

# 授業評価 2011

—平成 23 年度学生による授業評価報告書—

【2011 年度新規開設科目】

平成 24 年 3 月





# 授業評価 2011

—平成 23 年度学生による授業評価報告書—  
【2011 年度新規開設科目】

## I. 「学生による授業評価 2011」の概要----- 1

- I-1. 目的
- I-2. 構成と内容
- I-3. 方法と期間
- I-4. 時系列分析
- I-5. 回答者の特性
- I-6. 評価結果の提供と公表
  - I-6-1. 評価結果の提供
  - I-6-2. 評価結果の公表

## II. 評定尺度調査の分析結果----- 19

- II-1. 学部の分析結果
  - II-1-1. 項目平均から見た全体的傾向
  - II-1-2. 学習への取組姿勢
  - II-1-3. 学部の授業評価
  - II-1-4. 参考
- II-2. 大学院の分析結果
  - II-1-1. 項目平均から見た全体的傾向
  - II-1-2. 学習への取組姿勢
  - II-1-3. 大学院の授業評価
  - II-1-4. 参考

## III. 自由記述のまとめ----- 126

- III-1. 総括
- III-2. 学部
- III-3. 大学院

## 付録----- 180

平成 23 年度学生による授業評価集計結果の概要等について



# I. 「学生による授業評価2011」の概要

## I-1. 目的

本学では、学生の授業に関する理解の状況や満足感等を把握することによって、教育内容や教授方法及び学習支援システム等の改善に資することを目的とし、平成17年度より自己点検・評価の一環として学生による授業評価を導入している。第7回目となる今年度は、2011年度及び2010年度2学期に新規開設した科目を評価の対象とした。

以下、その量的分析結果及び自由記述の内容を報告する。

学生による授業評価は、個々の科目に対する学習者の視点からの具体的で詳細なフィードバックを得ることを企図して実施される調査である。その主な目的は、次の通りである。

- (1) **個別授業科目の改善支援**……個々の科目を受講者がどのように学習し、どう評価しているかを項目ごとに把握することにより、次の科目改訂等に際して改善すべき点の発見を容易にするような資料を提供する。
- (2) **カリキュラム全体の改善支援**……コースまたは領域、プログラム(群)における、より効果的なカリキュラム構成や水準のバランス等を検討する上での有効な資料を提供する。
- (3) **認証評価に関わる資料提供**……大学に対して社会的に強く求められている定期的な認証評価に際しての重要な資料を提供する。

しかし、一般の大学とは異なり、放送大学においては授業評価の結果をそうした目的にストレートに用いることが必ずしも容易ではない。そこには、次のようないくつかの放送大学に固有の条件と特殊事情があり、結果の利用には一定の留保が求められることになるからである。

第1に、放送大学では、収録された放送授業を4年間継続して放送する原則になっていることである。そのため、たとえ授業評価で改善点が明確に示唆されたとしても、即座にそれを改善する(つまり、評価の次年度に改訂版を収録する)ことが非常に難しいのである。

第2に、放送大学の主任講師は客員であることが多く、その場合、必ずしも科目の改訂を同一教員がするとは限らないことである。主任講師が交代すると、科目の内容や構成が変わってしまう場合があるため、前科目に対する評価は往々にして参考程度の意味しか持たないことになるのである。

第3に、放送大学は公開大学であり学部には入学試験がないこともあって、他の一般大学に比して学生集団は多様で流動的であり、そこに一定のまとまった特性を求めることは難しい。授業評価で得られた結果も他の大学よりはるかに分散が大きいことが容易に予想される。したがって、たとえ結果を得たとしても、どの層の学生をターゲットとして授業改善をしていったらよいのか、必ずしも明確ではないのである。事実、過去の数次にわたる授業調査で毎回見られることであるが、例えば、「放送授業と印刷教材はできるだけ同一の内容に」と「放送授業と印刷教材の内容が同じでは別の教材である意味がない」とは、常に同じくらい多く書かれる意見である。もちろん、そうした意見の平均や中間点を採用してもあまり意味がないことは言うまでもない。

そして、第4に、放送大学は教員の5年任期制を採っており、再任のためには5年ごとの内部審査の通過が必要とされることである。そのため、個々の教員の評価にストレートに結びつきがちな授業評価の実施に対しては、当初より慎重論も決して少なくなかった。したがって、上述した第3の特性を持つ授業評価に関しては、授業改善あるいはカリキュラム改善のためにのみ結果を用いる、という確たる合意が必要とされるのである。

## I-2. 構成と内容

今回の学生による授業評価調査は、大きく分けて3つの部分からなっている。

第1は、当該科目への取組姿勢、放送授業、印刷教材、単位認定試験等について4段階で評価する評定尺度質問である。その内容は、①当該科目にどれだけ熱心に取り組んだかを示す回答者自身の自己評価と、②授業の難易度・分量、放送授業、印刷教材、通信指導・単位認定試験および全体的に見た授業評価の2つに分かれる。

第2は、当該科目のよかった点、改善すべきだと感じた点、本学の教育システム全般への意見に関する質問であり、自由に記述してもらう形態を採った。

そして、第3は回答者の属性に関する質問である。

実際に使用した調査票については184、185頁を参照されたい。

## I-3. 方法と期間

評価の対象としたのは、平成23年度第1学期に本学で開講していた放送授業のうち、今年度開設した科目（開講1年目の科目）、学部54科目、大学院15科目、計69科目である（表1-1参照）。またこのような選定システムにすることで、開設後4年間継続して放送することとされている全科目が、開講期間中に必ず1回授業評価の対象とされることになる。

表 1-1 コース・プログラム別の評価対象科目数および有効回答数

【学部】

コース	科目数		有効回答	
	平成23年度(2011)		平成23年度(2011)	
	全開設	評価対象	人数	構成比
基礎科目	5	5	562	10%
共通科目:人文系	5	5	470	8%
共通科目:社会系	2	2	160	3%
共通科目:自然系	3	3	275	5%
共通科目:外国語	4	4	339	6%
生活と福祉	8	8	886	16%
心理と教育	9	9	860	15%
社会と産業	4	4	439	8%
人間と文化	5	5	642	11%
自然と環境	3	3	337	6%
総合科目	6	6	671	12%
全体	54	54	5,641	100%

【大学院】

プログラム	科目数		有効回答	
	平成23年度(2011)		平成23年度(2011)	
	全開設	評価対象	人数	構成比
生活健康科学	2	2	118	13%
人間発達科学	3	3	161	18%
臨床心理学	4	4	280	31%
社会経営科学	3	3	160	18%
文化情報学	2	2	111	12%
自然環境科学	1	1	73	8%
全体	15	15	903	100%

※構成比は、四捨五入しているため、各項目を合計しても100%にならない場合がある。

調査票の配布は、これら 69 科目の全受講登録者を母集団とし、学部科目では各 250 名（登録者がそれ未満の科目は全数）、大学院科目では各 200 名（同）をそれぞれ無作為抽出して得られた学部 13,031 名、大学院 2,016 名、計 15,047 名（いずれも延べ人数）に、回答すべき科目を予め指定した上で、郵送により行なった。

また、回収も郵送により行ない、調査期間は第 1 学期単位認定試験終了後の 8 月下旬から 9 月中旬までの 1 ヶ月とした。有効回答数は学部 5,641 票、大学院 903 票、計 6,544 票であった。無記名調査ながら、有効回答率は学部 43.3%、大学院 44.8%、全体で 43.5% と低めであった（表 1-2 参照）。回収率の低さの要因はさまざまに考えられるが、昨年度と同様に科目登録者数や調査日程の関係から単位認定試験未受験者に対しても調査票を配付していることが回収率の低さの大きな要因の一つと思われる。なお、昨年度の有効回答率（2010 年度新規開設科目 学部 39.5%、大学院 48.2%、全体 40.8%）と比較すると、学部については有効回答率が上り、大学院については下がっているが、全体では有効回答率は上がっている。今後も客観的な調査結果を得られるためにも回収率を高めていくために調査日程などの工夫が必要であろう。

表 1 - 2 調査対象者数および有効回答率

	23年度(2011年新規開設科目)			22年度(2010年新規開設科目)			21年度(2009年新規開設科目)		
	対象者数	有効 回答者数	有効 回答率	対象者数	有効 回答者数	有効 回答率	対象者数	有効 回答者数	有効 回答率
学部	13,031	5,641	43.3%	12,403	4,900	39.5%	10,882	3,836	35.3%
大学院	2,016	903	44.8%	2,217	1,069	48.2%	2,826	1,184	41.9%
計	15,047	6,544	43.5%	14,620	5,969	40.8%	13,708	5,020	36.6%

#### I - 4. 時系列分析

報告書の一部に第 5 回目（平成 21 年度）以降の調査との比較を掲載した。

本調査は原則として開講 1 年目の科目を対象とするため、調査対象科目は年度ごとに異なっているという事情がある。本来ならば、時系列分析は同一の科目同士あるいは同一科目から構成されるコース（プログラム）を比較対象としてこそ、その意義が発揮されるであろう。しかし、対象科目は異なるとはいえ、年度ごとに開設された放送授業の全体的な傾向及びその方向性を見る上では参考になると思われる。

## I-5. 回答者の特性

---

### (1) 回答者の属性分布と母集団との比較

回答者の属性分布は、次頁の表 1-3 に示したとおりである。母集団（全受講登録者）の分布と比較すると、学部は、性別では男性、年齢階層では 50 歳以上、学生種では全科履修生と科目履修生の比率が母集団と比べやや高くなっている。一方、大学院は、性別では男性、年齢階層では 60 歳以上、学生種では修士全科生の比率が高くなっている。それぞれの属性別分析をする場合には問題はないが、全体の結果等を見る場合には、このような属性の偏りも考慮する必要があるだろう。なお、ここで比率が高いからと言っても、それらの属性の回答率が高いことをただちに意味するものではないので注意していただきたい。たとえば、たまたま今回は男性の比率が多い科目が対象になったため、男性に偏った属性分布になっているということもありうるからである。

表 1 - 3 回答者の属性分布

## 【学部】

		23年度(2011年新規開設科目)			22年度(2010年新規開設科目)			21年度(2009年新規開設科目)		
		回答者	母集団 (全受講 登録者)	母集団と の差	回答者	母集団 (全受講 登録者)	母集団と の差	回答者	母集団 (全受講 登録者)	母集団と の差
性別	男性	44.5%	38.3%	6.1%	47.3%	38.7%	8.6%	47.6%	44.6%	3.0%
	女性	53.5%	61.7%	▲8.1%	50.1%	61.3%	▲11.2%	49.0%	55.4%	▲6.4%
年齢階層別	19歳以下	0.6%	0.7%	▲0.1%	0.4%	1.1%	▲0.7%	0.4%	1.5%	▲1.1%
	20～29歳	8.0%	12.3%	▲4.3%	8.4%	13.8%	▲5.4%	8.2%	20.6%	▲12.4%
	30～39歳	16.0%	23.3%	▲7.3%	17.6%	27.2%	▲9.6%	16.0%	21.2%	▲5.2%
	40～49歳	19.8%	24.7%	▲4.9%	21.9%	27.0%	▲5.1%	20.6%	22.3%	▲1.7%
	50～59歳	17.6%	17.3%	0.3%	18.4%	15.5%	2.9%	18.5%	16.3%	2.2%
	60～69歳	25.8%	15.5%	10.3%	22.5%	11.1%	11.4%	24.3%	13.4%	10.9%
	70歳以上	11.7%	6.2%	5.5%	10.2%	4.3%	5.9%	11.5%	4.9%	6.6%
学生種別	全科履修生	69.6%	69.7%	▲0.1%	63.8%	61.2%	2.6%	66.7%	80.8%	▲14.1%
	選科履修生	18.8%	21.9%	▲3.1%	21.8%	30.9%	▲9.1%	19.5%	16.7%	2.8%
	科目履修生	6.9%	8.4%	▲1.5%	9.7%	7.9%	1.8%	12.1%	2.5%	9.6%
人数(N)		5,641	-	-	4,900	-	-	3,836	-	-

※回答者については、無回答があるため、合計は100%にはならない。

## 【大学院】

		23年度(2011年新規開設科目)			22年度(2010年新規開設科目)			21年度(2009年新規開設科目)		
		回答者	母集団 (全受講 登録者)	母集団と の差	回答者	母集団 (全受講 登録者)	母集団と の差	回答者	母集団 (全受講 登録者)	母集団と の差
性別	男性	53.3%	55.3%	▲2.0%	60.1%	58.1%	2.0%	60.8%	59.5%	1.3%
	女性	39.4%	44.7%	▲5.3%	36.9%	41.9%	▲5.0%	35.4%	40.5%	▲5.1%
年齢階層別	20～29歳	4.3%	6.2%	▲1.9%	4.3%	5.4%	▲1.1%	3.0%	4.9%	▲1.9%
	30～39歳	13.8%	17.4%	▲3.5%	13.8%	17.3%	▲3.5%	13.8%	18.2%	▲4.4%
	40～49歳	23.3%	26.5%	▲3.2%	23.9%	27.8%	▲3.9%	25.2%	28.9%	▲3.7%
	50～59歳	22.8%	26.3%	▲3.4%	23.9%	26.2%	▲2.3%	26.9%	27.2%	▲0.3%
	60～69歳	20.8%	17.8%	3.0%	23.6%	17.5%	6.1%	22.1%	14.6%	7.5%
	70歳以上	9.1%	5.9%	3.2%	9.5%	5.8%	3.7%	8.4%	6.2%	2.2%
	学生種別	修士全科生	22.9%	18.3%	4.6%	27.9%	22.0%	5.9%	30.7%	21.1%
修士選科生		60.4%	72.6%	▲12.3%	59.1%	68.2%	▲9.1%	59.0%	71.4%	▲12.4%
修士科目生		8.2%	9.0%	▲0.8%	8.8%	9.8%	▲1.0%	8.9%	7.5%	1.4%
人数(N)		903	-	-	1,069	-	-	1,184	-	-

※回答者については、無回答があるため、合計は100%にはならない。

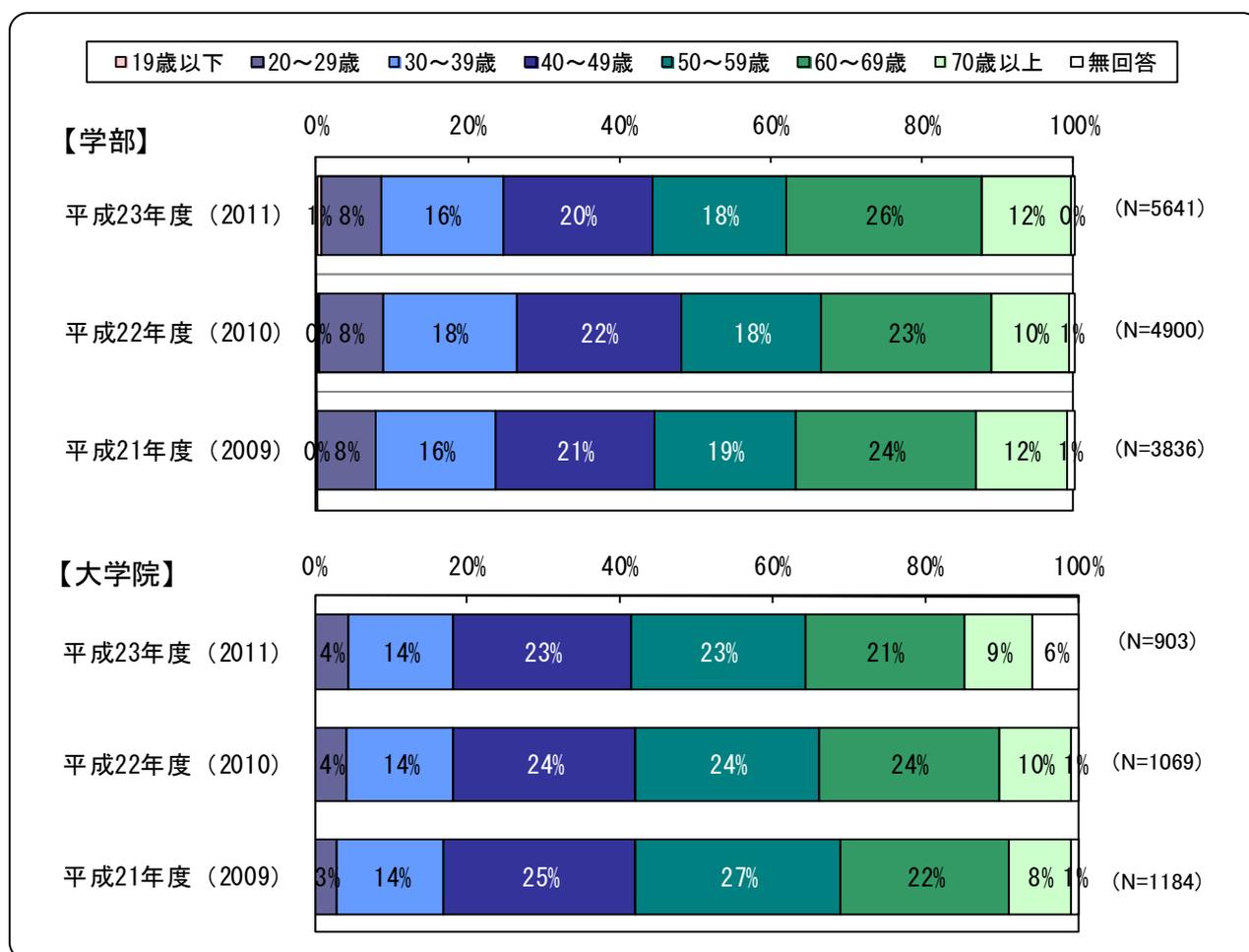
以下、今回の評価結果を分析する上で、回答者の特性からみて留意すべき点を明らかにするために、回答者の属性についてさらに見ていくことにする。

## (2) 年齢階層別回答者 (2011年新規開設科目)

年齢階層別に今年度(2011年新規開設科目)の回答者の分布を見ると(図1-1)、学部では30代~60代が中心であり、60歳代が最も多く26%、次いで40歳代が20%、50歳代が18%、30歳代が16%を占める。時系列で見ると40歳未満の割合が増加し、50歳以上がやや減少傾向にある。

大学院では、40歳代~60歳代の割合が多く、40歳代から50歳代がそれぞれ24%と最も多く、次いで60歳代が21%、30歳代14%、70歳以上10%となっている。また、これまでの調査と比べると、無回答が6%と増えており有効回答の割合が減っている。

図1-1 年齢階層別回答者

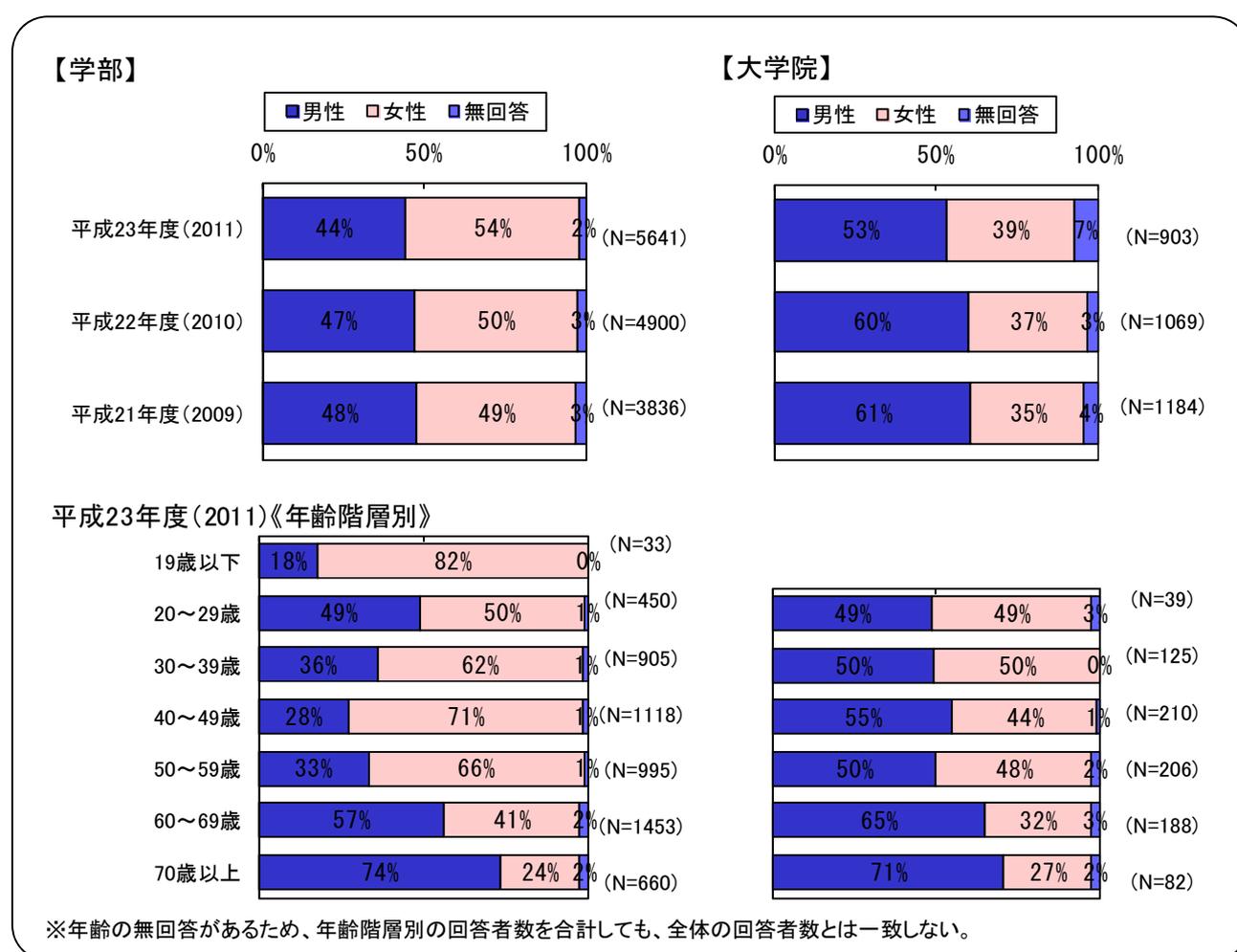


### (3) 性別回答者 (2011年新規開設科目)

回答者の性別 (図1-2) は、学部では「男性」44%、「女性」54%となっており、昨年までの調査に比べると「女性」の割合がやや増えている。また50歳代までは「女性」が多く、60歳以上では逆に「男性」が多くなっている。

大学院は、「男性」53%、「女性」39%と「男性」の比率が高い。大学院でも昨年までの調査と比べると「女性」の割合がやや増えている。大学院の場合は、20歳代～30歳代では「男性」と「女性」の割合は同じだが40歳代～70歳以上では「男性」の割合が多くなっている。

図1-2 性別回答者



### (4) 職業別回答者 (2011年新規開設科目)

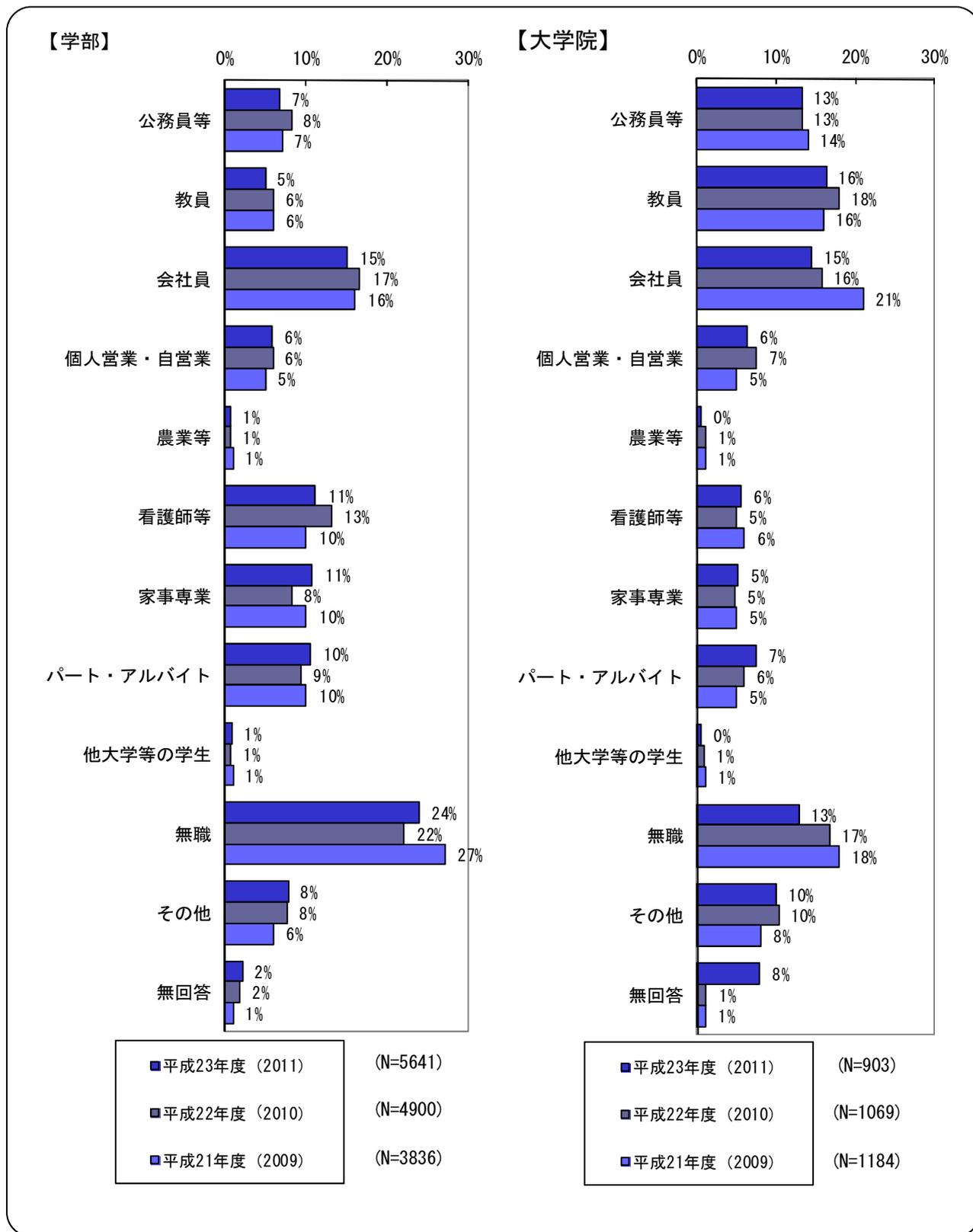
職業別に回答者の分布を見ると (図1-3)、学部では「無職」が24%と最も多く、次いで「会社員」15%、「看護師等」及び「家事専業」11%、「パート・アルバイト」10%となっており、有職者 (パート・アルバイト含む) は全体の6～7割程度を占めている。

時系列で見ると、昨年よりも「無職」の割合がやや増加している。

一方、大学院では、「無職」13%で、有職者で多かったのは「教員」が16%と最も多く、次いで「会社員」15%、「公務員等」13%となっており、有職者は7~8割程度を占める。

なお、ここでの年齢別、性別、職業別の回答者の割合は、調査対象年度の科目による相違も影響しているため、放送大学の全学生の構成や時系列変化とは必ずしも同じではないことに注意されたい。

図 1 - 3 職業別回答者

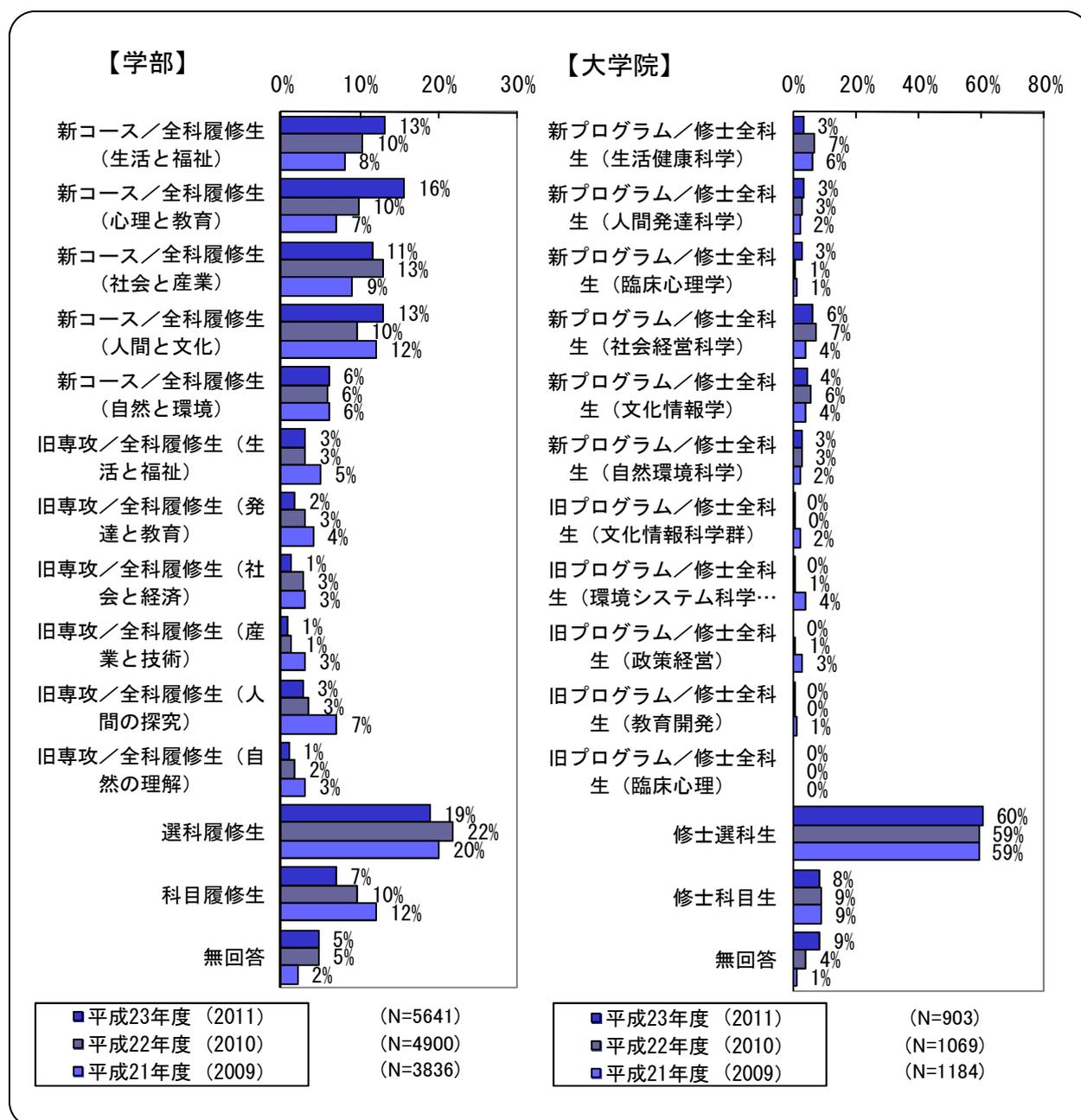


(5) 所属コース（プログラム）別回答者（2011年新規開設科目）

次に学生の所属コース（プログラム）別の分布を見ると（図1-4）、学部では全科履修生が70%を占め、そのうち新コース所属が59%、旧専攻所属が10%となっている。全科履修生の中では、新コース所属の「心理と教育」が16%とやや多くなっている。

大学院では修士選科生が60%を占めており、修士全科生が23%、修士科目生が8%となっている。修士全科生の所属プログラムはかなりばらついている。

図1-4 学生の所属コース（プログラム）別回答者



## I-6. 評価結果の提供と公表

### I-6-1. 評価結果の提供

本授業評価は、先にも掲げたように「個別授業科目の改善支援」「カリキュラム全体の改善支援」「認証評価に関わる資料提供」という三つの大きな目的のもとに企画され、実施された。そのことを勘案した授業評価小委員会（以下「小委員会」という。）での検討の結果、得られたデータは次のように資料提供されることとなった。

- (1) 当該科目を担当した主任講師への提供……担当科目の詳細な評価結果を主任講師に提供する。担当科目の評価結果には、担当科目と比較可能な全科目平均等及び自由記述部分が含まれる。
- (2) コース主任及びプログラム・コーディネーターへの提供……全てのコース・プログラムに対して、その関係する資料一式を提供する。
- (3) 教授会及び教育課程編成委員会等関連委員会への提供……大学全体のカリキュラム編成に関しての検討や意志決定に際しての資料とするため、教授会及び各委員会に提供する。

実際に主任講師等へ提供した個別科目に関する資料の内容は、13頁～18頁の「提供資料サンプル」に示した通りである。

### I-6-2. 評価結果の公表

さて、収集された授業評価の結果を授業改善の目的で用いるのはもちろんであるが、それに加えて、現在では大学の社会的責務として評価結果の公表が強く求められているところである。小委員会では、その問題に関しても詳細に検討した。その結果、以下のような合意に達し、それを基本的な方針とすることが決められた。

#### (1) 公表への基本姿勢

授業評価の結果については、基本的にできる限り広く社会に提示することが必要である。放送大学に課せられた社会的使命、教育体系全体における位置付け、そして納税者国民への説明責任等を勘案するならば、言うまでもなくそれが理の当然である。そこで、当面は以下に示す形態で公表していくこととする。

#### (2) 公表する内容

以下のデータに関して公表することとする。

- ① 調査の概要 : 授業評価の目的、方法、実施時期、調査対象者数、調査票等
- ② 回答者の概要 : 基本属性別に見た有効回答者数
- ③ 評点平均 : 全対象科目を総計した結果について、回答者の属性別、科目の分野別、メディア別等の各設問の評点平均値
- ④ 自由記述の概略 : 特徴的・代表的な記述

### (3) 公表の方法

(2)の内容について、放送大学ホームページ及び広報誌「On Air」紙上等で適宜公表することを基本とする。

# 提供資料サンプル【学部】

学部 平成23年度学生による授業評価の調査結果【2011年度新規開設科目】(単純集計)

コース・プログラム等 ○○○○

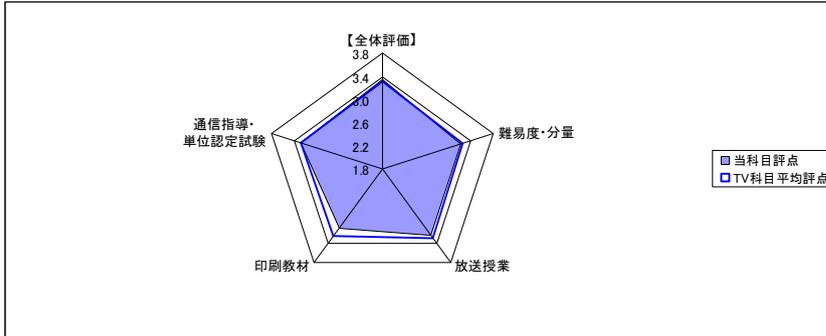
科目名(コード): ○○○○○○(TV) ( ○○○○ ) 教員氏名: ○○○○

(注) 平均評点は、「あてはまる:4点」「ややあてはまる:3点」「あまりあてはまらない:2点」「あてはまらない:1点」として算出。

## 1. 取組み姿勢

	設問内容	有効回答	回答割合				平均評点			【当科目評点と、TV科目平均評点との差】
			あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	当科目評点	全体平均評点	TV科目平均評点	
取組み姿勢	A-1 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ	90	42%	40%	14%	3%	3.21	3.26	3.30	-0.09
	A-2 放送授業を十分に視聴した	90	22%	46%	17%	16%	2.74	2.78	2.88	-0.13
	A-3 印刷教材を熱心に学習した	89	39%	47%	10%	3%	3.22	3.32	3.31	-0.09

## 2. 授業評価



	設問内容	有効回答	回答割合				平均評点			【当科目評点と、TV科目平均評点との差】
			あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	当科目評点	全体平均評点	TV科目平均評点	
難易度・分量	B-1 放送授業の難易度は適切だった	86	40%	48%	8%	5%	3.22	3.20	3.23	-0.01
	B-2 放送授業の内容は適切な分量であった	85	34%	55%	6%	5%	3.19	3.20	3.23	-0.04
	B-3 印刷教材の難易度は適切だった	89	35%	55%	9%	1%	3.24	3.24	3.24	-0.01
	B-4 印刷教材の内容は適切な分量であった	88	32%	58%	9%	1%	3.20	3.26	3.27	-0.06
放送授業	B-5 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった	86	47%	41%	8%	5%	3.29	3.20	3.27	0.02
	B-6 講師の熱意が十分に伝わった	85	61%	31%	5%	4%	3.49	3.34	3.39	0.10
	B-7 放送授業は教材としてよくできていると感じた	84	33%	52%	11%	4%	3.15	3.16	3.23	-0.08
	B-8 テレビの特性が十分に生かされていると感じた	85	25%	49%	21%	5%	2.94	3.14	3.22	-0.27
印刷教材	B-9 印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった	86	27%	56%	13%	5%	3.05	3.25	3.28	-0.23
	B-10 印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった	89	37%	48%	12%	2%	3.20	3.21	3.21	-0.01
	B-11 図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った	90	19%	56%	20%	6%	2.88	3.08	3.17	-0.29
	B-12 印刷教材は教材としてよくできていると感じた	90	31%	50%	17%	2%	3.10	3.25	3.26	-0.16
通信指導・単位認定試験	B-13 通信指導のコメントは、納得のいくものだった	88	45%	41%	11%	2%	3.30	3.30	3.29	0.01
	B-14 通信指導は学習内容の理解に役立った	88	42%	50%	6%	2%	3.32	3.35	3.35	-0.03
	B-15 単位認定試験の問題は科目内容の理解度を高めるのにふさわしい内容だった	84	37%	48%	12%	4%	3.18	3.17	3.17	0.00
全体評価	B-16 授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った	90	43%	41%	12%	3%	3.24	3.24	3.28	-0.03
	B-17 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった	90	53%	42%	2%	2%	3.47	3.32	3.36	0.11
	B-18 新しい知識が身につく視野が広がった	90	51%	40%	7%	2%	3.40	3.45	3.46	-0.06
	B-19 この科目の内容を全体としてよく理解できた	90	36%	54%	7%	3%	3.22	3.14	3.17	0.05
	B-20 この科目の内容には全体として満足している	89	48%	43%	7%	2%	3.37	3.24	3.28	0.09

## 3. 回答者の属性 (単位:人)

学生種別	全科履修生(新コース所属)					全科履修生(旧専攻所属)					全科履修生【小計】	選科履修生	科目履修生	無回答	計	
	生活と福祉	心理と教育	社会と産業	人間と文化	自然と環境	生活と福祉	発達と教育	社会と経済	産業と技術	人間の探求						自然の理解
	5	9	9	8	29	1	0	0	1	0	1	63	17	6	5	91
性別	男性	女性	無回答	計		19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	無回答	計		
	60	30	1	91		1	11	25	11	17	16	9	1	91		
職業	公務員等	教員	会社員	個人営業・自営業	農業等	看護師等	家事専業	パート・アルバイト	他大学の学生	無職	その他	無回答	計			
	11	2	26	6	1	13	5	7	0	15	5	0	91			
通信指導・単位認定試験	単位認定試験受検	通信指導未受検	無回答	計		単位認定のための学習方法	ほとんど放送教材の学習だけで臨んだ	ほとんど印刷教材の学習だけで臨んだ	放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ	無回答	計					
	79	8	4	91		1	26	58	6	91						

平成23年度学生による授業評価の調査結果【2011年度新規開設科目】（学生種別、通信指導提出状況・単位認定試験出席状況別クロス集計）【全体一覧】

学部	A-1 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ												A-2 放送授業を十分に視聴した												A-3 印刷教材を熱心に学習した											
	選択肢別の回答割合・回答数				肯定評価	平均	選択肢別の回答割合・回答数				肯定評価	平均	選択肢別の回答割合・回答数				肯定評価	平均	選択肢別の回答割合・回答数				肯定評価	平均												
	4	3	2	1	無回答		4	3	2	1	無回答		4	3	2	1	無回答		4	3	2	1	無回答													
学生種別	合計(全体)																																			
	5641				83%	3.26	5641				61%	2.78	5641				85%	3.32	5641				85%	3.32												
	739				83%	3.20	739				53%	2.57	739				88%	3.34	739				88%	3.34												
	880				82%	3.20	880				58%	2.70	880				87%	3.35	880				87%	3.35												
	648				83%	3.30	648				63%	2.82	648				85%	3.33	648				85%	3.33												
	709				90%	3.45	665				81%	3.28	715				87%	3.39	715				87%	3.39												
	339				82%	3.29	339				69%	2.94	339				80%	3.21	339				80%	3.21												
	174				81%	3.16	174				48%	2.53	174				83%	3.26	174				83%	3.26												
	96				76%	3.11	96				47%	2.46	96				81%	3.18	96				81%	3.18												
	70				84%	3.31	70				54%	2.89	70				83%	3.33	70				83%	3.33												
	43				79%	3.17	43				54%	2.62	43				91%	3.23	43				91%	3.23												
	154				79%	3.19	154				62%	2.83	154				82%	3.28	154				82%	3.28												
	50				86%	3.40	50				78%	3.14	50				84%	3.24	50				84%	3.24												
	3924				83%	3.26	3924				61%	2.78	3924				85%	3.32	3924				85%	3.32												
	1063				85%	3.32	1063				63%	2.85	1063				87%	3.34	1063				87%	3.34												
390				86%	3.29	390				59%	2.72	390				88%	3.38	390				88%	3.38													
4889				86%	3.32	4889				63%	2.83	4889				88%	3.38	4889				88%	3.38													
420				71%	2.94	420				54%	2.60	420				74%	3.00	420				74%	3.00													
181				45%	2.46	181				32%	2.17	181				49%	2.50	181				49%	2.50													

(注) 1.「選択肢別の回答割合」は、少数点以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。  
 2.「肯定評価」は、「調査票の選択肢「あてはまる」の合計である。  
 3.「平均」としては、選択肢「あてはまる」の平均値として算出した。

Ⅱ. 次の点について、ご自由にお書きください。

- (1) この科目を受講してよかったと思う点をお書きください。

日常生活がいかに社会と関わりをもっているか、経済や政治や法律など等、広く深く考える手がかりが得られ、有意義な講義だった。

- (2) この科目を受講して改善すべきだと感じた点をお書きください。

説明が哲学的で平易な言葉ではなかったのでやや難解であったので、初学者でも理解できるように注釈など工夫が必要に思う。引っ掛け問題の様な通信指導問題や単位認定試験問題は何を意図しているか分からず、本質的な理解を試しているとは思えず、検討の余地あり。

- (3) この科目に限らず、本学の教育内容や教育方法等についてご意見やご感想があれば、どんなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

私は卒業するのに十年かかりました。病気、入院でも先生方のご指導で卒業することが出来ました。卒業論文のご指導、今も感謝しております。先生は年賀状を毎年下さって励まして下さいました。本当に大学に感謝しております。

Ⅲ. この科目の通信指導と単位認定試験についてお答えください。(該当する番号に○を付けてください。)

1. 通信指導を提出し、単位認定試験を受験した。
2. 通信指導を提出したが、単位認定試験は受験しなかった。
3. 通信指導を提出しなかった。

Ⅳ. あなたご自身についてお答えください。(該当する番号にそれぞれ○を付けてください。)

(1) 学生種別	[全科履修生 新コース所属の方] 1. 生活と福祉 2. 心理と教育 3. 社会と産業 4. 人間と文化 5. 自然と環境 [全科履修生 旧専攻所属の方] 6. 生活と福祉 7. 発達と教育 8. 社会と経済 9. 産業と技術 10. 人間の探究 11. 自然の理解 [選科履修生・科目履修生] 12. 選科履修生 13. 科目履修生
(2) 性別	1. 男性 2. 女性
(3) 年齢	1. 19歳以下 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上
(4) 職業	1. 公務員等 2. 教員 3. 会社員 4. 個人営業・自営業 5. 農業等 6. 看護師等 7. 家事専業 8. パート・アルバイト 9. 他大学等の学生 10. 無職 11. その他 ( )

どうもありがとうございました。

# 提供資料サンプル【大学院】

大学院

平成23年度学生による授業評価の調査結果【2011年度新規開設科目】(単純集計)

コース・プログラム等

〇〇〇〇

科目名(ロード):

〇〇〇〇〇〇

( 〇〇〇〇 )

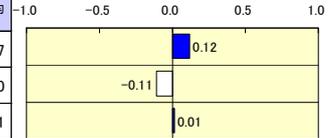
教員氏名: 〇〇〇〇

(注) 平均評点は、「あてはまる:4点」「ややあてはまる:3点」「あまりあてはまらない:2点」「あてはまらない:1点」として算出。

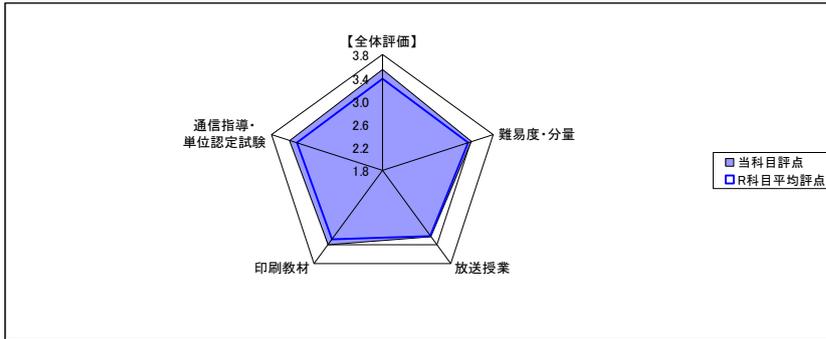
## 1. 取組み姿勢

	設問内容	有効回答	回答割合				平均評点		
			あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	当科目評点	全体平均評点	R科目平均評点
取組み姿勢	A-1 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ	49	51%	47%	2%	0%	3.49	3.36	3.37
	A-2 放送授業を十分に視聴した	49	29%	35%	14%	22%	2.69	2.84	2.80
	A-3 印刷教材を熱心に学習した	49	51%	43%	4%	2%	3.43	3.38	3.41

【当科目評点と、R科目平均評点との差】

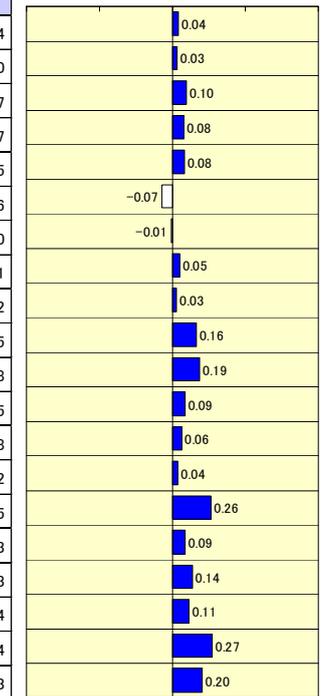


## 2. 授業評価



【当科目評点と、R科目平均評点との差】

	設問内容	有効回答	回答割合				平均評点		
			あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	当科目評点	全体平均評点	R科目平均評点
難易度・分量	B-1 放送授業の難易度は適切だった	45	51%	38%	9%	2%	3.38	3.35	3.34
	B-2 放送授業の内容は適切な分量であった	45	47%	42%	9%	2%	3.33	3.32	3.30
	B-3 印刷教材の難易度は適切だった	49	49%	49%	2%	0%	3.47	3.37	3.37
	B-4 印刷教材の内容は適切な分量であった	49	53%	39%	8%	0%	3.45	3.35	3.37
放送授業	B-5 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった	52	56%	31%	4%	10%	3.33	3.28	3.25
	B-6 講師の熱意が十分に伝わった	49	55%	29%	6%	10%	3.29	3.40	3.36
	B-7 放送授業は教材としてよくできていると感じた	48	50%	31%	6%	13%	3.19	3.26	3.20
	B-8 映像がなくても十分理解できる内容だと感じた	49	35%	47%	8%	10%	3.06	3.13	3.01
印刷教材	B-9 印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった	52	52%	38%	2%	8%	3.35	3.31	3.32
	B-10 印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった	53	57%	40%	2%	2%	3.51	3.33	3.35
	B-11 図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った	57	42%	44%	12%	2%	3.26	3.15	3.08
	B-12 印刷教材は教材としてよくできていると感じた	53	47%	51%	0%	2%	3.43	3.34	3.35
通信指導・単位認定	B-13 通信指導のコメントは、納得のいくものだった	52	54%	38%	6%	2%	3.44	3.33	3.38
	B-14 通信指導は学習内容の理解に役立った	53	55%	38%	6%	2%	3.45	3.37	3.42
	B-15 単位認定試験の問題は科目内容の理解度ををはかるのにふさわしい内容だった	55	62%	31%	4%	4%	3.51	3.21	3.25
全体評価	B-16 授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った	55	44%	55%	2%	0%	3.42	3.32	3.33
	B-17 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった	49	57%	43%	0%	0%	3.57	3.44	3.43
	B-18 新しい知識が身につく視野が広がった	49	65%	35%	0%	0%	3.65	3.55	3.54
	B-19 この科目の内容を全体としてよく理解できた	49	53%	45%	2%	0%	3.51	3.23	3.24
	B-20 この科目の内容には全体として満足している	49	57%	39%	4%	0%	3.53	3.33	3.33



## 3. 回答者の属性 (単位:人)

学生種別	修士全科生(新プログラム所属)										修士全科生(旧プログラム所属)					計
	生活健康科学	人間発達科学	臨床心理学	社会経営科学	文化情報科学	自然環境科学	文化情報科学群	環境システム科学群	政策経営	教育開発	臨床心理	修士全科生【小計】	修士選科生	修士科目生	無回答	
	8	0	0	3	1	1	0	0	0	0	13	27	2	17	59	
性別	男性	21	23	15												
	女性															
年齢	19歳以下	0	0	5												
	20~29歳															
職業	公務員等	11	4	9	6	0	4	1	0	0	5	2	17	59		
	教員															
通信指導・単位認定試験	単位認定試験 受験	41	3	0	15	59										
	単位認定試験 未受験															
学習方法	ほとんど放送教材の学習だけで臨んだ	3														
	ほとんど印刷教材の学習だけで臨んだ															
学習方法	放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ	19														
	無回答															
計																

平成23年度学生による授業評価の調査結果【2011年度新規開設科目】（学生種別、通信指導提出状況・単位認定試験出席状況別クロス集計）【全体一覧】

大学院	A-1 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ										A-2 放送授業を十分に視聴した										A-3 印刷教材を熱心に学習した									
	回数		選択肢別		肯定		平均		回数		選択肢別		肯定		平均		回数		選択肢別		肯定		平均							
	4	3	2	1	無回答	評価	評価	回数	4	3	2	1	無回答	評価	評価	回数	4	3	2	1	無回答	評価	評価							
合計(全体)	903	47%	36%	9%	2%	5%	84%	3.36	903	29%	32%	22%	11%	6%	62%	2.84	903	48%	38%	8%	2%	5%	85%	3.38						
生活健康科学	30	60%	37%	3%	0%	0%	97%	3.57	30	23%	30%	20%	27%	0%	53%	2.50	30	77%	17%	7%	0%	0%	83%	3.70						
人間発達科学	31	65%	26%	7%	0%	3%	90%	3.60	31	29%	42%	16%	10%	3%	71%	2.93	31	74%	13%	10%	0%	3%	87%	3.67						
臨床心理学	24	50%	46%	4%	0%	0%	96%	3.46	24	25%	54%	21%	0%	0%	79%	3.04	24	46%	46%	8%	0%	0%	92%	3.38						
社会経営科学	57	63%	28%	9%	0%	0%	91%	3.54	53	38%	45%	17%	0%	0%	83%	3.21	57	56%	35%	9%	0%	0%	91%	3.47						
文化情報科学	38	53%	37%	3%	8%	0%	90%	3.34	38	34%	34%	11%	21%	0%	88%	2.82	38	58%	26%	8%	8%	0%	84%	3.34						
自然環境科学	24	38%	54%	4%	0%	4%	92%	3.35	24	21%	50%	21%	4%	4%	71%	2.91	24	25%	50%	17%	4%	4%	75%	3.00						
文化情報科学	1	0%	100%	0%	0%	0%	100%	3.00	1	0%	0%	100%	0%	0%	0%	2.00	1	0%	100%	0%	0%	0%	100%	3.00						
環境システム科学群	1	100%	0%	0%	0%	0%	100%	4.00	1	0%	100%	0%	0%	0%	100%	3.00	1	0%	100%	0%	0%	0%	100%	3.00						
政策経営	0	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0.00	0	0%	0%	0%	0%	0%	0.00	0	0	0%	0%	0%	0%	0%	0.00							
教育開発	1	0%	0%	100%	0%	0%	0%	2.00	1	0%	0%	100%	0%	0%	0%	2.00	1	0%	0%	100%	0%	0%	0%	2.00						
臨床心理	0	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0.00	0	0%	0%	0%	0%	0%	0.00	0	0	0%	0%	0%	0%	0%	0.00							
修士全科目【小計】	207	56%	36%	6%	1%	1%	92%	3.48	207	29%	41%	17%	12%	1%	70%	2.88	207	57%	31%	10%	2%	1%	87%	3.43						
修士選科目	545	47%	39%	10%	2%	2%	87%	3.35	545	31%	33%	23%	10%	2%	65%	2.87	545	46%	43%	8%	2%	1%	89%	3.35						
修士科目生	74	45%	30%	20%	3%	3%	74%	3.19	74	26%	19%	31%	18%	7%	45%	2.57	74	57%	31%	11%	0%	1%	88%	3.47						
単位試験認定試験・通信指導未提出	750	52%	38%	8%	1%	1%	90%	3.41	750	31%	35%	22%	11%	1%	66%	2.86	750	52%	38%	8%	2%	1%	90%	3.42						
受検	387	287	61	10	5				22	260	163	85	10				288	56	32	13	0	4	84	3.20						
未受検	56	29%	41%	25%	0%	5%	70%	3.04	56	27%	27%	36%	5%	5%	54%	2.79	56	32%	52%	13%	0%	4%	84%	3.20						
通信指導未提出	27	19%	26%	30%	15%	11%	44%	2.54	27	15%	26%	26%	33%	0%	41%	2.22	27	19%	37%	26%	15%	4%	56%	2.62						

(注) 1. 「選択肢別の回答割合」は、少数点以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。  
 2. 「肯定評価」は、調査票の選択肢「あてはまる」と「ややあてはまる」の合計である。  
 3. 評価については、選択肢「あてはまる」:4点、「ややあてはまる」:3点、「あまりあてはまらない」:2点、「あてはまらない」:1点として算出した。

II. 次の点について、ご自由にお書きください。

(1) この科目を受講してよかったと思う点をお書きください。

1つ1つを深く考えることなく生活していることが多い。今回の受講で、例えば1つの生活用製品について、深く考え、理解する過程があった。生活する中で本来なら、きちんと向い合うことで、生活の方法を理解し、生活することができる。生活スタイルの形成に役立った。

(2) この科目を受講して改善すべきだと感じた点をお書きください。

それぞれの研究の立場からの講義であり、1つの科目として行う事は興味深かったが、全体としての統一した目的がいま一歩見出せなかった。全てではないが、関連科目の寄せ集めの感も否定できない。主題に関する双方のアプローチの違いの意味と課題をより深く考察できる為の工夫が必要と感じた。

(3) この科目に限らず、本学の教育内容や教育方法等についてご意見やご感想があれば、どんなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

TVでの学習のインターネット配信が、少しずつ進んでいる点は、とてもありがたい。大学での自習室などのサポートも万全で、意欲を持てば、学習できる場を十分つくってくれていると思っている。

III. この科目の通信指導と単位認定試験についてお答えください。(該当する番号に○を付けてください。)

1. 通信指導を提出し、単位認定試験を受験した。
2. 通信指導を提出したが、単位認定試験は受験しなかった。
3. 通信指導を提出しなかった。

IV. あなたご自身についてお答えください。(該当する番号にそれぞれ○を付けてください。)

(1) 学生種別	[修士全科生 新プログラム所属の方] 1. 生活健康科学 2. 人間発達科学 3. 臨床心理学 4. 社会経営科学 5. 文化情報学 6. 自然環境科学 [修士全科生 旧プログラム所属の方] 7. 文化情報科学群 8. 環境システム科学群 9. 政策経営 10. 教育開発 11. 臨床心理 [修士選科生・修士科目生] 12. 修士選科生 13. 修士科目生
(2) 性別	1. 男性 2. 女性
(3) 年齢	1. 19歳以下 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上
(4) 職業	1. 公務員等 2. 教員 3. 会社員 4. 個人営業・自営業 5. 農業等 6. 看護師等 7. 家事専業 8. パート・アルバイト 9. 他大学等の学生 10. 無職 11. その他 ( )

どうもありがとうございました。

## Ⅱ. 評定尺度調査の分析結果

### 【評定尺度調査の分析にあたって】

今回用いた評定尺度は、「あてはまる」「ややあてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の4段階評価である。本報告書においては、データの理解のしやすさや分析のしやすさを考慮し、便宜的に4段階のカテゴリーに4～1の点数を振り、その平均値を算出することによって、データの代表値とした。ただし評定尺度の各カテゴリーに振られた「数字」を「数値」として加減乗除の演算をすることは、厳密に言えば統計処理として適切でない。3が2よりもあてはまる程度が大きいことは言えても、4と3の間と3と2の間が等距離(つまり1の間隔)だという保証はどこにもないからである。しかし4つのカテゴリーごとの相対度数(パーセント)を見て、そこから何らかの傾向を把握することは必ずしも容易ではないため、平均値を回答の傾向を推察するための目安の1つとして用いていくことにしたい。

また、ここでの平均値は何らかの単位を持つものではないので、データ同士の相対比較でしかその傾向をつかみにくいという性格を持っている。仮にある項目の平均値が、他の項目より低かったとしても、大部分の回答者がその項目に対して肯定的な評価をしていれば、その項目の評価は低いと簡単に断言できるものではないからである。つまり絶対的な評価が把握しにくいと言える。そこで、「あてはまる」もしくは「ややあてはまる」と回答した対象者の割合を同時に提示した。これによって、その評価項目に対して肯定的な評価をしている学生がどれくらいの割合で存在するかを推測する目安となろう。

さらに回答者の属性ごとの回答者数を提示しておく。本来ならば、グラフ等のデータごとに回答者数を示すべきであるが、データの構造上、全てのデータに回答者数を掲載すると非常に煩雑になるため、ここに一括して掲載することにした(次頁表2-1)。以下、本章においては、常に次頁の回答者数を念頭においてデータを見る必要がある。特に回答者数の少ない層は誤差も大きく出る可能性があるため、注意が必要である。たとえば、学部の職業別「農業等」、大学院の年齢階層別「20～29歳」等の場合である。なお、学部の年齢階層別の「19歳以下」および大学院の職業別の「農業等」「他大学の学生」は、極端に回答者数が少ないため、本報告書の分析からはずした。

表 2 - 1 回答者数一覧

表2-1 回答者数一覧

【学部】

全体		(単位:人)	
メディア		年齢階層	
テレビ科目(TV)	3,471	19歳以下	33
ラジオ科目(R)	2,170	20～29歳	450
職業		30～39歳	905
公務員等	378	40～49歳	1,118
教員	277	50～59歳	995
会社員	846	60～69歳	1,453
個人営業・自営業	329	70歳以上	660
農業等	38	コース	
看護師等	627	基礎科目	562
家事専業	605	共通科目:人文系	470
パート・アルバイト	592	共通科目:社会系	160
他大学等の学生	48	共通科目:自然系	275
無職	1,343	共通科目:外国語	339
その他	438	生活と福祉	886
		心理と教育	860
		社会と産業	439
		人間と文化	642
		自然と環境	337
		総合科目	671

【大学院】

全体		(単位:人)	
メディア		年齢階層	
テレビ科目(TV)	290	19歳以下	0
ラジオ科目(R)	613	20～29歳	39
職業		30～39歳	125
公務員等	119	40～49歳	210
教員	147	50～59歳	206
会社員	131	60～69歳	188
個人営業・自営業	57	70歳以上	82
農業等	4	プログラム	
看護師等	50	生活健康科学	118
家事専業	47	人間発達科学	161
パート・アルバイト	67	臨床心理学	280
他大学等の学生	4	社会経営科学	160
無職	116	文化情報学	111
その他	90	自然環境科学	73

※職業及び年齢には無回答があるため、職業及び年齢階層の回答者数をそれぞれ合計しても、全体の回答者数とは一致しない。

## Ⅱ－1. 学部の分析結果

### Ⅱ－1－1. 項目平均から見た全体的傾向

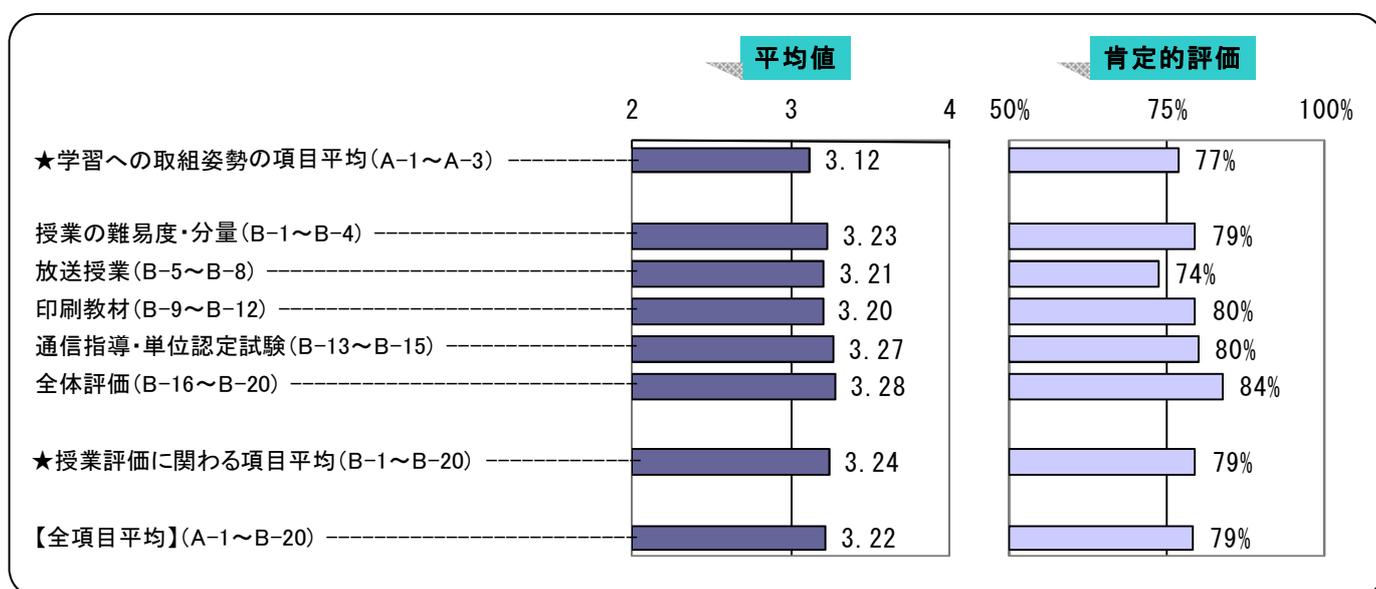
学部の回答者全体について、評価項目の内容ごとにその平均を算出したのが図2－1である。まずこれによって評価の全体的傾向を把握しておくこととする。

今回の調査における項目平均は、いずれもまずまずの高さの評価と言える。

『学習への取組姿勢の項目平均』は平均値 3.12、肯定的評価（「あてはまる」＋「ややあてはまる」）77%、同様に『授業評価に関わる項目平均』も平均値 3.24、肯定的評価 79%とまずまずの高い値を示している。比較的熱心に学習に取り組んだと同時に、授業に対する評価も比較的高いということが言える。

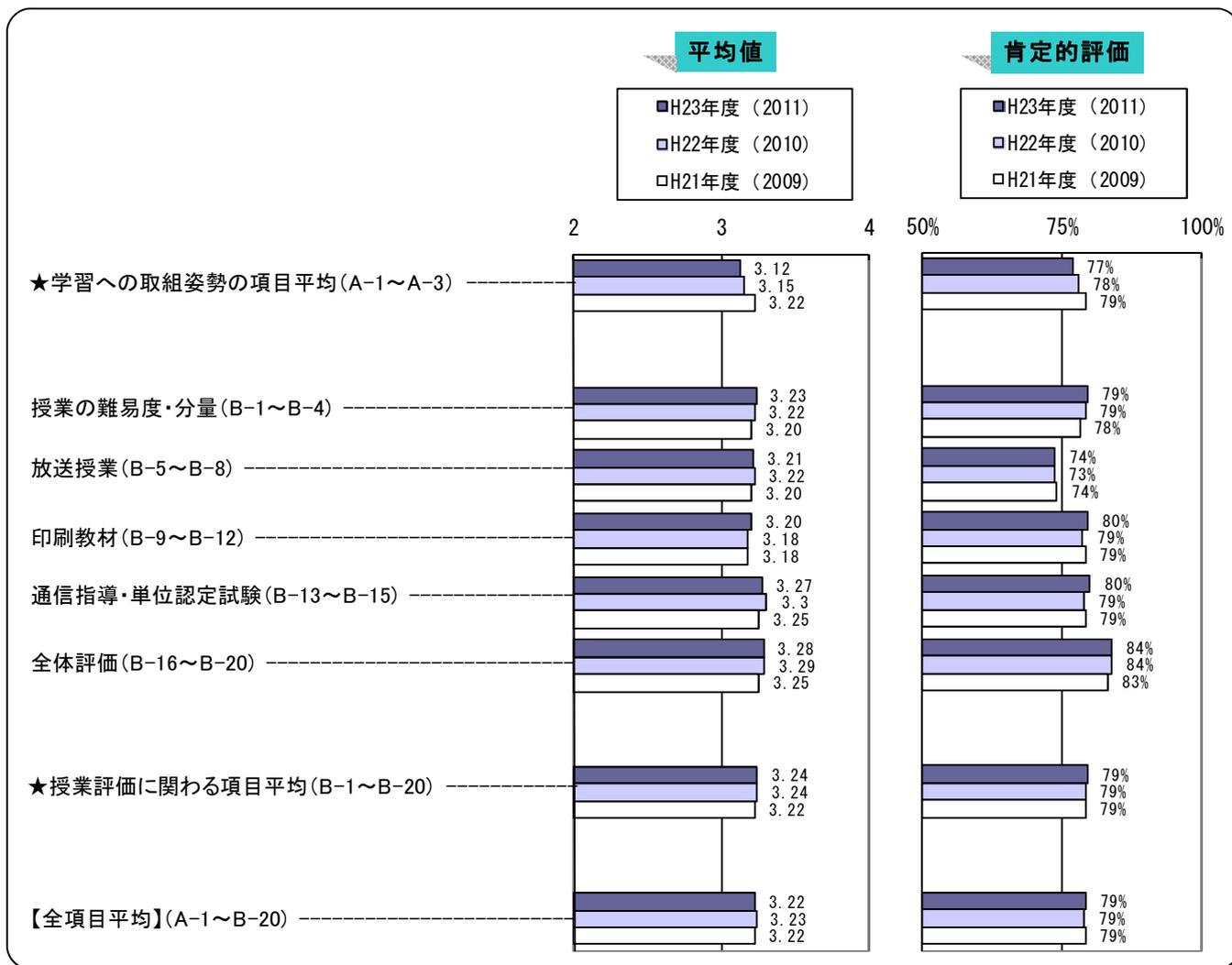
『授業評価に関わる項目平均』をさらに内容ごとにみると、『全体評価』は肯定的評価をしている人が 84%と高い。『放送授業』は肯定的評価をしている人が、他の項目平均よりやや少ない 74%となっている。

図2－1 【学部】項目平均による全体的傾向



評価項目平均を科目の開設年度で比較してみると（図2-2）、2011年度新規開設科目は、2010年度新規開設科目に比べ、『印刷教材』の値が上がり、『学習への取組姿勢の項目平均』と『通信指導・単位認定試験』が下がっている。他は2010年とほぼ同じ値となっている。

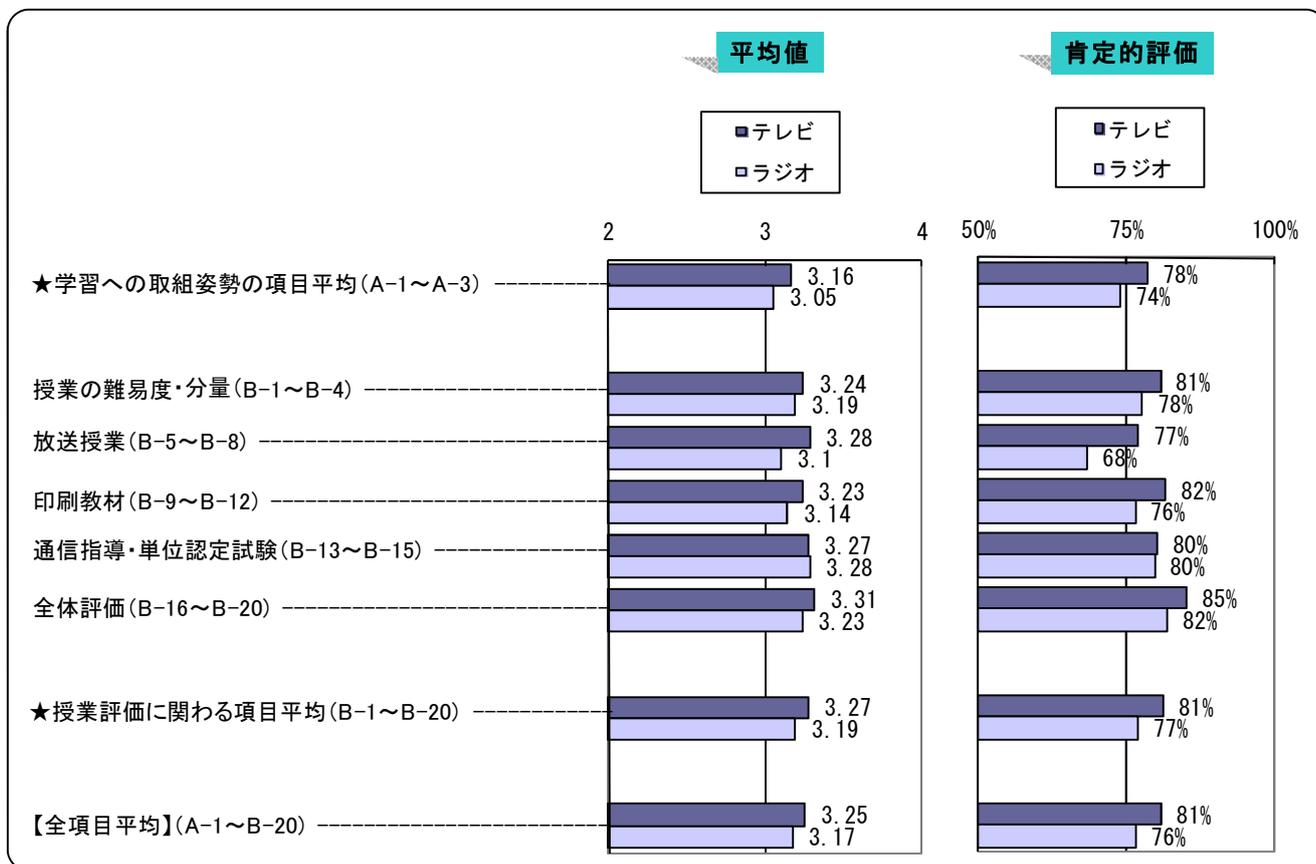
図2-2 【学部】項目平均による全体的傾向（開設年度比較）



メディア別に 2011 年度新規開設科目の評価項目の平均を見ると（図 2-3）、『通信指導・単位認定試験』以外は、テレビ科目がラジオ科目を上回っている。

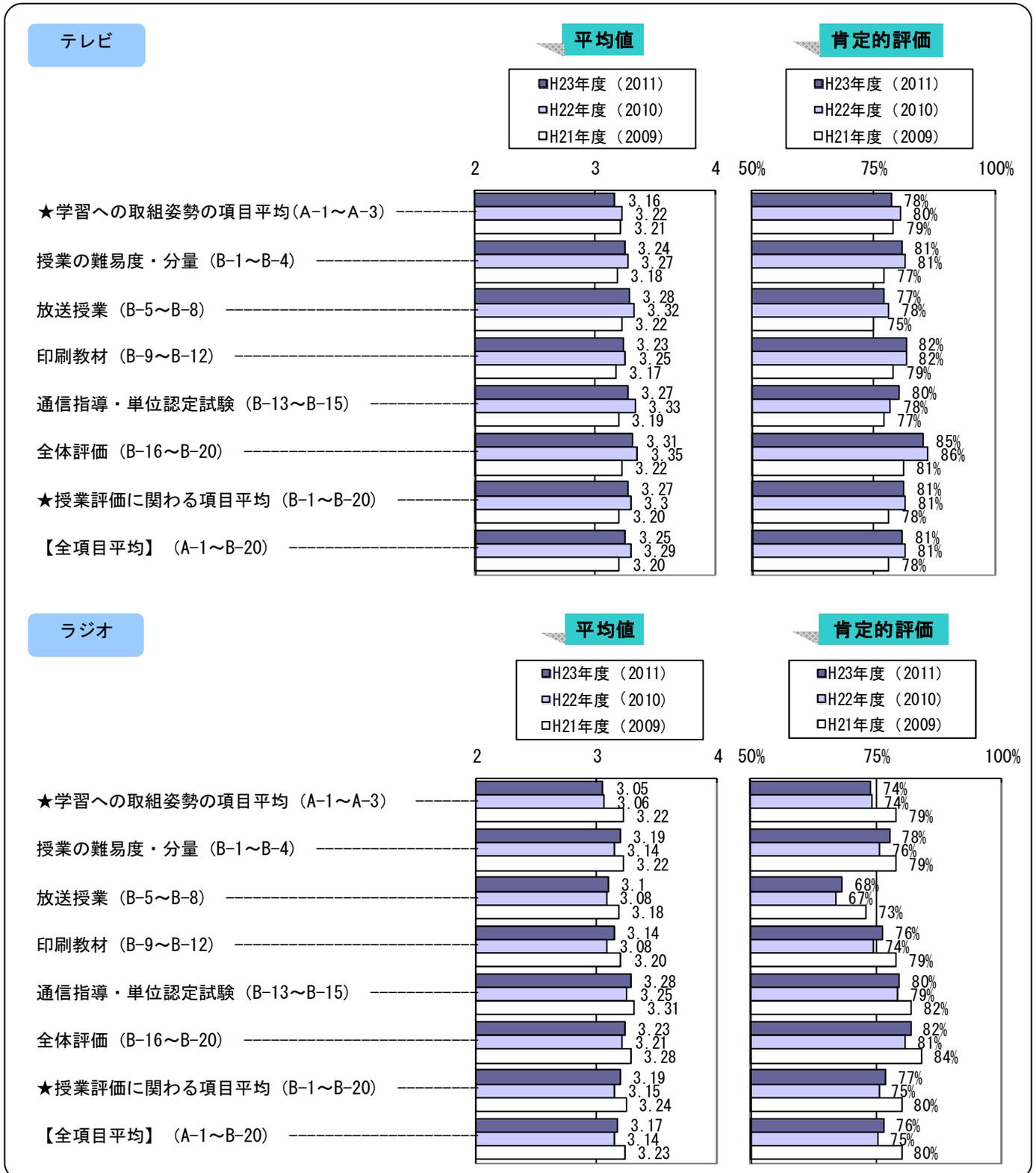
肯定的評価について、はいずれの内容でも、テレビ科目がラジオ科目を上回っている。

図 2-3 【学部】項目平均によるメディア別全体的傾向



次にメディア別の項目平均を科目の開設年度で比較してみると（図2-4）、テレビ科目は、いずれの項目平均でも2010年度より低い値となっている。このことからテレビ科目については改善の効果が現れていないのに対し、ラジオ科目は、『学習への取組姿勢の項目平均』以外は、いずれの項目平均でも2011年度の方が高い値となっている。このことから両年度間の改善の効果は、主にラジオ科目の改善の効果が大きいことが分かる。

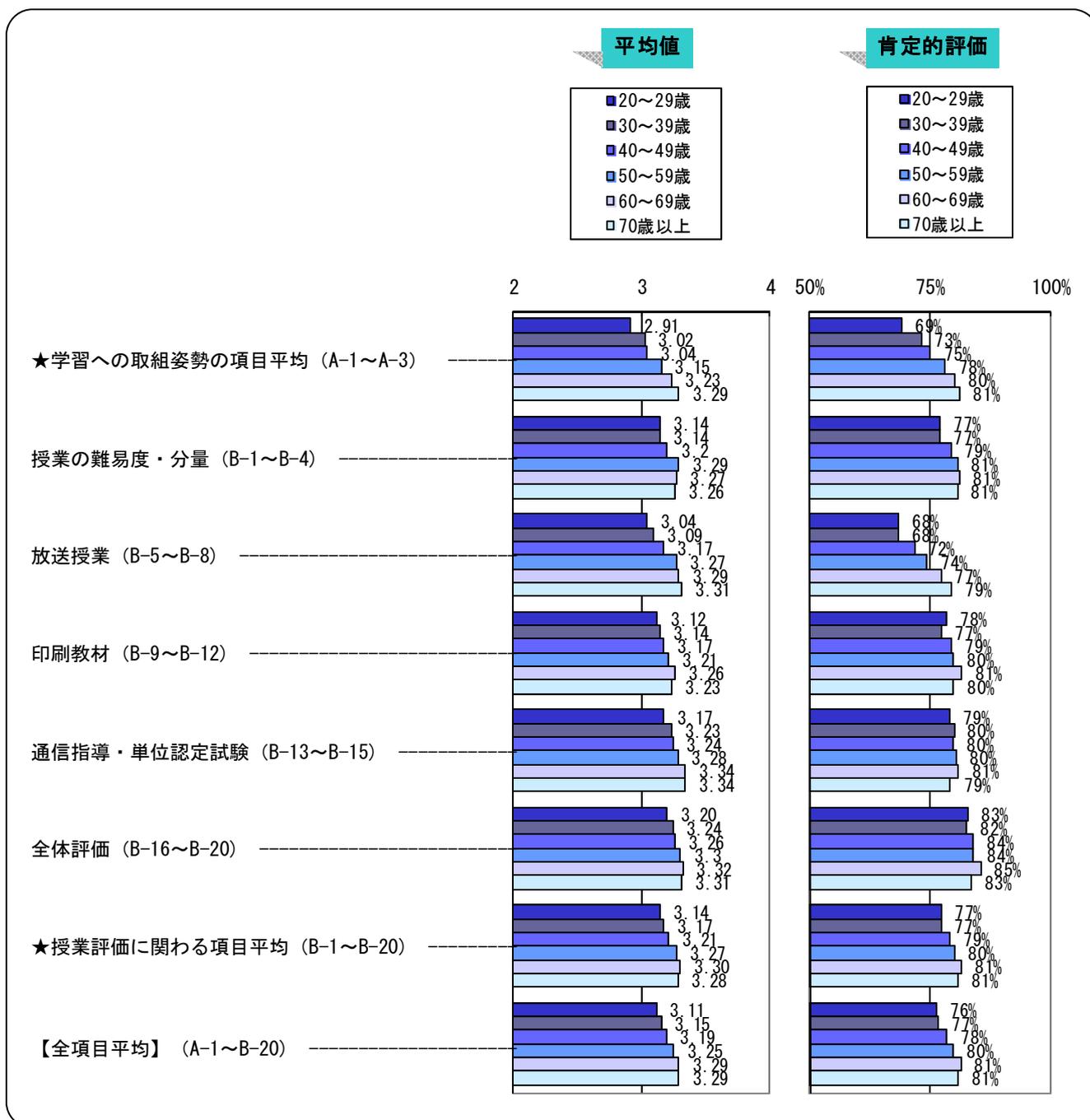
図2-4 【学部】項目平均によるメディア別全体的傾向（開設年度比較）



回答者の年齢階層別に 2011 年度新規開設科目の項目平均を見ると（図 2-5）、いずれの項目平均も年配層ほど評価が高くなる傾向にある。なお、取組姿勢では、平均値、肯定的評価とも年配層ほど高い評価となっている。

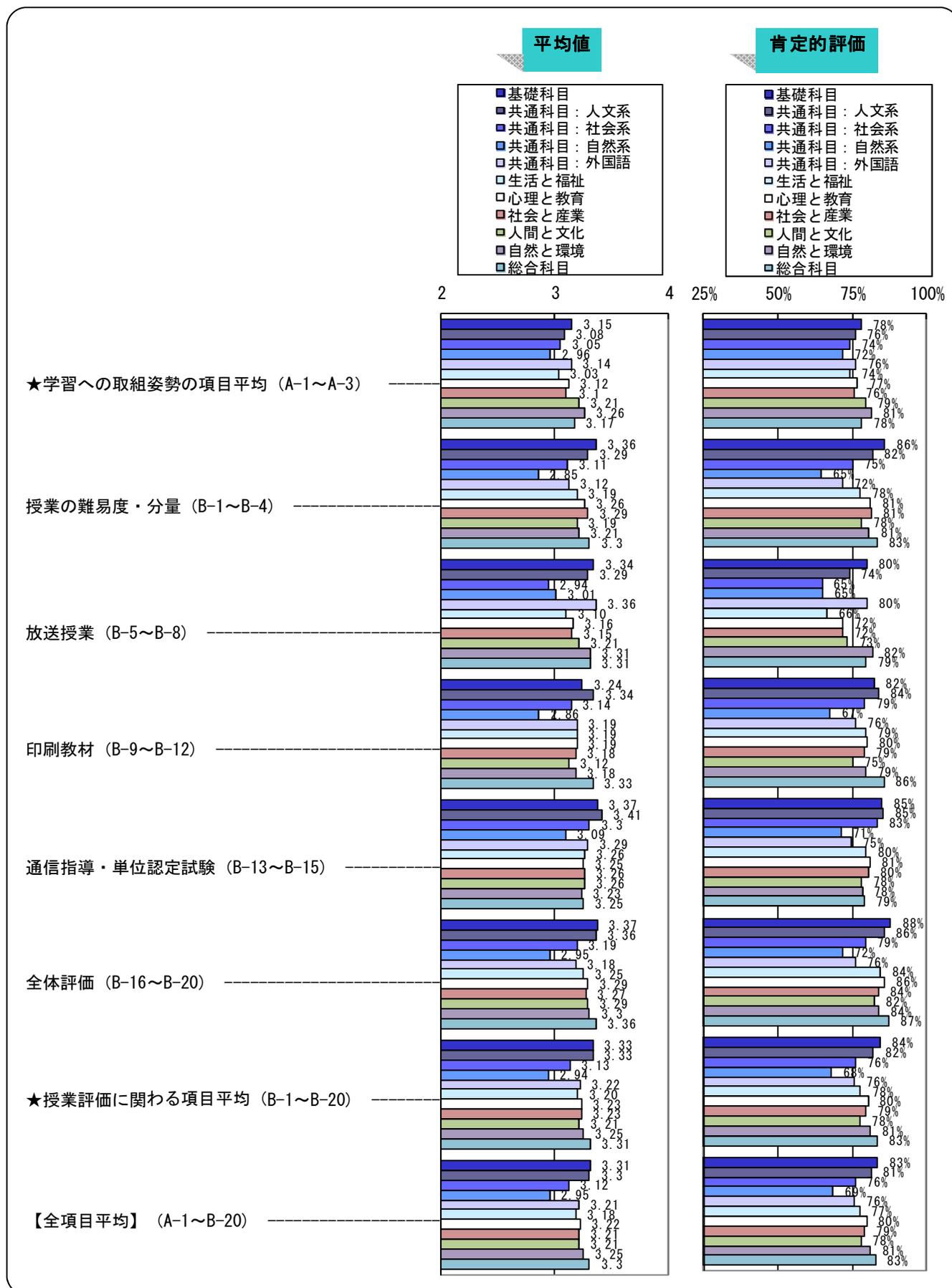
『授業評価に関わる項目平均』では、肯定的評価は年配層ほど評価が高いが、平均値では年齢階層の差は少ない（これは評価がある程度高く、多くの人が「あてはまる」もしくは「ややあてはまる」と回答しているが、「あてはまる」の割合で年齢階層別の差が出ているためと思われる）。

図 2-5 【学部】 項目平均による年齢階層別全体的傾向



科目の所属コース別に項目平均を見ると（次頁図2-6）、『学習への取組姿勢の項目平均』では「自然と環境」「人間と文化」「総合科目」の評価がやや高く、「共通科目：自然系」の評価がやや低い。一方、『授業評価に関わる項目平均』では、「基礎科目」「共通科目：人文系」「総合科目」の評価がやや高く、「共通科目：自然系」の評価がやや低い。また、全項目において「共通科目：自然系」と「共通科目：社会系」の評価が低く、改善が求められる。

図 2 - 6 【学部】 項目平均による所属コース別全体的傾向

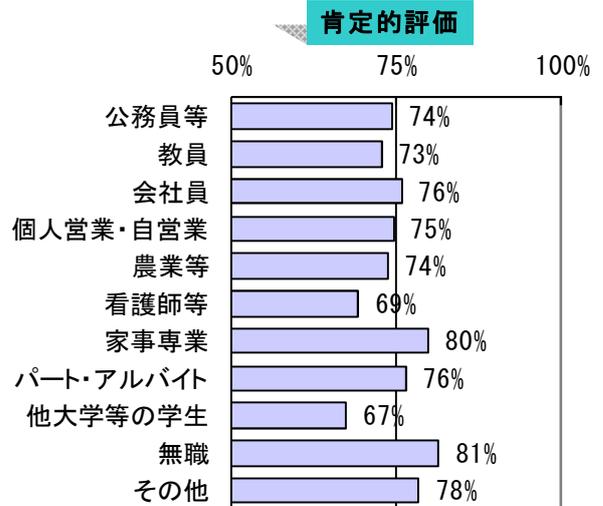
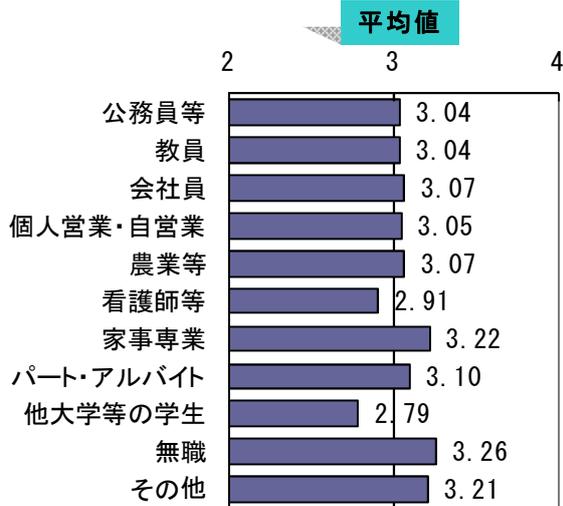


回答者の職業別に見ると（次頁図 2 - 7）、『学習への取組姿勢の項目平均』は、「無職」「家事専業」「その他」「パート・アルバイト」で高い値となっているが、逆に「他大学等の学生」は低い値となっている。

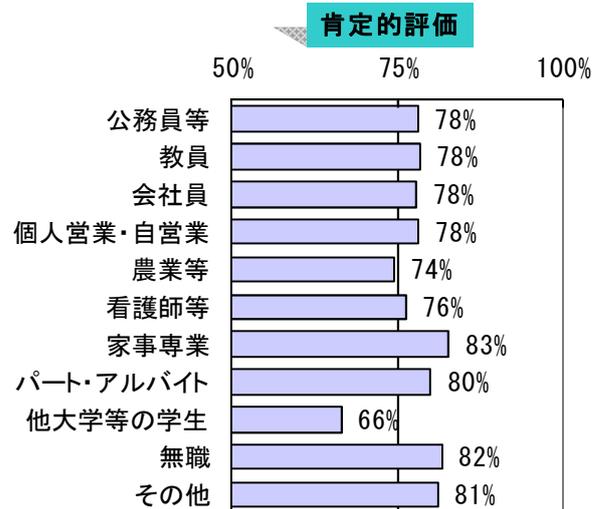
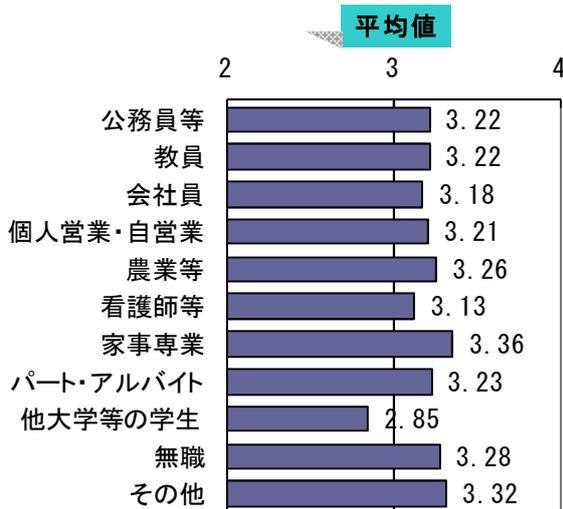
『授業評価に関わる項目平均』、『全項目平均』では、「家事専業」「その他」「無職」で高い値となっている。さらに肯定的評価を見ると、いずれの項目でも「家事専業」「無職」の評価が高く、「他大学等の学生」の評価が低い結果となっている。

図 2 - 7 【学部】項目平均による職業別全体的傾向

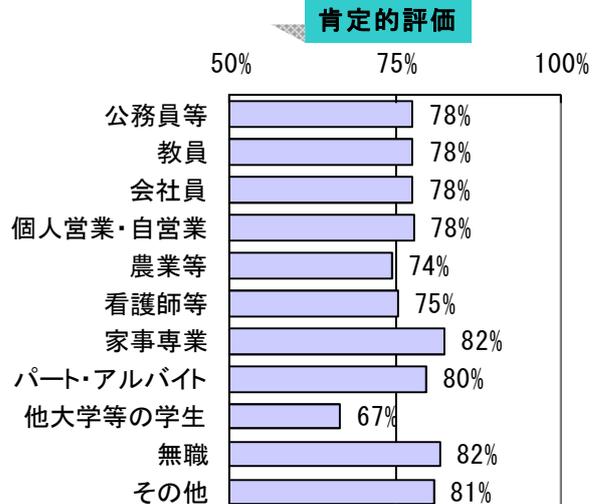
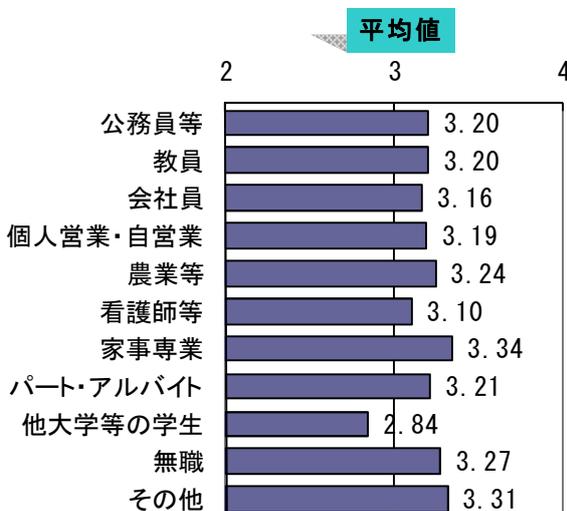
★学習への取組姿勢の項目平均(A-1～A-3)



★授業評価に関わる項目平均(B-1～B-20)



【全項目平均】(A-1～B-20)

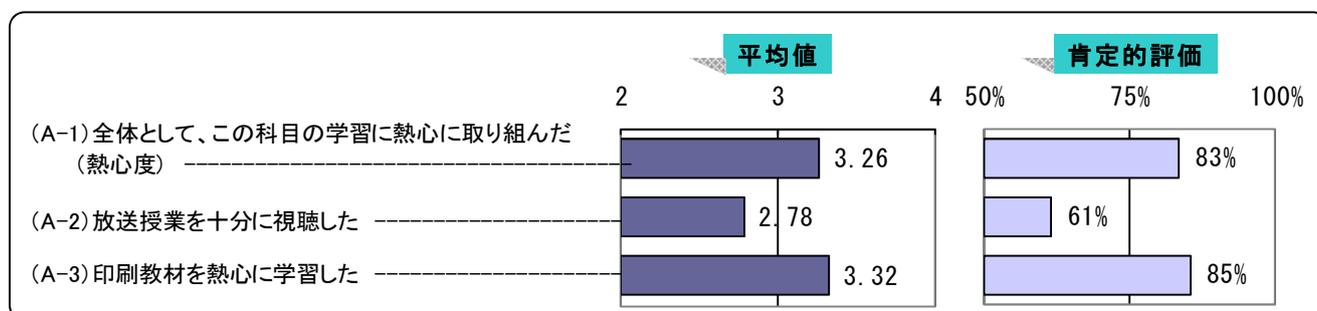


## Ⅱ-1-2. 学習への取組姿勢

ここからはそれぞれ評価項目ごとに調査結果を見ていく。

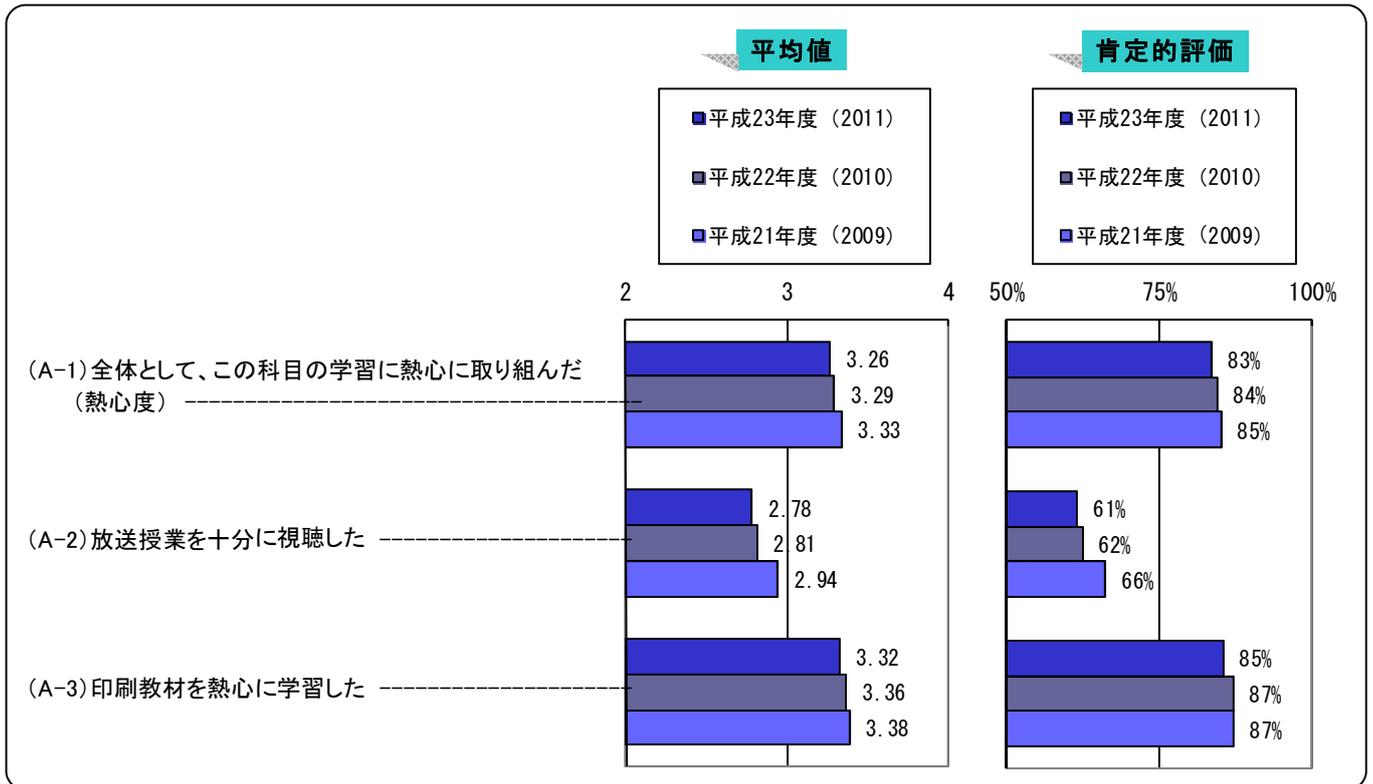
学習への取組姿勢（図2-8）では、(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）」は、平均値 3.26、肯定的評価 83%と熱心に学習されている。同様に (A-3)「印刷教材を熱心に学習した」も平均値 3.32、肯定的評価 85%と高い。しかしこれらに比べると、(A-2)「放送授業を十分に視聴した」は、平均値 2.78、肯定的評価 61%と低く、学習は印刷教材中心という傾向が見られる。

図2-8 【学部】回答者全体の取組姿勢



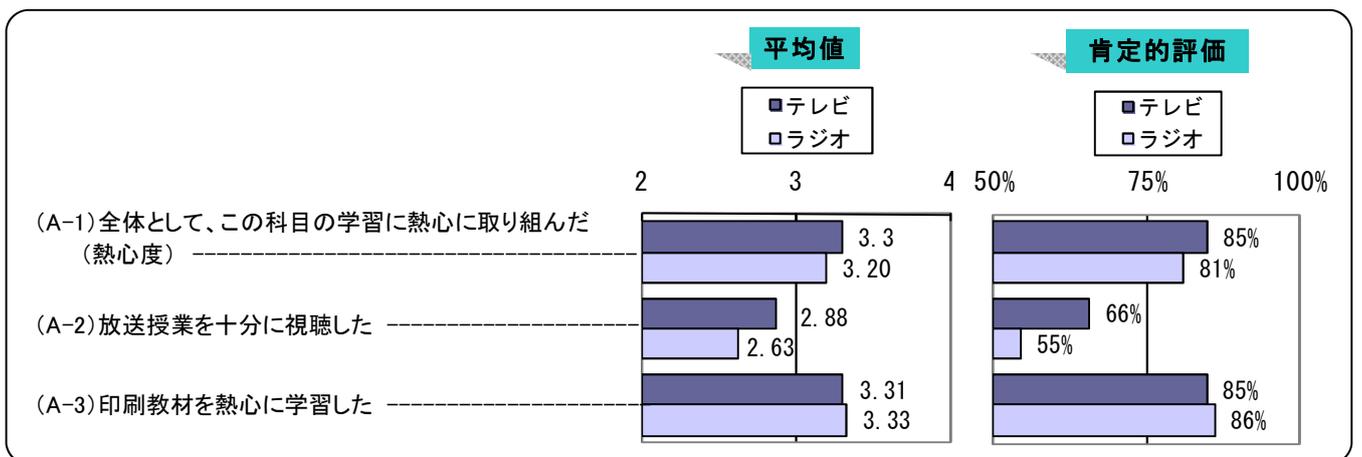
取組姿勢を時系列で見ると（次頁図2-9）、年ごとに取組姿勢の値が下がっており、授業内容の改善に注力することによって取組姿勢も向上するものと考えられる。また、インターネットなどでの番組提供を増やすことによって、時間に制約されない視聴環境を作っていくことも必要であろう。

図 2 - 9 【学部】回答者全体の取組姿勢（時系列）



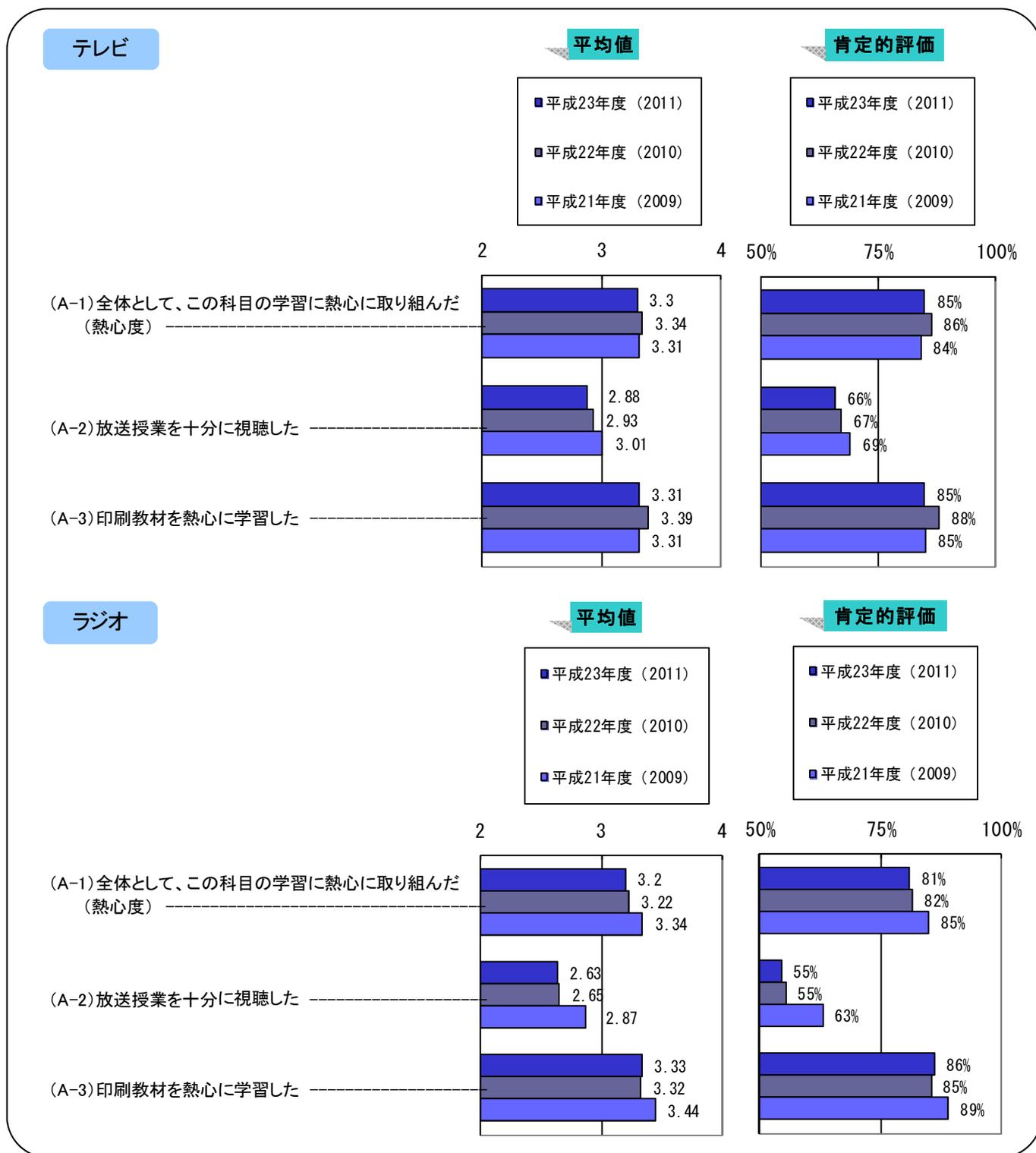
次にメディア別に取り組姿勢を見ると（図 2 - 10）、テレビ科目は放送授業を中心に学習を行い、ラジオ科目は印刷教材中心という傾向が見られる。

図 2 - 10 【学部】メディア別の取組姿勢



メディア別の取組姿勢を時系列で見ると（図2-11）、テレビ科目は、2010年度に比べ、いずれの項目でも下がってしまっている。ラジオ科目は、印刷教材においてやや上がっているが、他は下がってしまっている。

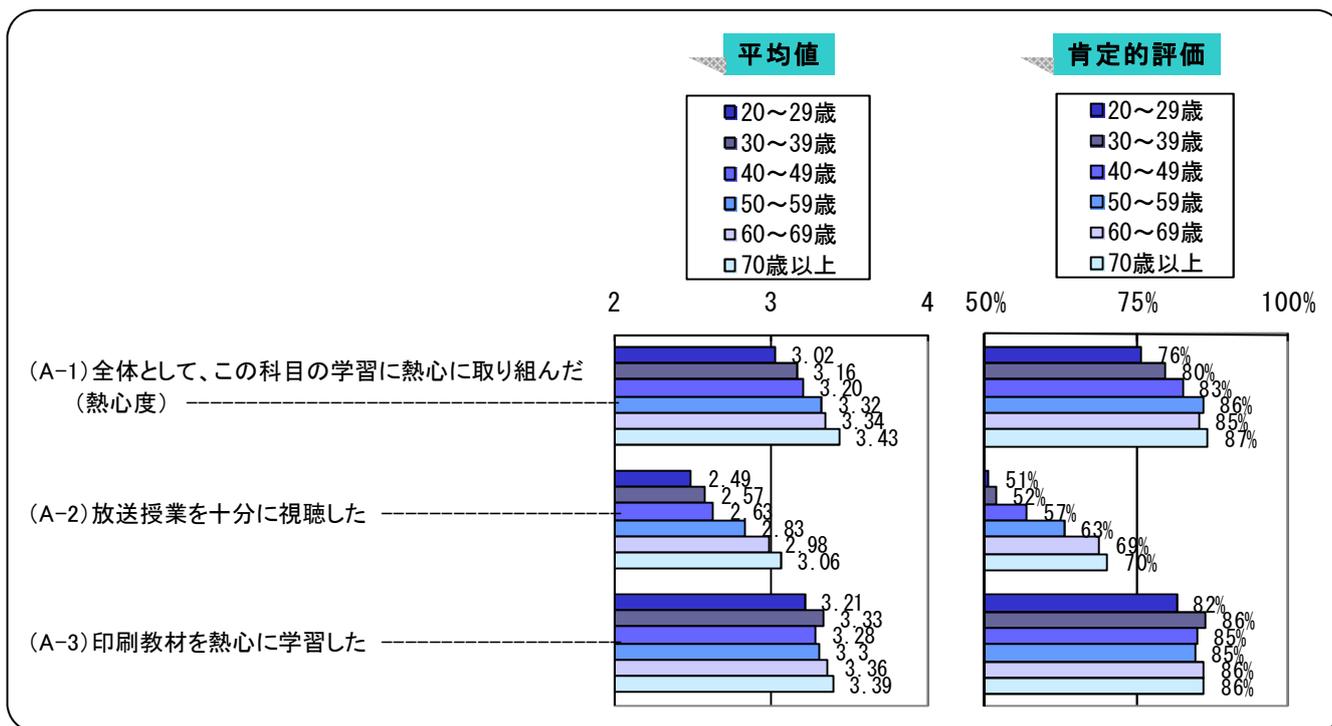
図2-11 【学部】メディア別の取組姿勢（時系列）



年齢階層別に取り組姿勢を見ると（図2-12）、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」はどの年齢階層も多くなっているが、(A-2)「放送授業を十分に視聴した」は年配層ほど多くなっている。放送授業については、50歳未満の視聴が少なく、若い年代での視聴を増やす工夫が必要であろう。

(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）」はやや年配層の方が多い。

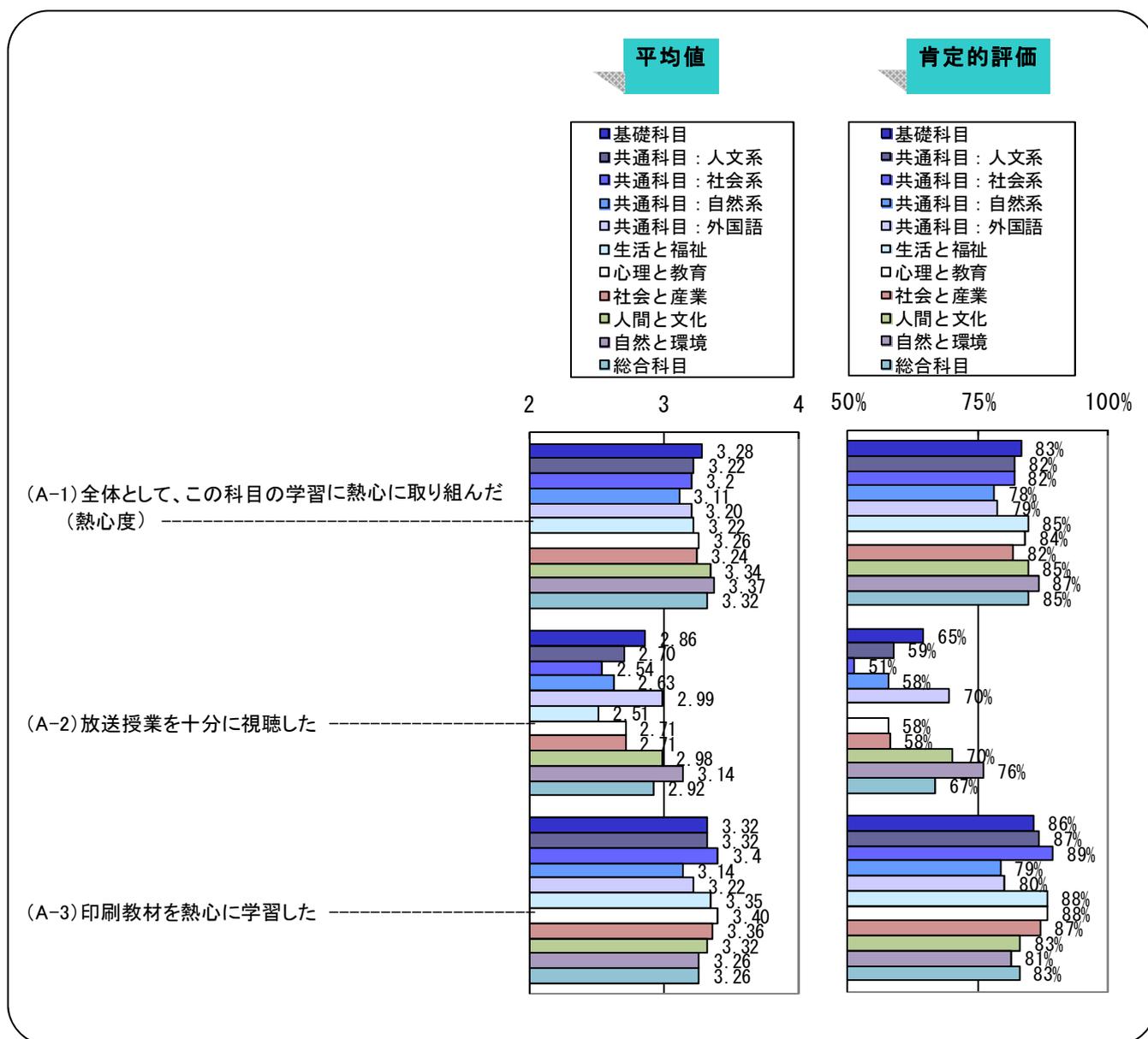
図2-12 【学部】年齢階層別に取り組姿勢



所属コース別に取り組姿勢を見ると（図2-13）、(A-2)「放送授業を十分に視聴した」は、「自然と環境」「共通科目：外国語」「人間と文化」でやや多くなっているが、他の科目は少ない。特に「生活と福祉」「共通科目：社会系」の視聴度合いがよくない。

(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」は全体として高い値となり、「共通科目：社会系」「心理と教育」「生活と福祉」の学習者が特に多い。(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）」は、コースによる差は少なく、いずれのコースも高い値となっている。

図2-13 【学部】所属コース別の取組姿勢



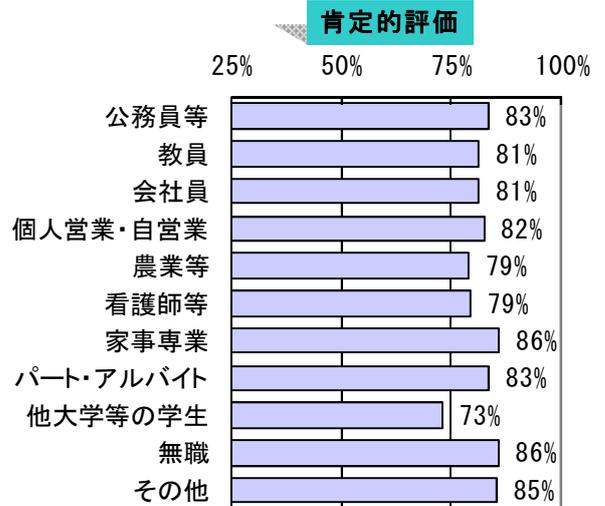
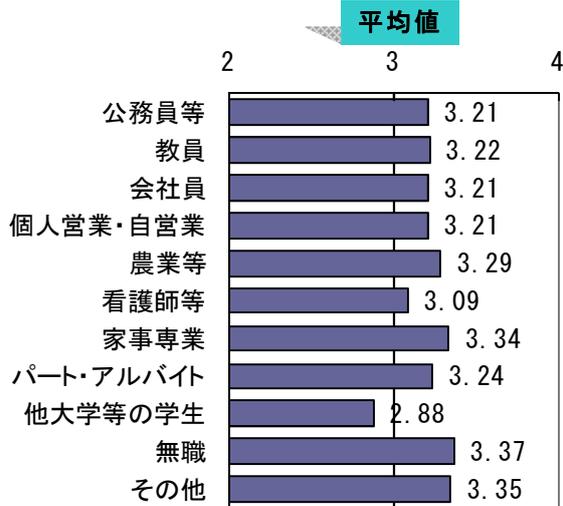
職業別で見ると（次頁図 2 - 1 4）、(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）」は、「他大学等の学生」が低く、「看護師等」がやや低い値を示している。

(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」は、どの職業も高い値を示している。

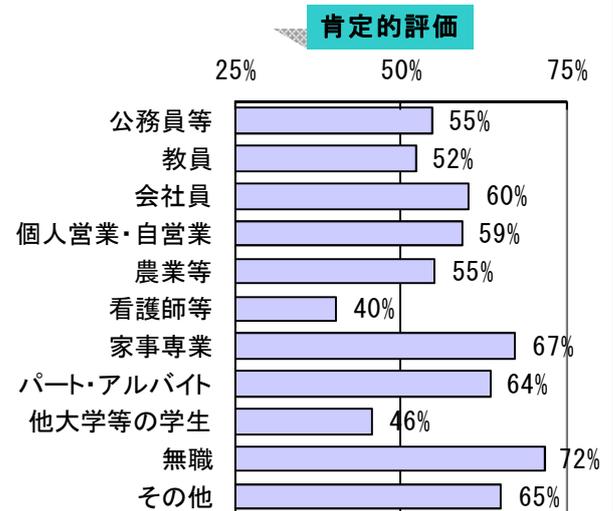
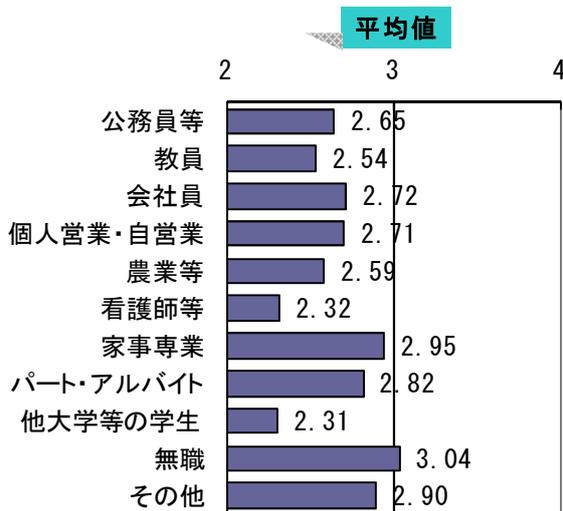
しかし (A-2)「放送授業を十分に視聴した」は、「看護師等」「他大学等の学生」が非常に少なく、他の職業もあまり視聴していない。学生の取組姿勢は、本人の意識の高さや関心度、仕事や日常生活の時間的制約の程度、さらに科目（授業や印刷教材）の出来栄などによって左右されていると考えられる。

図 2 - 1 4 【学部】職業別の取組姿勢

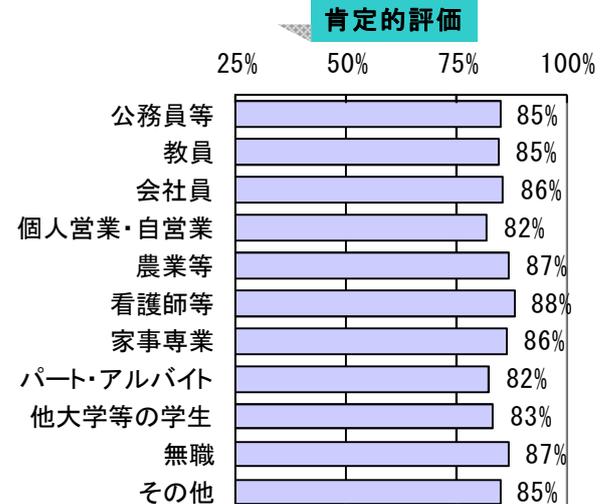
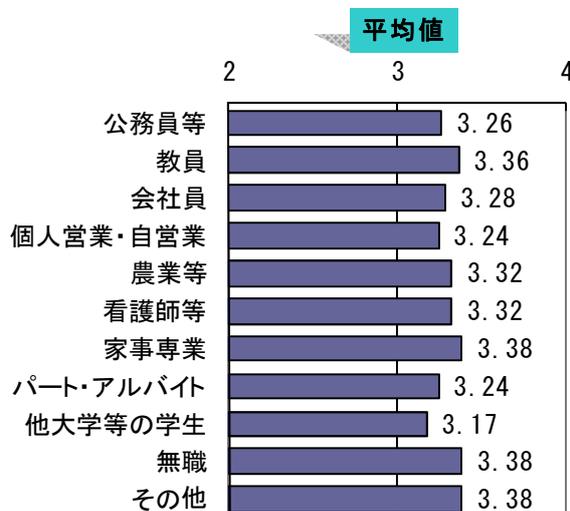
(A-1) 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ



(A-2) 放送授業を十分に視聴した

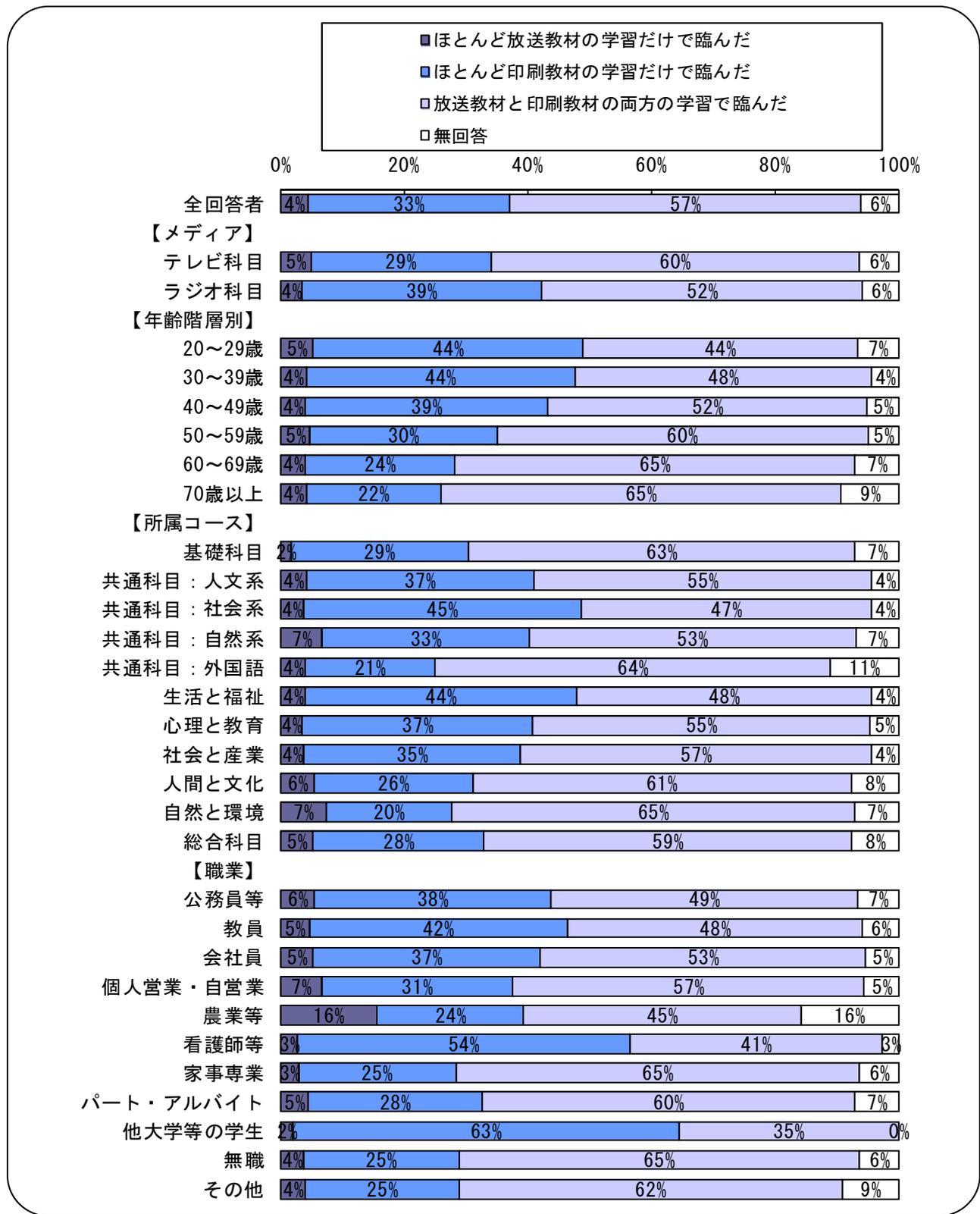


(A-3) 印刷教材を熱心に学習した



単位認定のための学習方法（次頁図 2-15）は、全体では「放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ」が 57%を占め、また「ほとんど印刷教材の学習だけで臨んだ」も 33%を占める。「放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ」は、年齢階層別では年配層ほど多くなっているが、職業別の「他大学等の学生」「看護師等」と「農業等」では少なくなっている。

図 2 - 1 5 【学部】 単位認定のための学習方法



## Ⅱ－1－3. 学部の授業評価

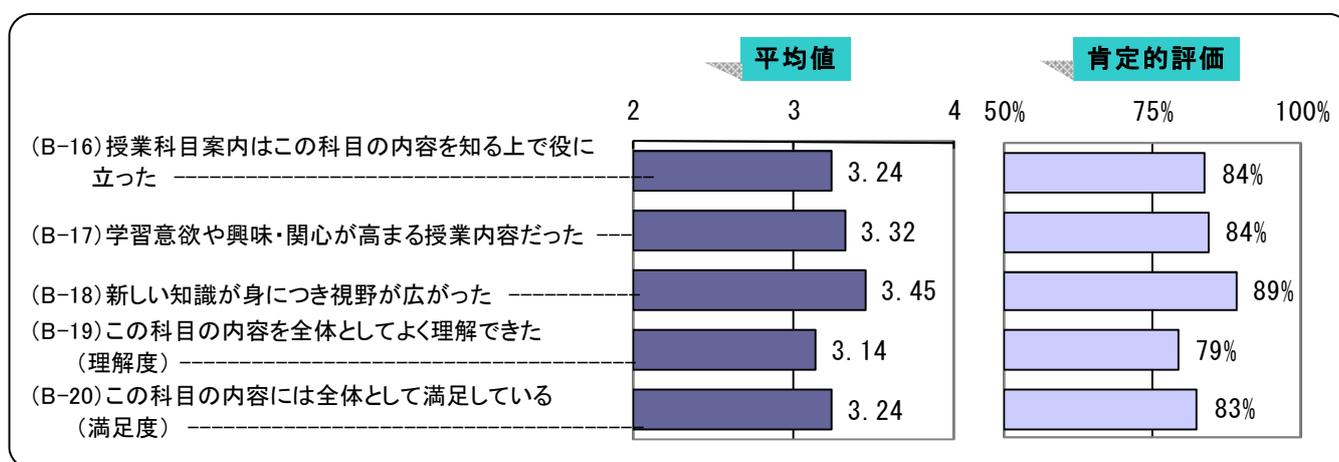
### (1) 全体評価

ここからは学部の授業評価について、評価項目ごとに見ていくこととする。

まず全体評価の各項目を見ると(図2-16)、(B-18)「新しい知識が身につく視野が広がった」は平均値 3.45、肯定的評価 89%とかなり高い評価を得ている。また(B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」も平均値 3.32、肯定的評価 84%と高くなっている。

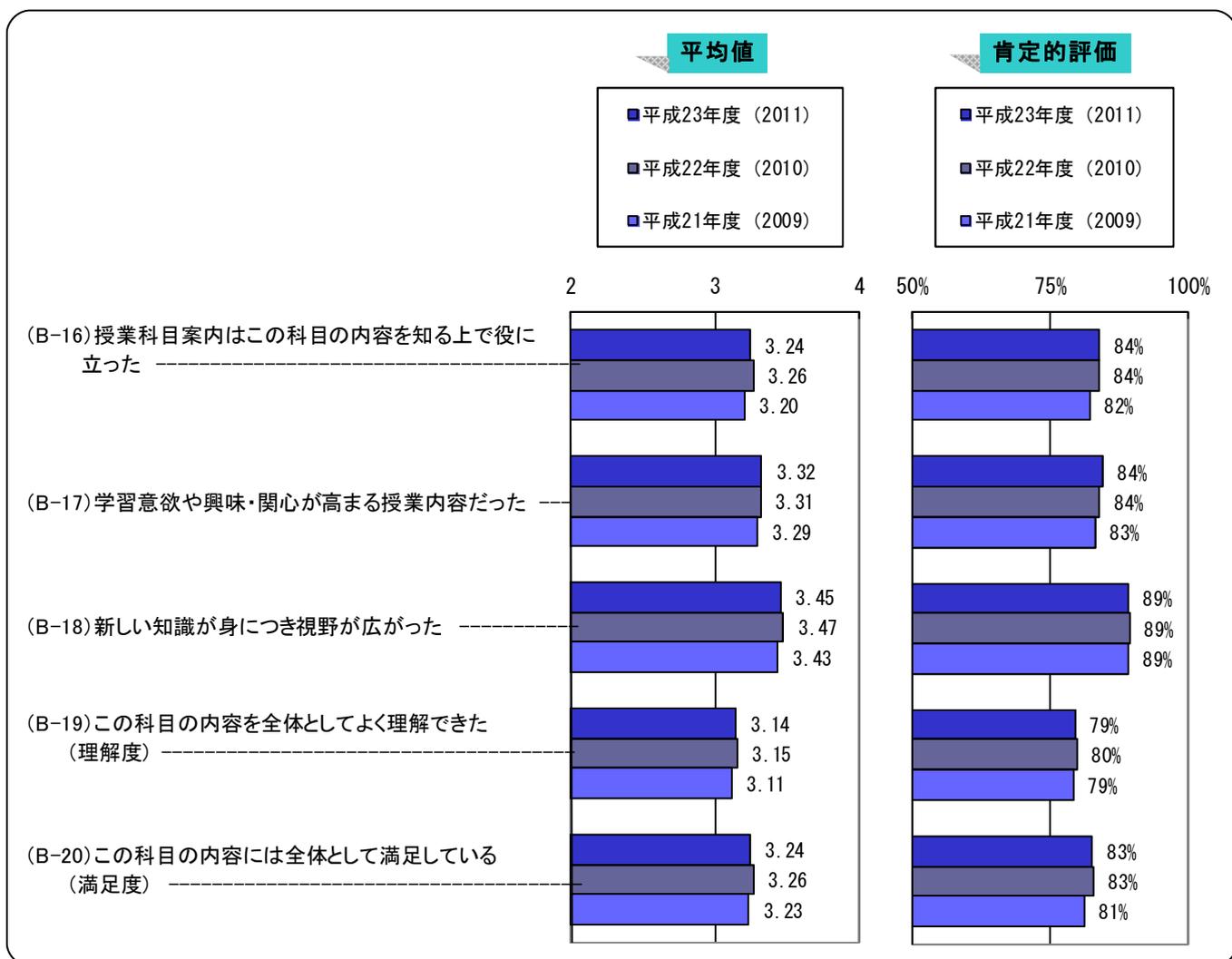
さらに(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)」は平均値 3.14、肯定的評価 79%、(B-20)「この科目の内容には全体として満足している(満足度)」も平均値 3.24、肯定的評価 83%と、比較的高い評価と言える。ただ満足度に比べると理解度がやや低いため、興味や関心の高まる授業だけでなく、分かりやすい授業をさらに心がけるべきであろう。

図 2 - 1 6 【学部】 回答者全体の全体評価



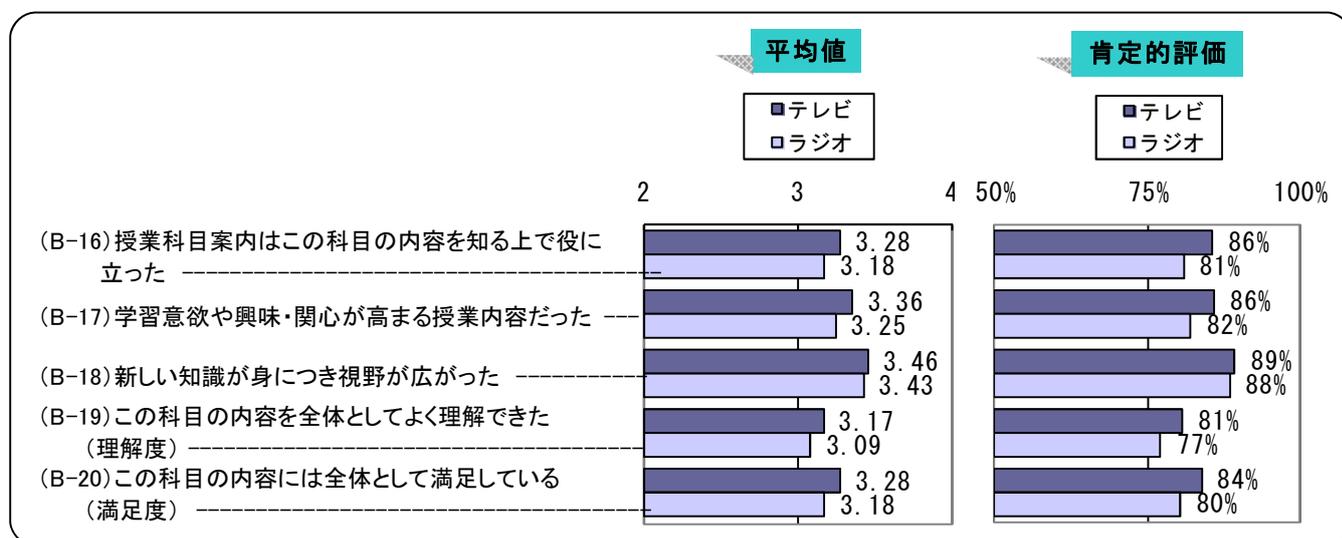
全体評価を時系列で見ると（図2-17）、(B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」以外は、2010年度よりやや低い値となっている。科目の総合評価とも言うべき理解度と満足度も2010年度よりやや下がり、今後向上させていく必要がある。

図2-17【学部】回答者全体の全体評価（時系列）



メディア別に全体評価を見ると（図 2 - 1 8）、いずれの評価項目においても、ラジオ科目よりテレビ科目の方が高くなっている。

図 2 - 1 8 【学部】メディア別の全体評価



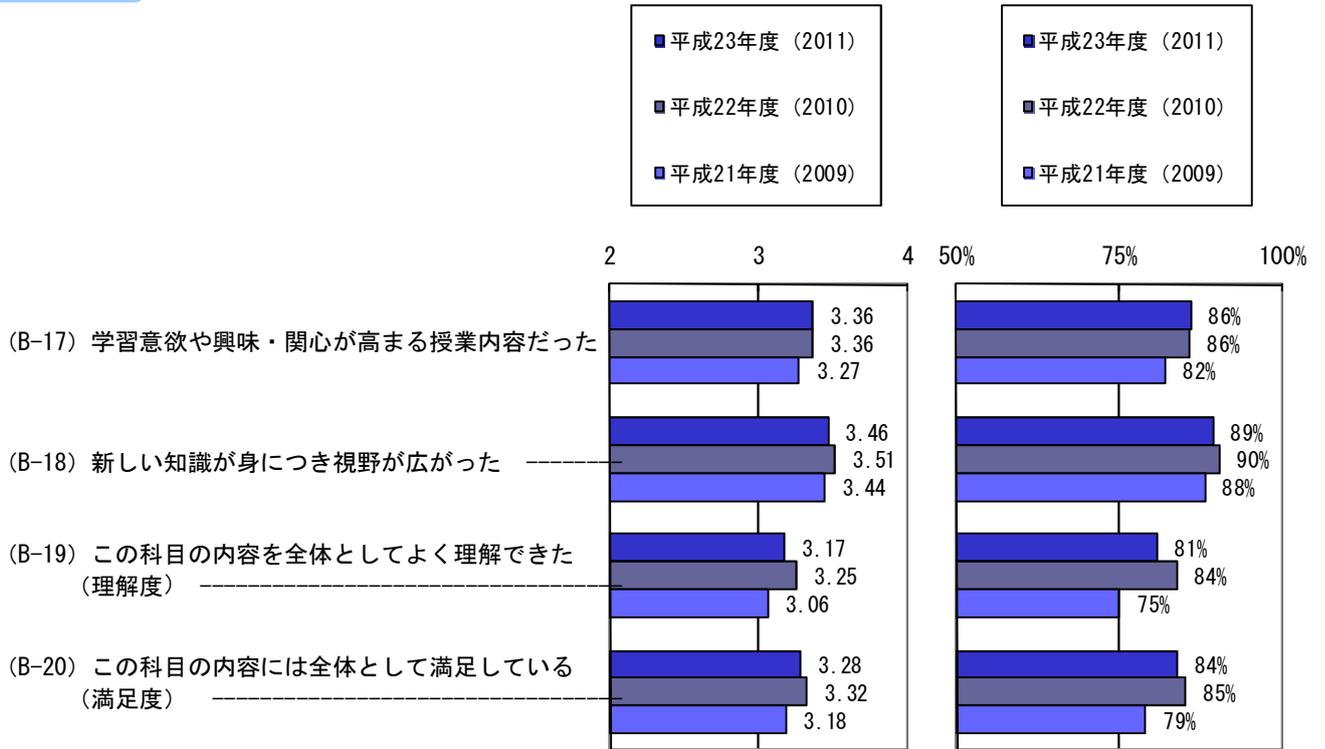
メディア別の全体評価を時系列で見ると（次頁図 2 - 1 9）、テレビ科目はいずれの評価も 2010 年度と同じかやや低い数値となり、工夫が求められるところである。一方、ラジオ科目はいずれの評価項目も 2010 年度より高い数値となっている。

図 2 - 1 9 【学部】メディア別の全体評価（時系列）

テレビ

平均値

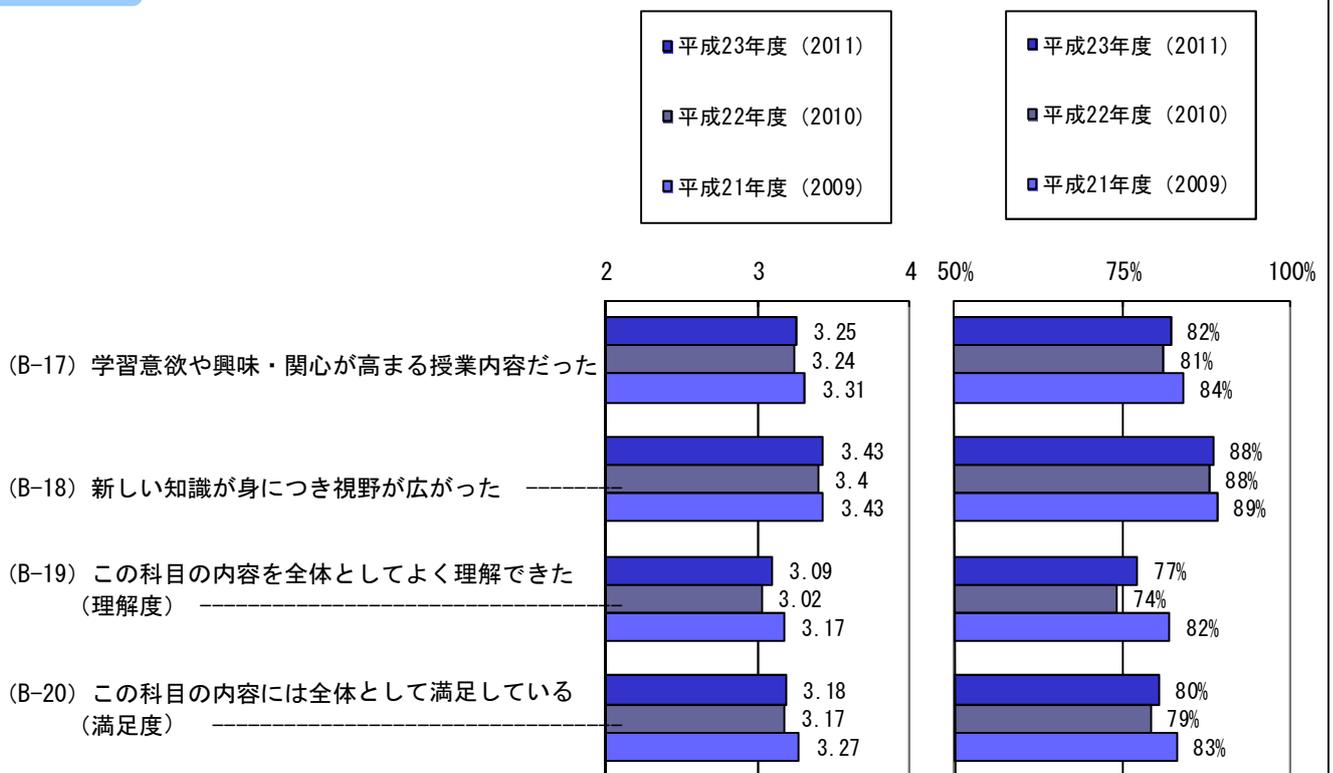
肯定的評価



ラジオ

平均値

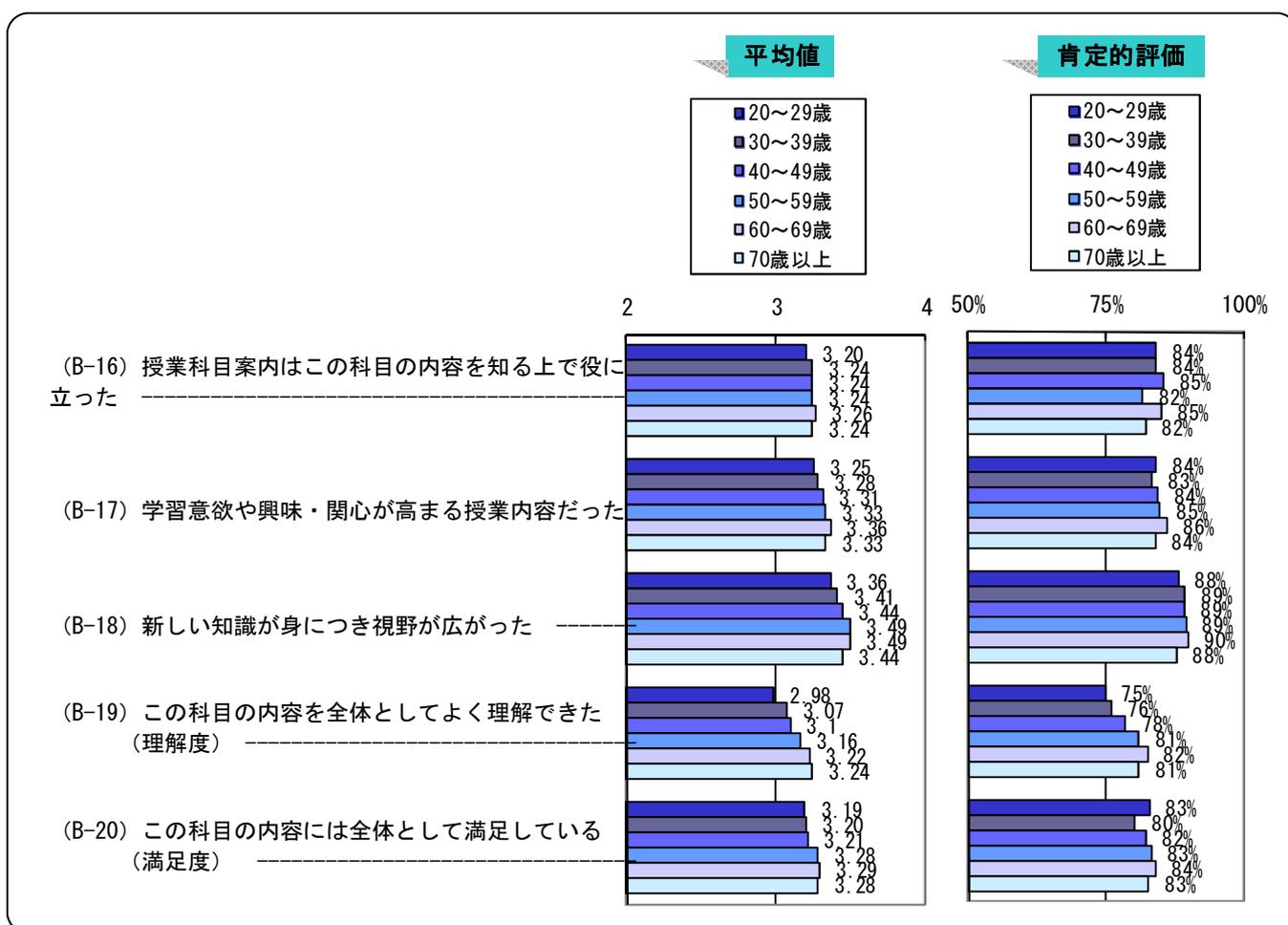
肯定的評価



年齢階層別に全体評価を見ると（図2-20）、(B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」、(B-18)「新しい知識が身につく視野が広がった」、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」、(B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」は、平均値では年配層ほど評価がやや高く、60歳以上の評価が特に高い。

一方、肯定的評価では、全体として高い値となっているが、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」は、年配層ほど評価が高く、50歳以上の評価が特に高い傾向にある。

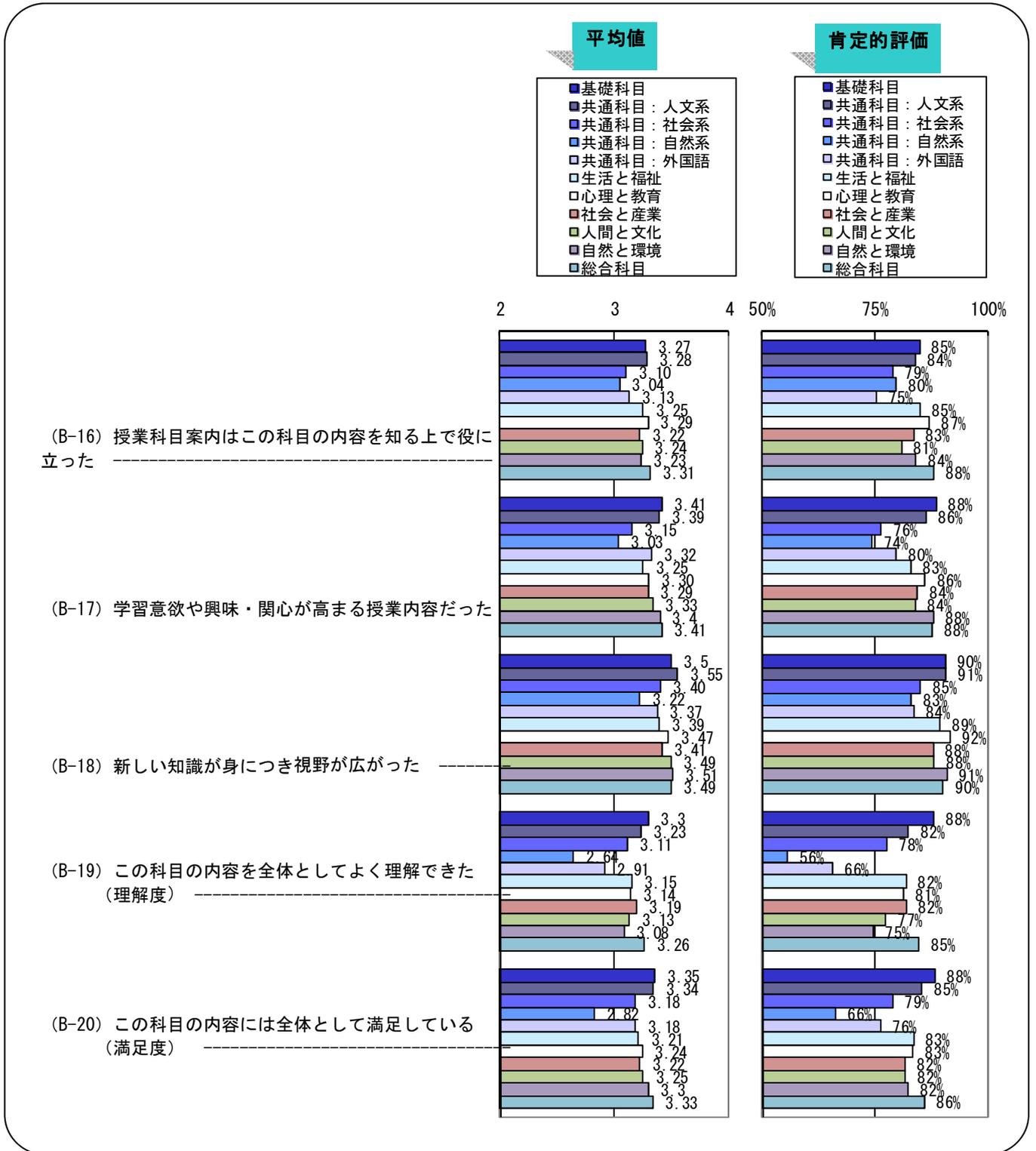
図2-20【学部】年齢階層別の全体評価



所属コース別に全体評価を見ると（次頁図2-21）、全体として「共通科目：自然系」「共通科目：社会系」「共通科目：外国語」が低く、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」の「共通科目：自然系」が特に低く、理解度の向上に努めるべきであろう。

(B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」は、「基礎科目」「総合科目」「共通科目：人文系」の評価が高い。(B-18)「新しい知識が身につく視野が広がった」は、いずれのコースも評価が高くなっている。

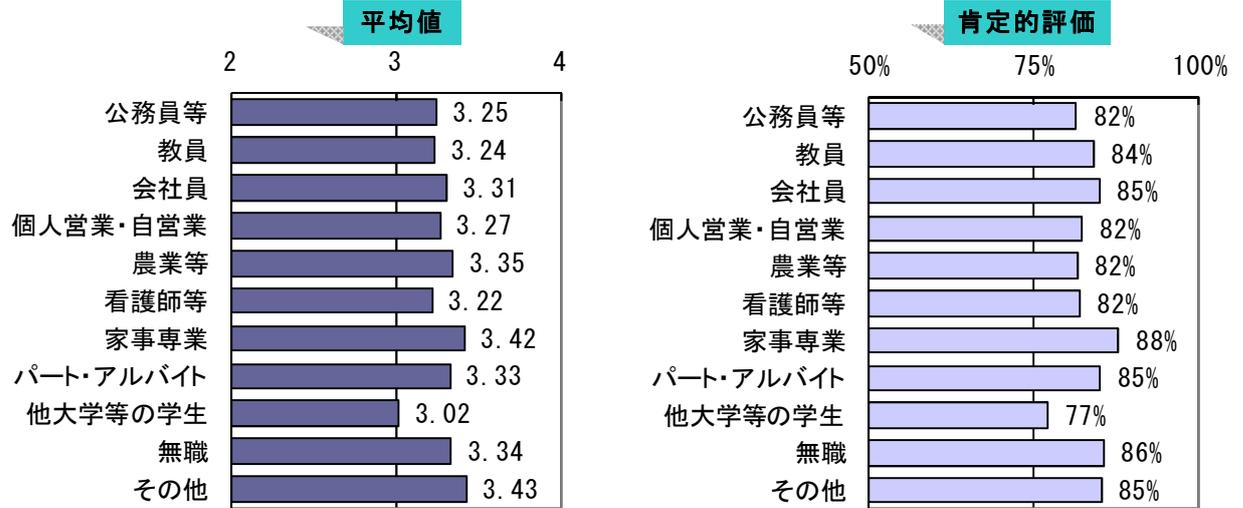
図 2-21 【学部】所属コース別の全体評価



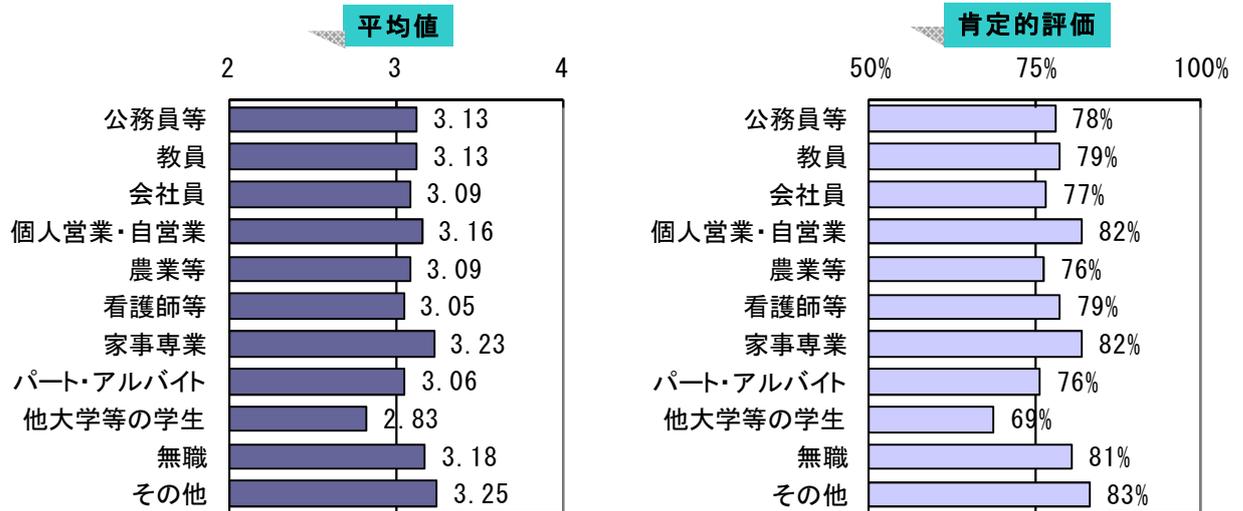
職業別に全体評価を見ると（次頁図 2 - 2 2）、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」は、「その他」「家事専業」の評価が高く、(B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」も、「家事専業」「その他」で評価が高くなっている。さらに肯定評価をみると「家事専業」「その他」「無職」の評価が高い。

図 2 - 2 2 【学部】職業別の全体評価

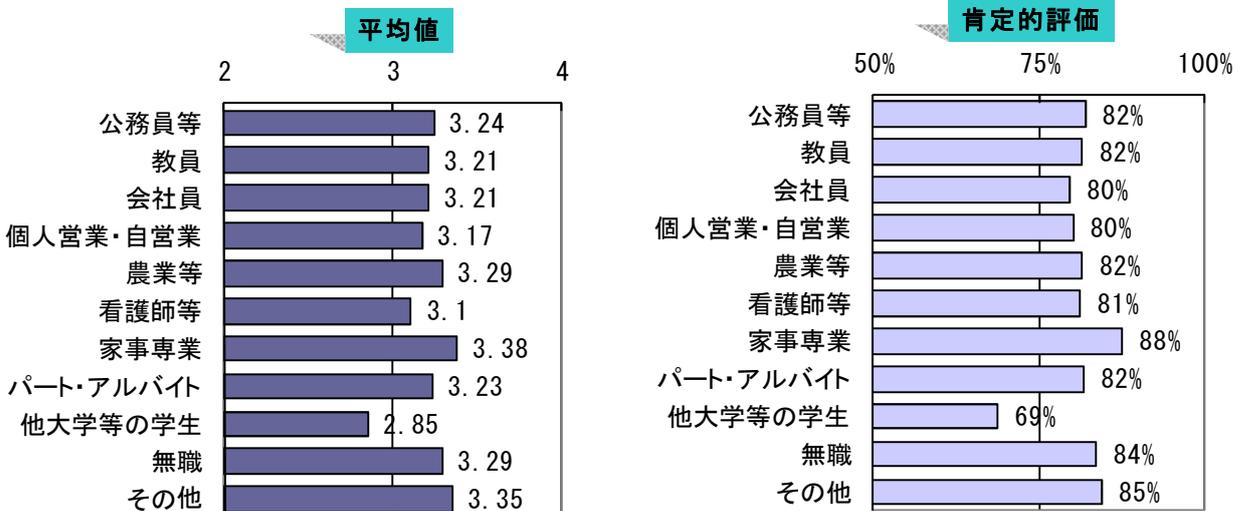
(B-17)学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった



(B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)



(B-20)この科目の内容には全体として満足している(満足度)

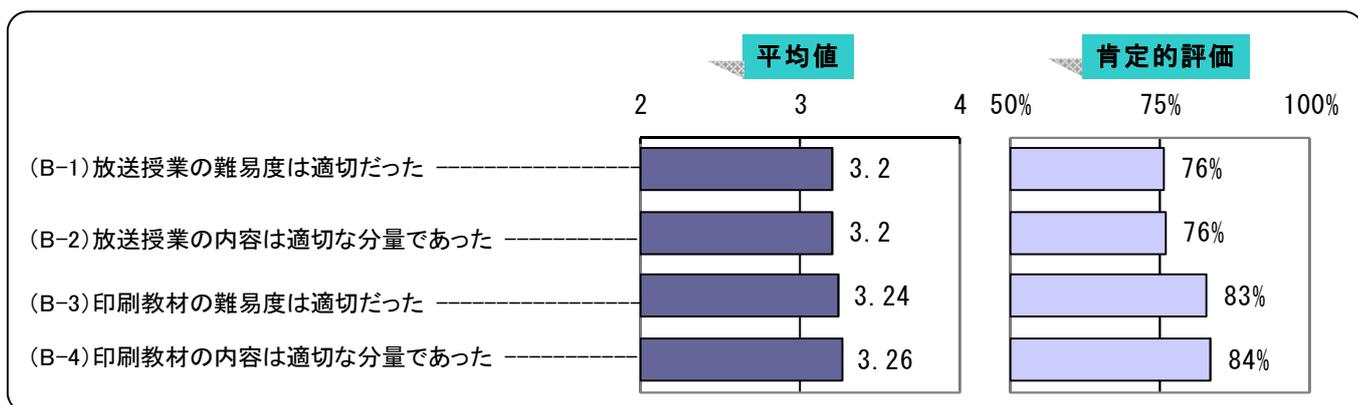


## (2) 授業の難易度・分量

次に授業の難易度・分量について、評価項目ごとに見ていく。

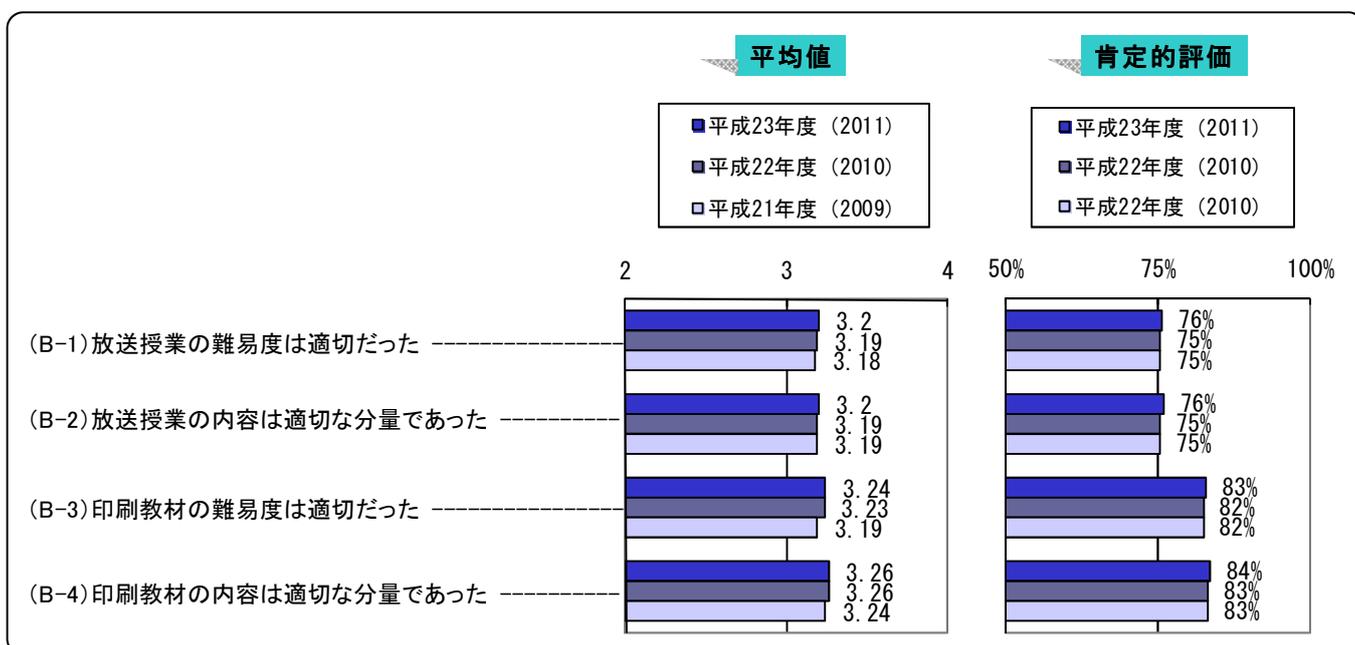
難易度・分量については(図2-23)、放送授業・印刷教材とも比較的高い評価となっている。特に印刷教材については、難易度・分量とも肯定的評価の割合が高い。今後は放送授業の難易度と分量についてさらに改善すべきであろう。

図2-23 【学部】 回答者全体の授業難易度・分量の評価



授業の難易度・分量を開設年度で比較すると(図2-24)、平均値では、いずれの項目でも2010年度より高い評価となっている。肯定的評価は、ほとんど変化はないものの、いずれの項目においても、2010年度より若干評価が上がっている。

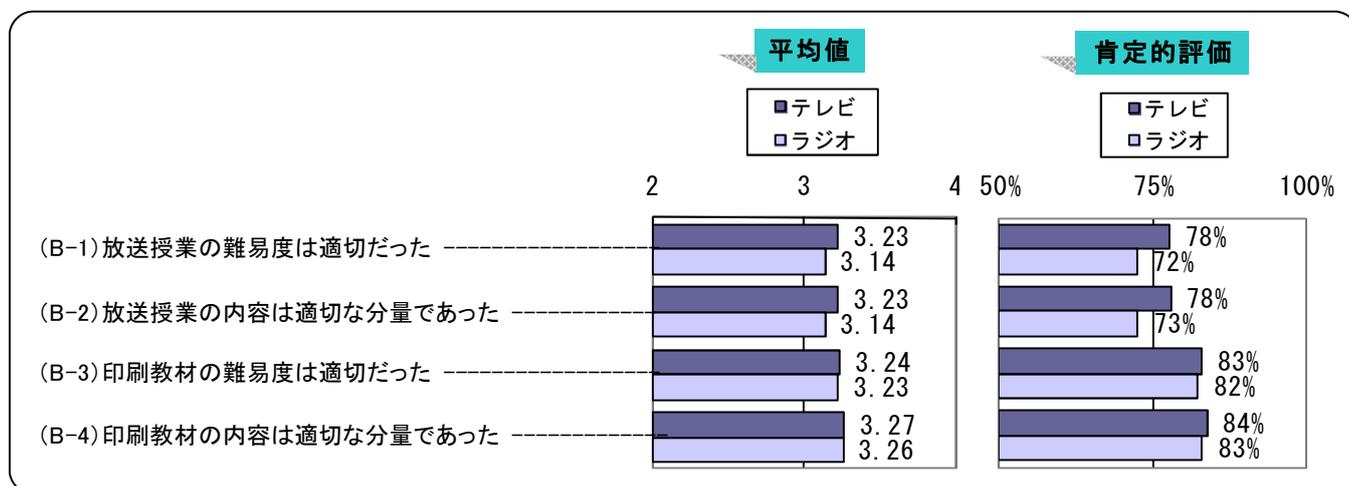
図2-24 【学部】 回答者全体の授業難易度・分量の評価(開設年度比較)



メディア別に授業の難易度・分量を見ると（図2-25）、全ての項目においてテレビ科目がラジオ科目を上回っている。

ラジオ科目については、さらなる工夫をする必要があるだろう。

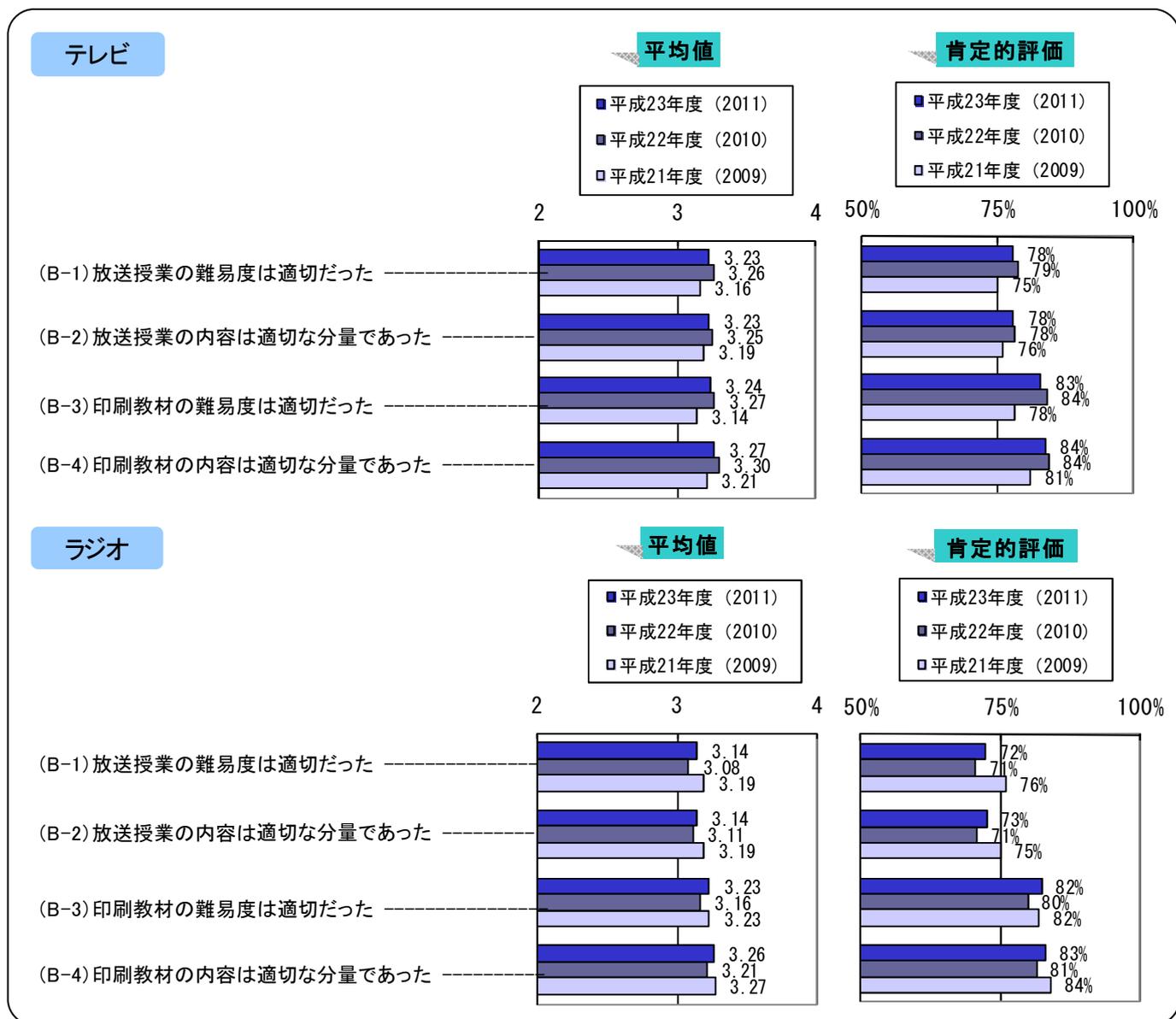
図2-25 【学部】メディア別の授業難易度・分量の評価



メディア別の授業の難易度・分量を開設年度で比較すると（図2-26）、テレビ科目は全ての項目において、評価が下がっており、今後工夫が必要である。

一方、ラジオ科目は全ての項目において、評価が上がっており、改善の効果が現れている。

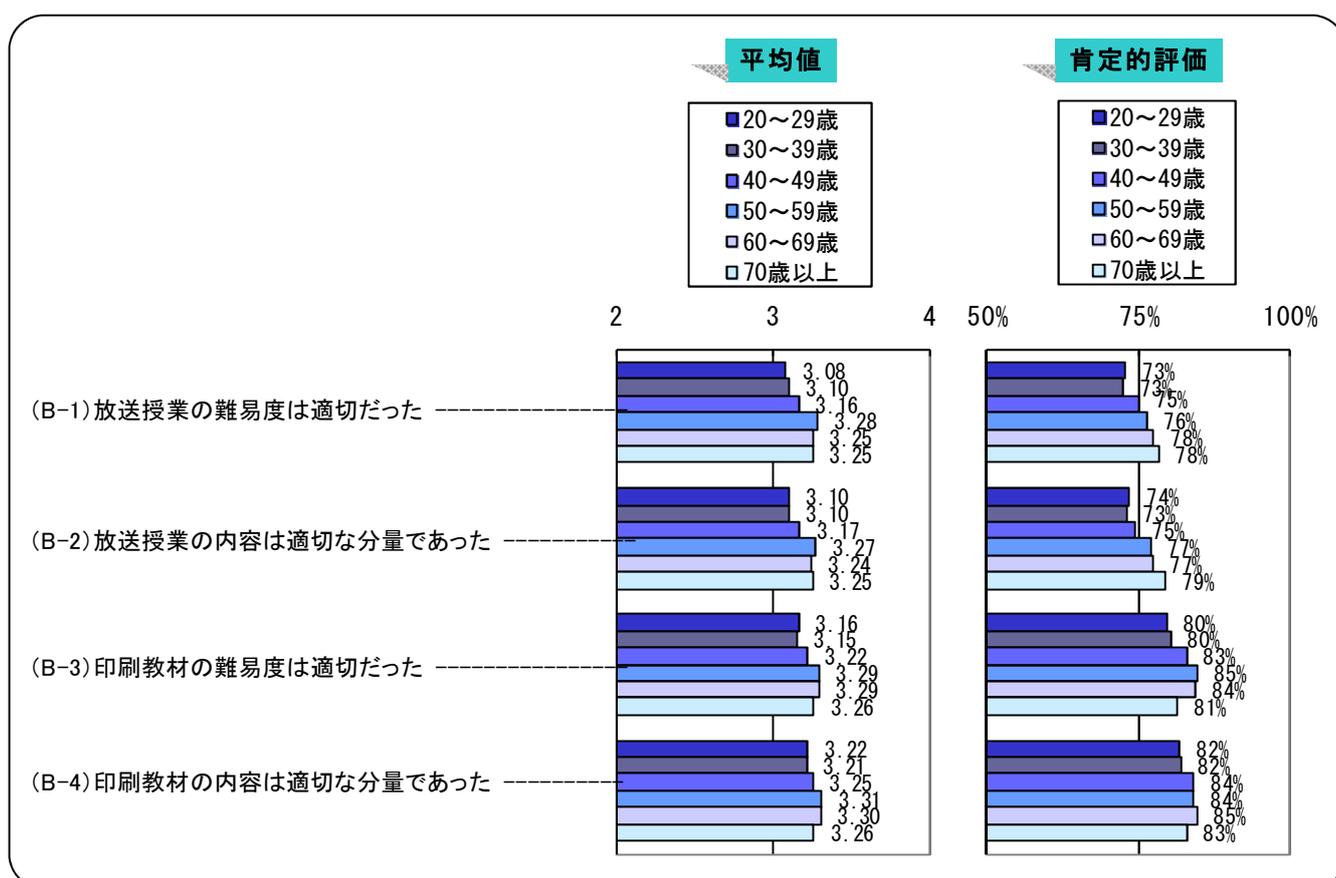
図2-26 【学部】メディア別の授業難易度・分量の評価（開設年度比較）



年齢階層別に授業の難易度・分量を見ると（図2-27）、平均値では難易度・分量とも、印刷教材の値がやや高い傾向にある。

一方、肯定的評価では、放送授業に比べ印刷教材の評価が高く、50歳以上の評価が特に高い傾向にある。

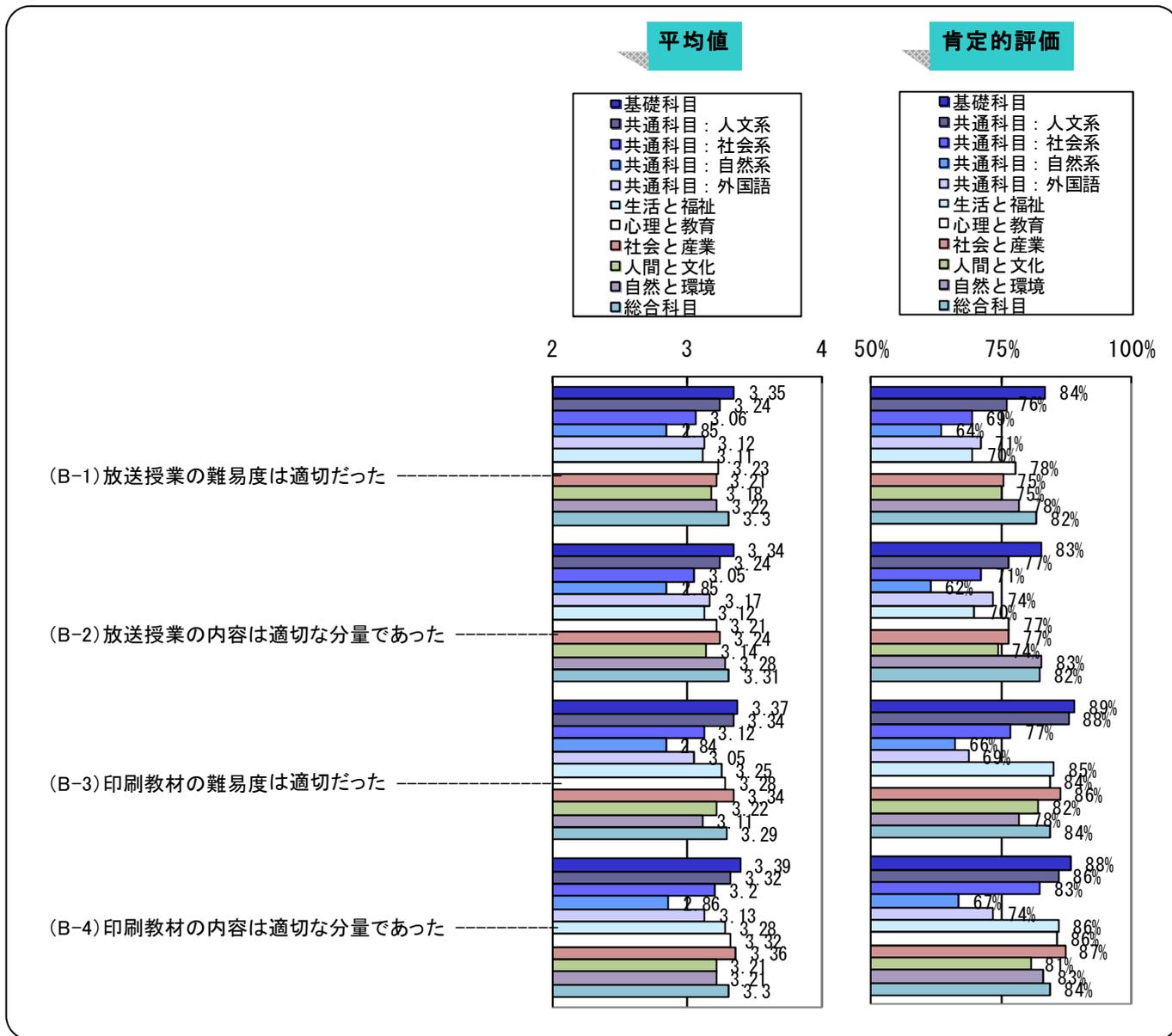
図2-27 【学部】 年齢階層別の授業難易度・分量の評価



所属コース別に授業の難易度・分量を見ると（図2-28）、放送授業の難易度と分量は、「基礎科目」「総合科目」「自然と環境」「共通科目：人文系」で評価が高くなっている。

一方、印刷教材の難易度の難易度・分量は、「基礎科目」「社会と産業」「共通科目：人文系」の評価が高い。放送授業、印刷教材ともに、「共通科目：自然系」は低い値となっている。

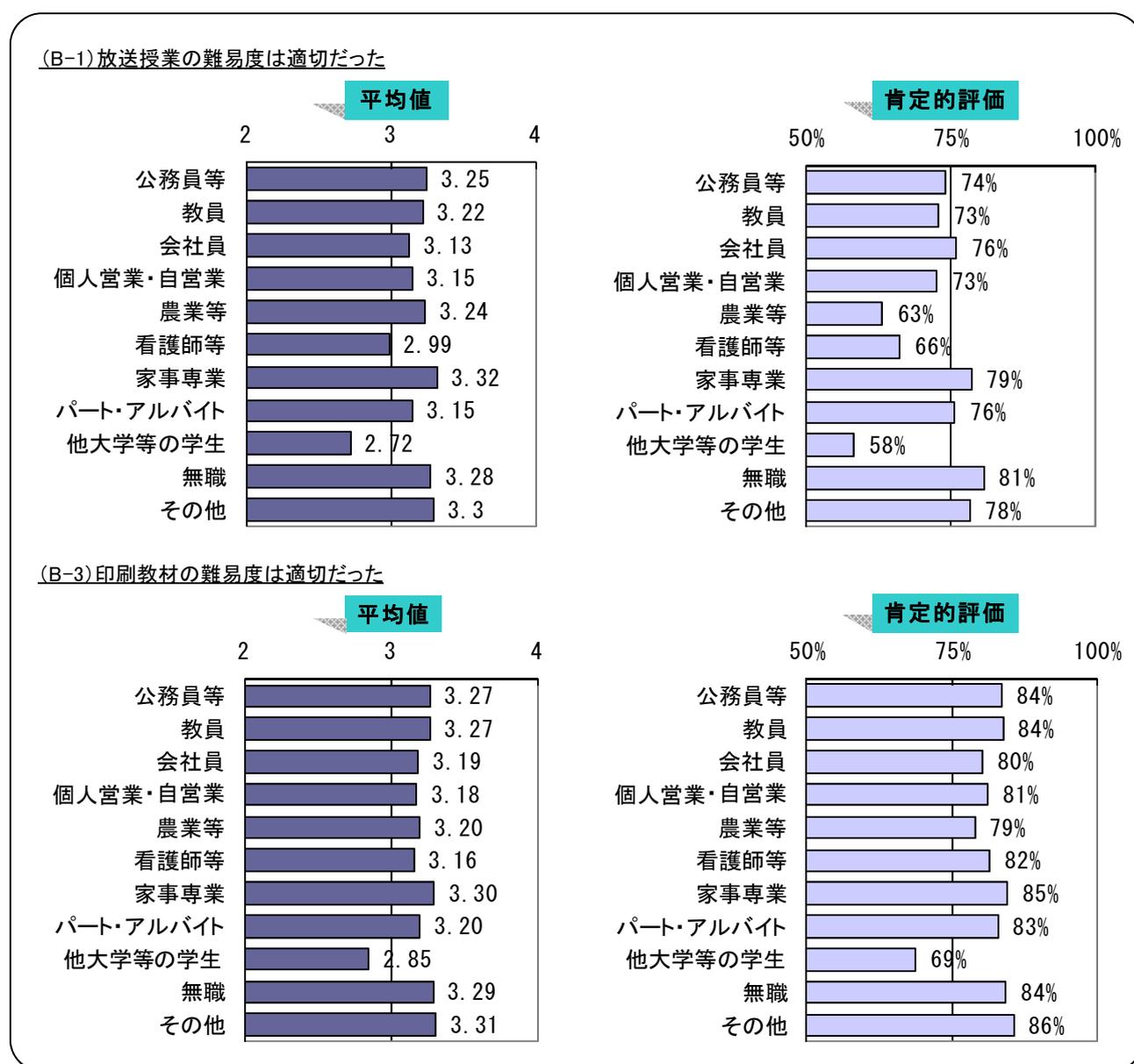
図2-28 【学部】所属コース別の授業難易度・分量の評価



職業別に授業の難易度を見ると（図2-29）、放送授業の難易度は、取組姿勢のよくない「他大学等の学生」「看護師等」で評価が低くなっているが、逆に「家事専業」「その他」「無職」の評価は高い。印刷教材の難易度は「その他」「家事専業」の評価が高くなっている。

授業の難易度は、科目の内容的な難易度、授業方法、さらに学生の取組姿勢、学習意欲などに関連していると考えられるが、これらが相互に影響しつつ、難易度の評価が形成されていると見るのが妥当であろう。したがって、授業方法を工夫することによって、難易度の評価をあげる効果は高いと考えられ、今後も改善に注力すべきであろう。

図2-29 【学部】職業別の授業難易度・分量の評価

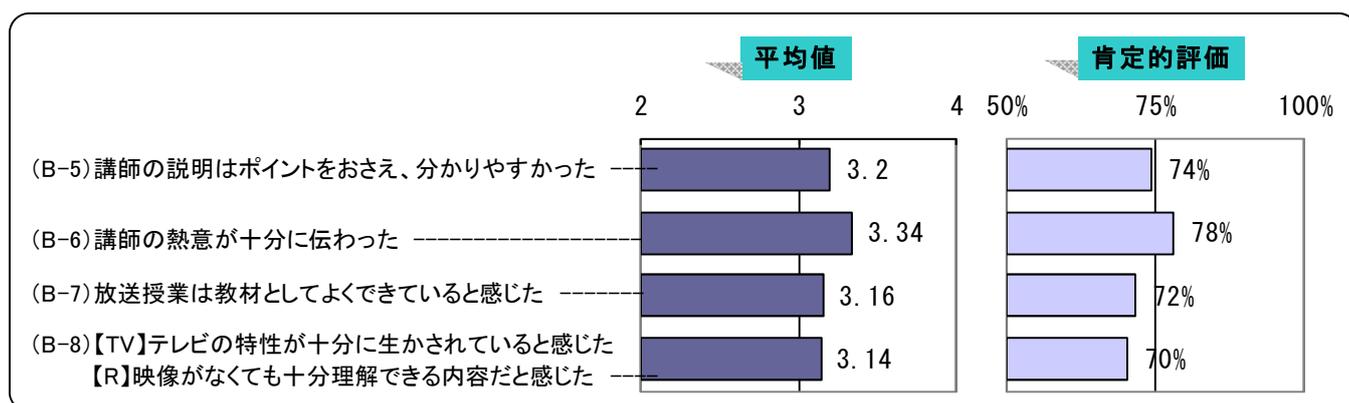


### (3) 放送授業

ここからは放送授業について、評価項目ごとに見ていく。

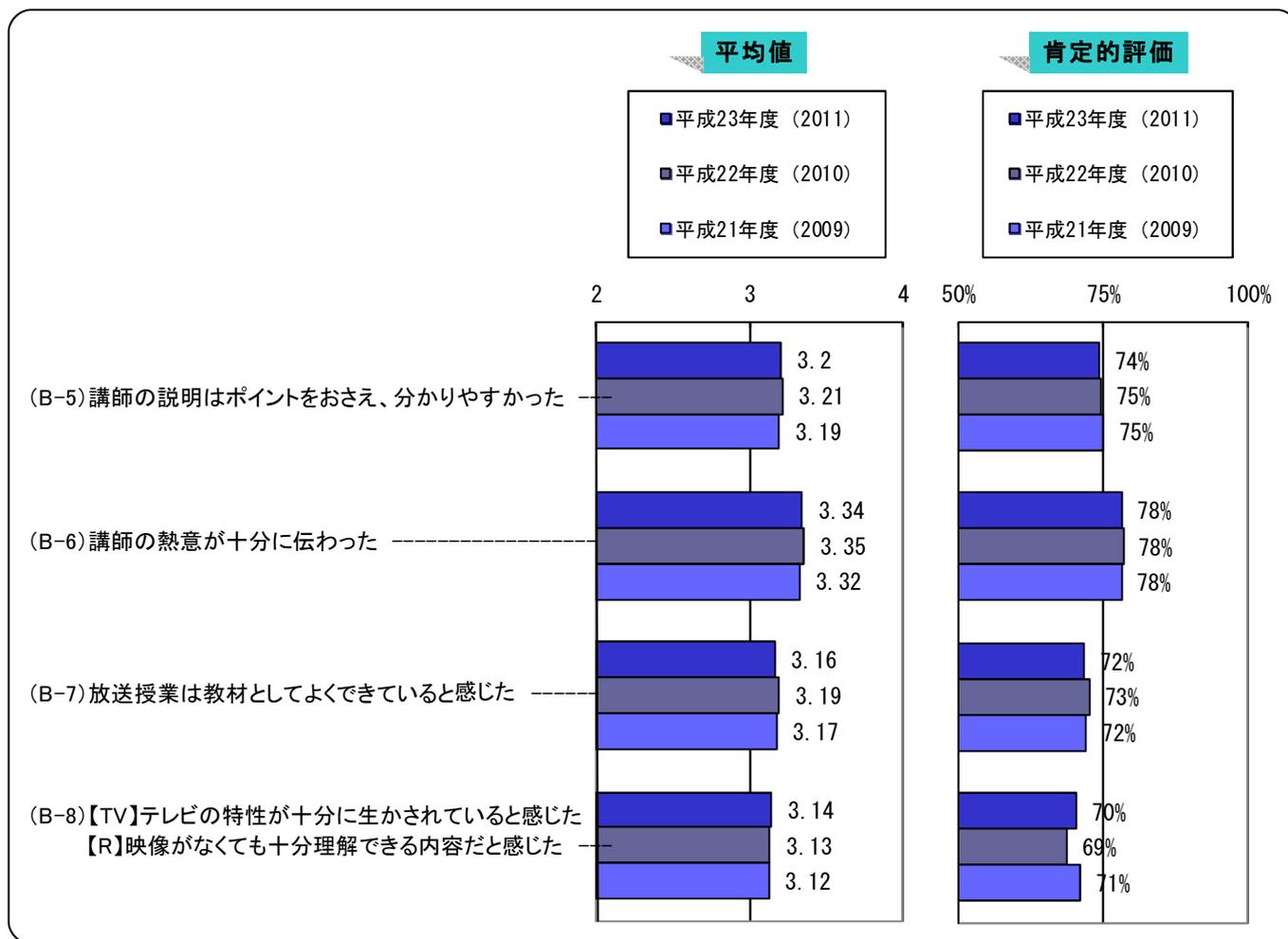
放送授業に関する評価項目で最も評価が高いのは（図2-30）、(B-6)「講師の熱意が十分に伝わった」であり、平均値 3.34、肯定的評価 78%となっている。しかし、放送授業の総合評価でもある (B-7)「放送授業は教材としてよくできていると感じた」は、平均値 3.16、肯定的評価 72%と特に高いわけではない。講師の説明や熱意は比較的评价が高いものの、総合評価はそれほど高くなっていない。なお、(B-8)「【TV】テレビの特性が十分に生かされていると感じた／【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた」も、平均値 3.14、肯定的評価 70%にとどまっている。

図2-30 【学部】回答者全体の放送授業の評価



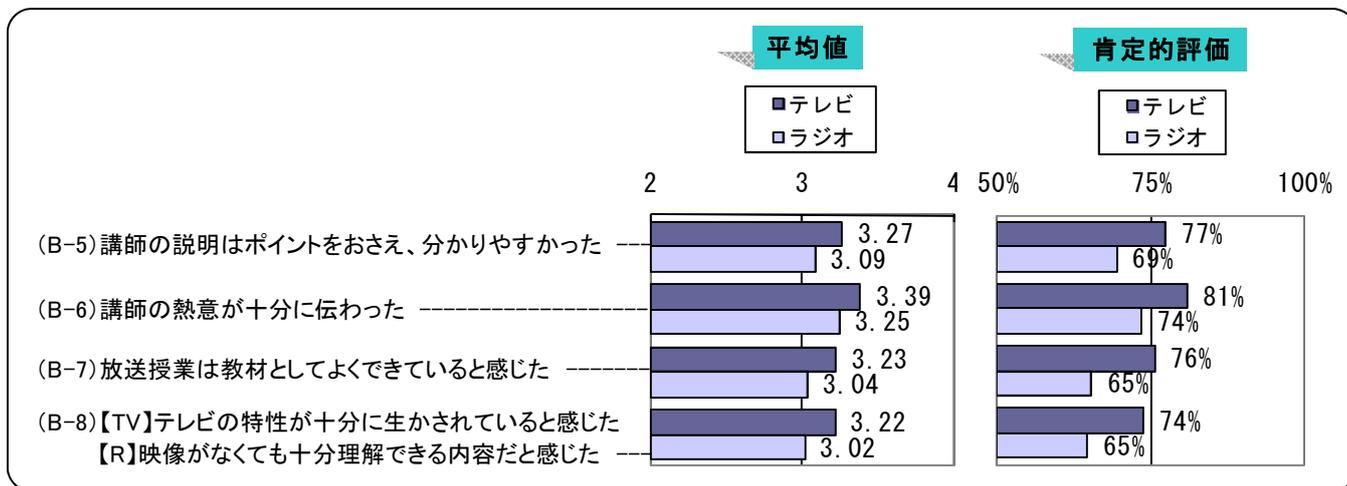
放送授業の評価の平均を時系列で見ると（図2-31）、(B-8)「【TV】テレビの特性が十分に活かされていると感じた／【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた」以外は、2010年度より、やや低い評価となっている。肯定的評価も同じ傾向が見られ、改善を工夫する必要がある。

図2-31 【学部】回答者全体の放送授業の評価（時系列）



メディア別に放送授業の評価を見ると（図2-32）、いずれの項目もテレビ科目がラジオ科目を上回っている。

図2-32 【学部】メディア別の放送授業の評価



また、メディア別の放送授業の評価を時系列で見ると（次頁図2-33）、テレビ科目では、いずれの項目も2010年度に比べ、やや低い評価となっている。

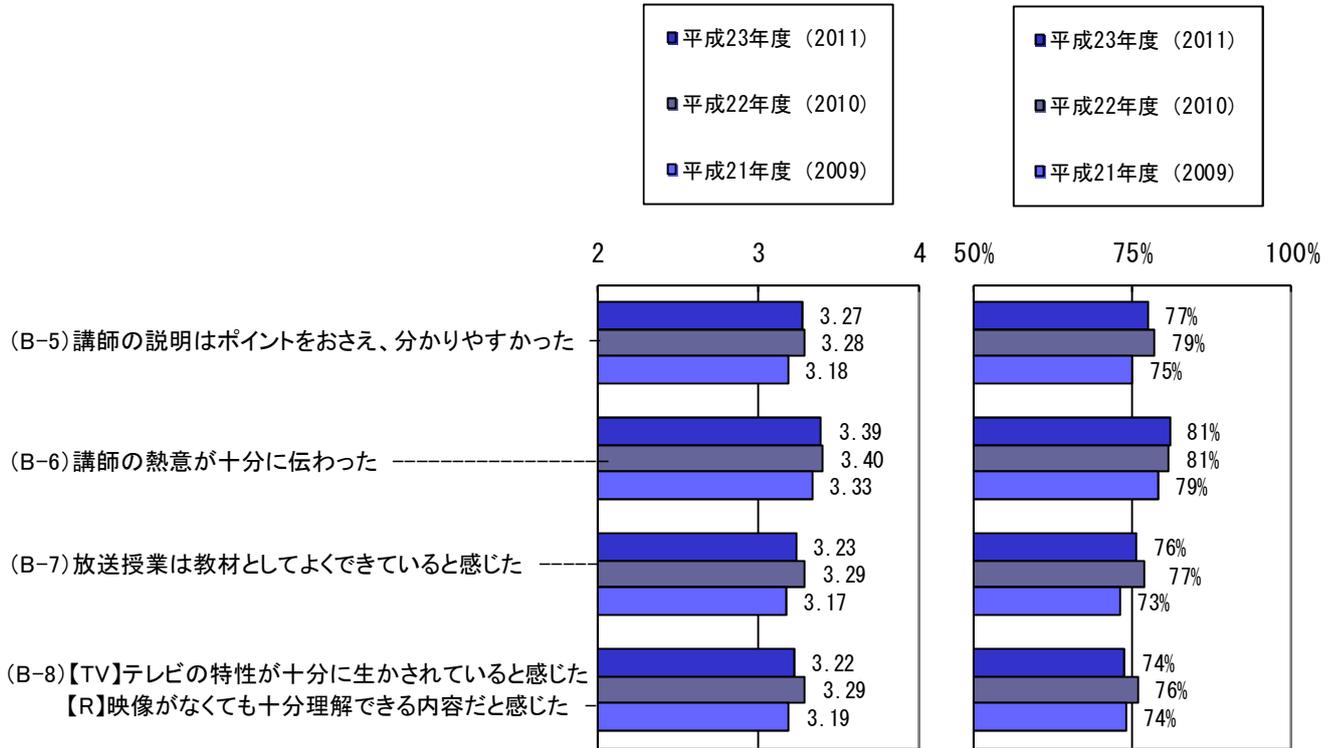
一方、ラジオ科目は、(B-8)「【TV】テレビの特性が十分に活かされていると感じた／【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた」以外は、2010年度に比べ、低い評価となっている。

図 2 - 3 3 【学部】メディア別の放送授業の評価（時系列）

テレビ

平均値

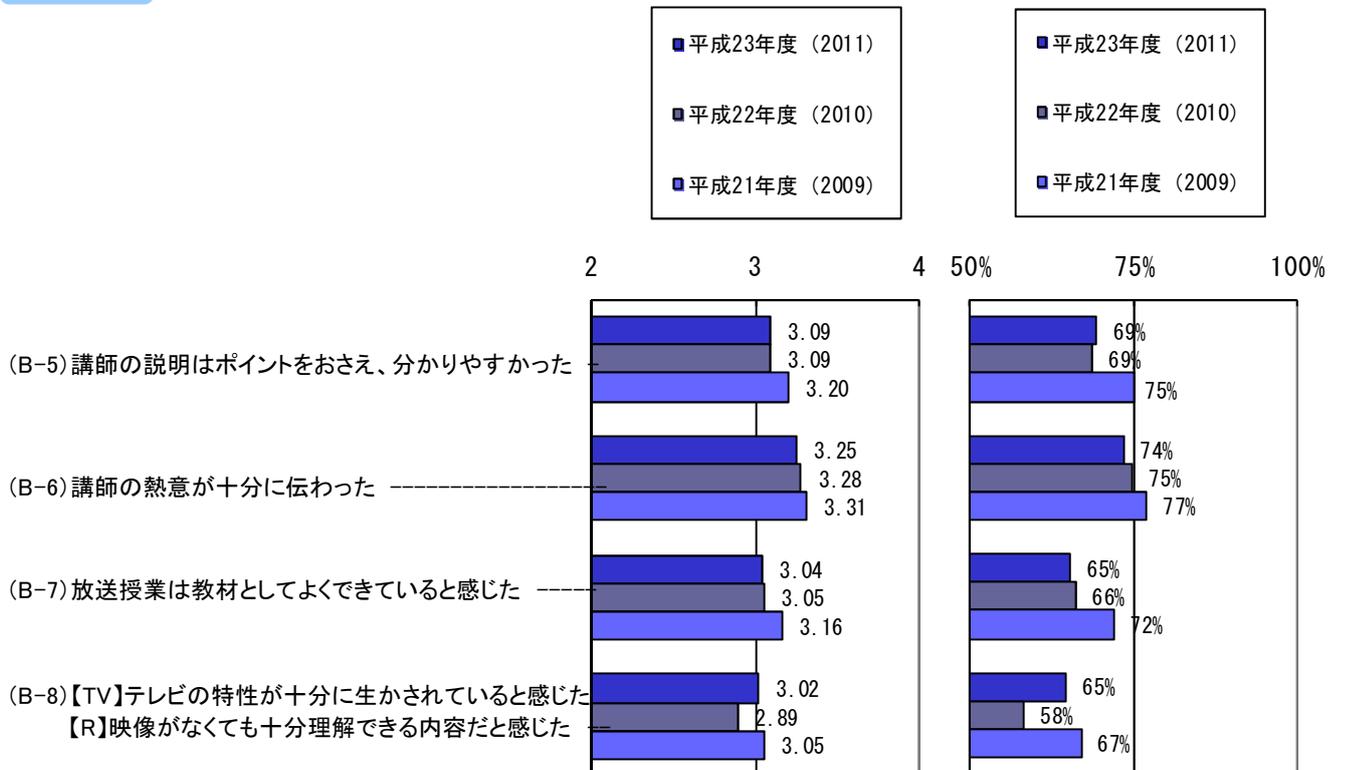
肯定的評価



ラジオ

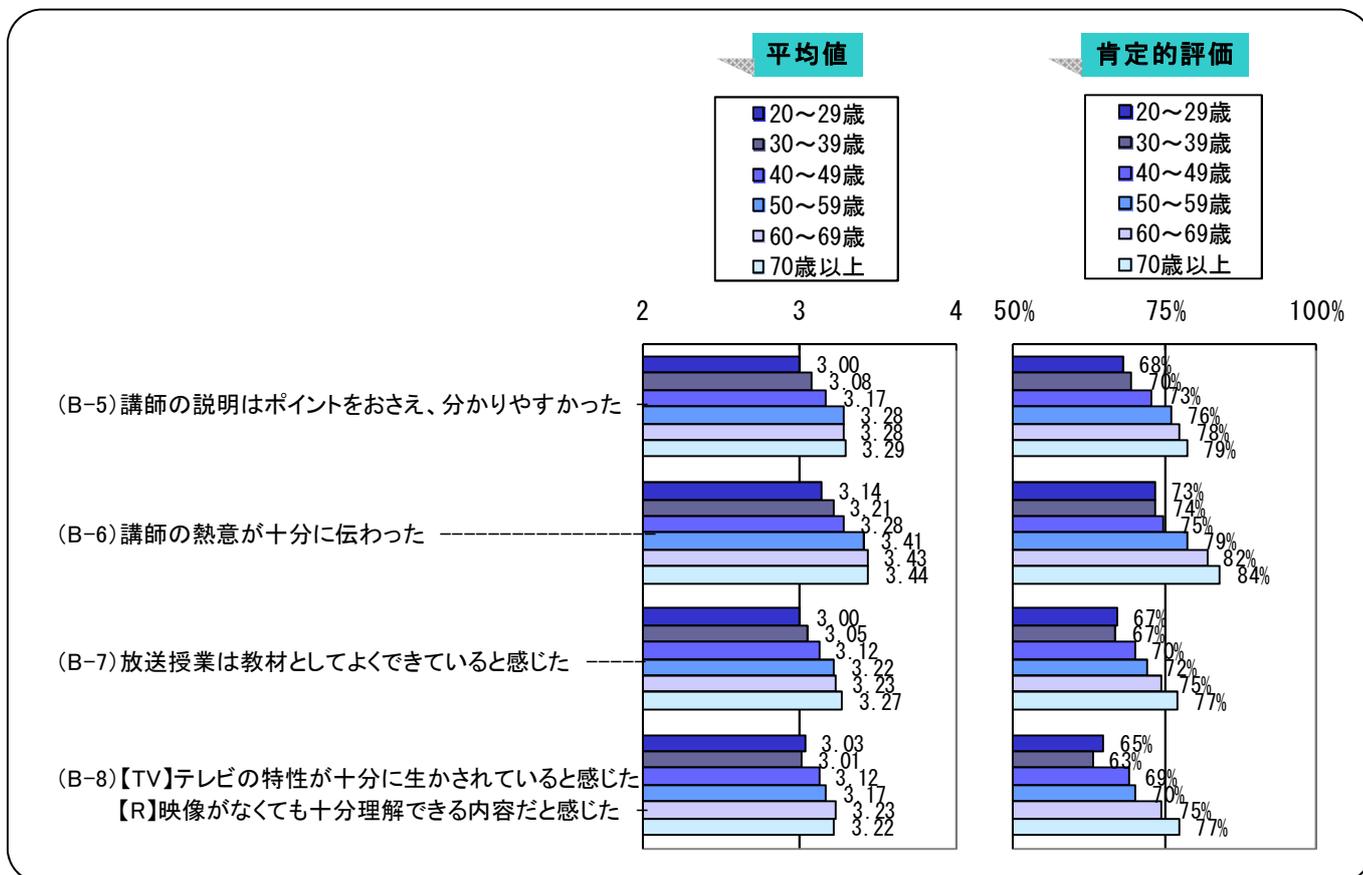
平均値

肯定的評価



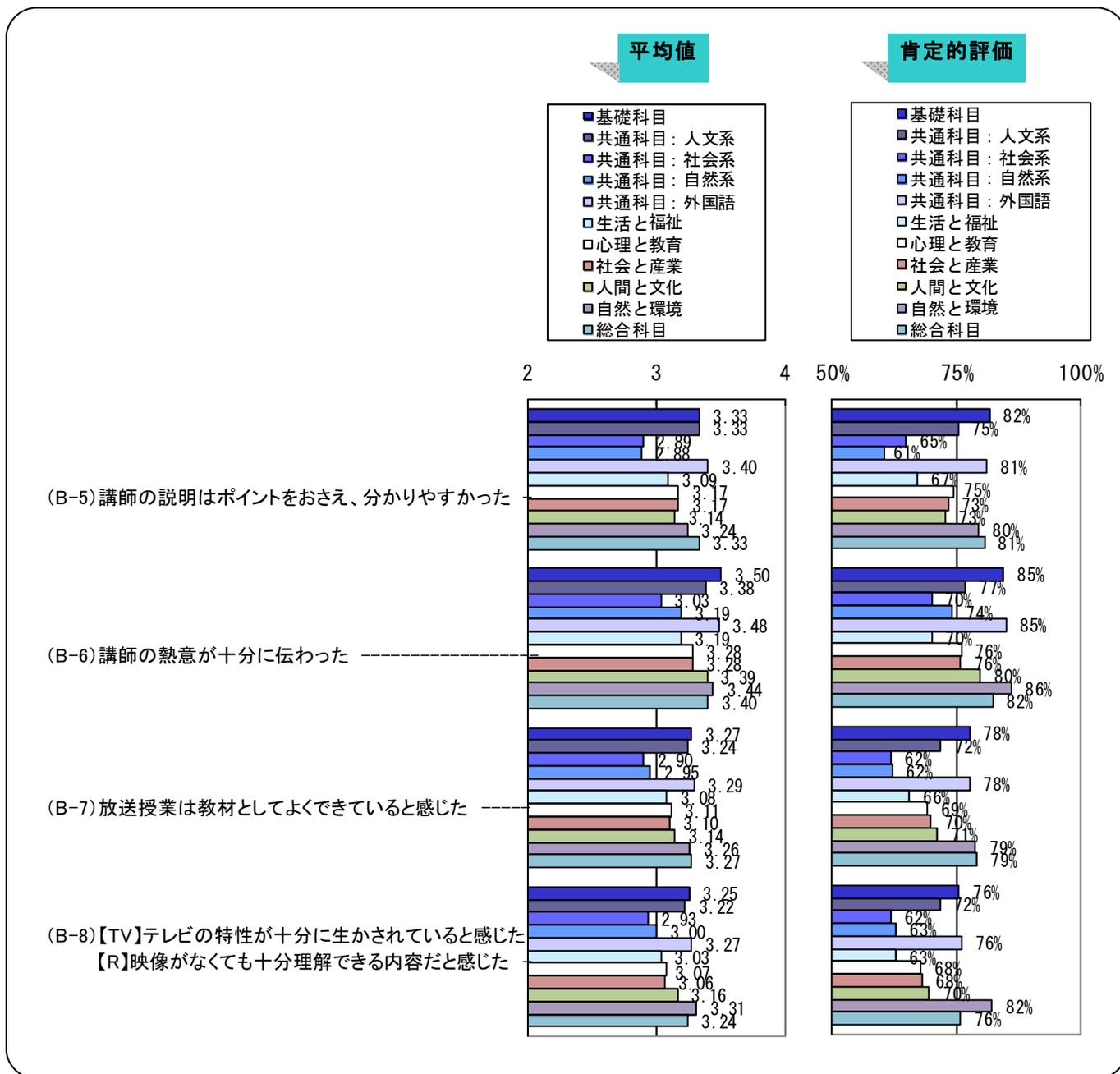
年齢階層別に放送授業の評価を見ると（図2-34）、いずれの項目も、年配層ほど評価が高い傾向となっており、20歳代の評価は、依然として低い状態のままである。

図2-34 【学部】年齢階層別の放送授業の評価



所属コース別に放送授業の評価を見ると（図2-35）、各項目とも「基礎科目」「共通科目：外国語」「自然と環境」「総合科目」の評価が比較的高く、「共通科目：自然系」「共通科目：社会系」の評価が低い。

図2-35 【学部】所属コース別の放送授業の評価

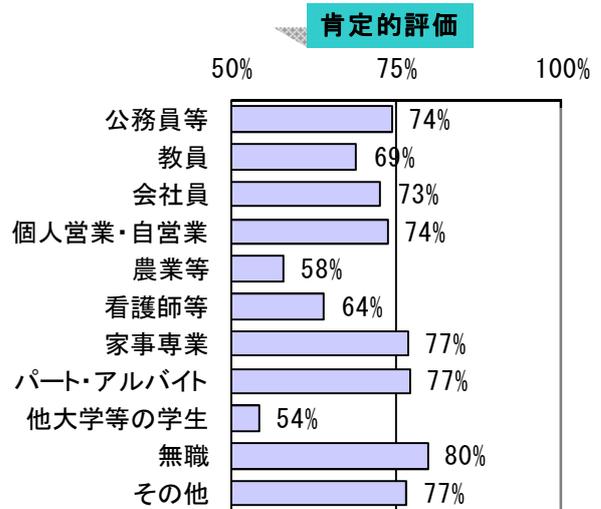
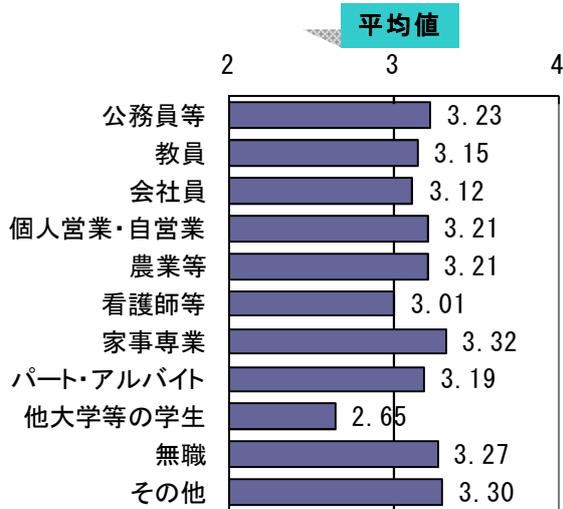


職業別に放送授業の評価を見ると（次頁図 2－36）、平均では、「看護師」の評価がやや低く、「他大学等の学生」が低い。一方、「家事専業」「その他」「無職」の評価が高い傾向にある。

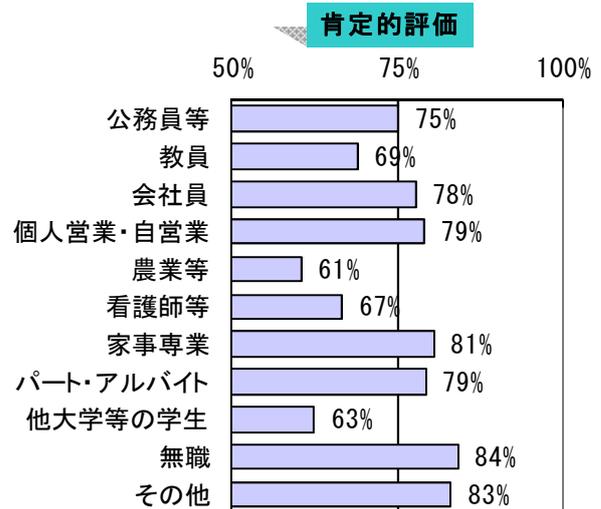
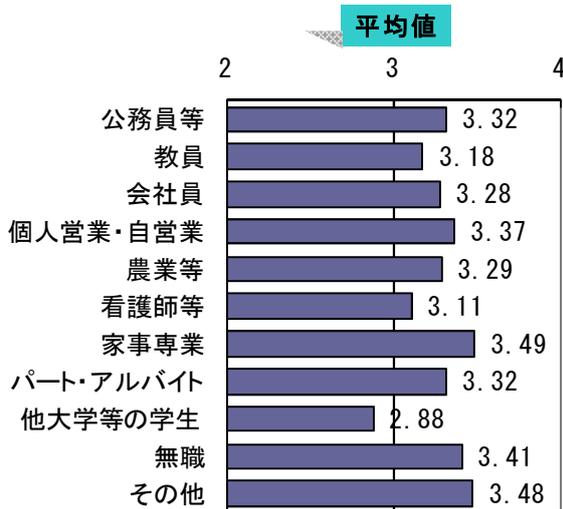
肯定的評価では、「他大学等の学生」「農業等」「看護師等」の評価が低く、「無職」「家事専業」「パート・アルバイト」「その他」の評価が高い。

図 2 - 3 6 【学部】 職業別の放送授業の評価

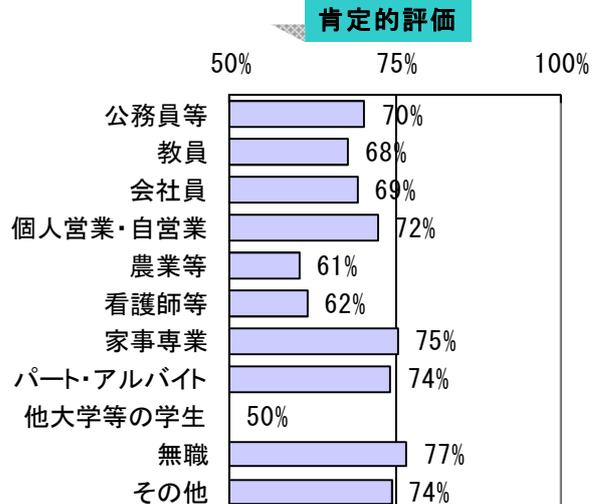
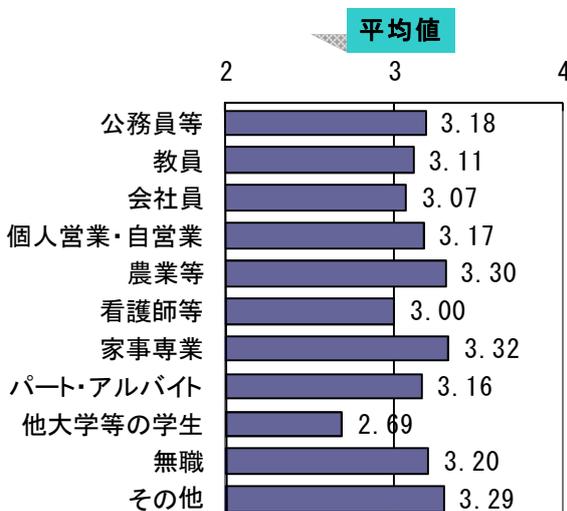
(B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった



(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった



(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた

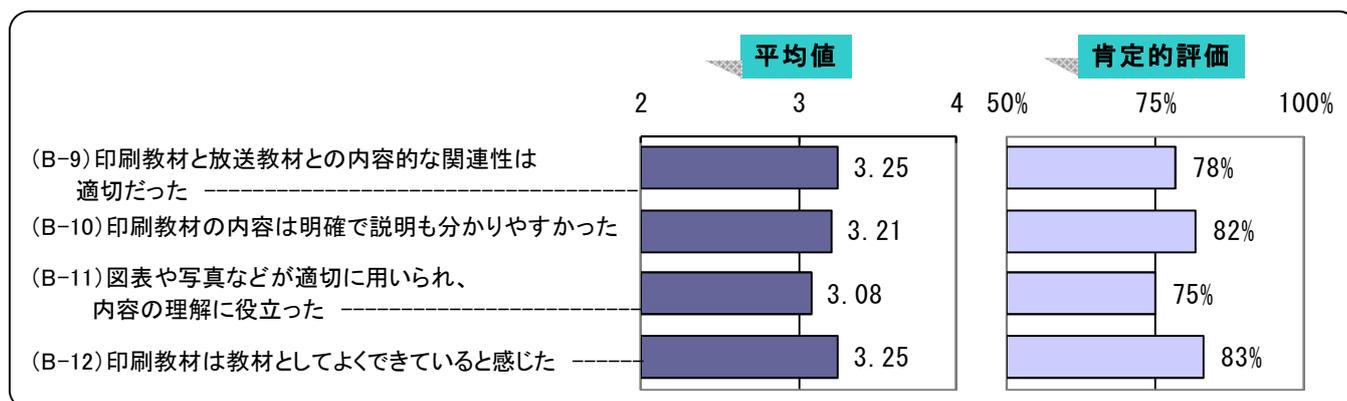


#### (4) 印刷教材

ここからは印刷教材について、評価項目ごとに見ていく。

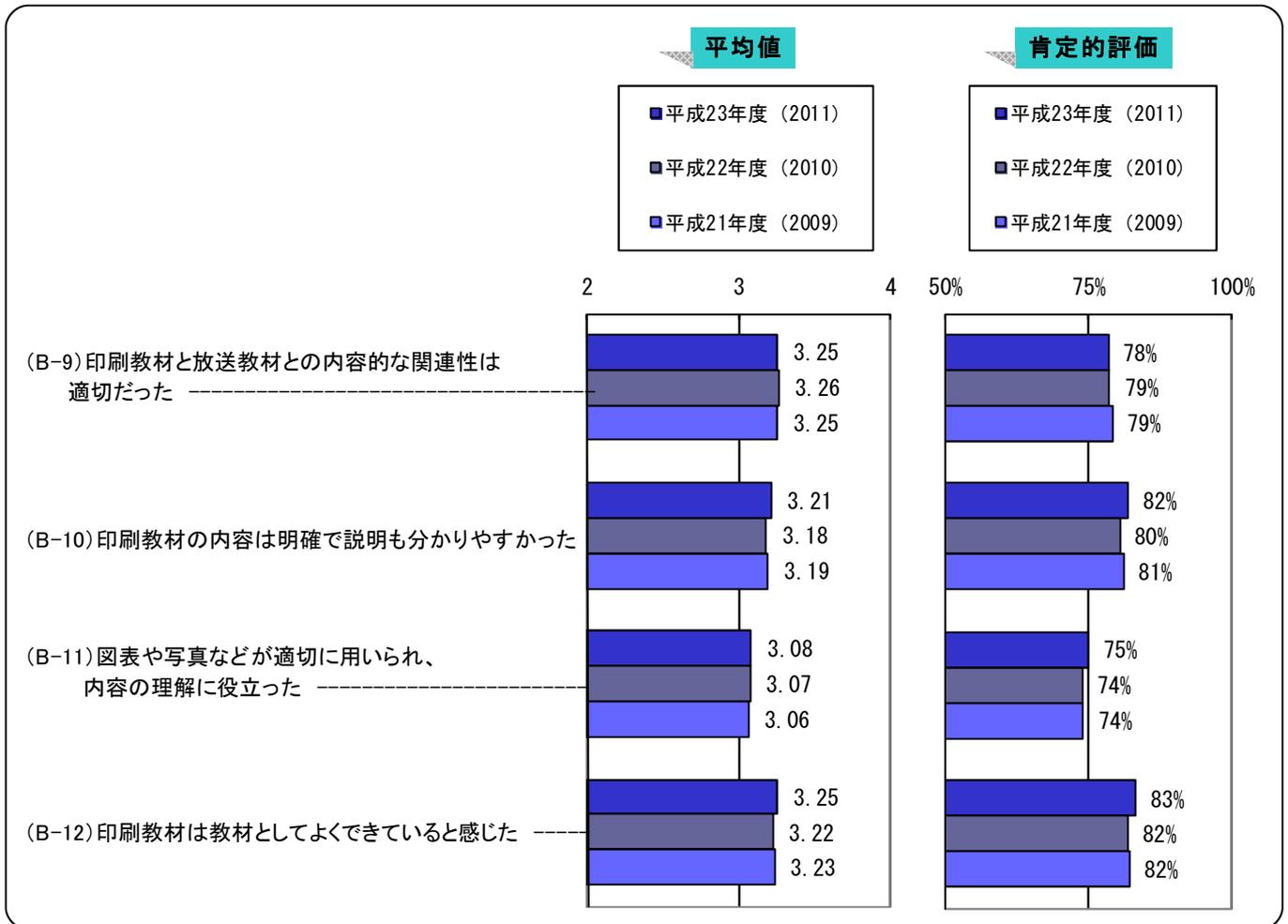
印刷教材の評価項目では(図2-37)、印刷教材の総合評価とも言うべき(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」が平均値3.25、肯定的評価83%と高い評価となっている。また(B-9)「印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった」と(B-10)「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」も高い評価であるが、(B-11)「図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った」は他の項目に比べるとやや評価が低い。さらに図表や写真などを有効に取り入れ、理解しやすい教材を目指すべきであろう

図2-37 【学部】回答者全体の印刷教材の評価



印刷教材の評価を時系列で見ると(次頁図2-38)、(B-10)「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」と(B-11)「図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った」は、年々評価が高まっており、改善の効果が現れている。そのため総合評価の(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」も徐々に評価が上がっている。しかし(B-9)「印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった」は、もともと評価が高かったこともあり、評価はあまり変化していない。

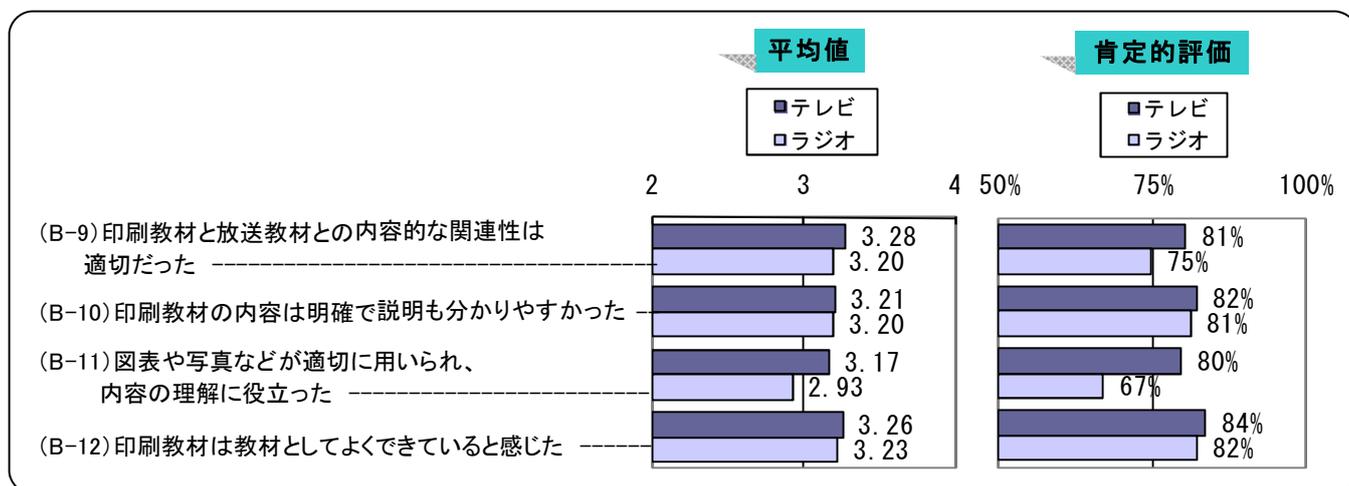
図 2 - 3 8 【学部】 回答者全体の印刷教材の評価（時系列）



印刷教材の評価をメディア別に見ると（図2-39）、いずれの項目も、ラジオ科目よりテレビ科目の方が評価が高くなっている。

ラジオ科目は、分かりやすさをさらに研究していくことが大切である。

図2-39 【学部】メディア別の印刷教材の評価

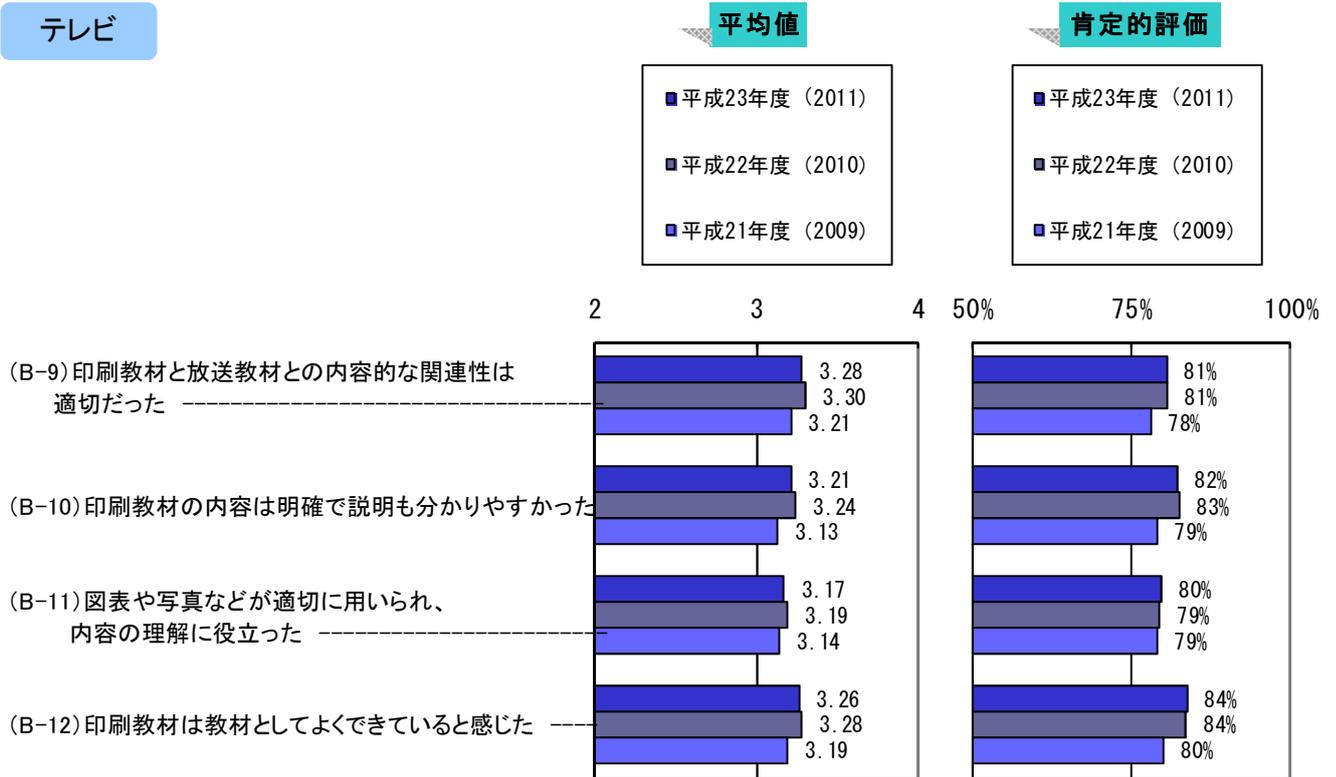


メディア別の印刷教材の評価を時系列で見ると（次頁図2-40）、テレビ科目では、2010年度より、いずれの項目も評価がやや低く、改善が求められる。

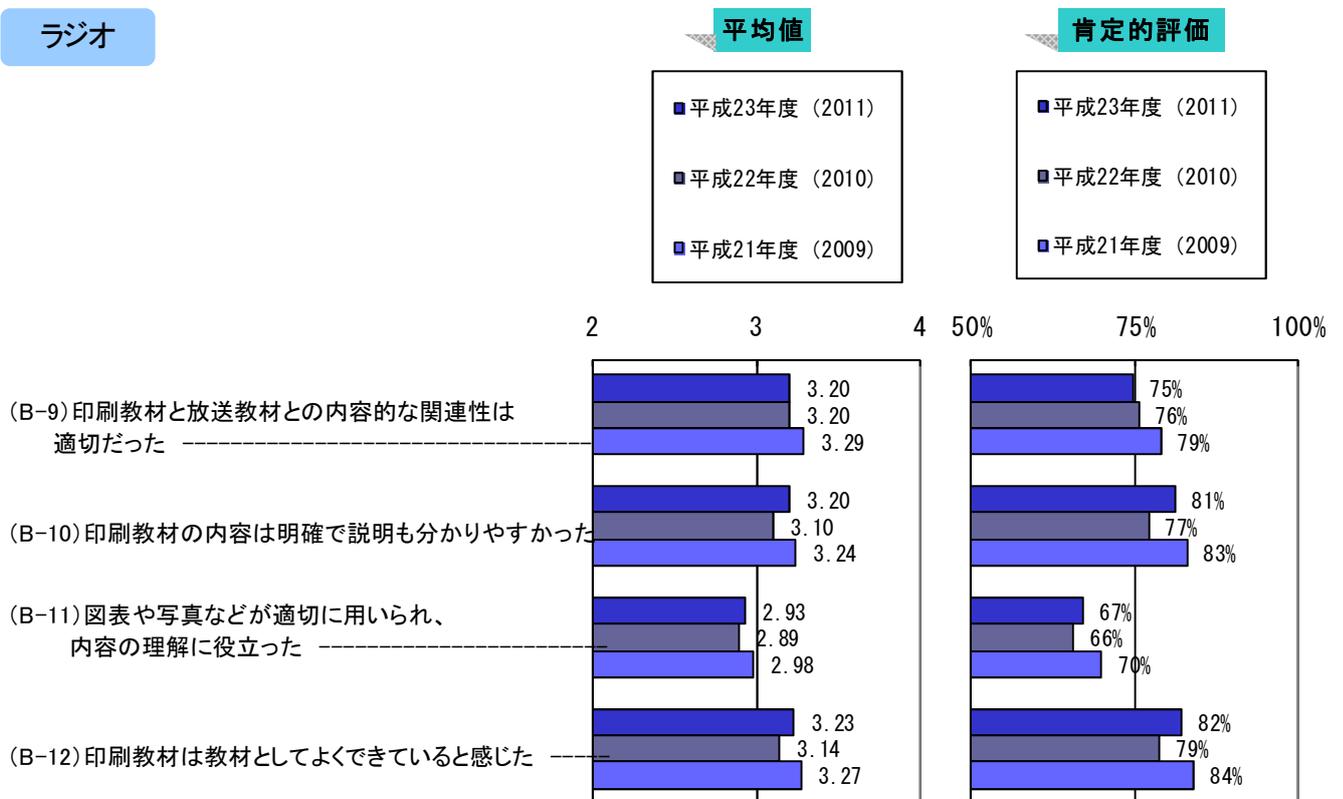
一方、ラジオ科目は、(B-9)「印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった」以外は評価が向上おり、改善の効果が出ていると言える。

図 2-40 【学部】メディア別の印刷教材の評価（時系列）

テレビ

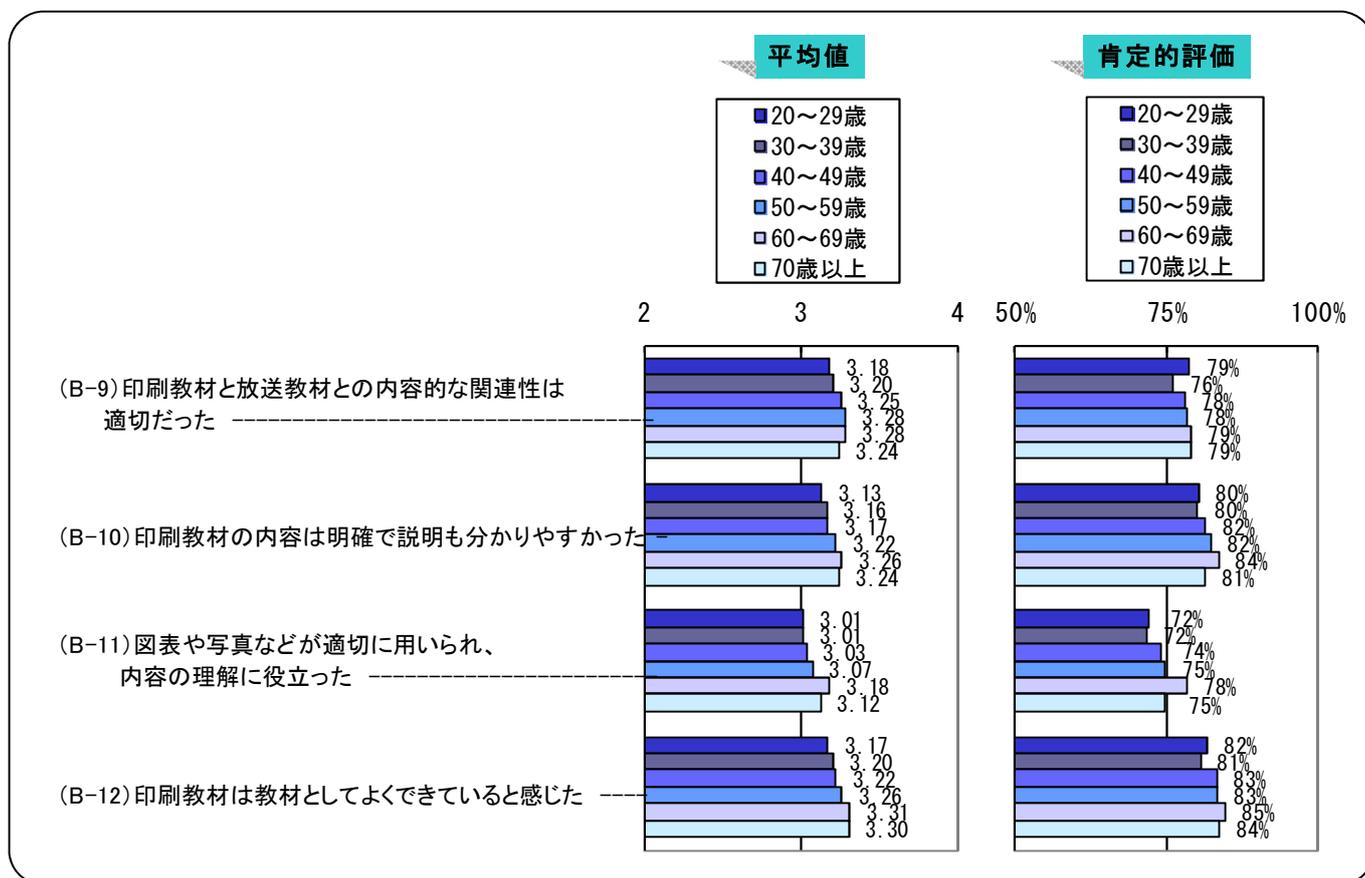


ラジオ



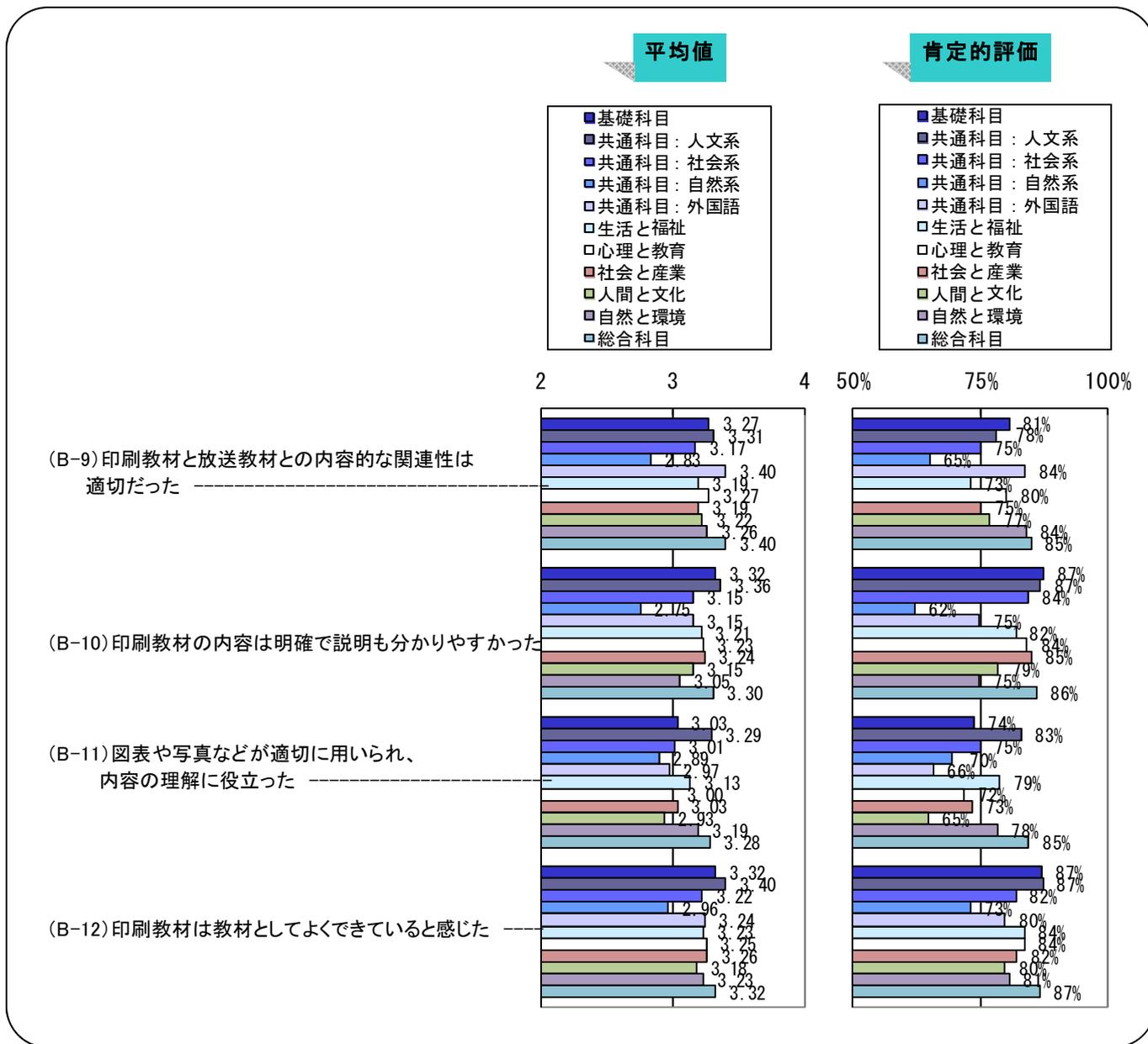
年齢階層別に印刷教材の評価を見ると(図2-41)、全体として高い値となっており、いずれの評価項目も、平均値・肯定的評価ともに50歳以上の評価がやや高い傾向になっている。

図2-41 【学部】年齢階層別の印刷教材の評価



所属コース別に印刷教材の評価を見ると（図2-42）、総合評価の（B-12）「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」は、「共通科目：人文系」「基礎科目」「総合科目」の評価が高い。「共通科目：自然系」はいずれの内容でも評価が低く、改善が求められる。

図2-42 【学部】所属コース別の印刷教材の評価

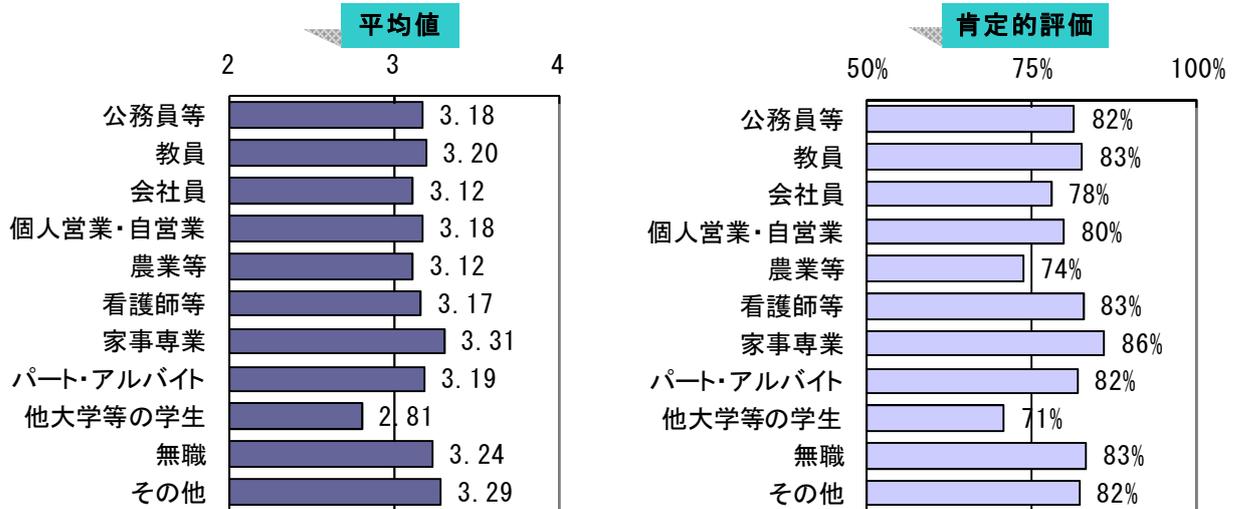


職業別に印刷教材の評価を見ると（次頁図 2 - 4 3）、平均値の内容では、印刷教材の評価に関しては、いずれの内容でも「他大学等の学生」が低く、他の職業間の評価差が比較的小さい。

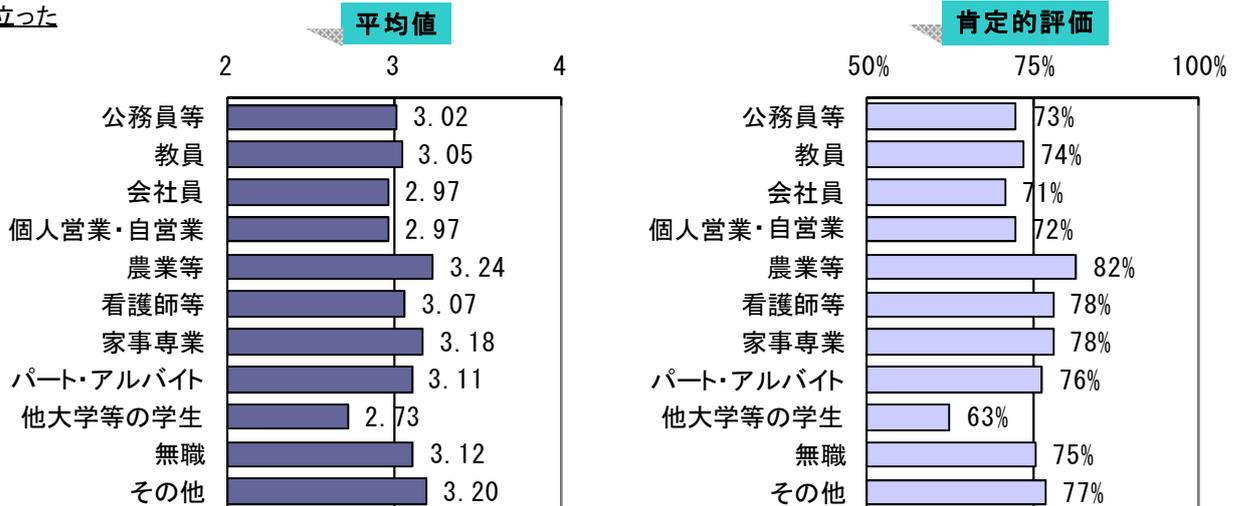
肯定的評価の内容では、いずれの内容でも、「他大学等の学生」の評価が低い傾向にある。（B-12）「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」は、「他大学等の学生」以外の職業間で、高い値となっている。

図 2 - 4 3 【学部】職業別の印刷教材の評価

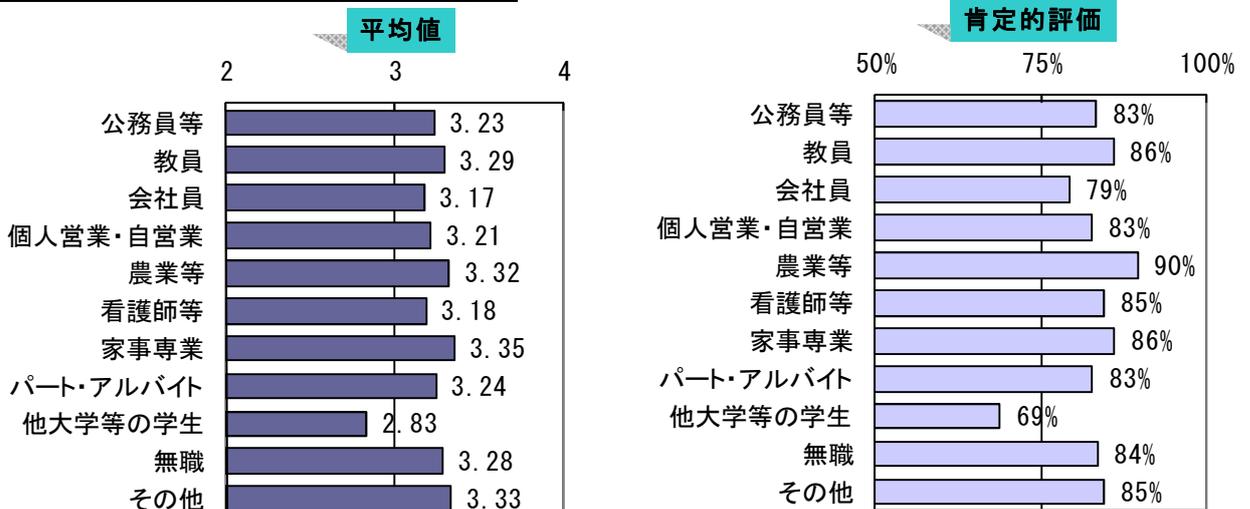
(B-10)印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった



(B-11)図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った



(B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた



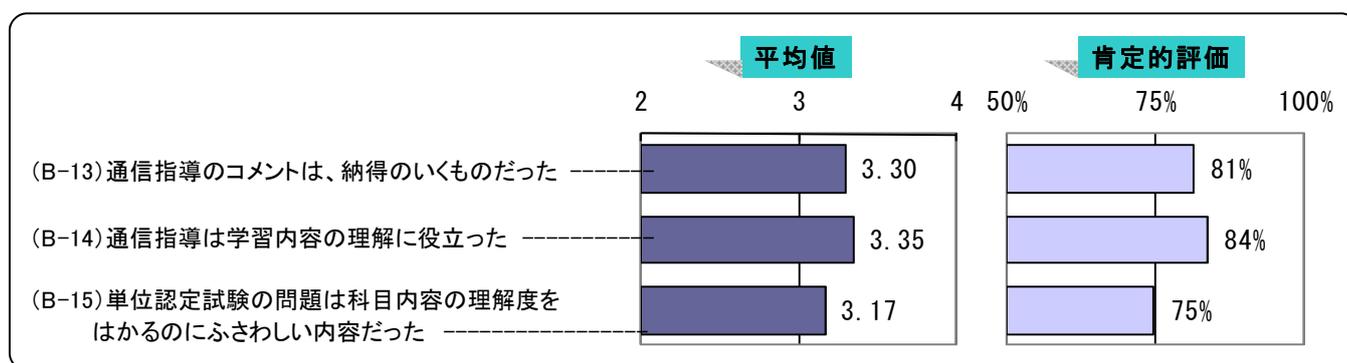
## (5) 通信指導・単位認定試験

最後に通信指導・単位認定試験の評価について、項目ごとに見ていく。

通信指導については(図2-44)、(B-13)「通信指導のコメントは、納得のいくものだった」が平均値 3.30、肯定的評価 81%、(B-14)「通信指導は学習内容の理解に役立った」が平均値 3.35、肯定的評価 84%と、いずれも高い評価を得ている。

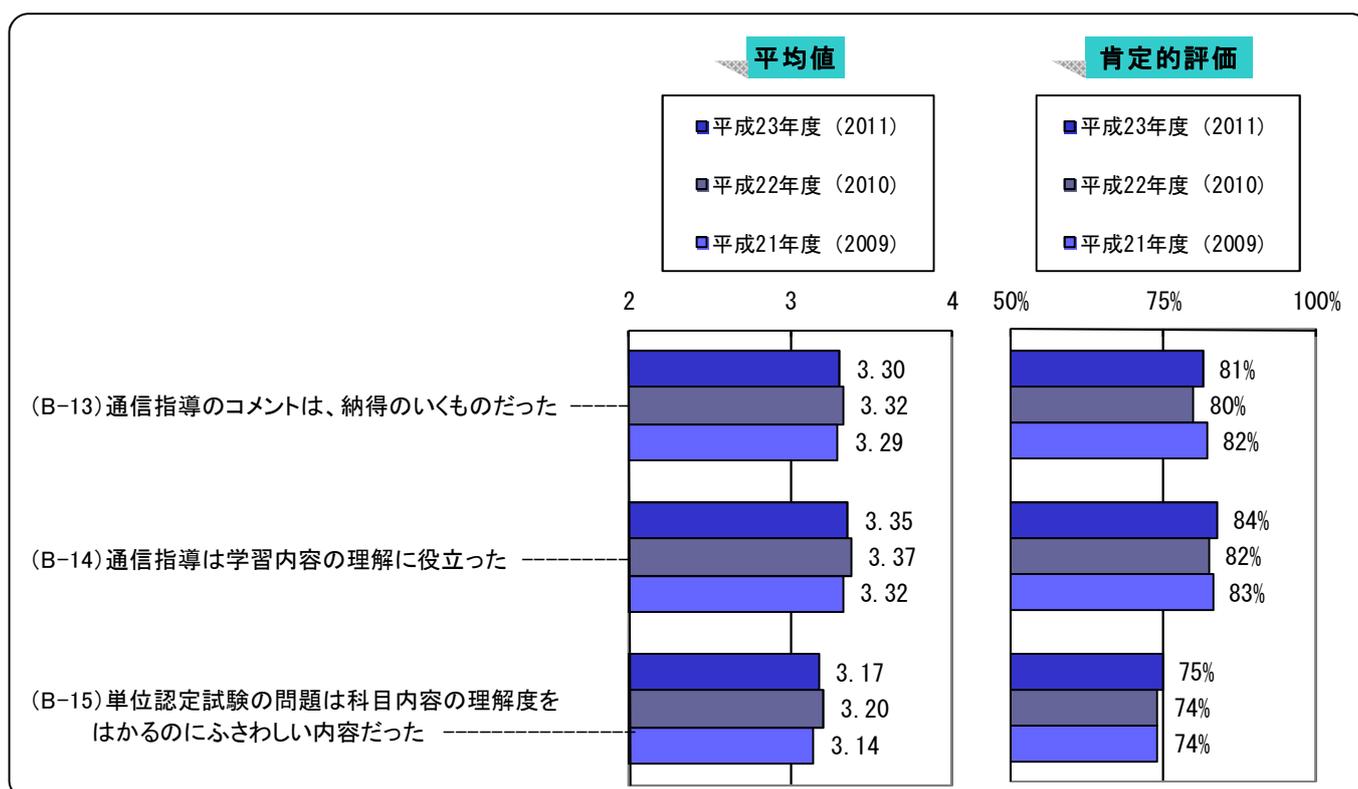
単位認定試験についても、(B-15)「単位認定試験の問題は科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった」が平均値 3.17、肯定的評価 75%と比較的评价が高くなっている。

図2-44 【学部】回答者全体の通信指導・単位認定試験の評価



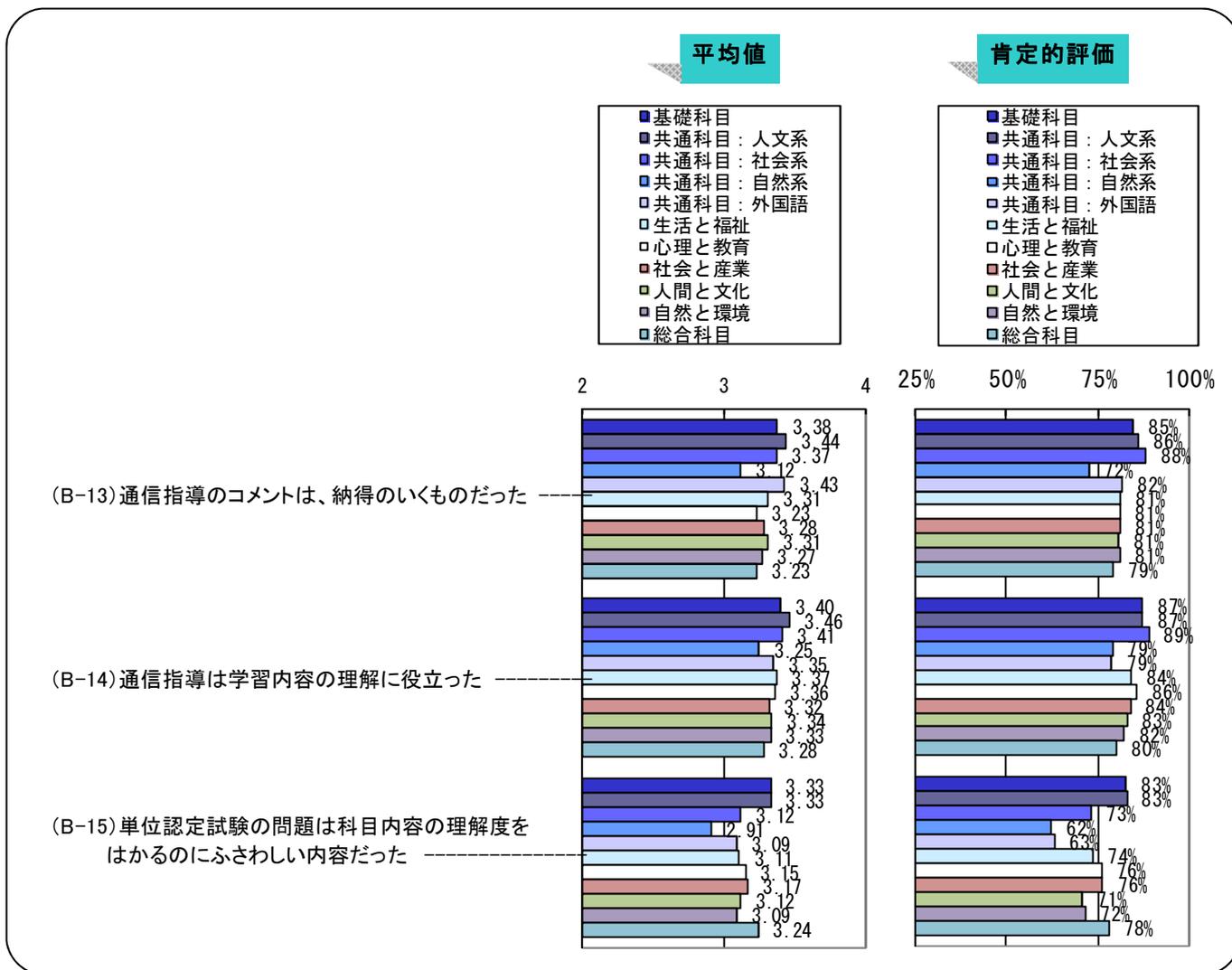
通信指導・単位認定試験の評価を時系列で見ると(図2-45)、もともと評価が高かったこともあり、いずれの内容でも、わずかに低い評価になっている。

図2-45 【学部】回答者全体の通信指導・単位認定試験の評価(時系列)



所属コース別に通信指導・単位認定試験の評価を見ると（図2-46）、いずれの内容でも、「共通科目：人文系」「基礎科目」の評価が高く、「共通科目：自然系」は他のコースより低く、改善が求められる。

図2-46 【学部】所属コース別の通信指導・単位認定試験の評価



## Ⅱ-1-4. 参考

ここでは評価項目間の相関を見ることによって、より深く授業改善の糸口を探っていくことにする。分析には主にピアソンの単相関係数（以下、相関係数）を用いた。相関係数は1.0から-1.0までの値をとり、二つの変数間の変化のいわば「足並み」を示す指標である。それらが共変する場合（つまり片方の値が高ければもう一方も高く、低ければ低いという場合）は1.0に近づき、逆の変化をする場合は-1.0に近づく。両者の変化に関係性がない場合は0に近づく。ただし、相関係数による分析では、変数間の共変関係は分かっても、因果関係（つまりどちらが原因となる変数で、どちらが結果かということ）は分からないのが普通である。以下の分析ではそのことを十分留意していただきたい。ただ、総合的な評価は個別の評価を考慮し、総合してなされるであろうことは想像に難くない。そのことを前提として、総合評価と個別評価との関係を見ていくことにしよう。

表2-2は、放送授業の各評価項目と（A-2）「放送授業を十分に視聴した」（放送授業への取組姿勢）及び（B-7）「放送授業は教材としてよくできていると感じた」（放送授業の総合評価）の相関係数である。

表2-2【学部】放送授業と各項目との単相関係数

	(A-2)放送授業を十分に視聴した	(B-7)放送授業は教材としてよくできていると感じた
(A-2)放送授業を十分に視聴した	1.000	0.384
(B-1)放送授業の難易度は適切だった	0.380	0.606
(B-2)放送授業の内容は適切な分量であった	0.380	0.614
(B-5)講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった	0.408	0.756
(B-6)講師の熱意が十分に伝わった	0.441	0.731
(B-7)放送授業は教材としてよくできていると感じた	0.384	1.000
(B-8)【TV】テレビの特性が十分に生かされていると感じた 【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた	0.362	0.662

これを見ると、（A-2）「放送授業を十分に視聴した」（放送授業への取組姿勢）と（B-7）「放送授業は教材としてよくできていると感じた」（放送授業の総合評価）の相関係数は0.382と、相関は見られるものの、弱い相関となっている。つまり放送授業の視聴度合いと放送授業の評価は、決して強くはないが、やや関連性があると言ってよい。

また (A-2)「放送授業を十分に視聴した」(放送授業への取組姿勢)は、放送授業の各評価項目である (B-2)「放送授業の内容は適切な分量であった」、(B-6)「講師の熱意が十分に伝わった」などと相関係数 0.400 以上と相関が見られ、放送授業の取組姿勢のよい人は放送授業の評価がよく、逆に放送授業の評価がよいと取組姿勢もよくなることが推測される。

一方、(B-7)「放送授業は教材としてよくできていると感じた」(放送授業の総合評価)と放送授業の各評価項目との間では、いずれも強い相関が見られるが、特に (B-5)「講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった」が相関係数 0.756、(B-6)「講師の熱意が十分に伝わった」が相関係数 0.731 と、相関が強くなっている。したがって、放送授業の総合評価を高めるには、いずれの評価項目もよく改善することが重要であるが、特に講師の説明の分かりやすさや講師の熱意が大切だと言える。

次に、印刷教材の各評価項目と、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」(印刷教材への取組姿勢)及び (B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)の相関係数を見たのが表 2-3 である。

表2-3【学部】印刷教材と各項目との単相関係数

	(A-3)印刷教材を熱心に学習した	(B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた
(A-3)印刷教材を熱心に学習した	1.000	0.306
(B-3)印刷教材の難易度は適切だった	0.314	0.566
(B-4)印刷教材の内容は適切な分量であった	0.297	0.551
(B-9)印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった	0.244	0.569
(B-10)印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった	0.308	0.750
(B-11)図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った	0.237	0.680
(B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた	0.306	1.000

これを見ると、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」(印刷教材への取組姿勢)は、(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)および印刷教材の各評価項目との間に、あまり強い相関は見られない。

一方、(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)と印刷教材の各評価項目とでは相関が強く、特に (B-10)「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」は相関係数 0.750、(B-11)「図表や写真などが適切に用いられ内

容の理解に役立った」が 0.689 と相関が強くなっている。そのため印刷教材の総合評価を高めるためには、いずれの評価項目もよく改善することが重要であるが、特に説明の分かりやすさと図表や写真を有効利用することが大切であると言える。

最後に (A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度)」、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)」及び (B-20)「この科目の内容には全体として満足している(満足度)」と各評価項目の相関係数を見たのが次頁表 2-4 である。

表2-4【学部】取組姿勢・全体評価と各項目との単相関係数

		(A-1)全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度)	(B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)	(B-20)この科目の内容には全体として満足している(満足度)
取組姿勢	(A-1)全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度)	1.000	0.465	0.408
	(A-2)放送授業を十分に視聴した	0.559	0.293	0.252
	(A-3)印刷教材を熱心に学習した	0.662	0.415	0.344
授業の難易度・分量	(B-1)放送授業の難易度は適切だった	0.347	0.521	0.551
	(B-2)放送授業の内容は適切な分量であった	0.324	0.502	0.543
	(B-3)印刷教材の難易度は適切だった	0.312	0.562	0.582
	(B-4)印刷教材の内容は適切な分量であった	0.279	0.506	0.551
放送授業	(B-5)講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった	0.339	0.515	0.576
	(B-6)講師の熱意が十分に伝わった	0.335	0.432	0.517
	(B-7)放送授業は教材としてよくできていると感じた	0.310	0.482	0.595
	(B-8)【TV】テレビの特性が十分に生かされていると感じた 【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた	0.286	0.413	0.478
印刷教材	(B-9)印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった	0.297	0.450	0.514
	(B-10)印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった	0.306	0.579	0.614
	(B-11)図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った	0.263	0.464	0.518
	(B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた	0.297	0.533	0.620
単位認定試験・単	(B-13)通信指導のコメントは、納得のいくものだった	0.259	0.419	0.478
	(B-14)通信指導は学習内容の理解に役立った	0.278	0.456	0.514
	(B-15)単位認定試験の問題は科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった	0.275	0.499	0.568
全体評価	(B-16)授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った	0.300	0.503	0.575
	(B-17)学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった	0.408	0.608	0.729
	(B-18)新しい知識が身につく視野が広がった	0.390	0.584	0.674
	(B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)	0.465	1.000	0.742
	(B-20)この科目の内容には全体として満足している(満足度)	0.408	0.742	1.000

まず、全体的な熱心度（取組姿勢）と科目の理解度、満足度との関係を見ると、熱心度は理解度と 0.465、満足度と 0.408 の相関係数であり、熱心度と理解度・満足度との間に相関が見て取れる。また理解度と満足度の相関係数は 0.742 と強い相関が見られ、理解度が高いと満足度も高いと言える。

(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）」と各評価項目の相関を見ると、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」が相関係数 0.662 と最も相関が高く、次いで (A-2)「放送授業を十分に視聴した」が相関係数 0.559、さらに全体評価の (B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」、(B-18)「新しい知識が身につく視野が広がった」とも相関が見られる。全体的な熱心度は、印刷教材や放送授業への取組姿勢と、授業内容が興味や関心の高まるものであり、視野が広がるものであったかどうかとも関係していると言える。

(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」と各評価項目は、いずれも相関が見られる。特に (B-10)「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」、(B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」、(B-18)「新しい知識が身につく視野が広がった」と強い相関が見られる。理解度は、教材の分かりやすさだけでなく、授業内容が興味や関心の高まるものであったかどうか、新しい知識が身につく視野が広がるものであったかどうかと特に関係していることが分かる。

(B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」と各評価項目の相関係数を見ると、取組姿勢以外の各評価項目と相関が見られ、満足度を高める上でいずれの評価項目も影響していることが分かる。なかでも特に相関が強いのは、(B-5)「講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった」、(B-7)「放送授業は教材としてよくできていると感じた」、(B-10)「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」、(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」、(B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」、(B-18)「新しい知識が身につく視野が広がった」である。科目の満足度を高める上で、講師の説明や放送授業の分かりやすさ、印刷教材の難易度や分かりやすさ、興味・関心のもてる授業内容、視野が広がるような知識の習得などが特に重要なポイントと言える。

## Ⅱ－２．大学院の分析結果

### Ⅱ－２－１．項目平均から見た全体的傾向

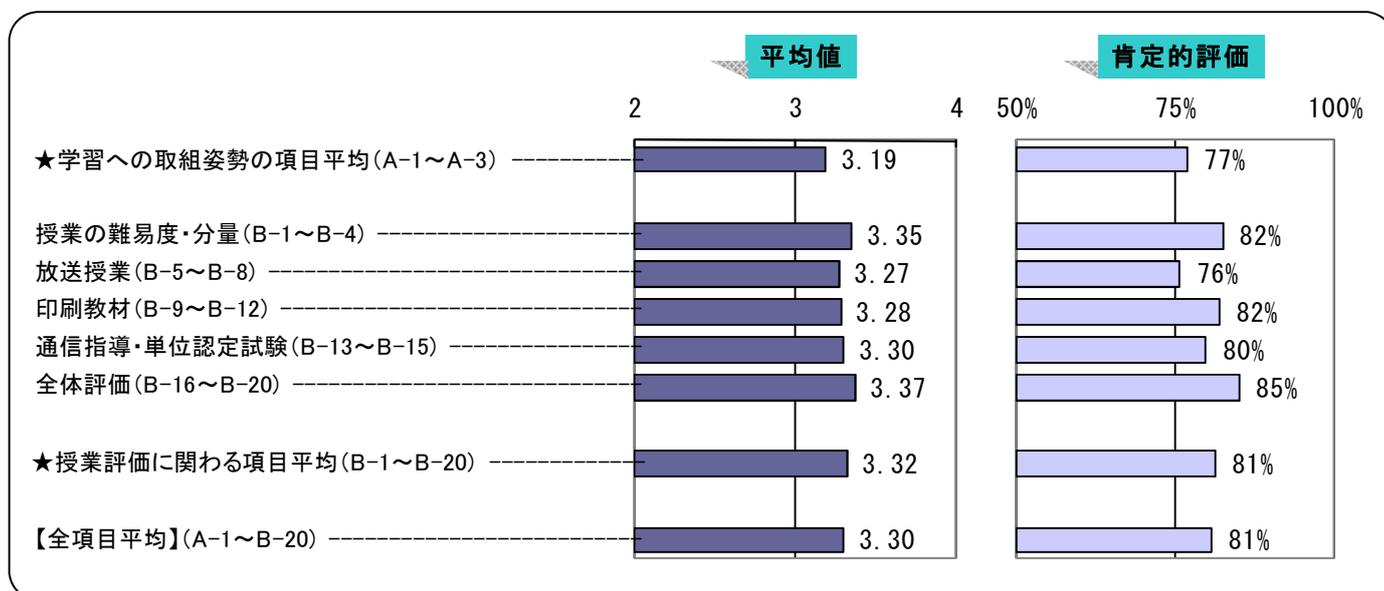
ここからは大学院科目の評価結果を見ていく。大学院の回答者全体について、評価項目の内容ごとにその平均を算出したのが図 2－47 である。まずこれによって評価の全体的傾向を把握しておくこととする。

項目平均を全体的に見ると、学部生よりも取組姿勢がよく、授業評価も高いのが特徴である。

『学習への取組姿勢の項目平均』は平均値 3.19、肯定的評価（「あてはまる」＋「ややあてはまる」）77%であり、『授業評価に関わる項目平均』も平均値 3.32、肯定的評価 81%と高い値を示している。熱心に学習に取り組んだと同時に、授業に対する評価も高いと言える。

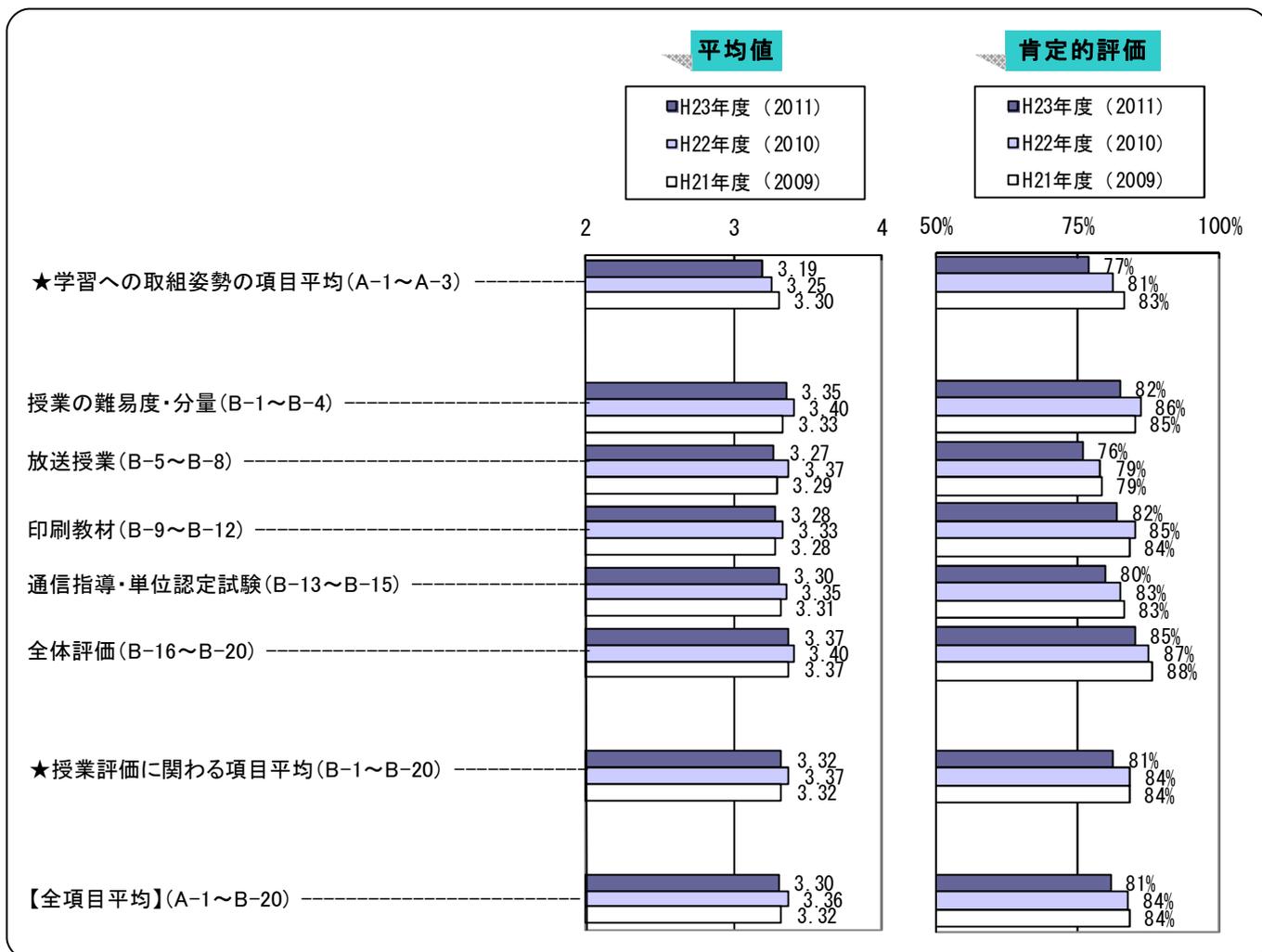
『授業評価に関わる項目平均（』を内容ごとにみると、『【全体評価】』は平均値 3.30、肯定的評価 81%と評価が高くなっている。逆に『放送授業』は肯定的評価が、他の項目平均より少なく、改善ポイントとなっている

図 2－47 【大学院】項目平均による全体的傾向



項目平均を科目の開設年度で比較してみると（図2-48）、2011年度新規開設科目は、2010年度新規開設科目に比べ、いずれの内容でも僅かずつ評価が下がっている。特に『学習への取組姿勢の項目平均』は時系列でみると減少傾向にある。

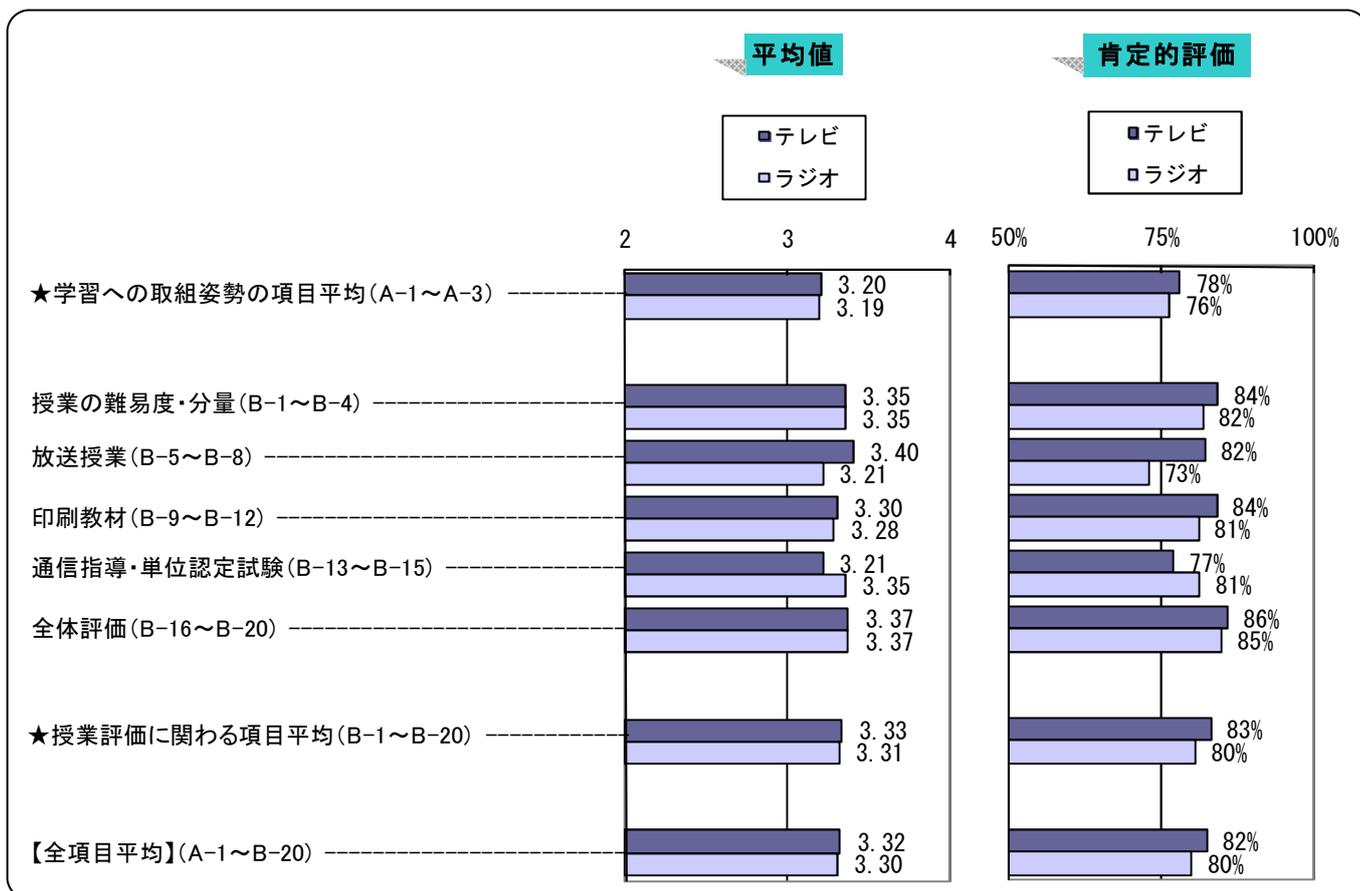
図2-48 【大学院】項目平均による全体的傾向（開設年度比較）



メディア別に 2011 年度新規開設科目の項目平均を見ると (図 2-49)、『学習への取組姿勢の項目平均』、『授業評価に関わる項目平均』ともテレビ科目の方が、若干評価が高い。

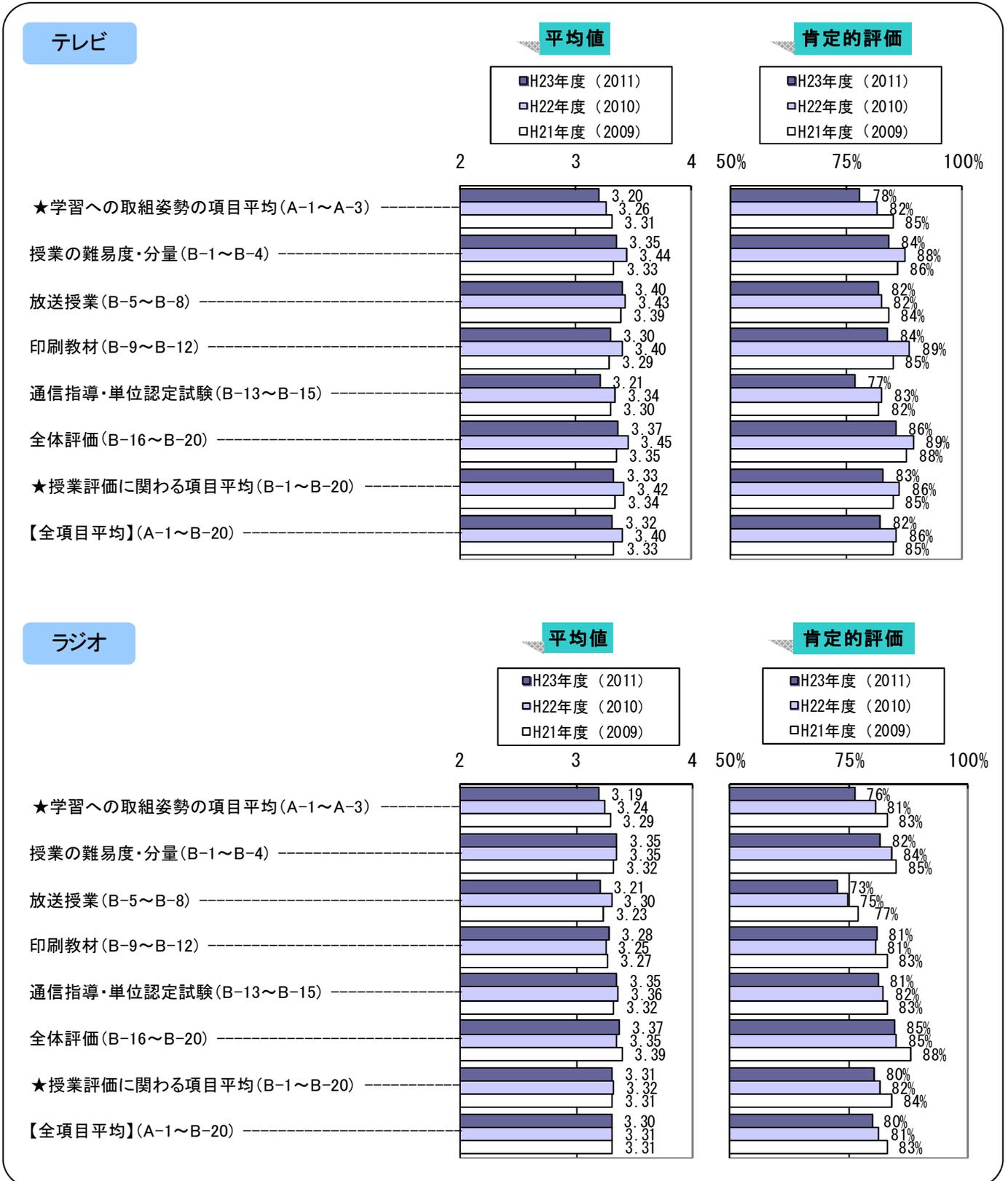
『授業評価に関わる項目平均』の内容ごとに見ると、『放送授業』ではテレビ科目の評価が高く、『通信指導・単位認定試験』ではラジオ科目の評価が高くなっている。

図 2-49 【大学院】項目平均によるメディア別全体的傾向



メディア別の項目平均を科目の開設年度で比較すると（図2-50）、2011年度新規開設科目では2010年度新規開設科目に比べテレビ科目ではいずれも評価が低くなっており、ラジオ科目でも『放送授業』、『通信指導・単位認定試験』で評価が低くなっている。

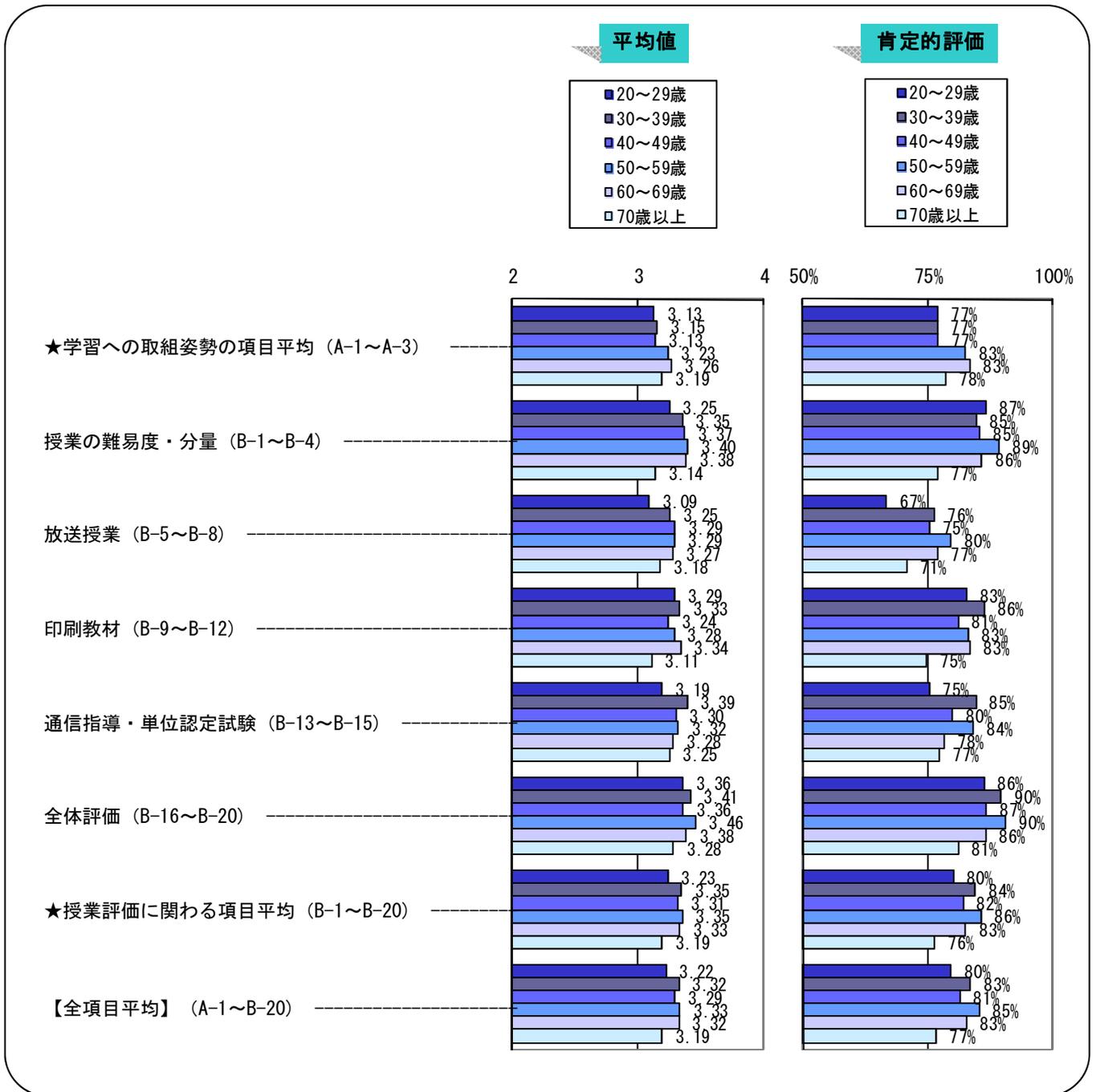
図2-50 【大学院】項目平均によるメディア別全体的傾向（開設年度比較）



回答者の年齢階層別に 2011 年度新規開設科目の項目平均を見ると（図 2-5 1）、『学習への取組姿勢の項目平均』は、50 歳代と 60 歳代で評価がやや高くなっている。

『授業評価に関わる項目平均』『【全項目平均】』では 70 歳代の評価が他の年齢階層に比べてやや低い。

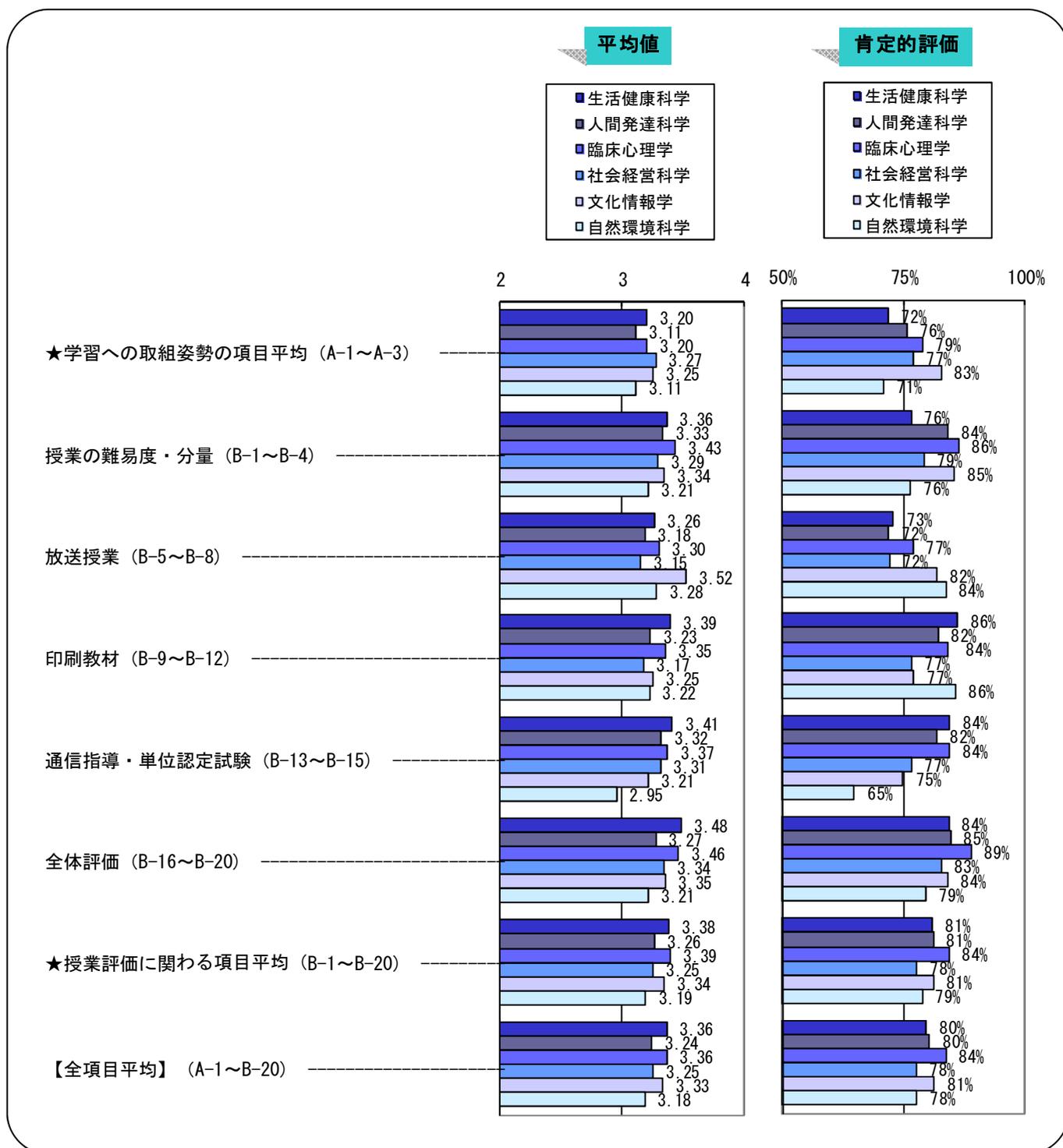
図 2-5 1 【大学院】項目平均による年齢階層別全体的傾向



科目の所属プログラム別に項目平均を見ると（図2-52）、『学習への取組姿勢の項目平均』は「社会経営科学」と「文化情報学」の値が高くなっている。

『授業評価に関わる項目平均』は「臨床心理学」、「生活健康科学」、「文化情報学」の評価が高いが、他のプログラムに比べ「自然環境科学」の評価が低い。「自然環境科学」は、『学習への取組姿勢の項目平均』『授業への難易度・分量』『通信指導・単位認定試験』の評価が低くなっており、改善が求められる。

図2-52 【大学院】項目平均による所属プログラム別全体的傾向

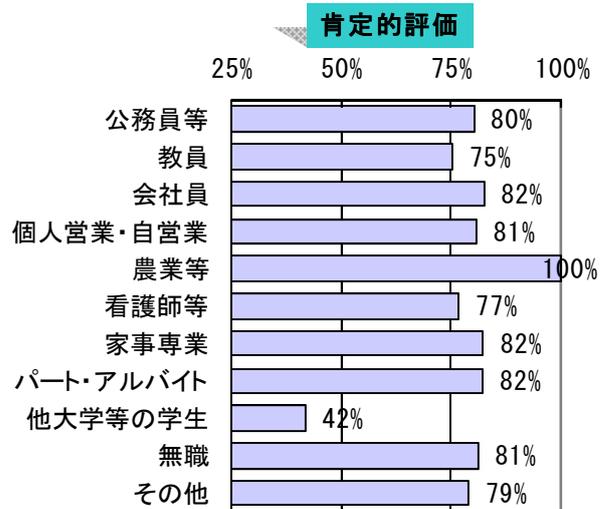
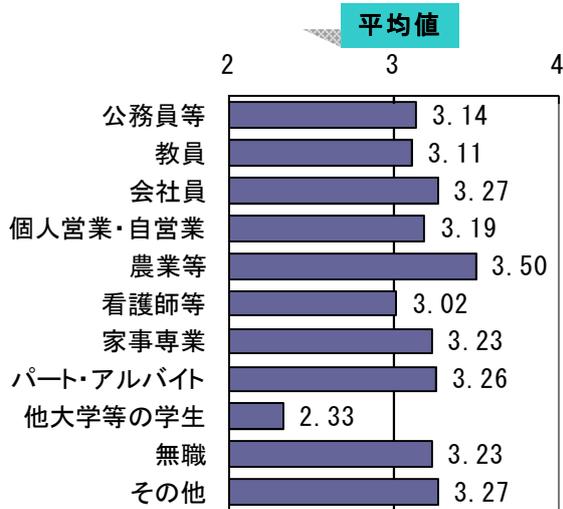


職業別に項目平均を見ると（次頁図2-53）、『学習への取組姿勢の項目平均』は「農業等」「会社員」「家事専業」「パート・アルバイト」等で評価が高く、「他大学等の学生」で低くなっている。

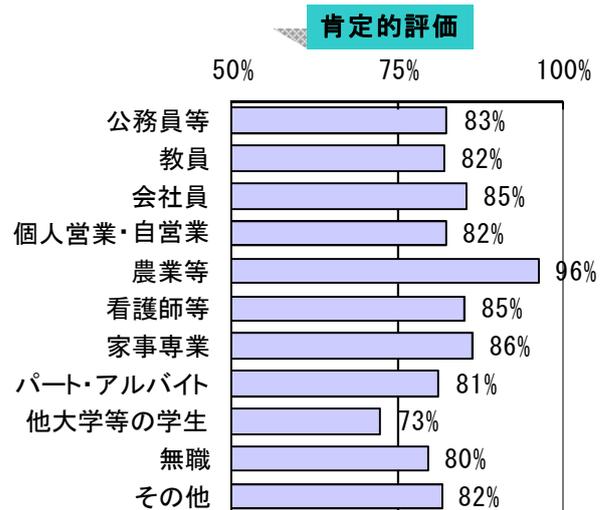
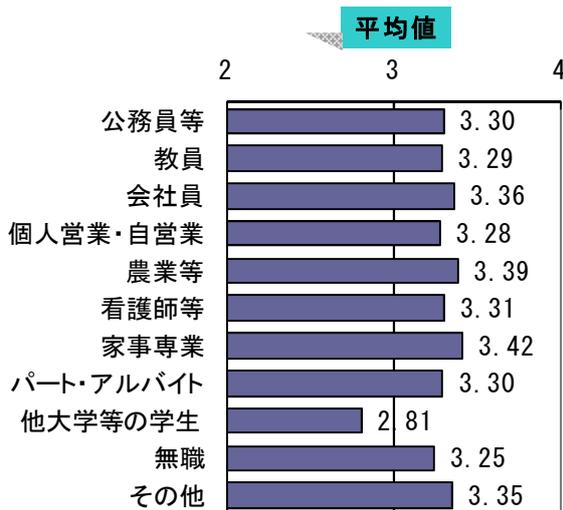
『授業評価に関わる項目平均』は、「他大学等の学生」以外のいずれの職業でも高い評価となっている。

図 2 - 5 3 【大学院】項目平均による職業別全体的傾向

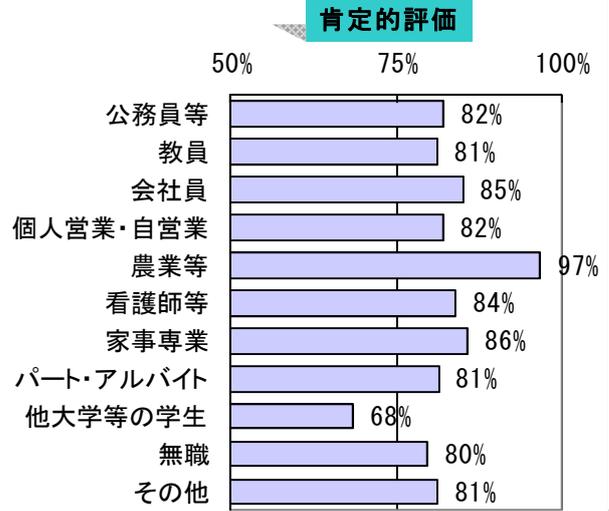
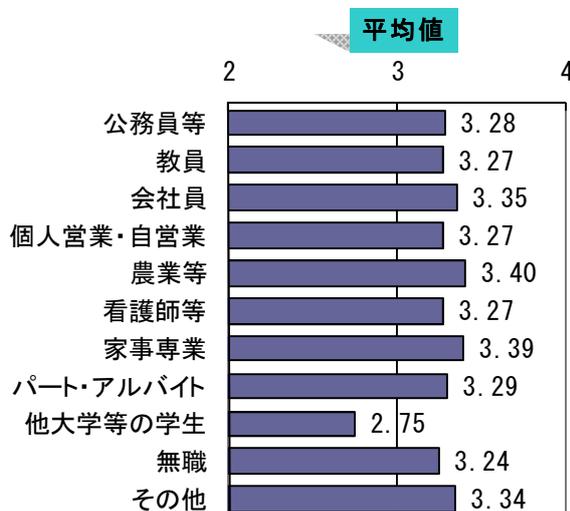
★学習への取組姿勢の項目平均(A-1～A-3)



★授業評価に関わる項目平均(B-1～B-20)



【全項目平均】(A-1～B-20)

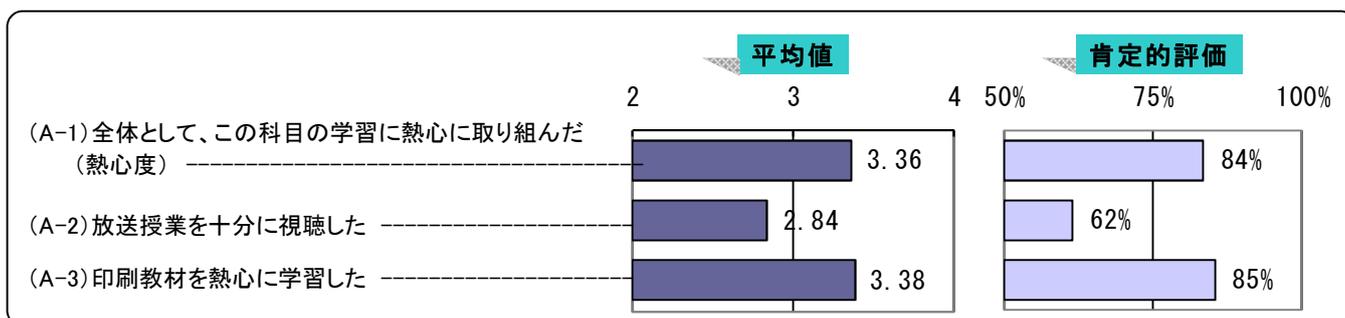


## Ⅱ－2－2. 学習への取組姿勢

ここからはそれぞれ評価項目ごとに調査結果を見ていく。

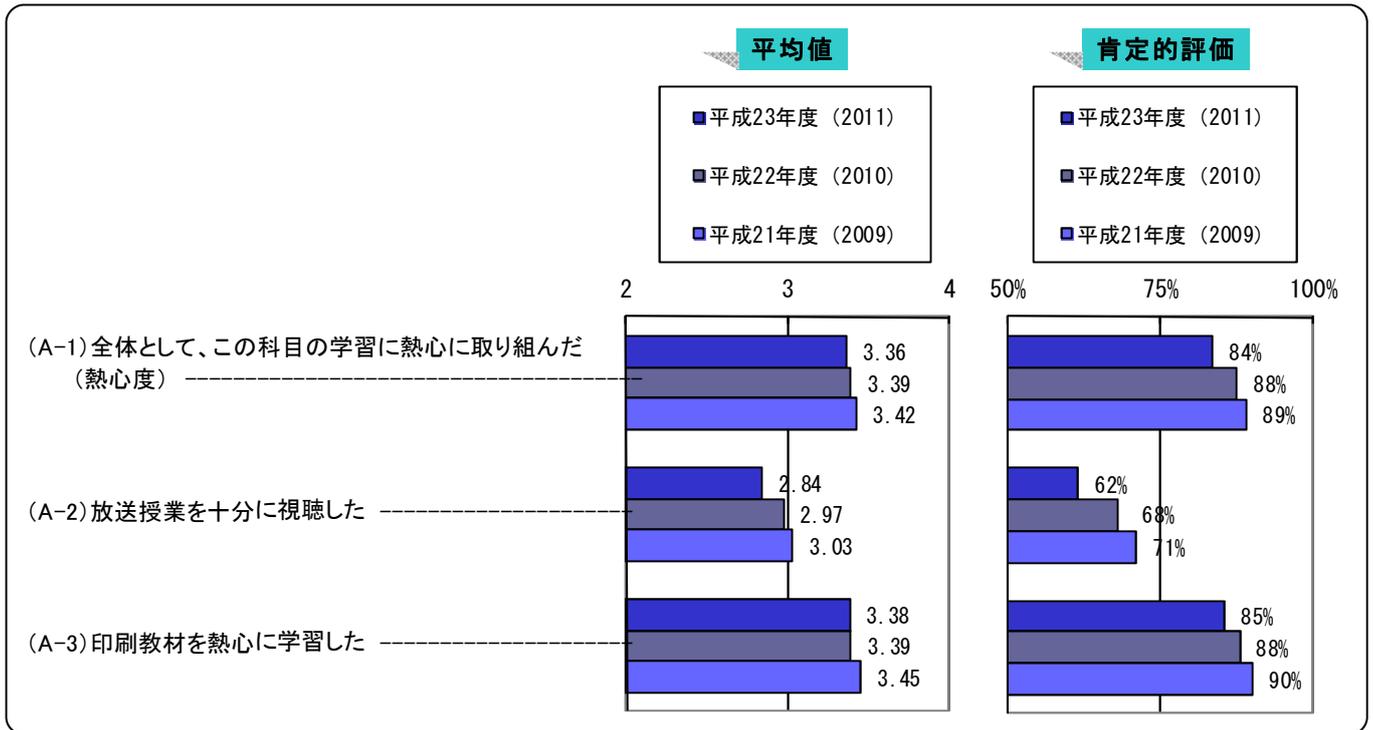
学習への取組姿勢（図2-54）では、『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』は、平均値 3.36、肯定的評価 84%で、熱心に学習されている。同様に『(A-3) 印刷教材を熱心に学習した』も平均値 3.38、肯定的評価 85%と高い。しかしこれらに比べると、『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』は、平均値 2.84、肯定的評価 62%と低くなっている。学部と同様、全体としては熱心に学習に取り組んでいるものの、学習は印刷教材が中心となっている。印刷教材に比べ放送授業の視聴度合いがよくないのは、時間的な制約等もあろうが、放送授業そのものの出来栄も関係していると考えられるので、今後もより改善努力を進めるべきであろう。

図2-54 【大学院】回答者全体の取組姿勢



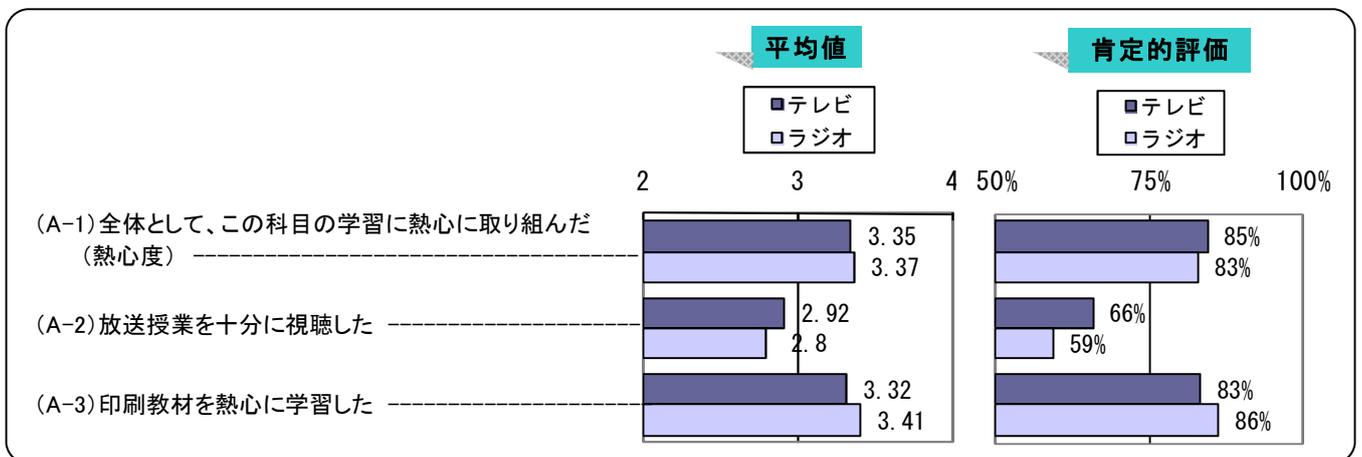
学習への取組姿勢を時系列で見ると（次頁図2-55）、『(A-1) 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』『印刷教材を熱心に学習した』の評価が依然高いものの、『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』も含め全ての項目でやや減少傾向にある。

図 2 - 5 5 【大学院】回答者全体の取組姿勢（時系列）



メディア別の取組姿勢を見ると（図 2 - 5 6）、『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』は、ラジオ科目の方がテレビ科目よりやや高いが、『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』ではラジオ科目が低くなっている。テレビ科目はまずまずの視聴度と言えるが、印刷教材の取組姿勢に比べるとよくない。今後もテレビ科目、ラジオ科目ともに授業の改善等によって、放送授業の視聴を上げていく必要があるだろう。

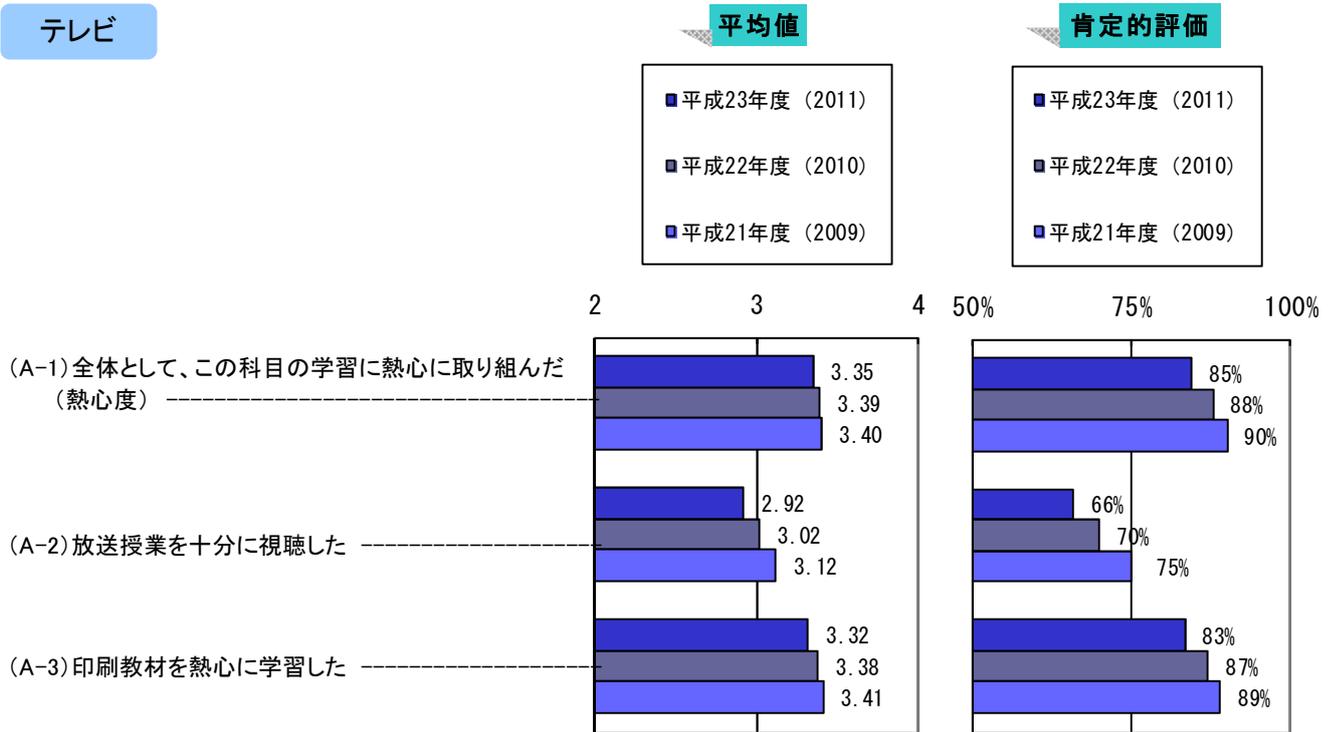
図 2 - 5 6 【大学院】メディア別の取組姿勢



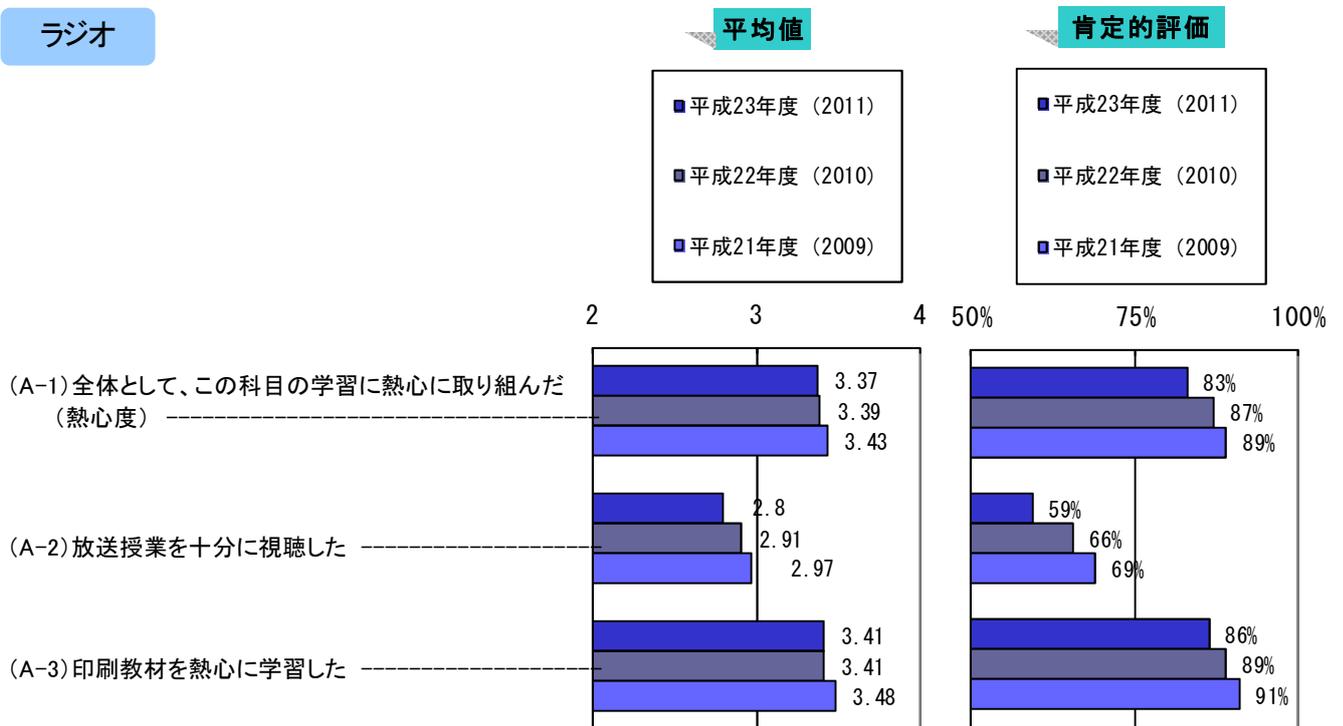
メディア別の取組姿勢を時系列で見ると（図 2 - 5 7）、全体的にテレビ科目、ラジオ科目とも年々取組姿勢が低くなる傾向にある。2011 年度新規開設科目では 2010 年度新規開設科目に比べ更に下がってしまった。テレビ科目、ラジオ科目とも『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』と『(A-3) 印刷教材を熱心に学習した』は、高いレベルが維持されているが、『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』は、不十分なレベルにあると言えよう。

図 2-57 【大学院】メディア別の取組姿勢（時系列）

テレビ



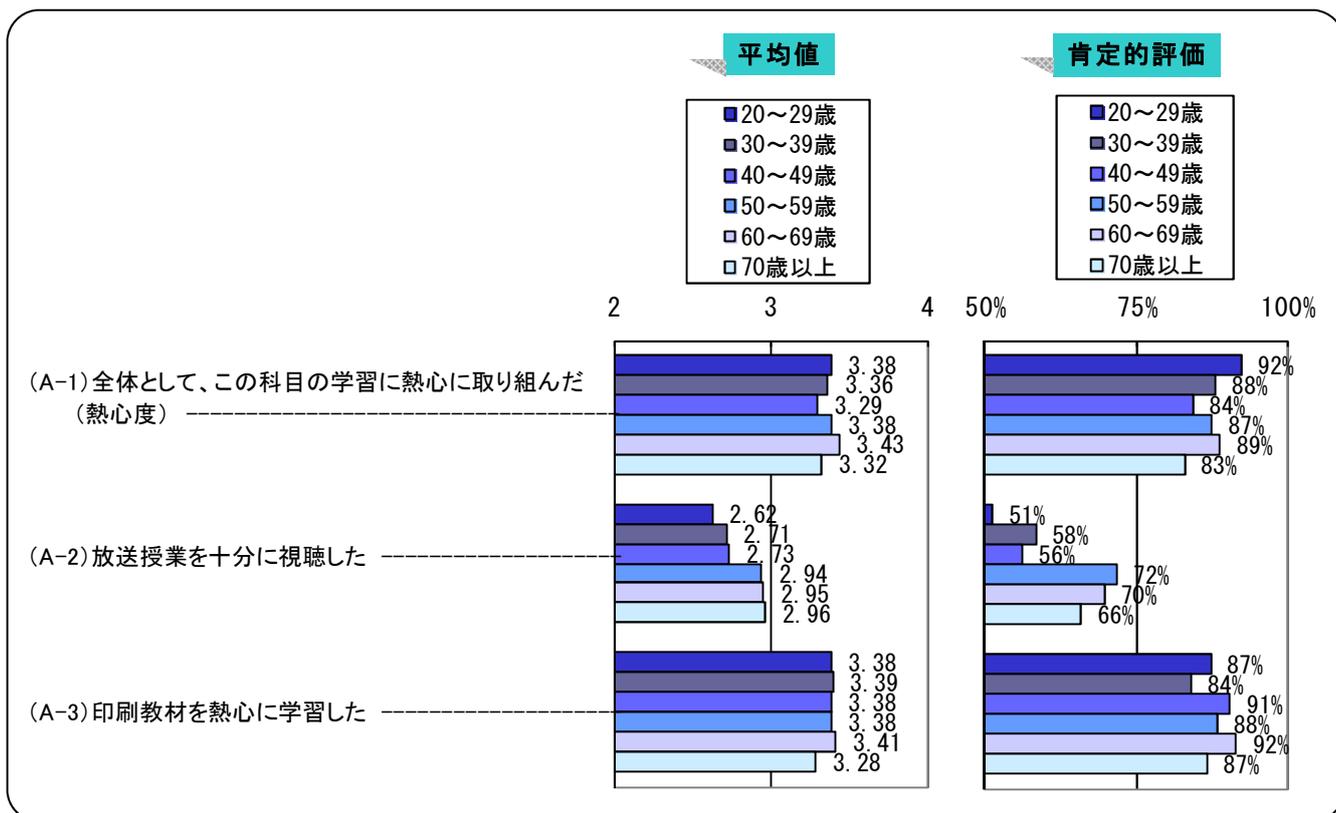
ラジオ



年齢階層別に取り組姿勢を見ると（図2-58）、『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』では全ての年齢階層で評価が高い。同様に『(A-3)印刷教材を熱心に学習した』が全ての年齢階層で評価が高いが、『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』では、20歳代から40歳代までの若年層で特に評価が低い。

また全ての年齢階層で放送授業と印刷教材では印刷教材で熱心に学習していることがわかる。

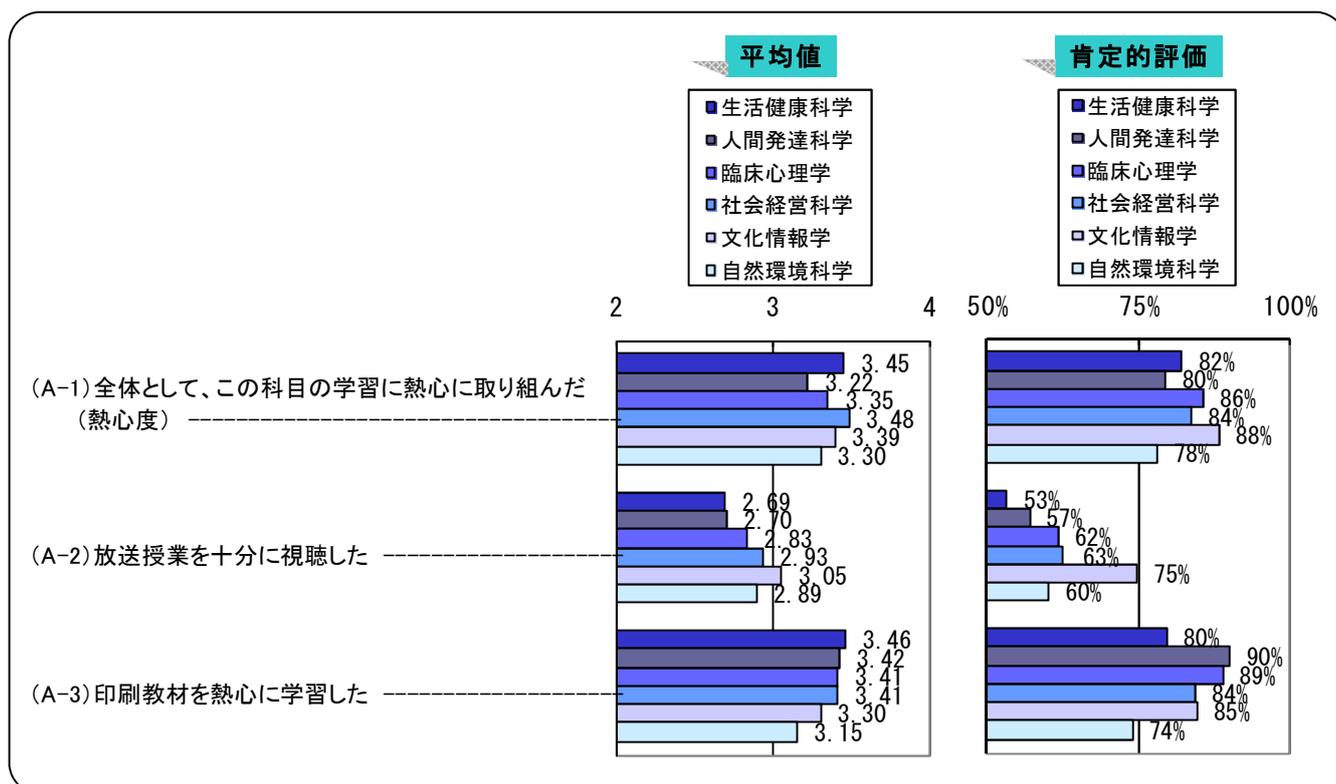
図2-58 【大学院】年齢階層別の取組姿勢



所属プログラム別を取組姿勢を見ると（図2-59）、『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』では「臨床心理学」「文化情報学」で肯定的評価が高く、『(A-3) 印刷教材を熱心に学習した』では「人間発達科学」「臨床心理学」等で高い値を示している。

『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』では、「文化情報学」が比較的良好に視聴されているが、全体的に視聴度合いが良くない。

図2-59 【大学院】所属プログラム別の取組姿勢

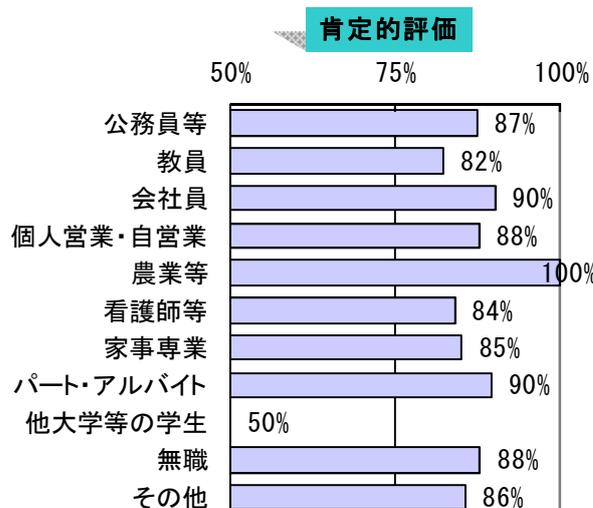
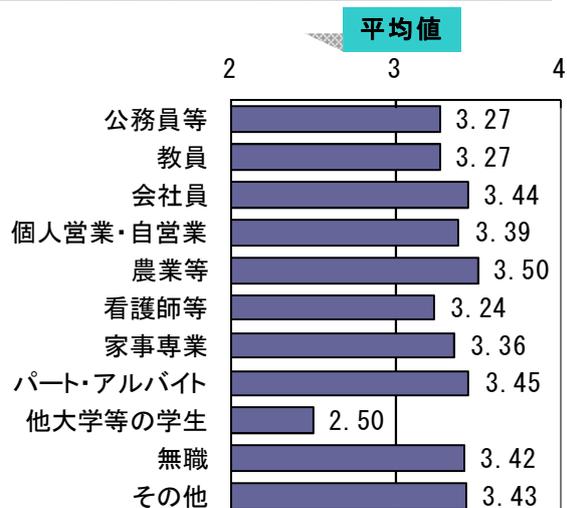


職業別を取組姿勢を見ると（次頁図2-60）、『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』では「他大学等の学生」を除き全体的に評価が高く、『(A-3) 印刷教材を熱心に学習した』でもどの職業の人も取組姿勢は高い値を示している。

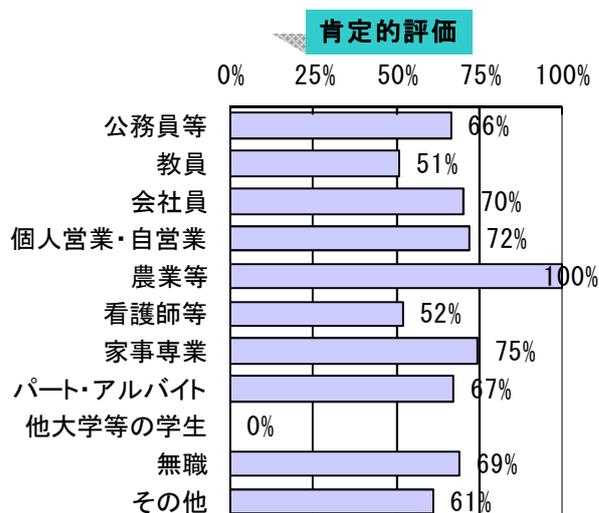
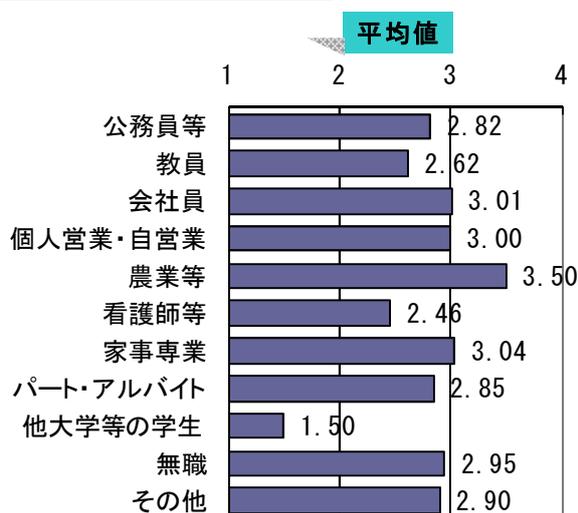
『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』では、「農業等」「家事専業」で比較的良好に視聴されているが、「他大学等の学生」「教員」「看護師等」「無職」はあまり視聴していない。

図 2 - 6 0 【大学院】職業別の取組姿勢

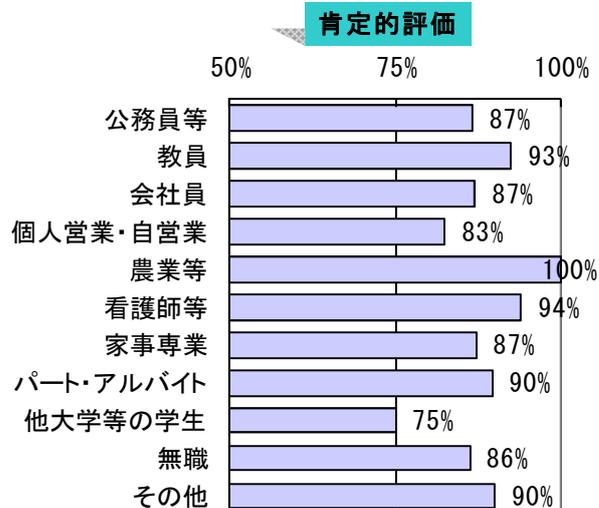
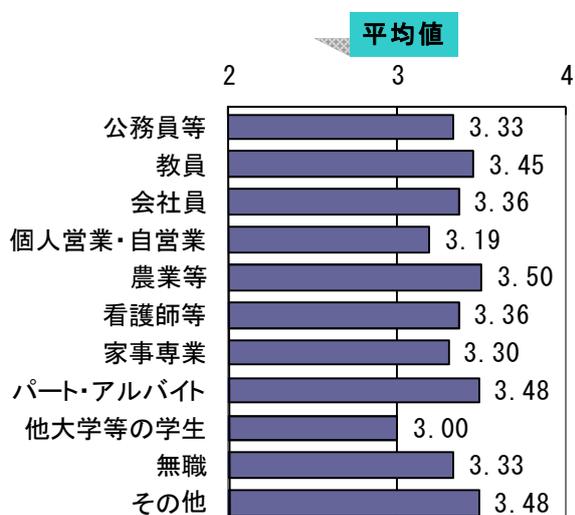
(A-1) 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ



(A-2) 放送授業を十分に視聴した

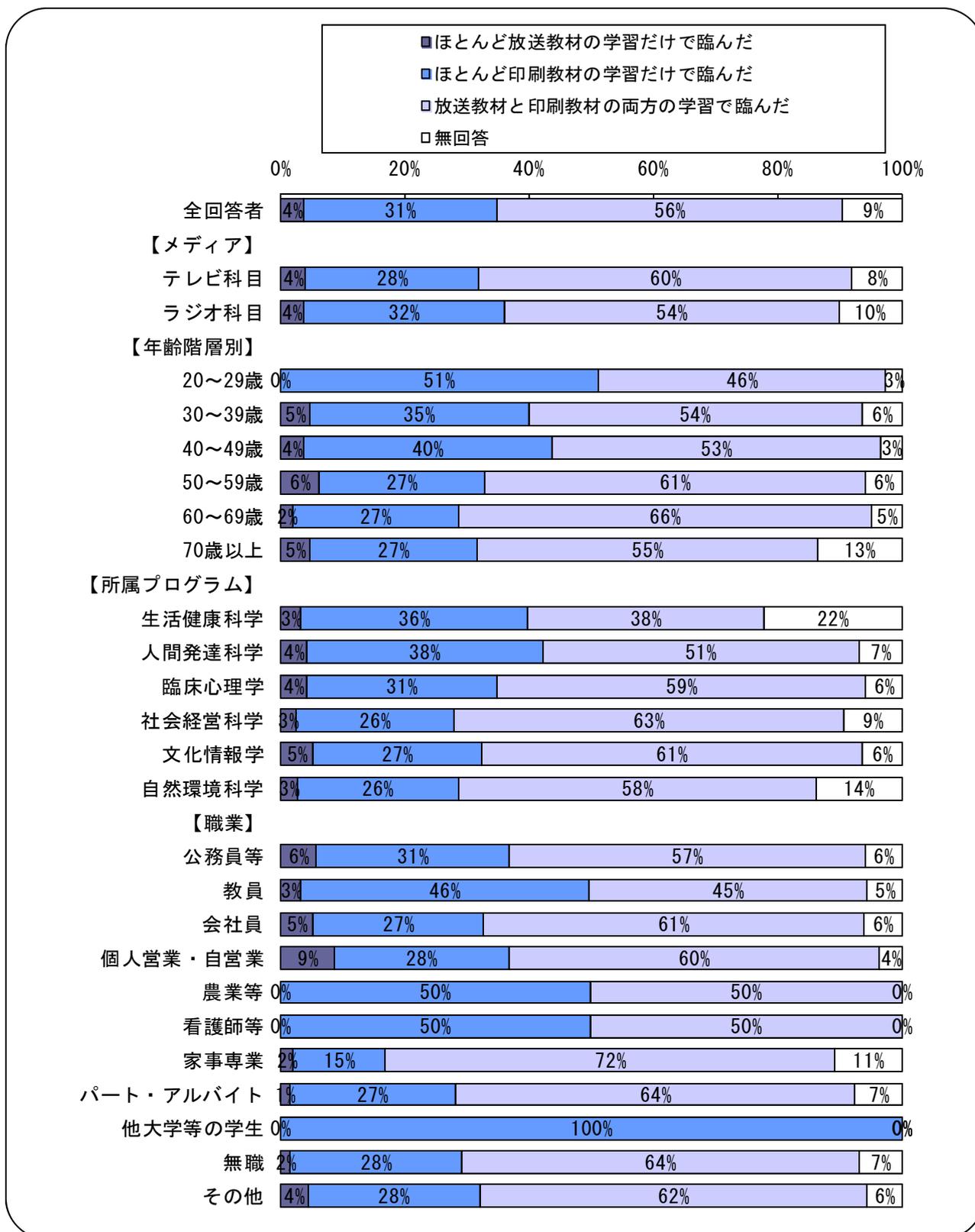


(A-3) 印刷教材を熱心に学習した



単位認定のための学習方法（図2-61）は、全体では「放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ」が56%と半数以上を占め、「ほとんど印刷教材の学習だけで臨んだ」が31%となっている。「放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ」が少ないのは、年齢階層別の20歳代、それに職業別では「他大学等の学生」「教員」である

図2-61 【大学院】 単位認定のための学習方法



## Ⅱ－２－３．大学院の授業評価

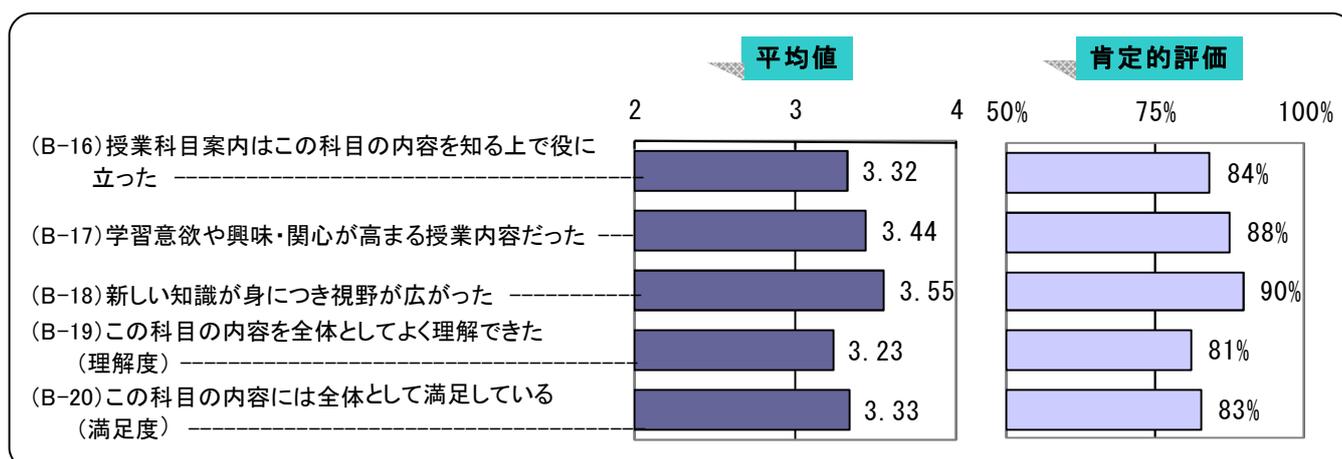
### (1) 全体評価

ここからは大学院の授業評価について、評価項目ごとに見ていくこととする。

まず全体評価を見ると（図２－６２）、いずれの項目も高い評価となっている。特に『(B-18) 新しい知識が身につき視野が広がった』は、平均値 3.55、肯定的評価 90%と非常に高くなっている。

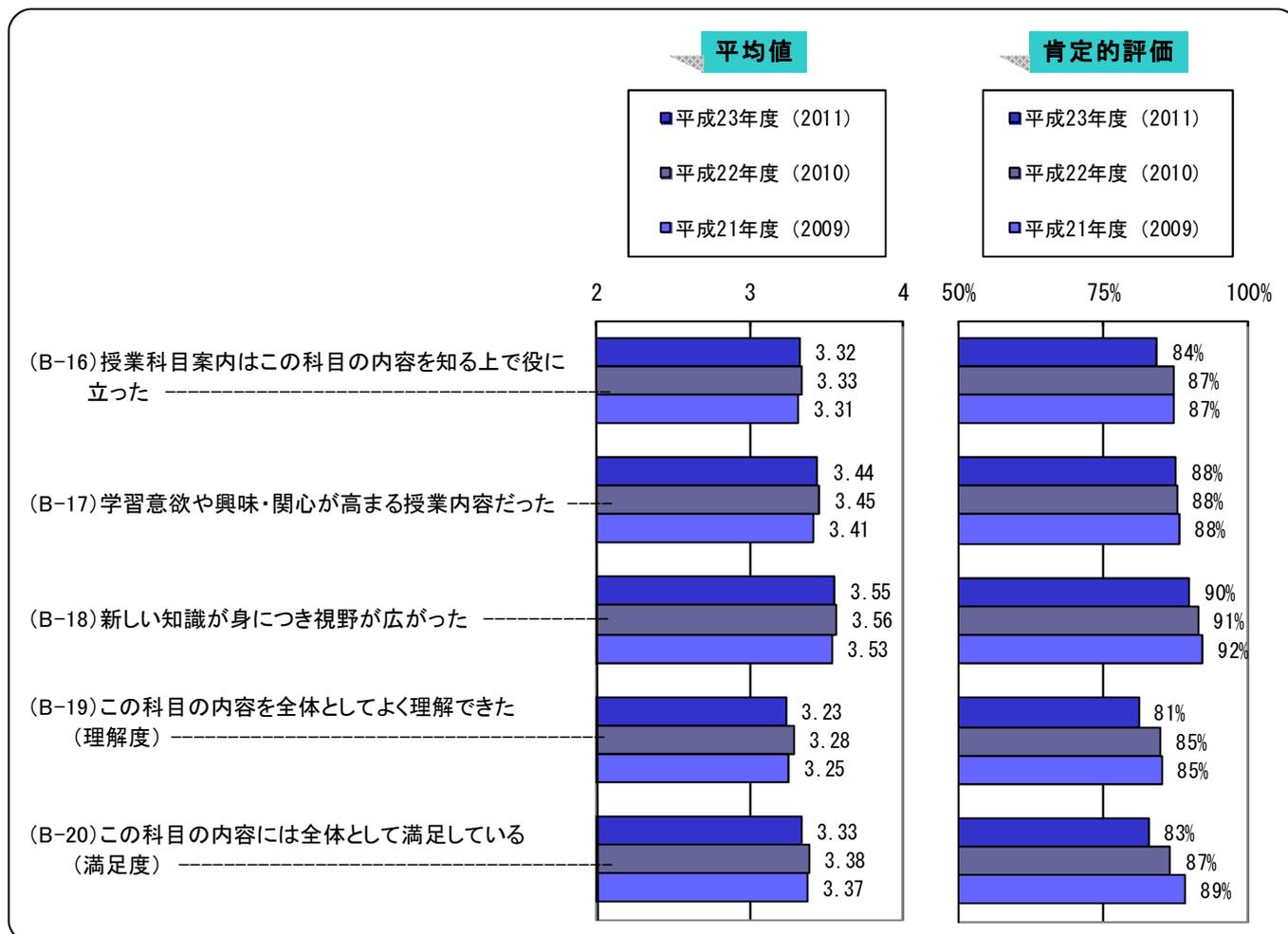
『(B-20) この科目の内容には全体として満足している（満足度）』も平均値 3.33、肯定的評価 83%と高い満足度を示している。ただ『(B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）』は、平均値 3.23、肯定的評価 81%と、満足度に比べるとやや低い。

図 2－6 2 【大学院】回答者全体の全体評価



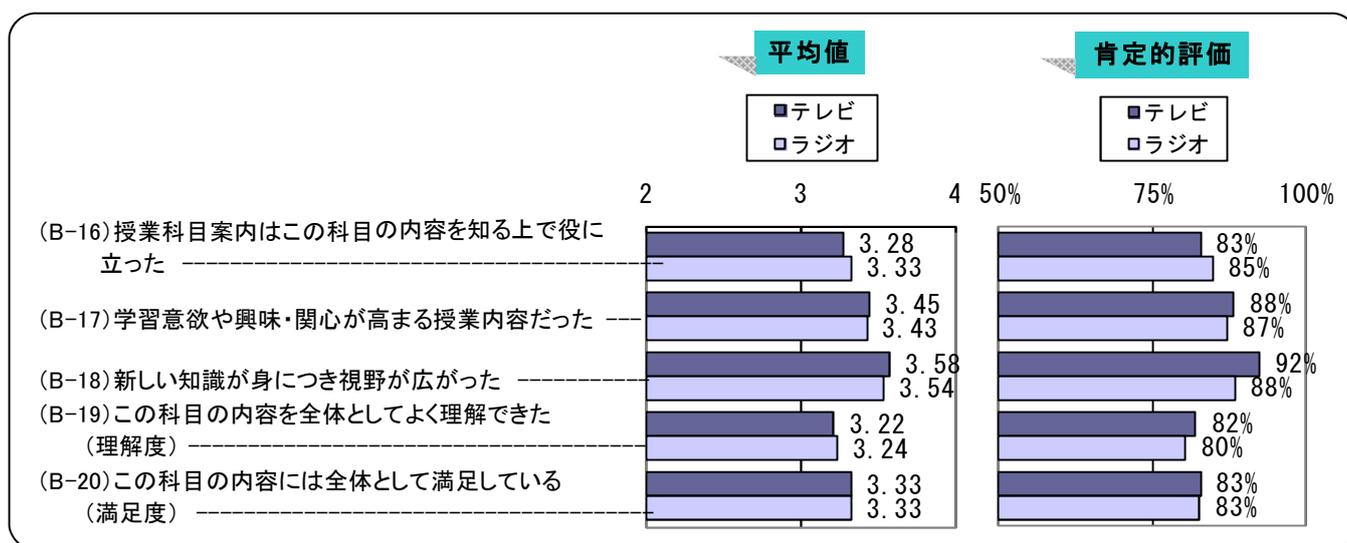
全体評価を時系列で見ると（図2-63）、いずれの項目も評価は高い値を維持しているがやや減少傾向にある。

図2-63 【大学院】回答者全体の全体評価（時系列）



メディア別に全体評価を見ると（図2-64）、『(B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)』がやや低いながらも全体的に評価は高い。特に『(B-18)新しい知識が身につく視野が広がった』のテレビ科目では平均値3.58、肯定的評価92%と非常に高い。

図2-64 【大学院】メディア別の全体評価



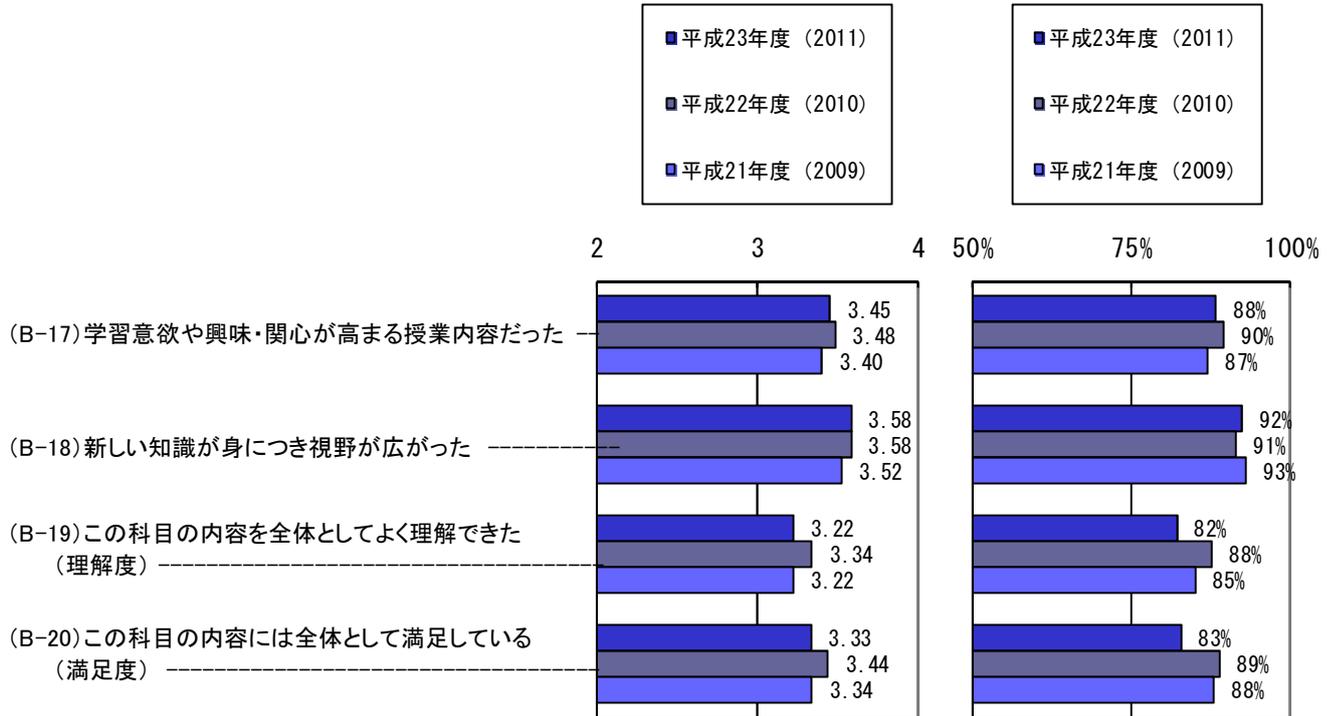
メディア別の全体評価を時系列で見ると（次頁図2-65）、テレビ科目は、いずれの項目も2010年新規開設科目に比べ2011年新規開設科目では減少しているが全体的には高い評価を維持している。ラジオ科目は、2010年新規開設科目に比べ2011年新規開設科目では肯定的評価で『(B-17)学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった』がやや増加したに留まり、全体的にはやや減少傾向にある。

図 2 - 6 5 【大学院】メディア別の全体評価（時系列）

テレビ

平均値

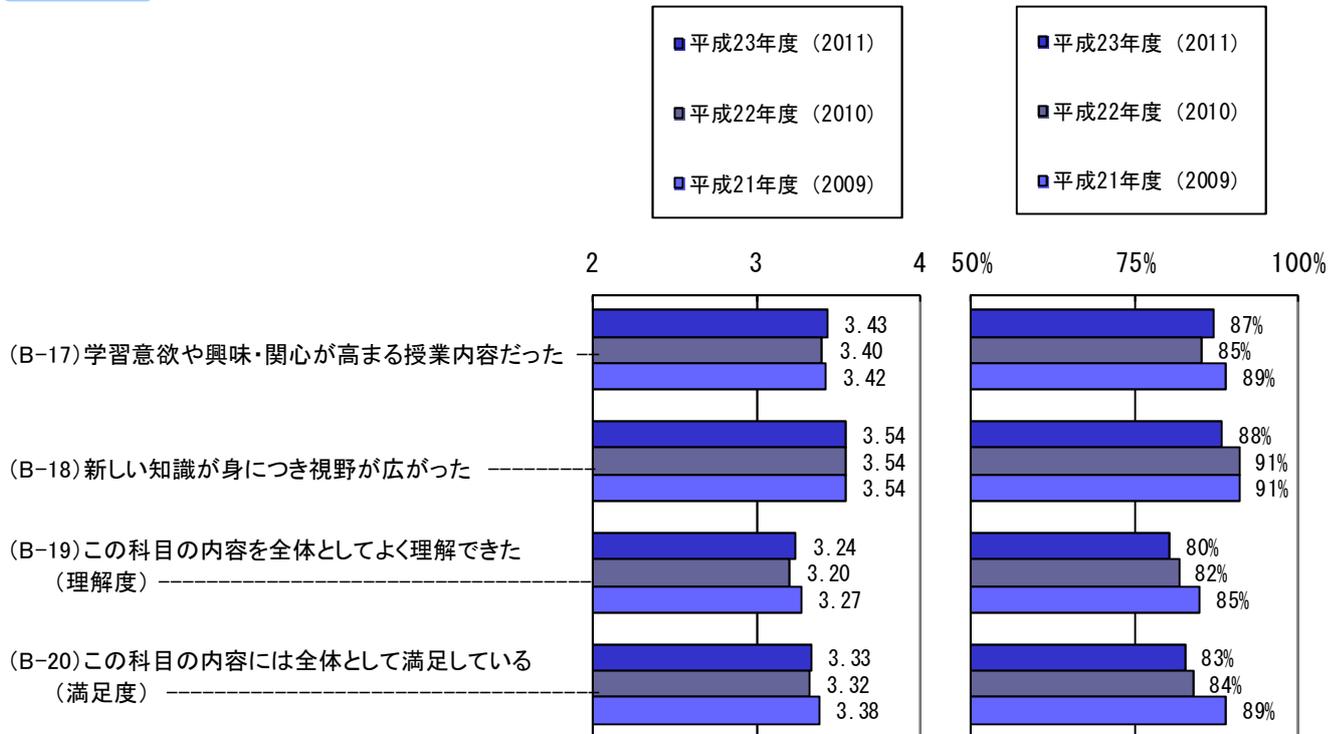
肯定的評価



ラジオ

平均値

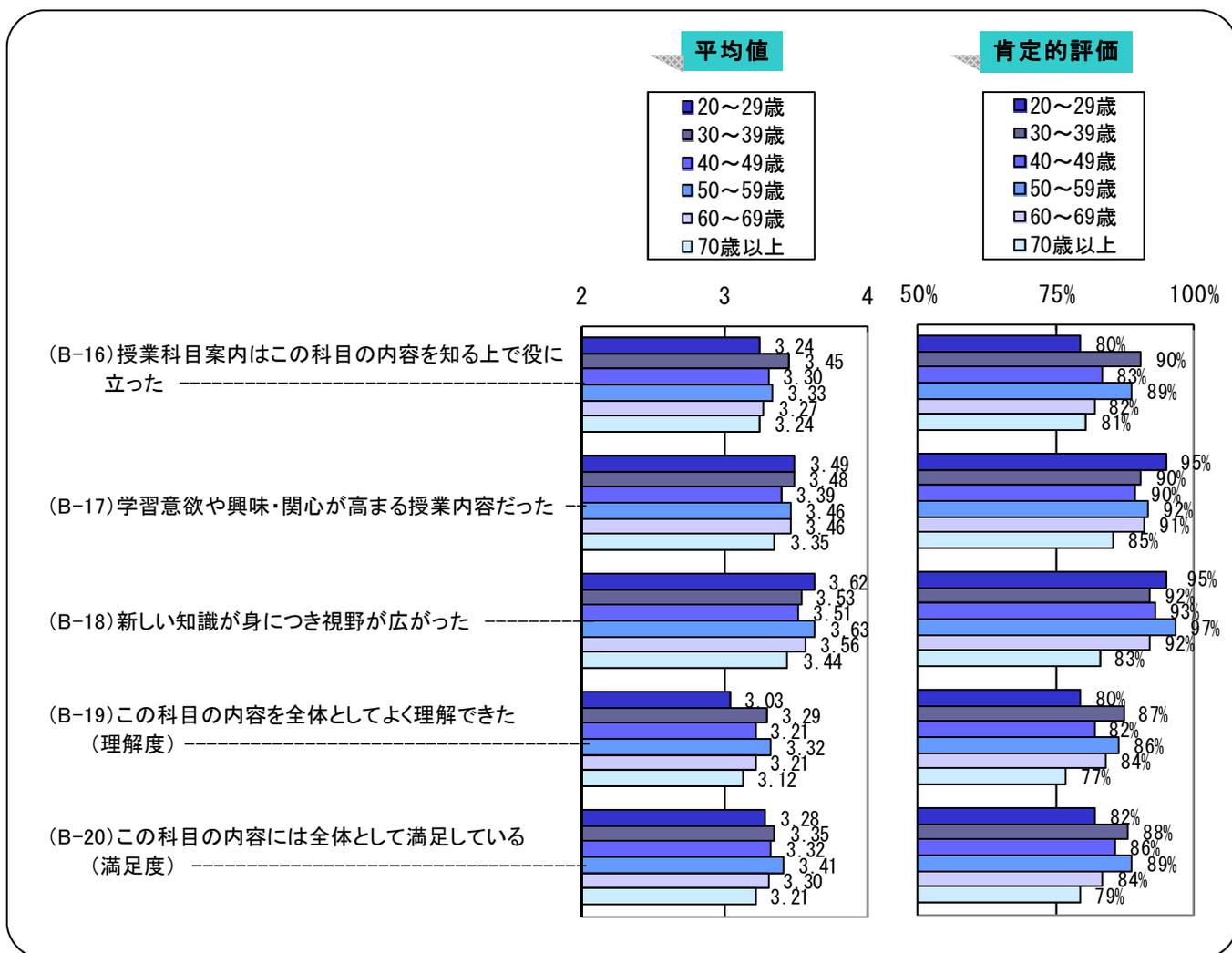
肯定的評価



年齢階層別に全体評価を見ると（図2-66）、いずれの年齢階層でも評価が高いことがわかる。

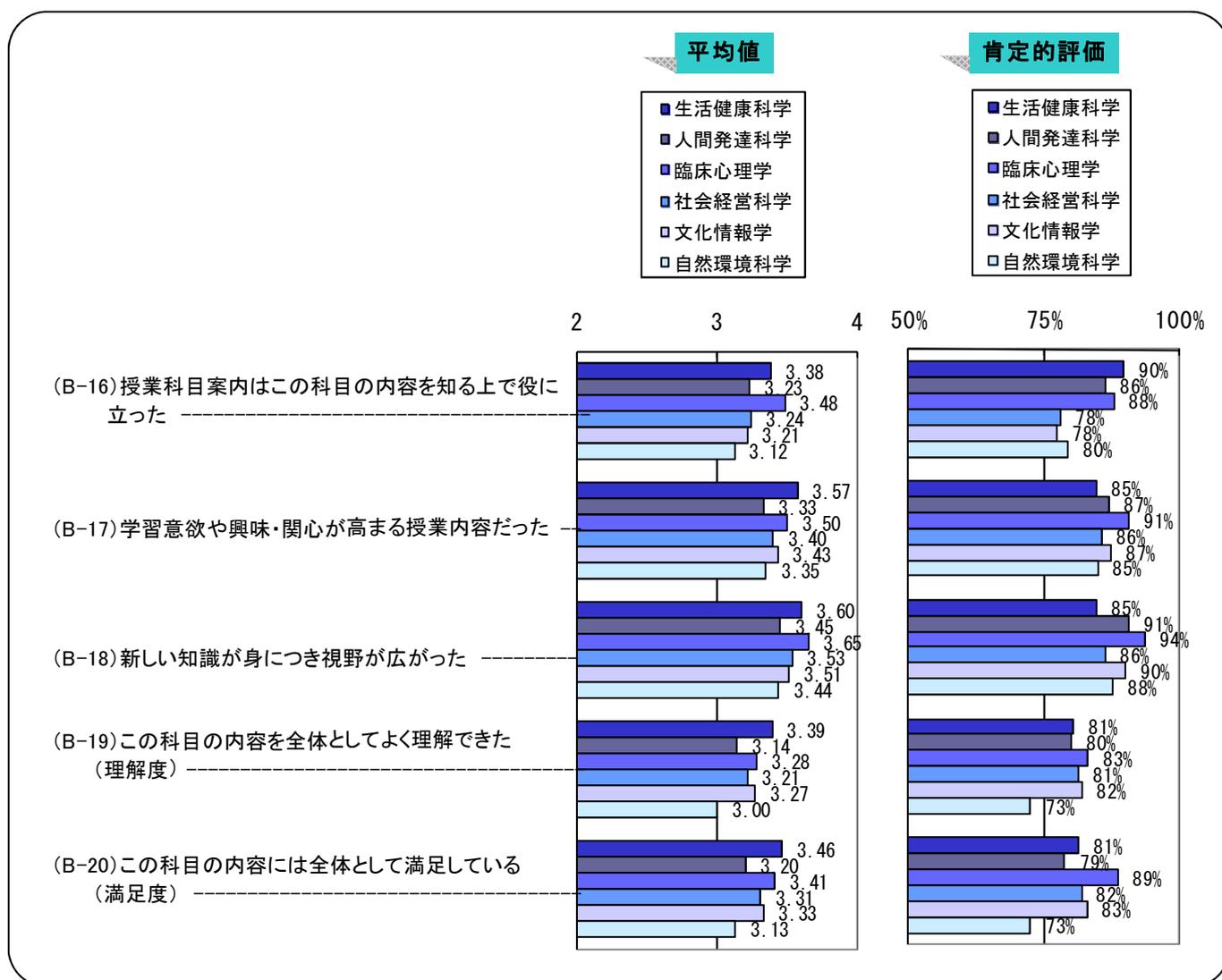
『(B-16)授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った』『(B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)』『(B-20)この科目の内容には全体として満足している(満足度)』では30歳代と60歳代の評価がやや高い。『(B-17)学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった』『(B-18)新しい知識が身に付き視野が広がった』では20歳代から60歳代までの幅広い年齢階層でかなり高い評価となっている。

図2-66 【大学院】年齢階層別の全体評価



所属プログラム別に全体評価を見ると（図2-67）、『(B-17) 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった』『(B-18) 新しい知識が身につく視野が広がった』は、どのプログラムでも評価が非常に高く、『(B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）』『(B-20) この科目の内容には全体として満足している（満足度）』は、「臨床心理学」の評価が高く、「自然環境科学」の評価が他のプログラムより低くなっている。

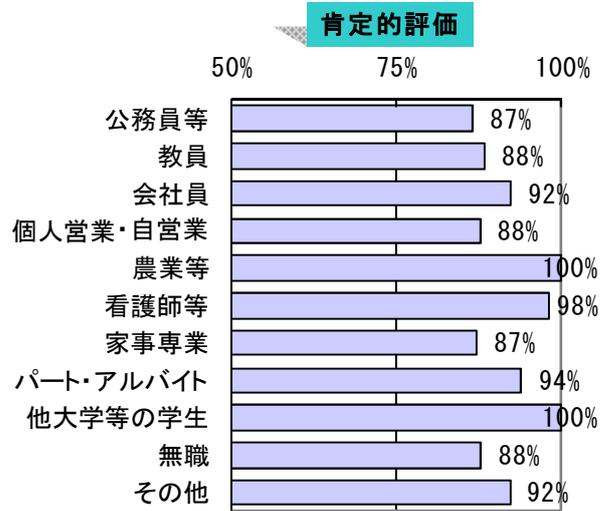
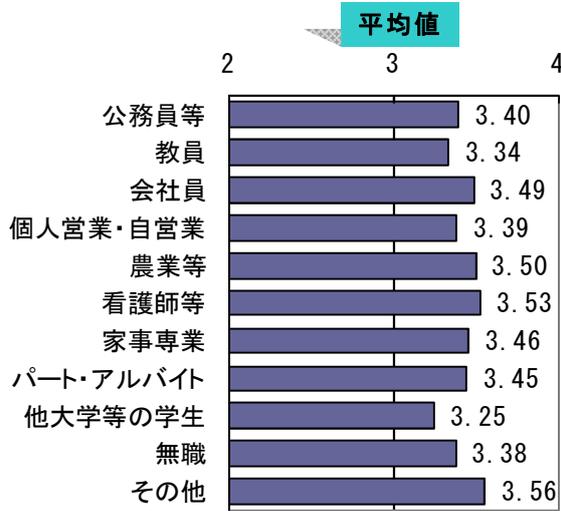
図2-67 【大学院】所属プログラム別の全体評価



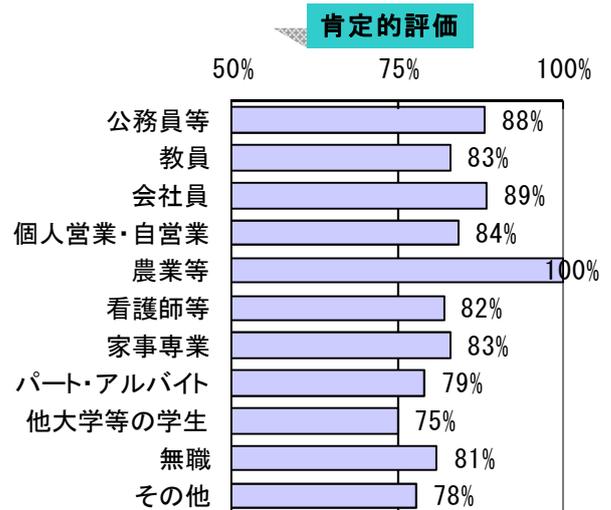
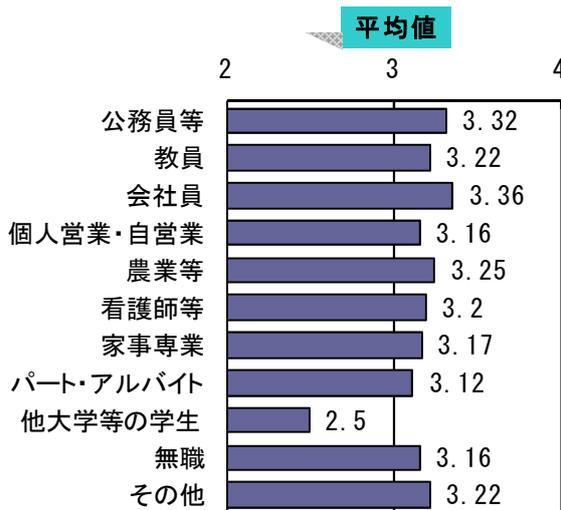
職業別に全体評価を見ると（次頁図2-68）、『(B-17) 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった』はいずれの職業でも高い評価となっているものの、『(B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）』『(B-20) この科目の内容には全体として満足している（満足度）』においては「他大学等の学生」の評価が他の職業に比べて評価が低い。

図 2 - 6 8 【大学院】職業別の全体評価

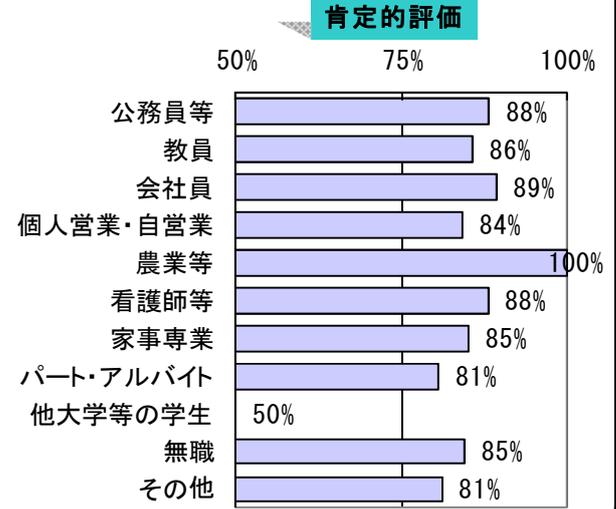
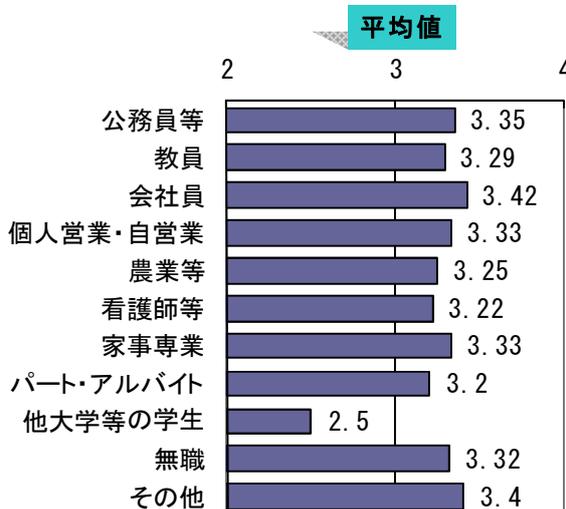
(B-17)学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった



(B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)



(B-20)この科目の内容には全体として満足している(満足度)

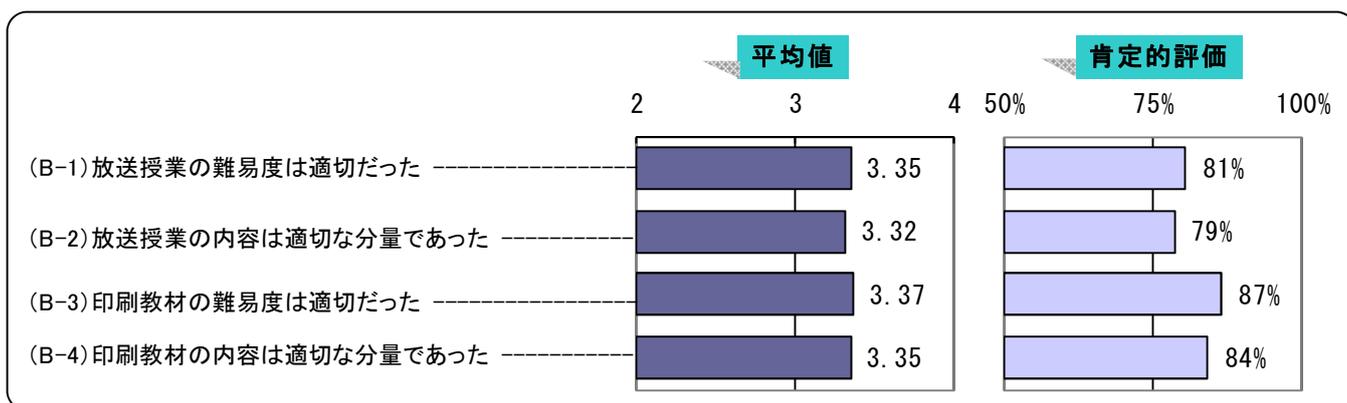


## (2) 授業の難易度・分量

次に授業の難易度・分量について、評価項目ごとに見ていく。

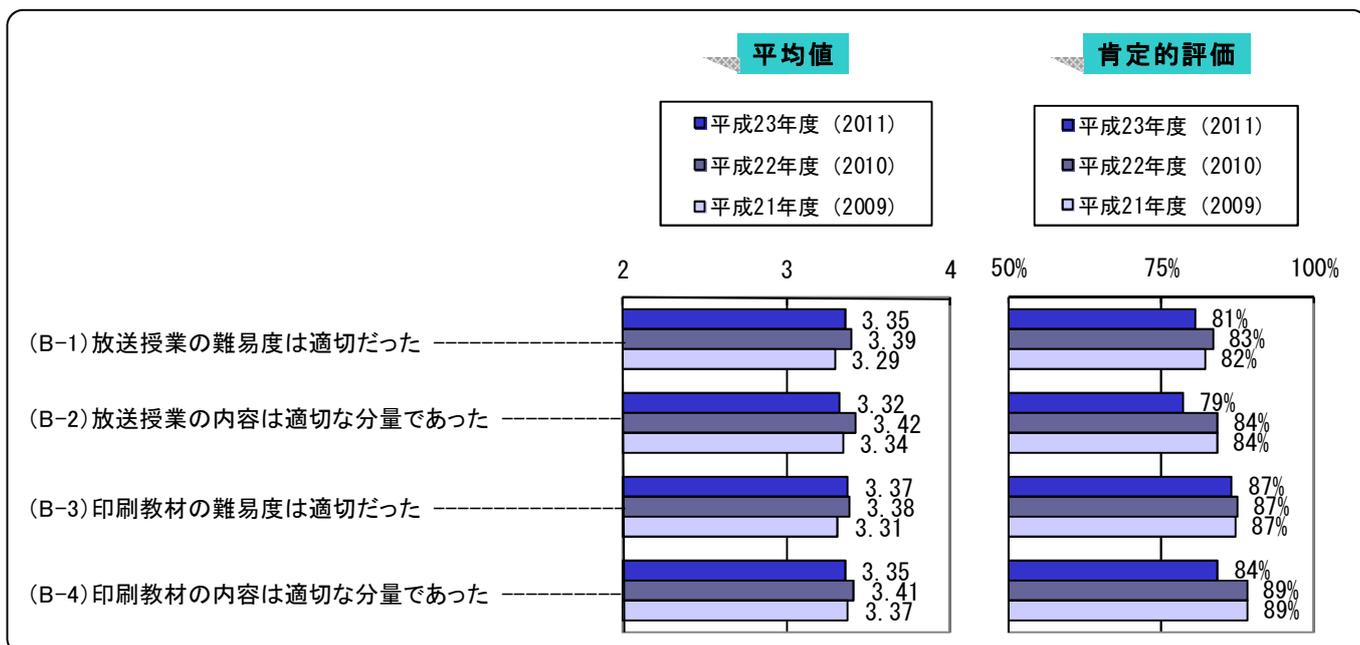
授業の難易度・分量の評価は(図2-69)、いずれも高い評価となっている。ただし、印刷教材に比べ、放送授業は肯定的評価において難易度・分量ともやや低く、改善が求められる。

図2-69 【大学院】回答者全体の授業難易度・分量の評価



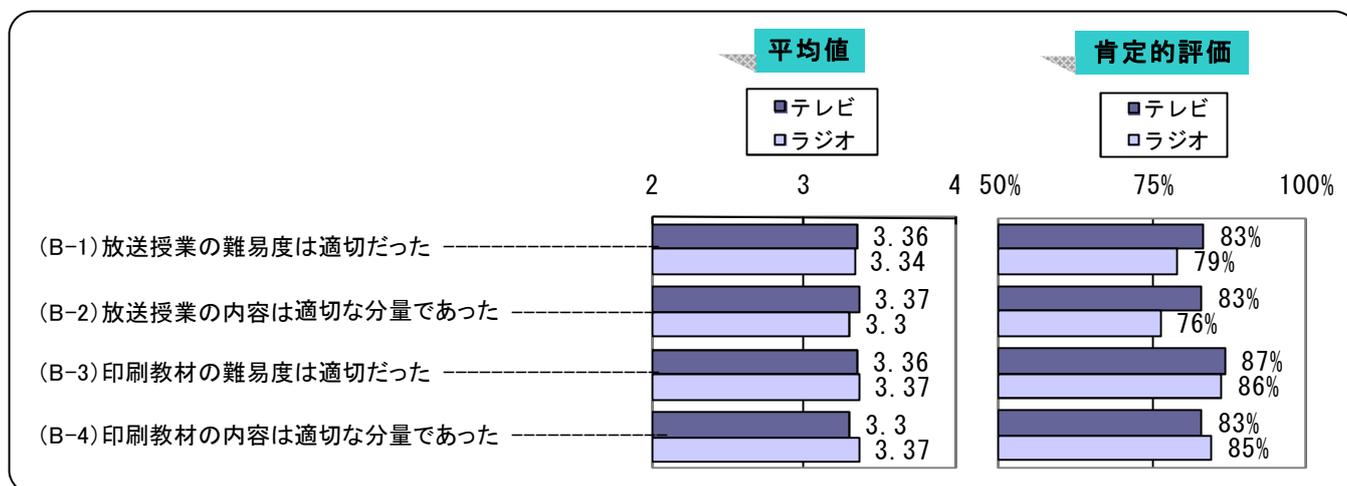
授業の難易度・分量の評価を開設年度で比較すると(図2-70)、放送授業、印刷教材とも難易度・分量に関して評価がやや減少している。

図2-70 【大学院】回答者全体の授業難易度・分量の評価(開設年度比較)



メディア別に授業の難易度・分量を見ると（図2-71）、『(B-1)放送授業の難易度は適切だった』『(B-2)放送授業の内容は適切な分量であった』でテレビ科目に比べてラジオ科目の肯定的評価が低くなっている。

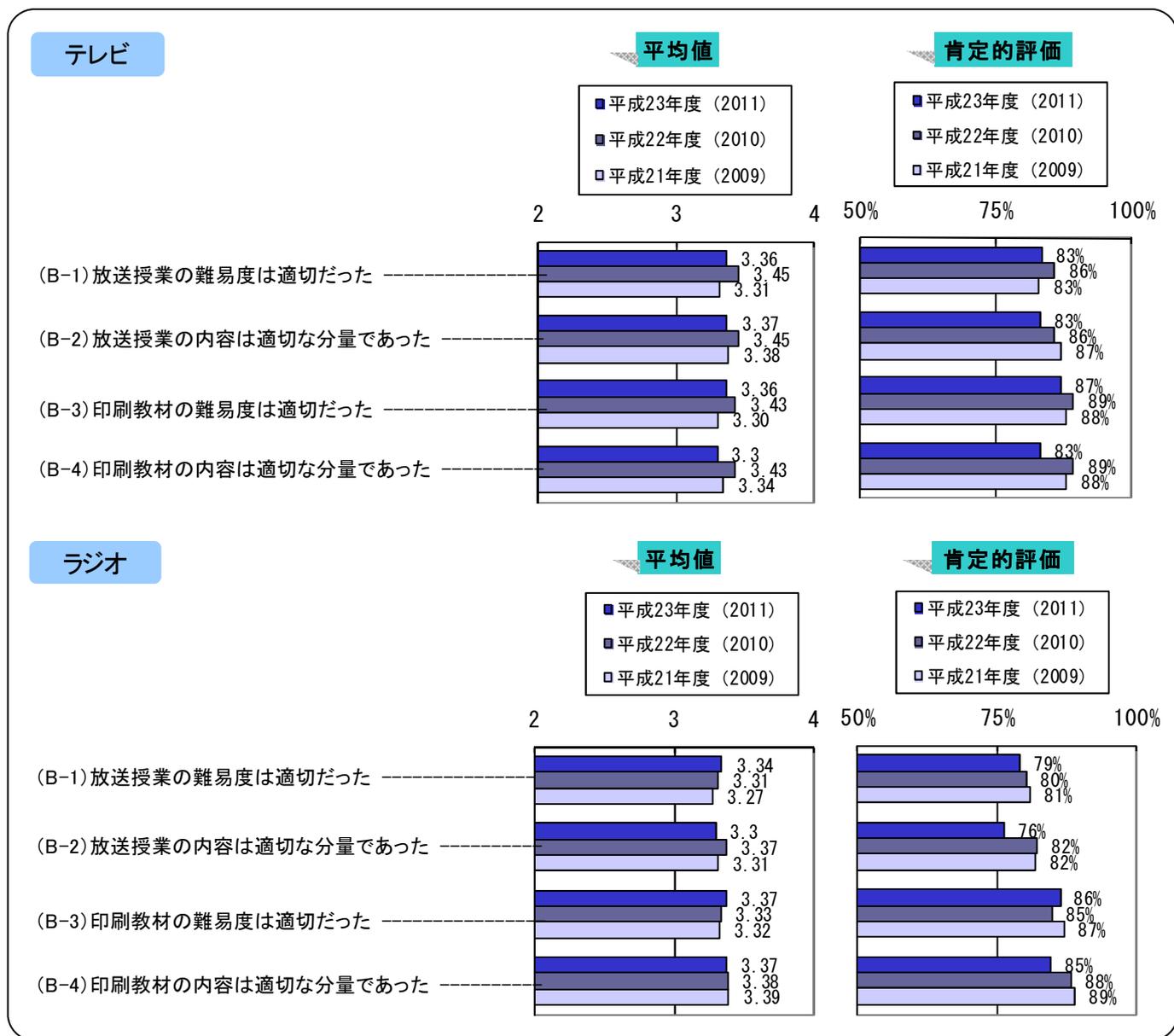
図2-71 【大学院】メディア別の授業難易度・分量の評価



メディア別の授業の難易度・分量を開設年度で比較すると（図2-72）、テレビ科目は、平均値・肯定的評価のいずれも評価が減少している。

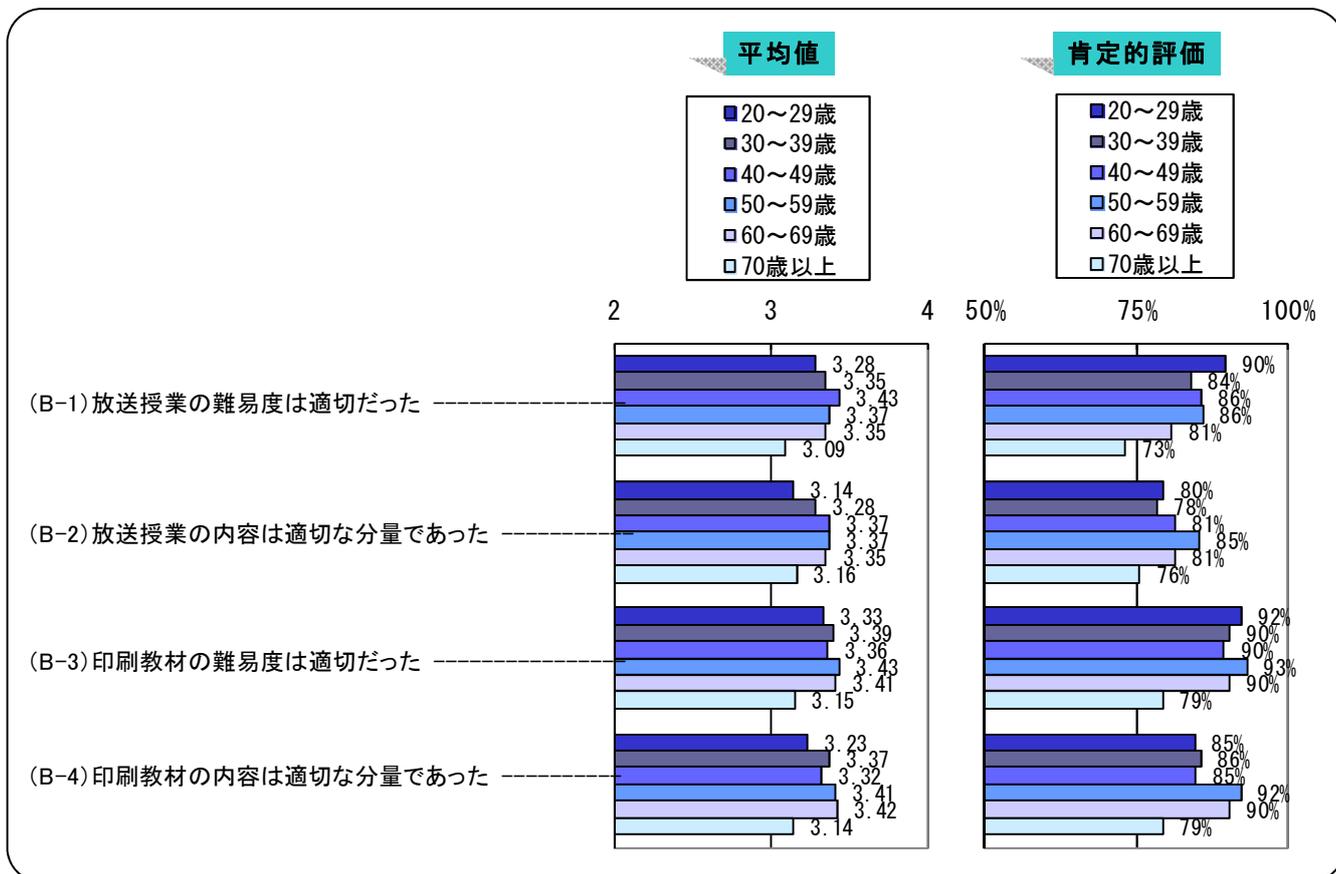
ラジオ科目は、『(B-3)印刷教材の難易度は適切だった』でやや向上がみられるものの全体的には評価が減少している。

図2-72 【大学院】メディア別の授業難易度・分量の評価（開設年度比較）



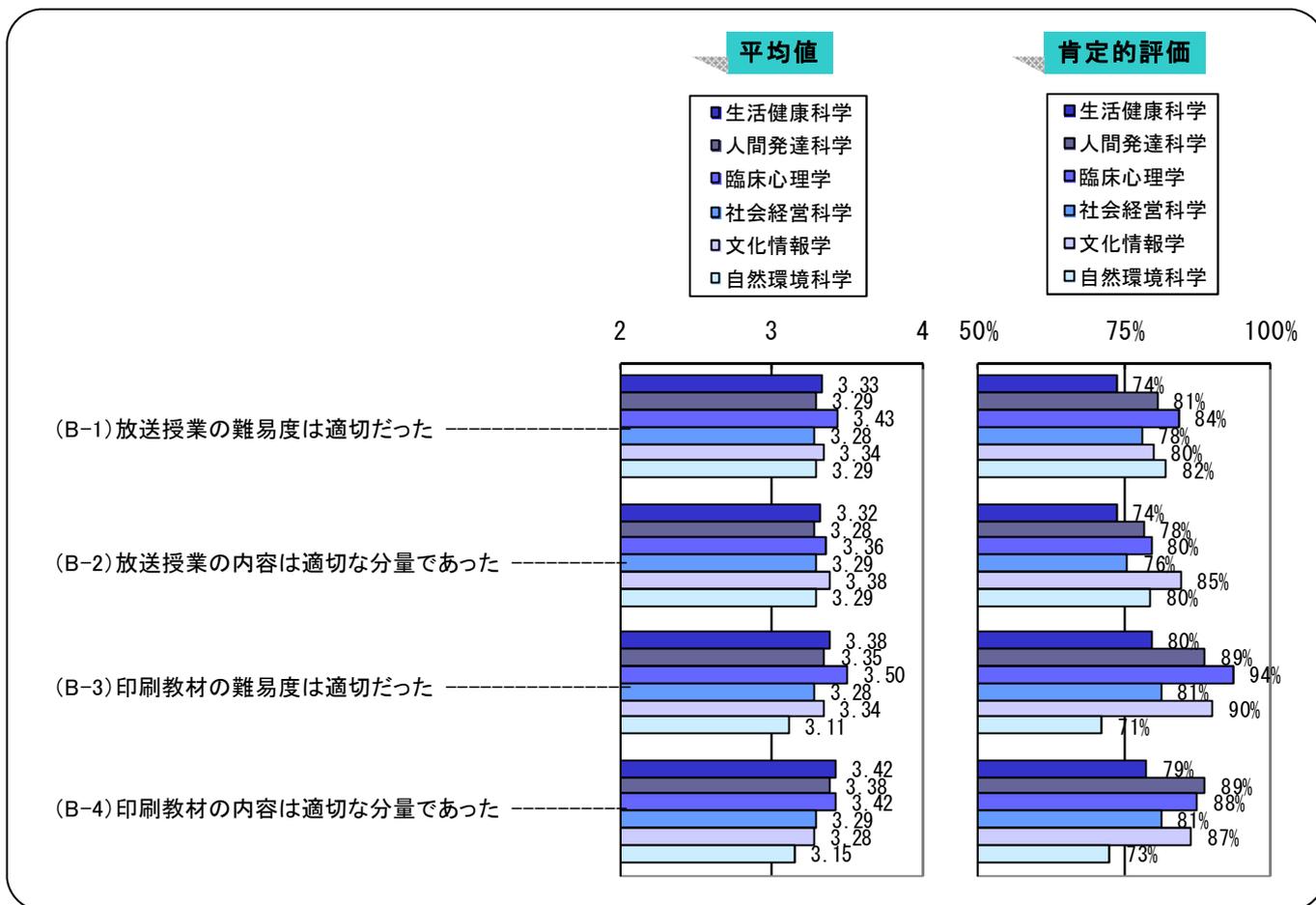
年齢階層別に授業の難易度・分量を見ると（図2-73）、放送授業、印刷教材ともに70歳代以上で評価が他の年齢階層に比べて低い。また20歳代から50歳代までで難易度は適切だったとする評価に比べて内容は適切な分量であったとする評価がやや低くなっている。

図2-73 【大学院】年齢階層別の授業難易度・分量の評価



所属プログラム別に授業の難易度・分量を見ると（図2-74）、いずれも、「臨床心理学」と「文化情報学」の評価が高く、「生活健康科学」の評価が低くなっている。放送授業では「社会経営科学」の評価が低く、印刷教材では「自然環境科学」の評価が低い。

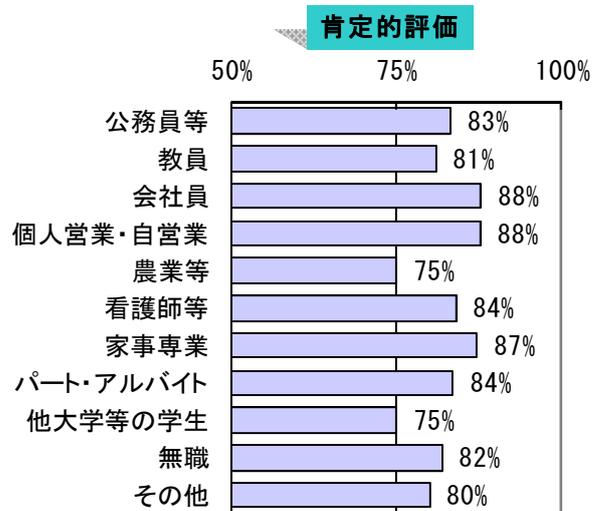
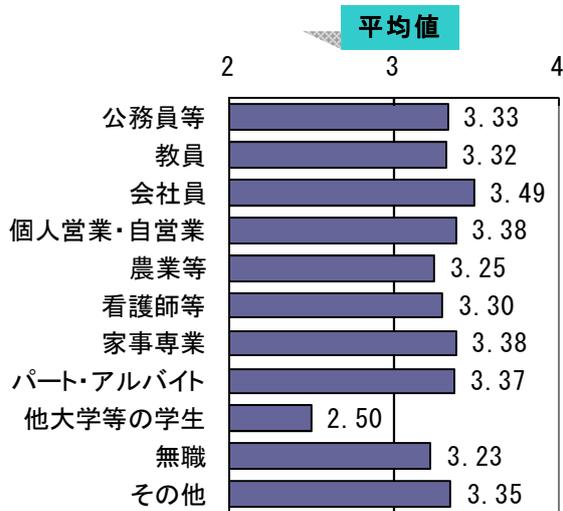
図2-74 【大学院】所属プログラム別の授業難易度・分量の評価



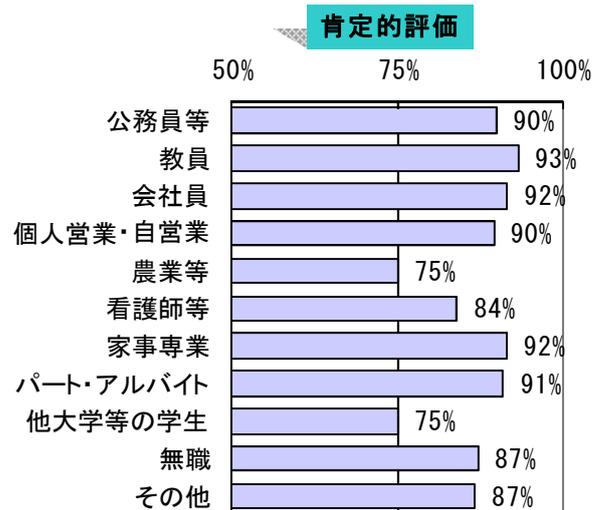
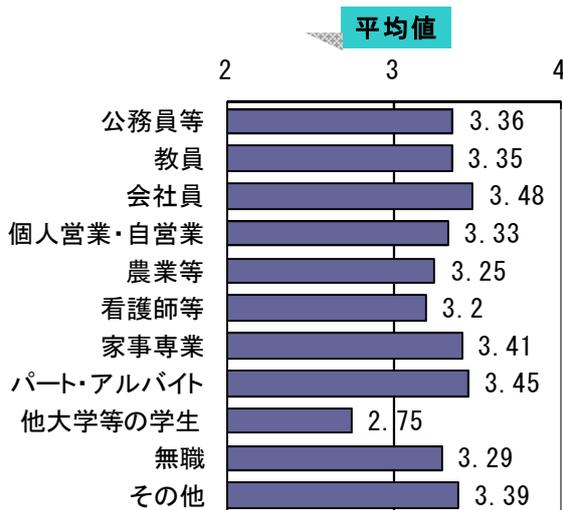
職業別に授業の難易度・分量を見ると（次頁図2-75）、他の職業に比べて「農業等」「他大学の学生」で放送授業、印刷教材ともに難易度の評価が低くなっている。

図 2 - 7 5 【大学院】職業別の授業難易度・分量の評価

(B-1) 放送授業の難易度は適切だった



(B-3) 印刷教材の難易度は適切だった

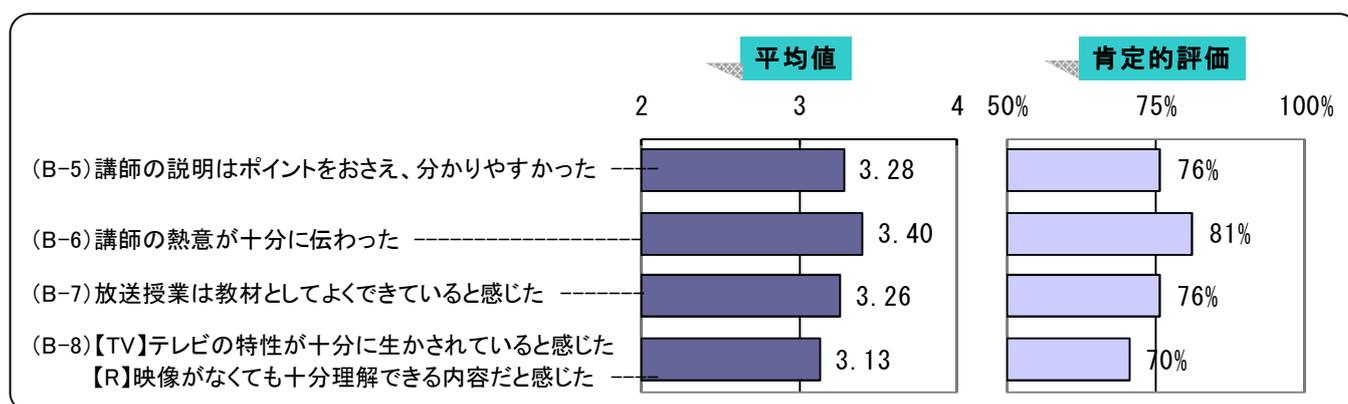


### (3) 放送授業

ここからは放送授業について、評価項目ごとに見ていく。

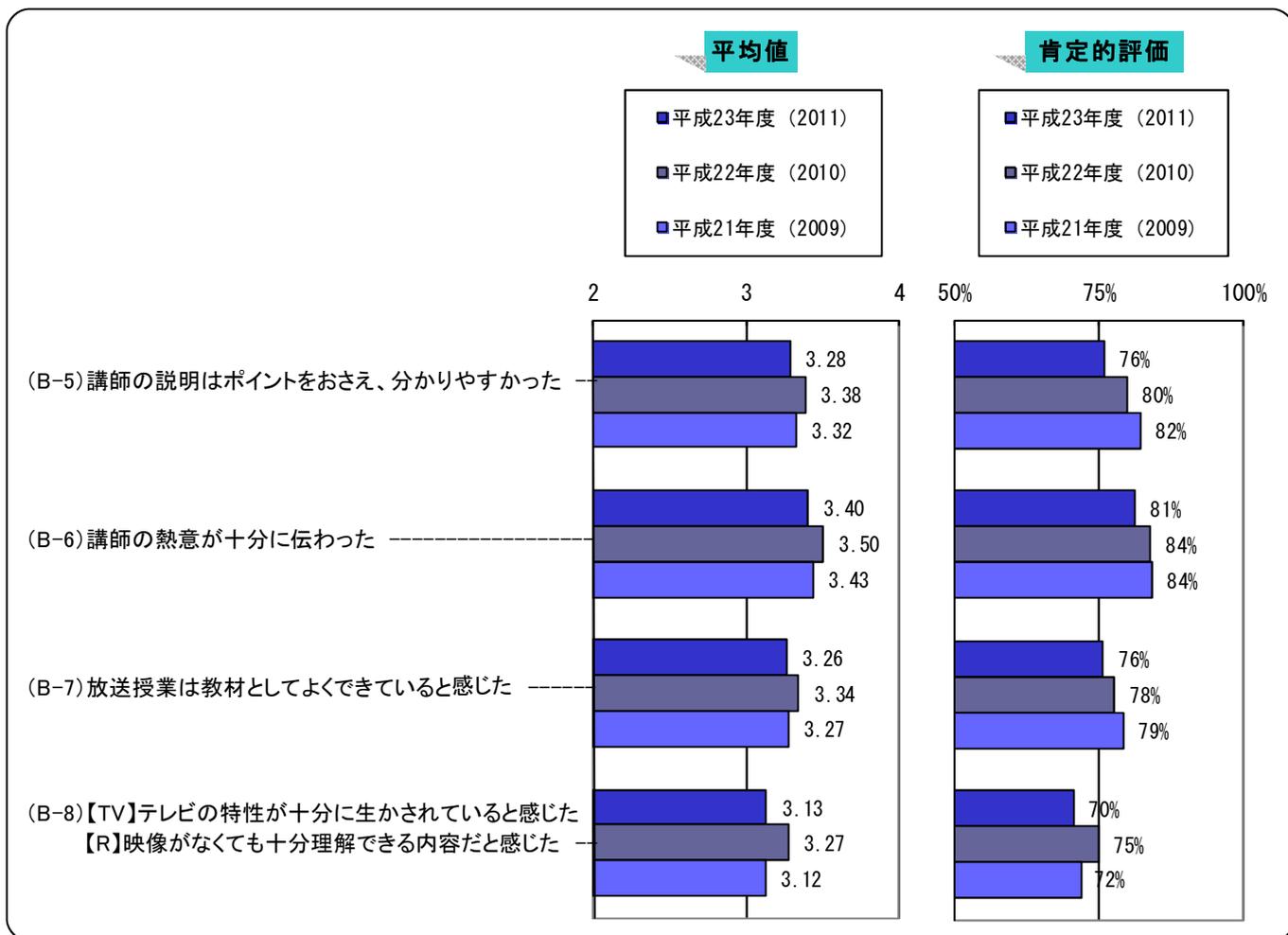
放送授業に関する評価項目を見ると（図2-76）、放送授業の総合評価でもある『(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた』は、平均値 3.26、肯定的評価 76%と比較的高くなっている。また『(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった』が最も評価が高く、平均値 3.40、肯定的評価 81%となっており、『(B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった』も平均値 3.28、肯定的評価 76%とやや高くなっている。一方、『(B-8) 【TV】テレビの特性が十分に活かされていると感じた／【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた』は、平均値 3.13、肯定的評価 70%に留まっている。

図2-76 【大学院】回答者全体の放送授業の評価



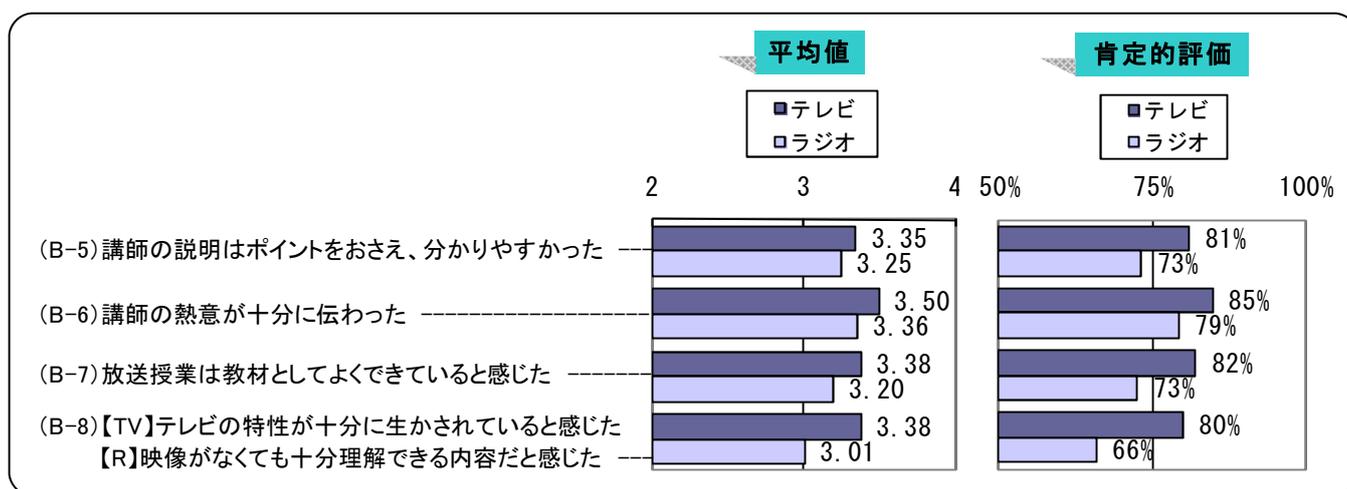
放送授業の評価を時系列で見ると（図2-77）、今年度の調査では全ての項目で評価が下がっている。また、『(B-8)【TV】テレビの特性が十分に活かされていると感じた【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた』を除き減少傾向にある。

図2-77 【大学院】回答者全体の放送授業の評価（時系列）



メディア別に放送授業の評価を見ると（図2-78）、テレビ科目はいずれの項目も高い評価を得ているものの、ラジオ科目はテレビ科目に比べ評価が低くなっている。特に『(B-8)【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた』の評価が低く、ラジオ科目の改善ポイントと言える。

図2-78 【大学院】メディア別の放送授業の評価



メディア別の放送授業の評価を時系列で見ると（次頁図2-79）、テレビ科目は、『(B-5)行使の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった』がやや減少傾向にあるが全体的には横ばいの状態にある。

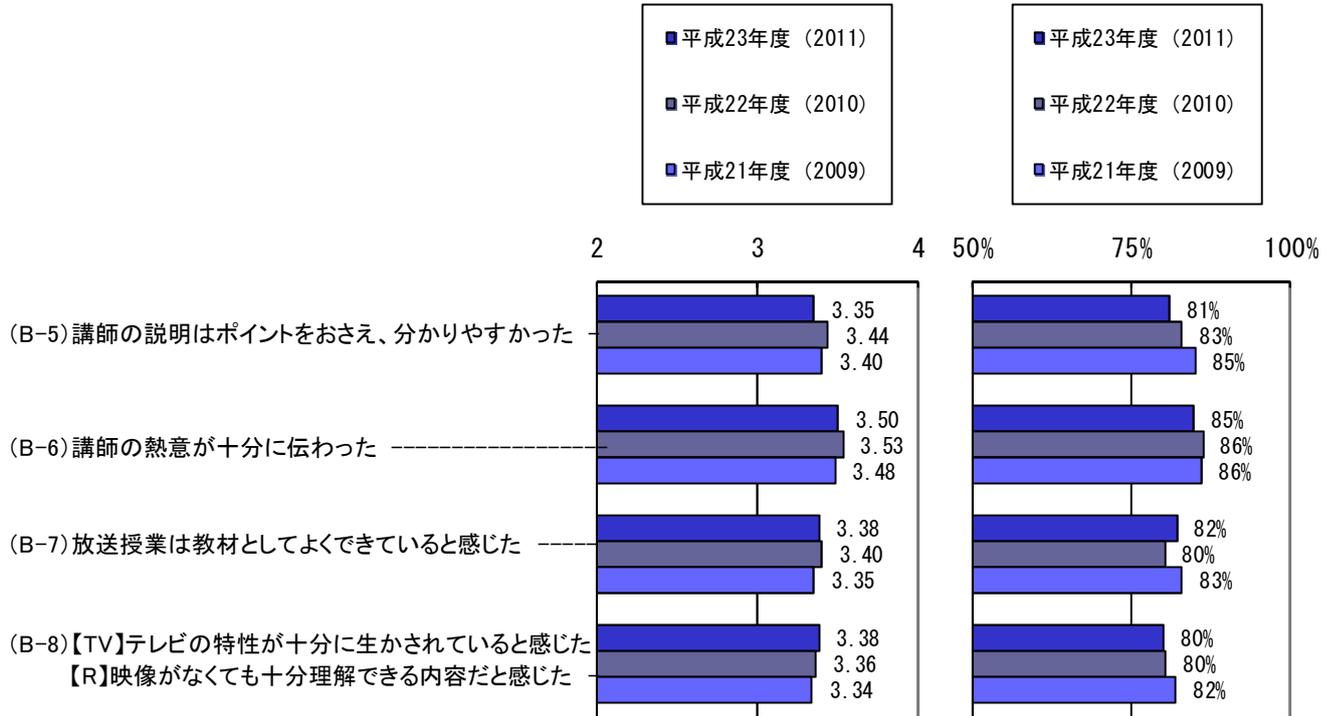
ラジオ科目については、『(B-8)【TV】テレビの特性が十分に生かされていると感じた【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた』以外のすべてで減少傾向にあることがわかる。

図 2 - 7 9 【大学院】メディア別の放送授業の評価（時系列）

テレビ

平均値

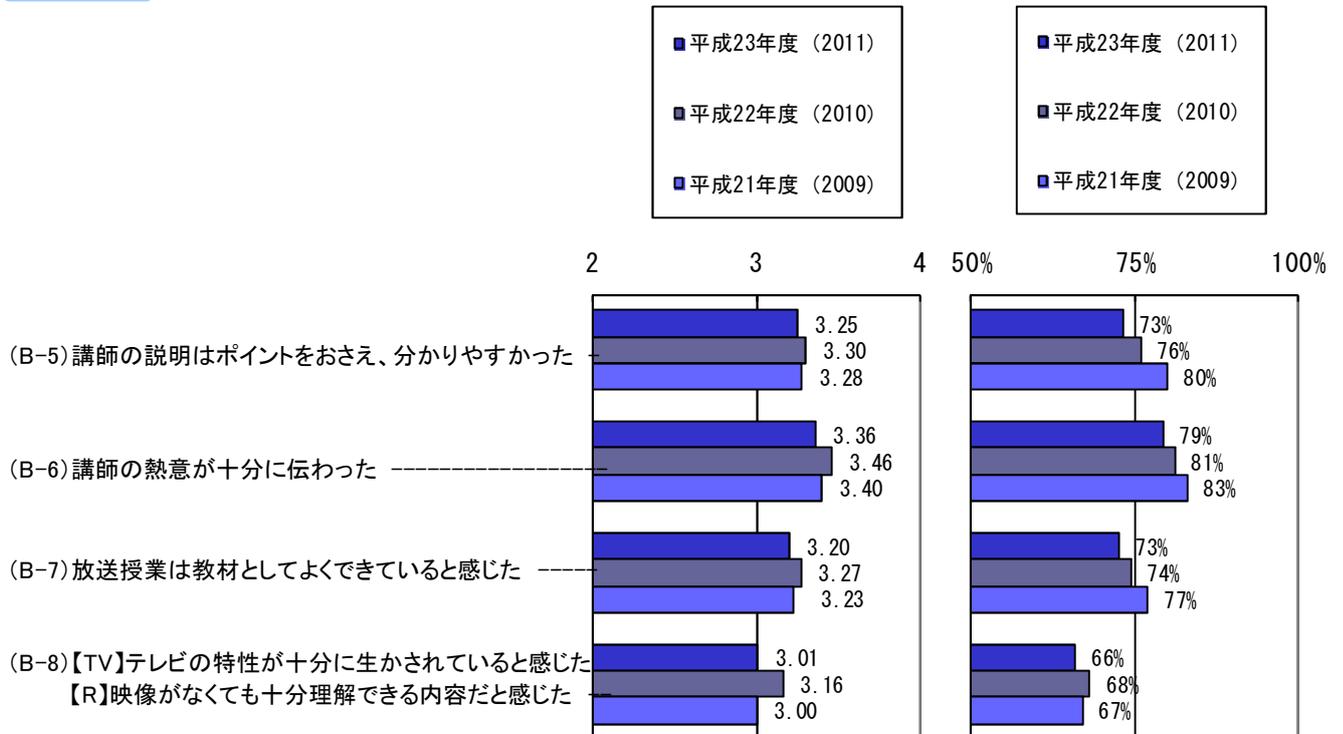
肯定的評価



ラジオ

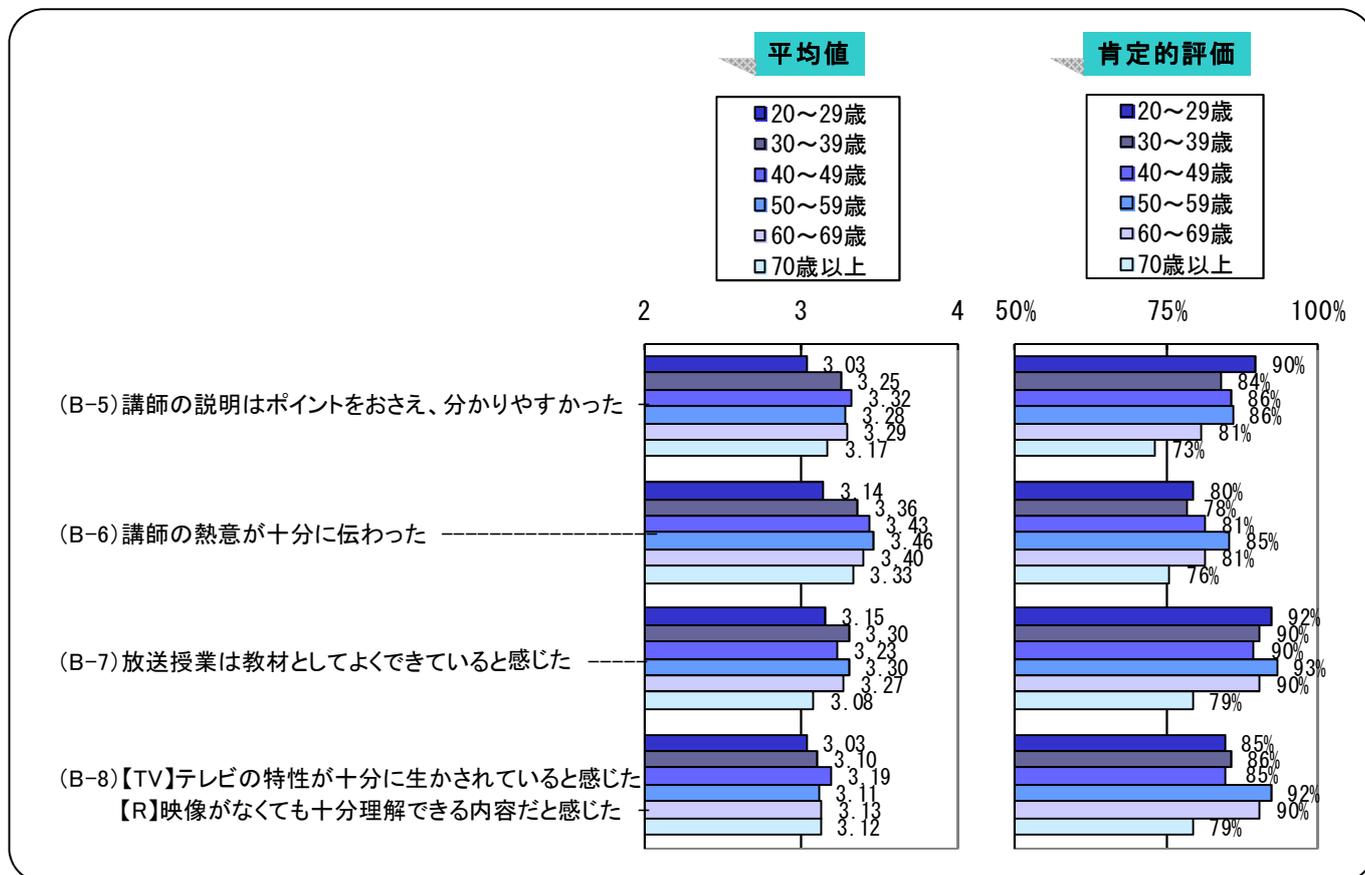
平均値

肯定的評価



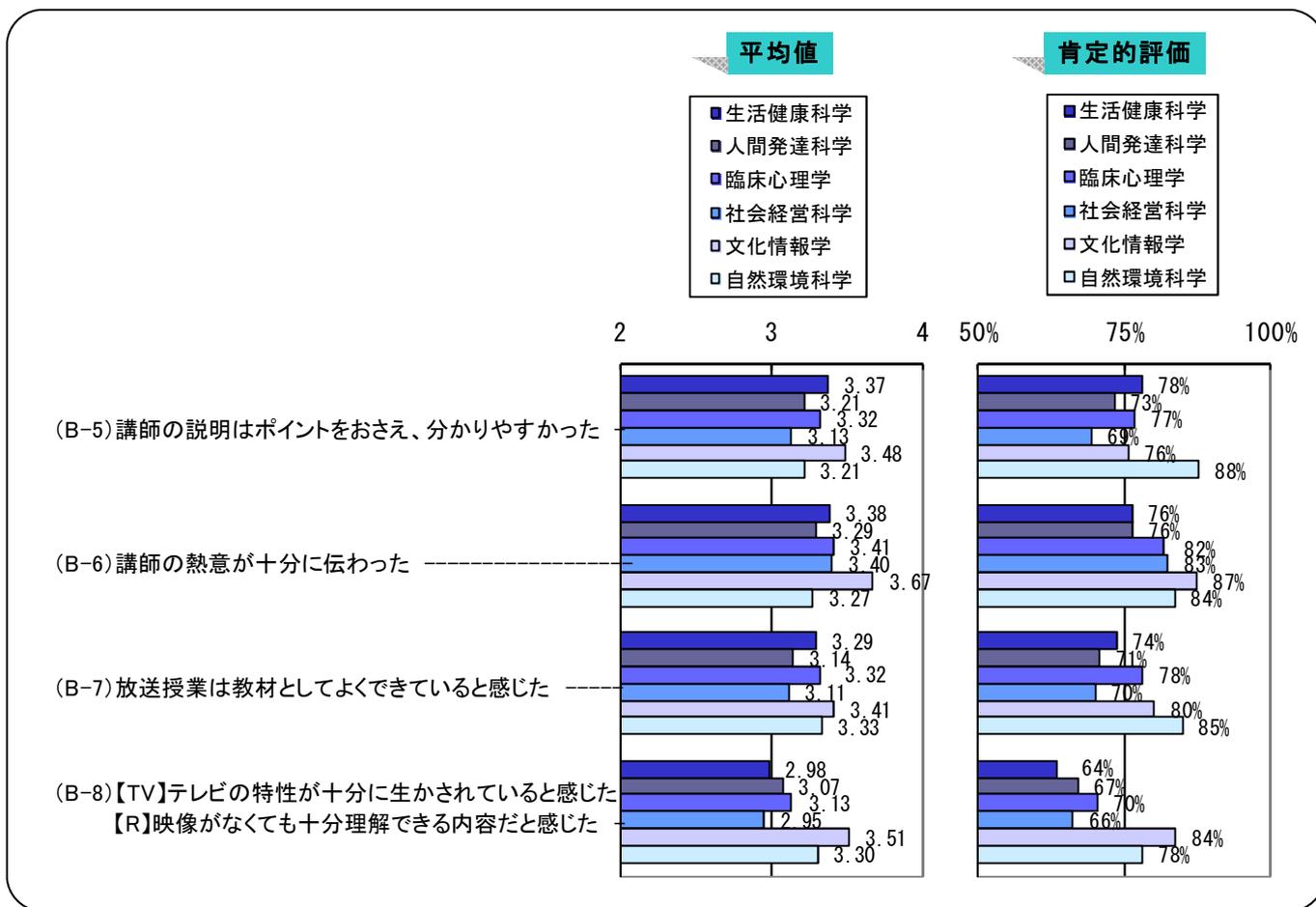
年齢階層別に放送授業の評価を見ると（図2-80）、70歳代の評価が他の年齢階層に比べて低くなっているが全体的には評価が高くなっている。

図2-80 【大学院】年齢階層別の放送授業の評価



所属プログラム別に放送授業の評価を見ると（図2-81）、総合評価の『(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた』『(B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった』『(B-8) 【TV】テレビの特性が十分に活かされていると感じた／【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた』は、「自然環境科学」「文化情報学」の評価が高く、「社会経営科学」「人間発達科学」の評価が低い。

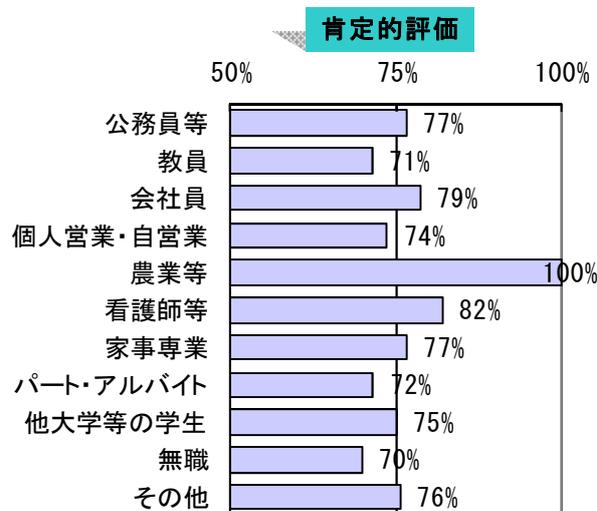
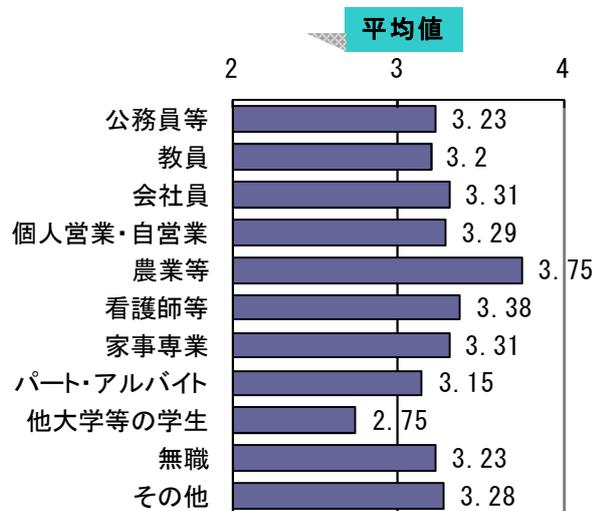
図2-81 【大学院】所属プログラム別の放送授業の評価



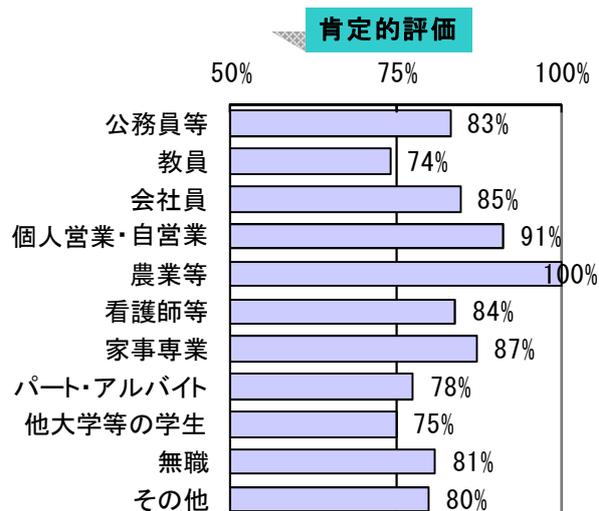
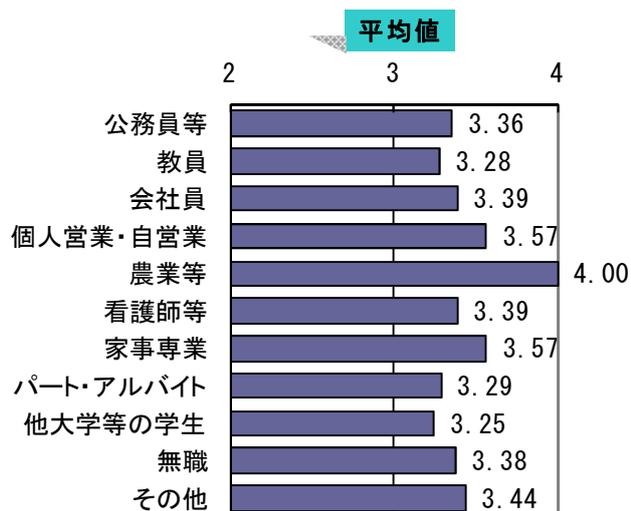
職業別に放送授業の評価を見ると（次頁図2-82）、どの項目でも「農業等」の評価が高い。また『(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた』では「他大学等の学生」からの肯定的評価が高いことがわかる

図 2 - 8 2 【大学院】職業別の放送授業の評価

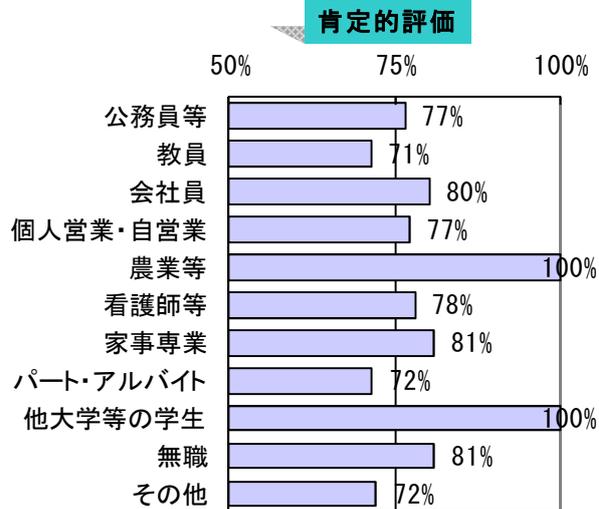
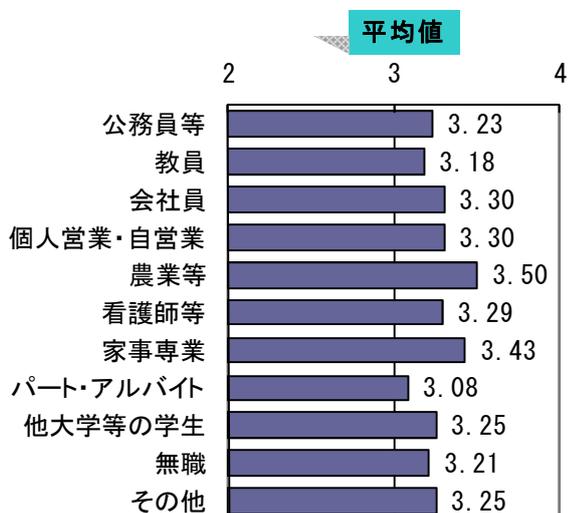
(B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった



(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった



(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた



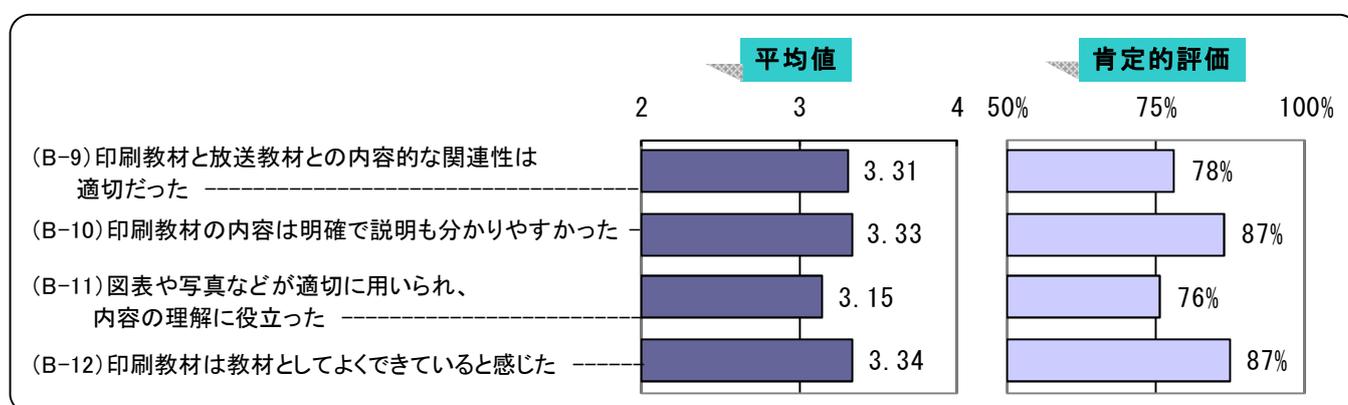
#### (4) 印刷教材

ここからは印刷教材について、評価項目ごとに見ていく。

印刷教材の評価項目では(図2-83)、いずれも高い評価を得ている。総合評価としての『(B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた』は平均値 3.34、肯定的評価 87%と高くなっている。

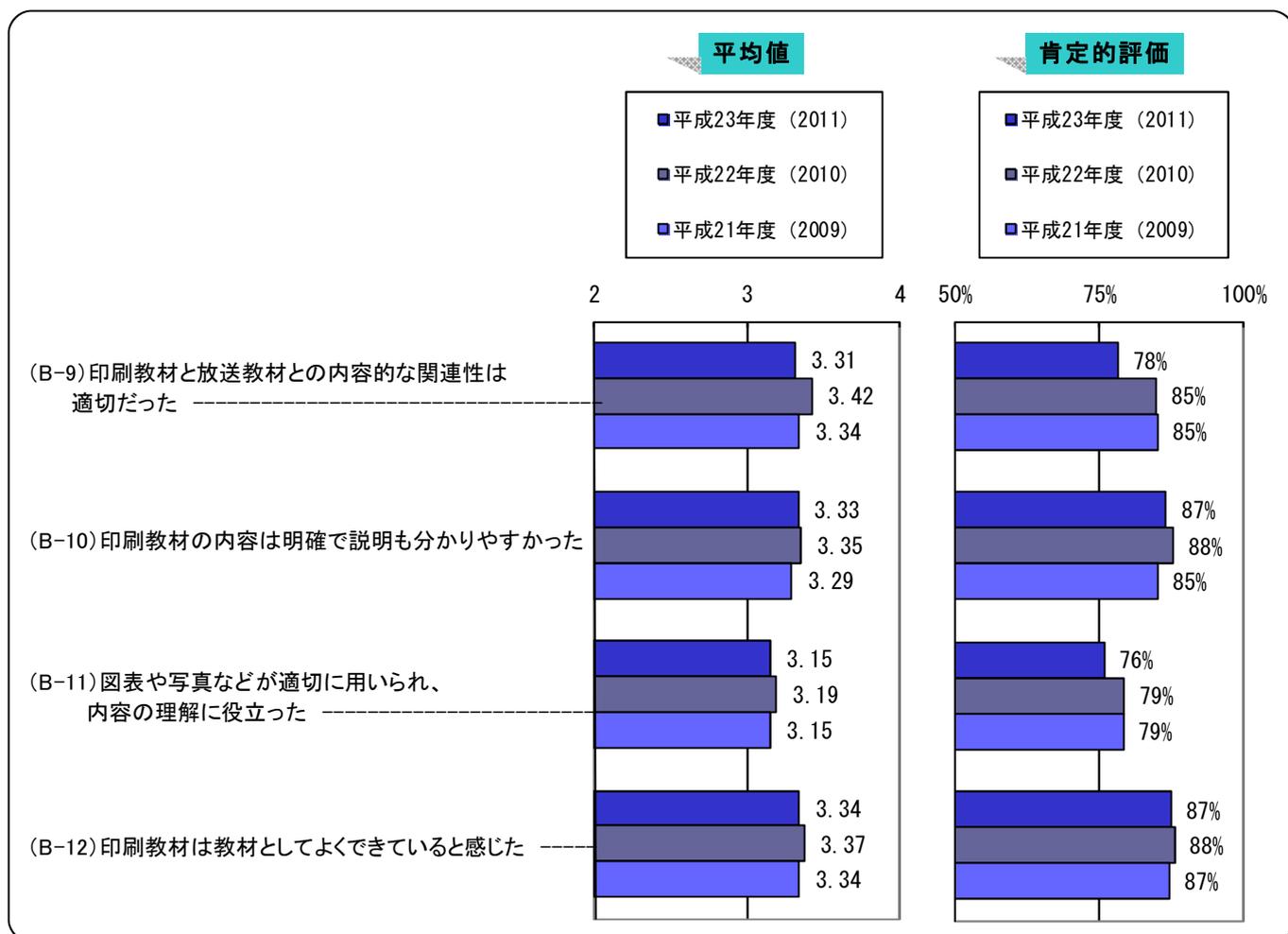
評価項目の中では、『(B-11)図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った』の評価が他の項目より低く、さらに図表・写真の有効活用が必要であろう。

図2-83 【大学院】回答者全体の印刷教材の評価



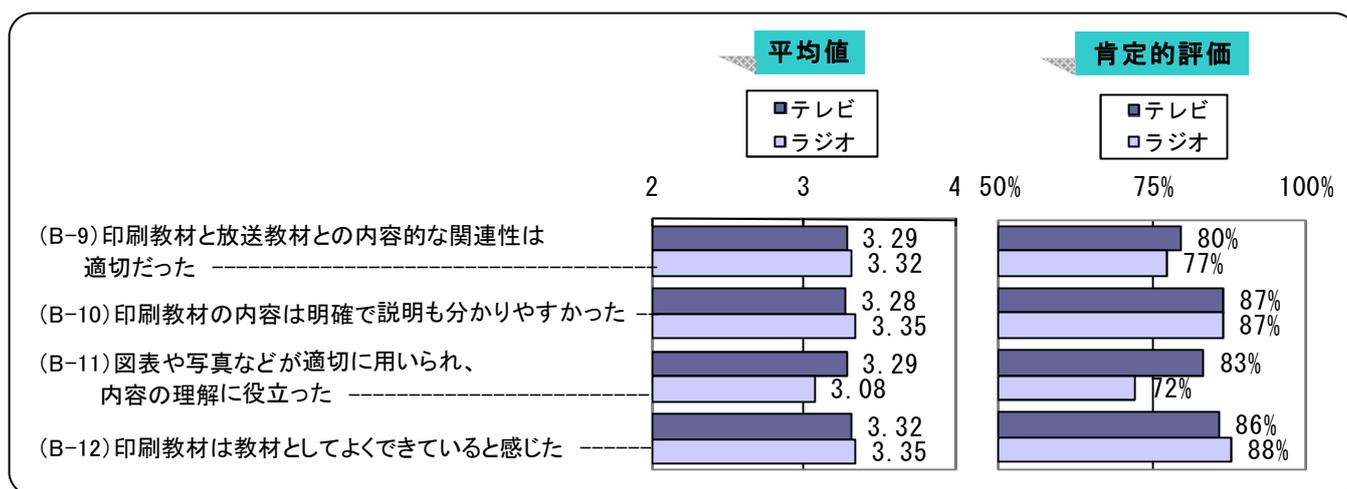
印刷教材の評価を時系列で見ると（図2-84）、いずれの項目も2011年新規開設科目は2010年新規開設科目評価に比べて減少している。

図2-84 【大学院】回答者全体の印刷教材の評価（時系列）



印刷教材の評価をメディア別に見ると（図2-85）、『(B-11) 図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った』についてはテレビ科目に比べ、ラジオ科目の評価が低くなっている。映像のないラジオの放送授業を補完するために、テレビ科目以上に図表や写真などを活用することが必要であろう。

図2-85 【大学院】メディア別の印刷教材の評価

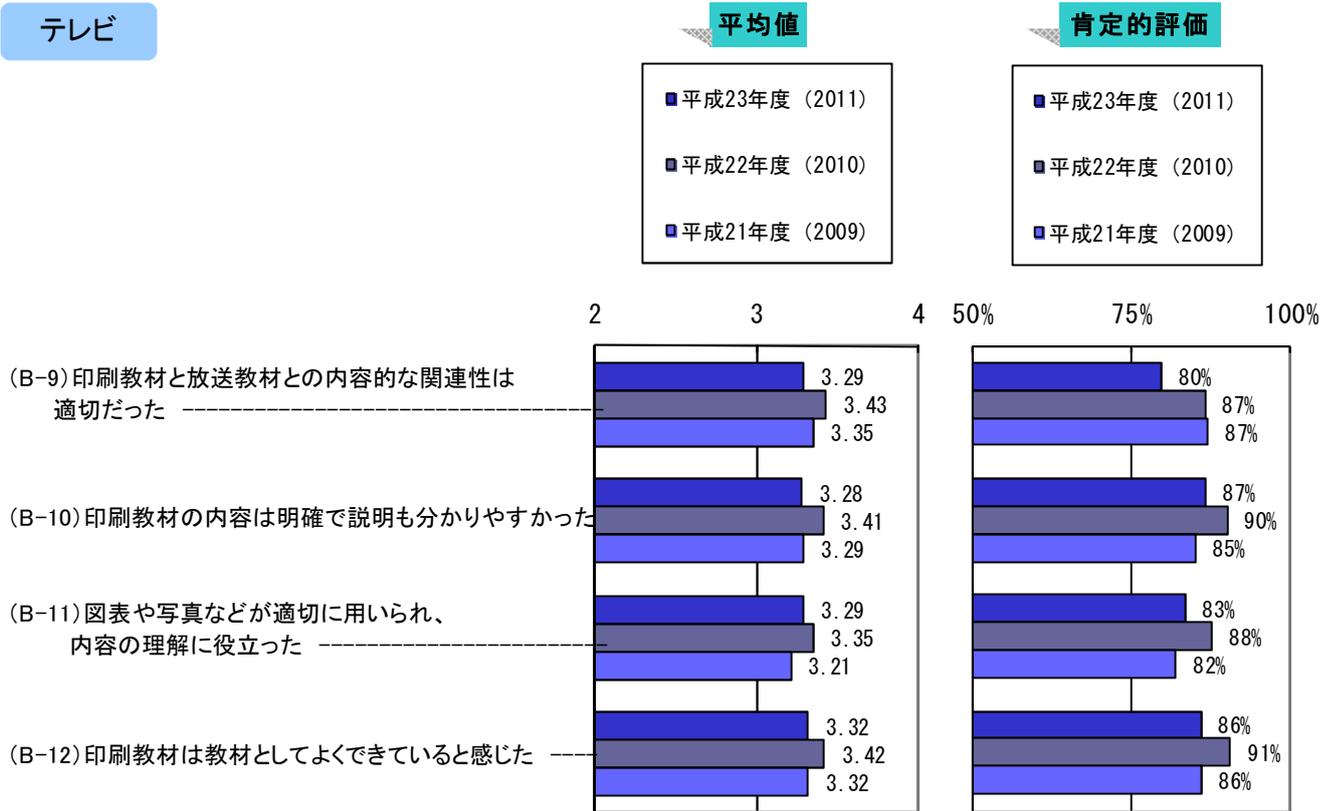


メディア別の印刷教材の評価を時系列で見ると（次頁図2-86）、テレビ科目については、2010年新規開設科目で上昇した分、2011年新規開設科目では減少している。

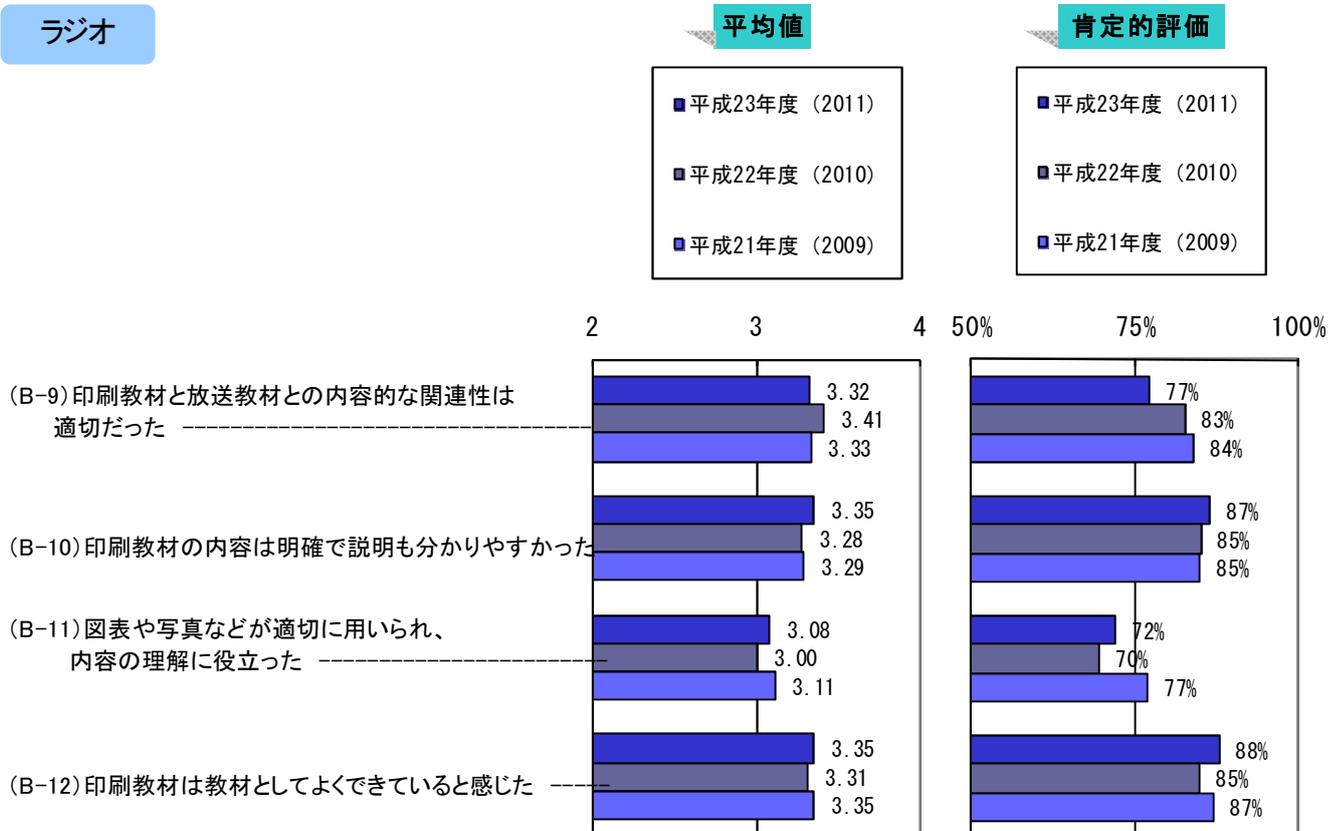
ラジオ科目については、今年度調査（2010年新規開設科目）においては『(B-9) 印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった』以外の項目で僅かながら評価が高くなっている。

図 2 - 8 6 【大学院】メディア別の印刷教材の評価（時系列）

テレビ



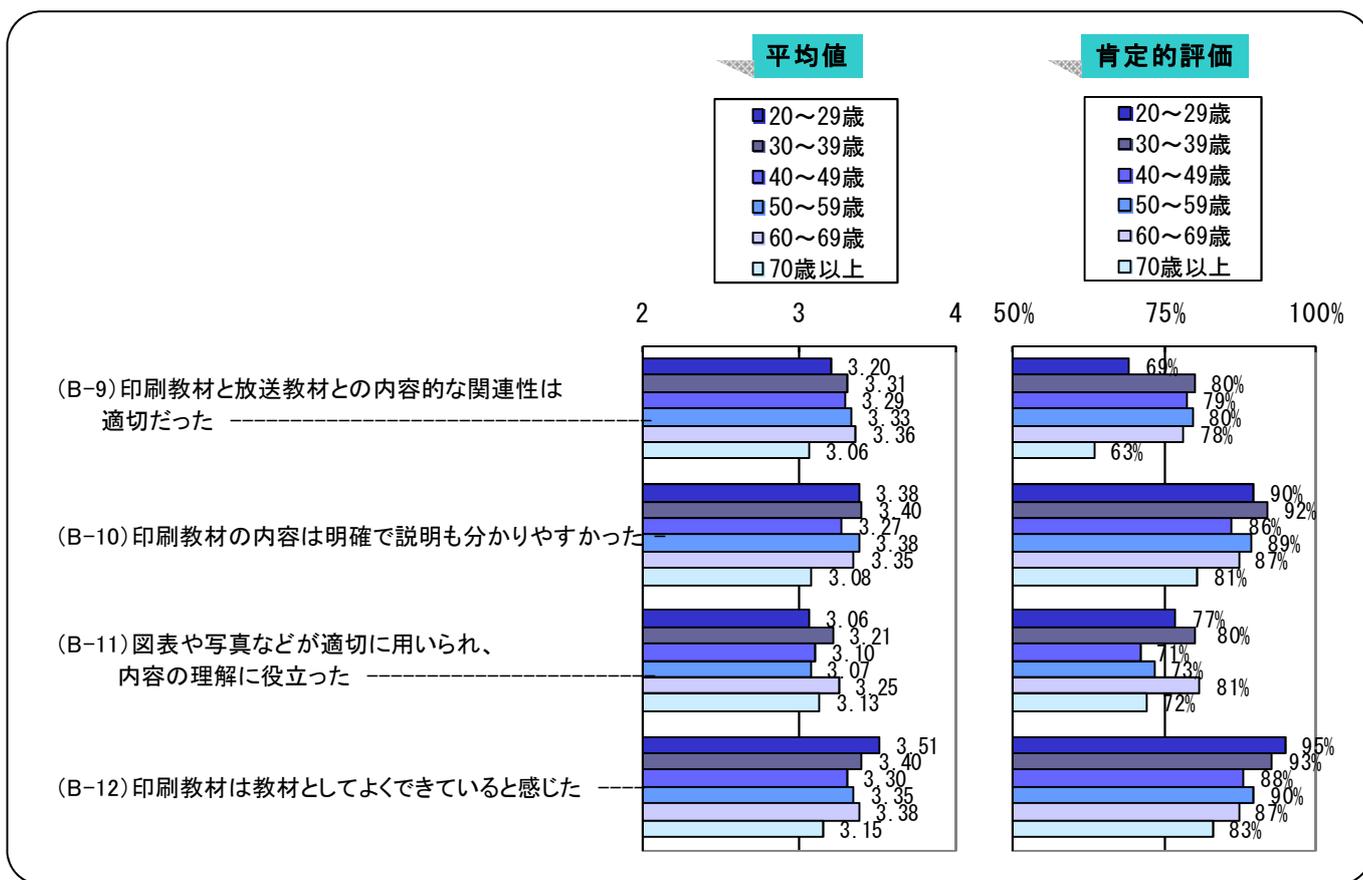
ラジオ



年齢階層別に印刷教材の評価を見ると（図2-87）、総合評価の『(B-12) 印刷教材は教材としてよくできていると感じた』『(B-10) 印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった』では、全ての年齢階層で評価が高くなっている。

『(B-9) 印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった』では20歳代と70歳代で評価が低く、『(B-11) 図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った』は、40歳代、50歳代、70歳代以上の評価が低いのが特徴である。

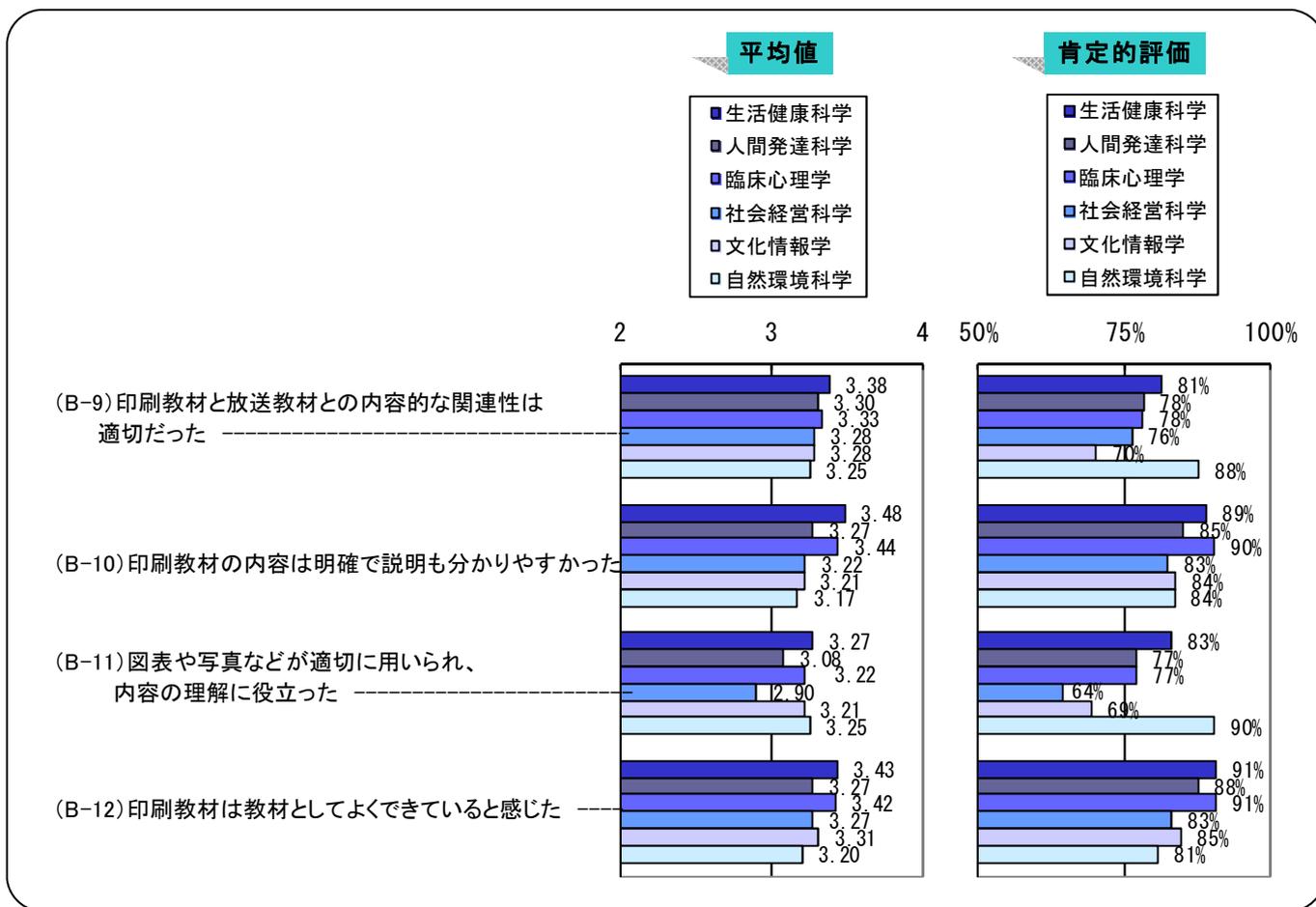
図2-87 【大学院】年齢階層別の印刷教材の評価



所属プログラム別に印刷教材の評価を見ると（図2-88）、総合評価の『(B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた』は、「生活健康科学」と「臨床心理学」の評価が非常に高く、「自然環境科学」の評価が他のプログラムに比べ低くなっている。

『(B-9)印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった』『(B-11)「図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った』では「社会経営科学」「文化情報学」の評価が低い。

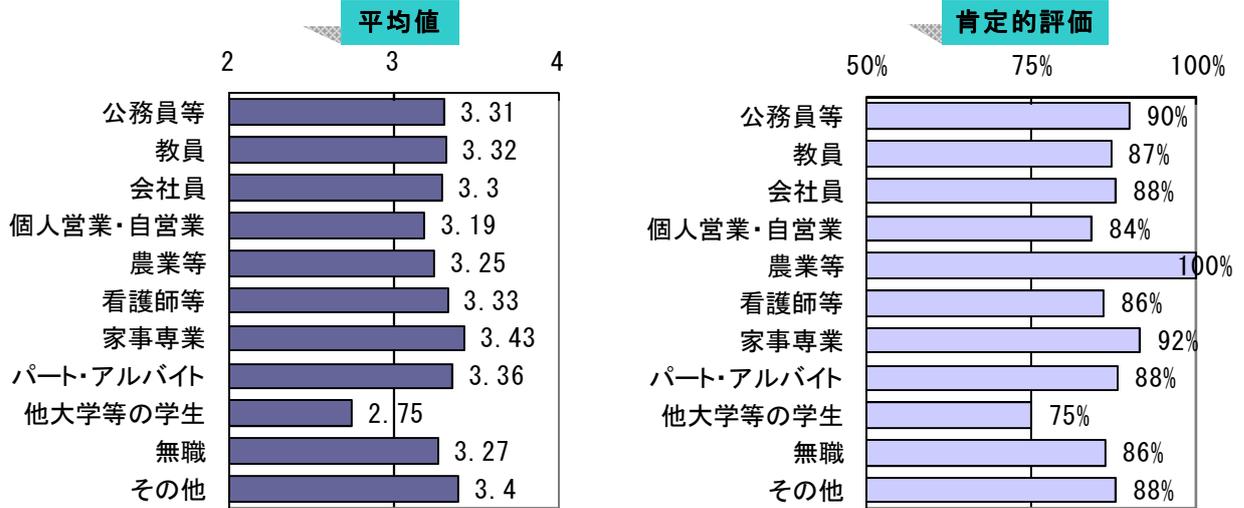
図2-88 【大学院】所属プログラム別の印刷教材の評価



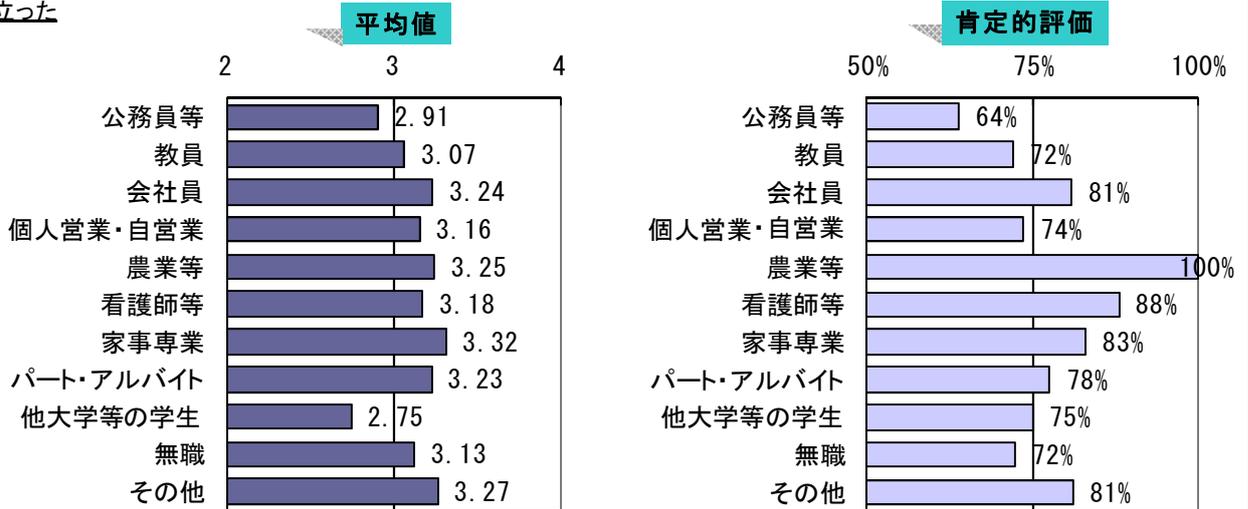
職業別に印刷教材の評価を見ると（次頁図2-89）、総合評価の『(B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた』は、全体的に評価が高い。しかし『(B-11)図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役に立った』の評価では「公務員」「教員」「他大学の学生」「無職」などで他の職業に比べ低い評価となっている。

図 2 - 8 9 【大学院】職業別の印刷教材の評価

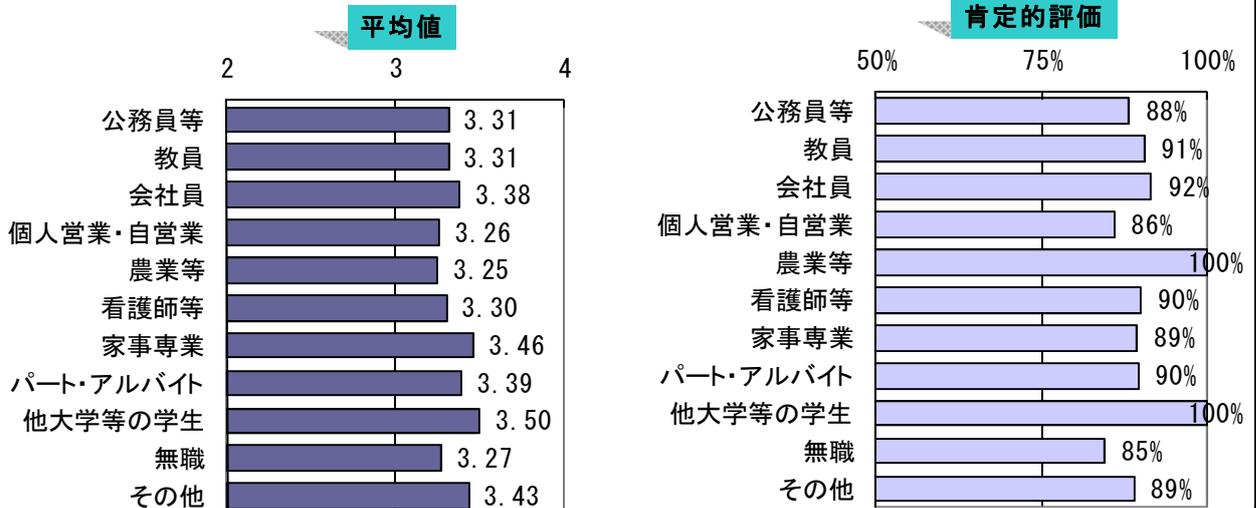
(B-10)印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった



(B-11)図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った



(B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた



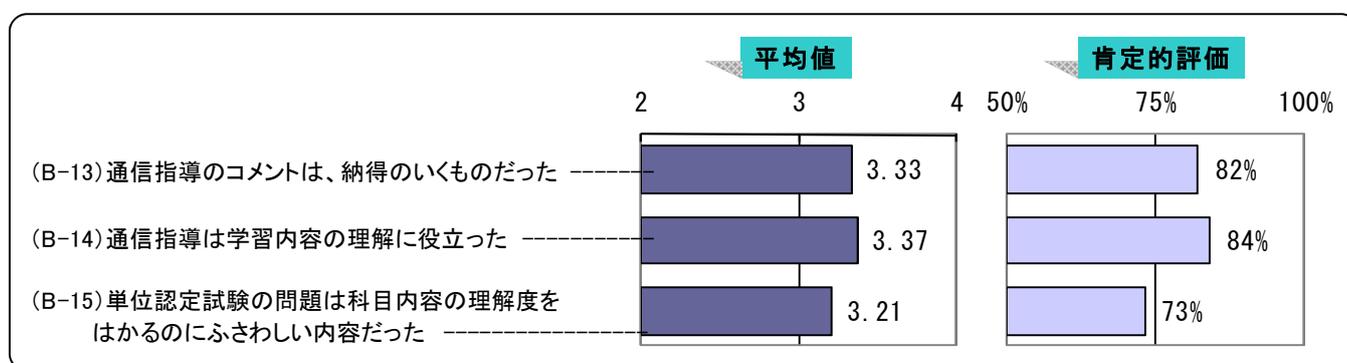
## (5) 通信指導・単位認定試験

最後に通信指導・単位認定試験の評価について、項目ごとに見ていく。

通信指導については(図2-90)、『(B-13)通信指導のコメントは、納得のいくものだった』が平均値3.33、肯定的評価82%、『(B-14)通信指導は学習内容の理解に役立った』が平均値3.37、肯定的評価84%と、いずれも高い評価を得ている。

単位認定試験についても『(B-15)単位認定試験の問題は科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった』が平均値3.21、肯定的評価73%と比較的评价が高くなっている。

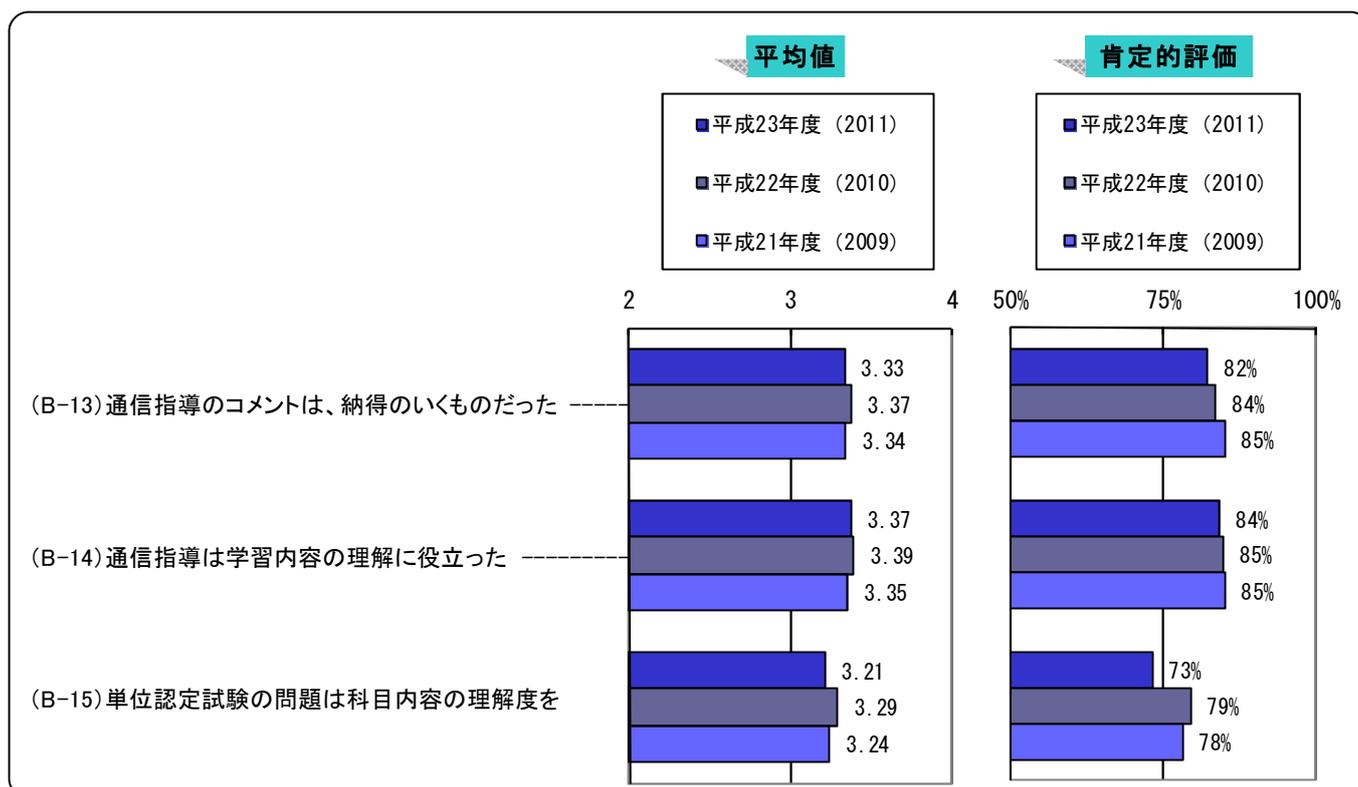
図2-90【大学院】回答者全体の通信指導・単位認定試験の評価



通信指導・単位認定試験の評価を時系列で見ると(次頁図2-91)、『(B-13)通信指導のコメントは、納得のいくものだった』は、評価が若干の減少傾向にある。

『(B-14)通信指導は学習内容の理解に役立った』はほぼ横ばいの状態であるが、一方『(B-15)単位認定試験の問題は科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった』は、2011年新規開設科目では下がってしまった。

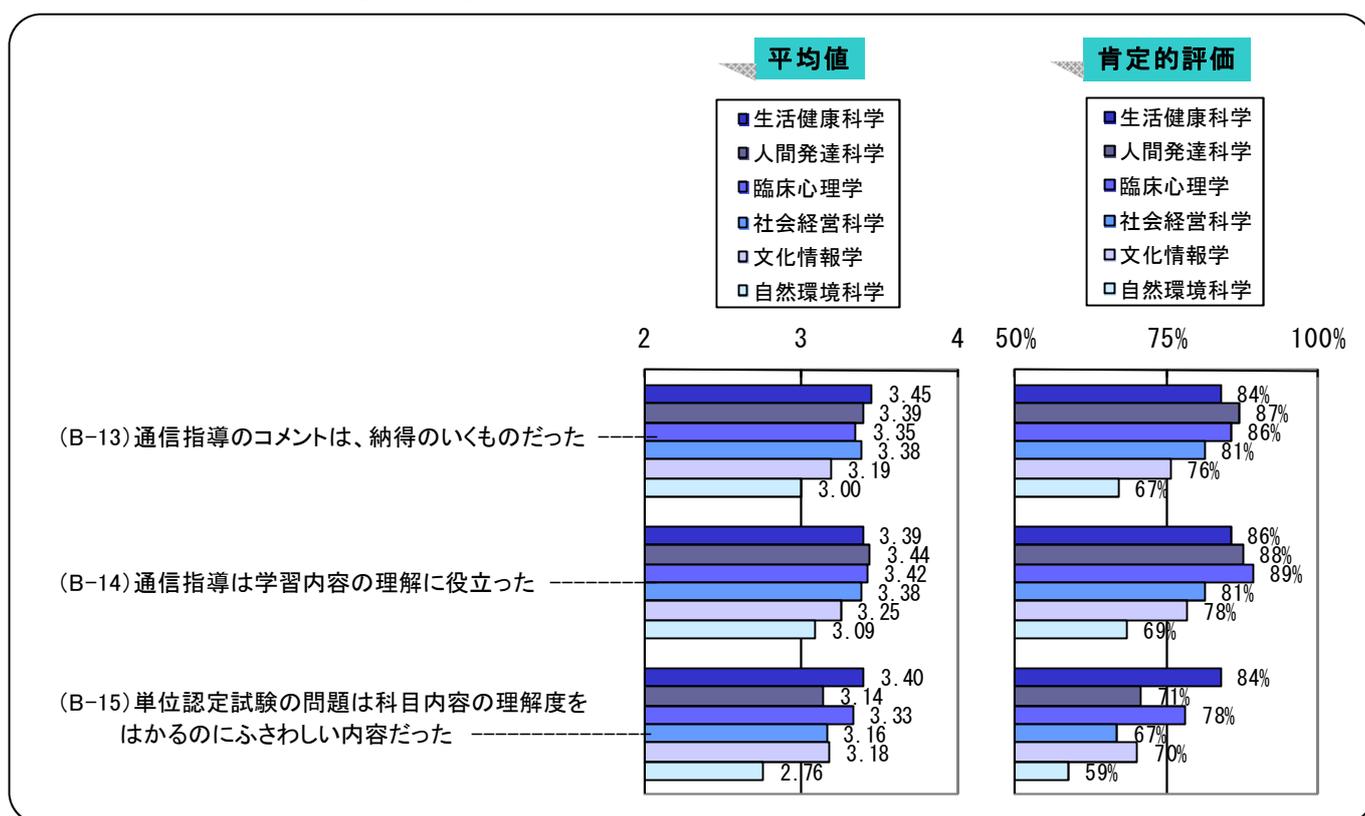
図 2 - 9 1 【大学院】回答者全体の通信指導・単位認定試験の評価（時系列）



所属プログラム別に通信指導・単位認定試験の評価を見ると（図 2 - 9 2）、通信指導は、他の所属プログラムに比べて「自然環境科学」「文化情報学」で評価が低い。

単位認定試験は、「生活健康科学」と「臨床心理学」の評価がやや高いが、「自然環境科学」「社会経営科学」の評価が低い。

図 2 - 9 2 【大学院】所属プログラム別の通信指導・単位認定試験の評価



## Ⅱ－２－４． 参考

ここでは、学部の場合と同様に、総合評価と各個別評価との関係を、相関係数を用いてみていく（相関係数の意味と見方については、72 頁を参照されたい）。

表 2－5 は、放送授業の各評価項目と（A-2）「放送授業を十分に視聴した」（放送授業への取組姿勢）及び（B-7）「放送授業は教材としてよくできていると感じた」（放送授業の総合評価）の相関係数である。

表2-5【大学院】放送授業と各項目との単相関係数

	(A-2)放送授業を十分に視聴した	(B-7)放送授業は教材としてよくできていると感じた
(A-2)放送授業を十分に視聴した	1.000	0.384
(B-1)放送授業の難易度は適切だった	0.380	0.606
(B-2)放送授業の内容は適切な分量であった	0.380	0.614
(B-5)講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった	0.408	0.756
(B-6)講師の熱意が十分に伝わった	0.441	0.731
(B-7)放送授業は教材としてよくできていると感じた	0.384	1.000
(B-8)【TV】テレビの特性が十分に生かされていると感じた 【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた	0.362	0.662

これを見ると、（A-2）「放送授業を十分に視聴した」（放送授業への取組姿勢）と（B-7）「放送授業は教材としてよくできていると感じた」（放送授業の総合評価）の相関係数は 0.384 と、緩やかな相関が見られる。つまり放送授業の視聴度合いと放送授業の評価は、決して強くはないが、やや関連性があると言ってよい。

また（A-2）「放送授業を十分に視聴した」（放送授業への取組姿勢）と放送授業の各評価項目の間では、いずれも相関係数 0.400 に近く弱い相関が見られる。放送授業の取組姿勢のよい人は放送授業の評価がよく、逆に放送授業の評価がよいと取組姿勢もよくなることが推測される。

一方、（B-7）「放送授業は教材としてよくできていると感じた」（放送授業の総合評価）と放送授業の各評価項目との間では、いずれも強い相関が見られ、特に（B-5）「講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった」が相関係数 0.756、（B-6）「講師の熱意が十分に伝わった」が相関係数 0.731 と、相関が強くなっている。したがって、総合評価を高める上では、学部と同様、いずれの評価項目もよく改善することが重要であるが、

特に講師の説明の分かりやすさや講師の熱意が大切だと言える。

次に、印刷教材の各評価項目と、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」(印刷教材への取組姿勢)及び(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)の相関係数を見たのが表2-6である。

表2-6【大学院】印刷教材と各項目との単相関係数

	(A-3)印刷教材を熱心に学習した	(B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた
(A-3)印刷教材を熱心に学習した	1.000	0.306
(B-3)印刷教材の難易度は適切だった	0.314	0.566
(B-4)印刷教材の内容は適切な分量であった	0.297	0.551
(B-9)印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった	0.244	0.569
(B-10)印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった	0.308	0.750
(B-11)図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った	0.237	0.680
(B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた	0.306	1.000

まず(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」(印刷教材への取組姿勢)と、(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)および印刷教材の各評価項目との間には、あまり相関は見られない。

一方、(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)と印刷教材の各評価項目とでは相関が強く、特に(B-10)「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」は相関係数 0.750、(B-11)「図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った」が 0.680 と相関が強くなっている。そのため印刷教材の総合評価を高めるためには、いずれの評価項目もよく改善すると同時に、特に説明の分かりやすさと図表や写真を有効利用に注力することが重要と言える。

最後に(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度)」、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)」及び(B-20)「この科目の内容には全体として満足している(満足度)」と各評価項目の相関係数を見たのが次頁表2-7である。

表2-7【大学院】取組姿勢・全体評価と各項目との単相関係数

		(A-1)全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度)	(B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)	(B-20)この科目の内容には全体として満足している(満足度)
取組姿勢	(A-1)全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度)	1.000	0.465	0.408
	(A-2)放送授業を十分に視聴した	0.559	0.293	0.252
	(A-3)印刷教材を熱心に学習した	0.662	0.415	0.344
授業の難易度・分量	(B-1)放送授業の難易度は適切だった	0.347	0.521	0.551
	(B-2)放送授業の内容は適切な分量であった	0.324	0.502	0.543
	(B-3)印刷教材の難易度は適切だった	0.312	0.562	0.582
	(B-4)印刷教材の内容は適切な分量であった	0.279	0.506	0.551
放送授業	(B-5)講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった	0.339	0.515	0.576
	(B-6)講師の熱意が十分に伝わった	0.335	0.432	0.517
	(B-7)放送授業は教材としてよくできていると感じた	0.310	0.482	0.595
	(B-8)【TV】テレビの特性が十分に生かされていると感じた 【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた	0.286	0.413	0.478
印刷教材	(B-9)印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった	0.297	0.450	0.514
	(B-10)印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった	0.306	0.579	0.614
	(B-11)図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った	0.263	0.464	0.518
	(B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた	0.297	0.533	0.620
単位認定試験・単	(B-13)通信指導のコメントは、納得のいくものだった	0.259	0.419	0.478
	(B-14)通信指導は学習内容の理解に役立った	0.278	0.456	0.514
	(B-15)単位認定試験の問題は科目内容の理解度ををはかるのにふさわしい内容だった	0.275	0.499	0.568
全体評価	(B-16)授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った	0.300	0.503	0.575
	(B-17)学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった	0.408	0.608	0.729
	(B-18)新しい知識が身につく視野が広がった	0.390	0.584	0.674
	(B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)	0.465	1.000	0.742
	(B-20)この科目の内容には全体として満足している(満足度)	0.408	0.742	1.000

まず、全体的な熱心度（取組姿勢）と科目の理解度、満足度との関係を見ると、熱心度は理解度と 0.465、満足度と 0.408 の相関係数であり、熱心度と理解度・満足度との間には緩やかな相関が見て取れる。また理解度と満足度の相関係数は 0.742 と強い相関が見られ、理解度が高いと満足度も高いと言える。

(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）」と各評価項目の相関を見ると、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」が相関係数 0.662 と強い相関が見られるが、(A-2)「放送授業を十分に視聴した」は相関係数 0.559 となっており、印刷教材中心の学習実態が反映されている。さらに全体評価の各評価項目とも緩やかな相関が見られる。

(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」は、取組姿勢以外の各評価項目と相関が見られる。理解度は、放送授業や印刷教材の難易度・分かりやすさ、授業内容が興味や関心の高まるものであったかどうか、新しい知識が身につく視野が広がるものであったかどうかなど、さまざまな項目が要因となっている状況が窺える。

さらに、(B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」も取組姿勢以外の各評価項目と相関が見られ、満足度を高める上でいずれの評価項目も影響していることが分かる。なかでも特に相関が強いのは、(B-10)「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」、(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」、(B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」、(B-18)「新しい知識が身につく視野が広がった」である。科目の満足度を高める上で、印刷教材の分かりやすさ、興味・関心のもてる授業内容、視野が広がるような知識の習得などが特に重要なポイントと言える。

## Ⅲ. 自由記述のまとめ

### Ⅲ-1. 総括

自由記述については膨大な量の回答が寄せられており、全ての回答を原文のまま主任講師に提供している。個々の自由記述意見を熟読するだけでも有益な情報を得ることができるが、ここではさらに学生の意見の全体像を把握するため、自由記述意見の分類・集約を行なった。集約方法は、コース（プログラム）ごとに、この科目を受講して①「よかった点」及び②「気になった点」を、その意見内容によって分類整理し、さらにそこから「改善点の提案」をまとめた。

まず学部を集約した結果を概観すると、よかった点としては、

- ・ 今まで知らなかった知識が身についた
- ・ テーマについて考えるきっかけになった、さらに勉強するきっかけになった
- ・ 今後の人生・生活に役立つ
- ・ 仕事・社会活動に役立つ
- ・ 基礎的な知識が得られた、概要が分かった
- ・ 視野が広がった、視点が変わった
- ・ テーマについて興味が深まった
- ・ これまで持っていた知識の整理・深耕に役立った

等といった意見が多く見られた。

その他、放送授業のよかった点としては、「講師が熱心だった、熱意が伝わった」「講師の話し方よかった、分かりやすかった」「講師に親しみがもてた」「映像で理解しやすかった」「理解しやすい授業だった」等の意見が多い。

印刷教材については「理解しやすい内容だった」「図表・写真等があり理解しやすかった」「内容が良い、分かりやすい」「内容が充実していた」等の意見が多い。

一方、科目内容で気になった点としては、

- ・ 内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい
- ・ 放送授業と印刷教材の内容が異なる
- ・ 分量が多すぎる
- ・ 内容に不足な点、もっと知りたいことがあった
- ・ 放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい
- ・ 具体例・事例を増やして欲しい
- ・ 用語が分からない、解説をして欲しい
- ・ もっと詳しい説明・解説をして欲しい

等、難易度、分量、内容や説明の不足、内容の広さ、事例不足に関する不満が多かった。

放送授業で気になった点では

- ・ テレビ科目は映像を生かした内容にして欲しい
- ・ テレビ科目にして欲しい
- ・ ポイントが分かりにくい
- ・ 印刷教材を読むだけの授業はやめて欲しい
- ・ 講師の話し方がよくない
- ・ 説明が分かりにくい
- ・ 時間が不足している

印刷教材で気になった点は、

- ・ 図表・写真を掲載して欲しい
- ・ 文章表現が分かりにくい、まわりくどい
- ・ もっと詳しい説明・解説をして欲しい
- ・ 分かりにくい・解説が不十分
- ・ もっと見やすくしてほしい
- ・ カラー印刷にして欲しい

等が多く見られた。ポイントは理解のしやすさ、話し方、説明方法と言えよう。しかしこれはコース（プログラム）ごとにみた内容であり、さらに個々の科目ごとにどのような意見が多いのかを検討し、今後、その科目に合ったレベルや授業方法の改善に結びつけていくべきであろう。

次に、大学院の集約した結果を見ると、よかった点としては、

- ・ 今まで知らなかった知識が身についた
- ・ 視野が広がった、視点が変わった
- ・ テーマについての興味が深まった
- ・ 仕事・社会活動に役立つ
- ・ 今後の人生・生活に役立つ
- ・ 基礎的な知識を得られた、概要がわかった
- ・ これまで持っていた知識の整理・深耕に役立った

等が多い。

一方、授業内容で気になった点としては、

- ・ 内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい
- ・ 具体例・事例を増やして欲しい
- ・ 内容に不足な点、もっと知りたいことがあった
- ・ 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい
- ・ もっと詳しい説明・解説をしてほしい

また、放送授業で気になった点は

- ・ テレビ科目にして欲しい
- ・ 印刷教材を読むだけの授業はやめて欲しい
- ・ テレビ科目は映像を生かした内容にして欲しい
- ・ ポイントが分かりにくい

さらに印刷教材で気になった点は、

- ・ 図表・写真を掲載して欲しい
- ・ もっと詳しい説明・解説をして欲しい
- ・ 参考資料等を掲載して欲しい

等が多く見られた。全体としては、学部と同じような意見が多くなっているが、プログラムや科目による差が大きいため、やはり科目ごとの検討が必要である。

### Ⅲ-2. 学部

#### 【学部】「基礎科目」

##### よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
視野が広がった、視点が変わった	34	67	101
内容が良い、分かりやすい	41	50	91
今まで知らなかった知識が身に付いた	47	34	81
勉強になった、役に立った	28	43	71
楽しく学べた	16	15	31
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	13	15	28
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった	7	16	23
テーマについての興味が深まった	3	14	17
今後の学習・研究に役に立つ	8	4	12
講師が熱心だった、熱意が伝わった	6	5	11
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	4	6	10
仕事・社会活動に役立つ	2	5	7
講師の私見・考え方も聞けた	4	2	6
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	1	5	6
具体例・事例があった	3	2	5
今後の人生・生活に役立つ	1	4	5
知りたかったことを学ぶことができた	3	2	5
これまで興味のあった分野を学べた	1	3	4
楽しく受講できた	2	2	4
講義の内容がよかった	4		4
受講してよかった	1	3	4
対話形式の授業がよかった	4		4
複数の専門家の講義を聞けた	3	1	4
講師に親しみがもてた	3		3
身近な生活にかかわる内容だった	1	2	3
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	2	1	3
丁寧な指導だった	3		3
キーワード・ポイント等が役に立った	1	1	2
記述式なのが良かった		2	2
現在の課題や問題点を学べた		2	2
最新の情報や研究が学べた		2	2
資格取得に役立った	2		2
内容が充実していた	1	1	2
理解しやすい内容だった	1	1	2
映像で理解しやすかった	1		1
持ち込み可がよかった		1	1
理論的に学ぶことができた	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
楽しく学べた	4	1	5
内容が良い、分かりやすい	1	3	4
講師の話し方がよかった、分かりやすかった		1	1
今まで知らなかった知識が身に付いた	1		1
対話形式の授業がよかった	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
楽しく学べた		6	6
内容が良い、分かりやすい		3	3
テーマについての興味が深まった		2	2
CDが役立つ		1	1
引用・参考文献がありよかった		1	1
具体例・事例があった		1	1
今後の人生・生活に役立つ		1	1
視野が広がった、視点が変わった		1	1
身近な生活にかかわる内容だった		1	1
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた		1	1
内容が充実していた	1		1
理解しやすい内容だった	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
丁寧な指導だった		2	2
添削、コメントをしてもらえた	1	1	2
内容が良い、分かりやすい		2	2
勉強になった、役に立った		2	2
記述式なのが良かった	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
単位がとれた	1		1

#### 主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 具体例や事例を増やす
- 範囲が広くなりすぎないように、ポイントを絞るよう工夫する
- 内容の偏りや分量に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する
- 放送授業はテレビ科目ならではの映像を生かした内容にする
- 放送授業は話し方を工夫し、聞き取りやすいようにする
- 放送授業は講義のテンポを工夫する
- 印刷教材は図表や写真を増やす

【学部】「基礎科目」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
具体例・事例を増やしてほしい	12	2	14
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	2	8	10
内容に偏りがある	5	5	10
内容がばらついている、まとまりがない	2	7	9
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	4	5	9
分量が多すぎる	1	7	8
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった	4	4	8
分かりにくい、解説が不十分	3	4	7
上級または関連する科目を開講して欲しい		5	5
用語が分からない、解説をして欲しい	3	2	5
難しかった	1	3	4
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	2	2	4
放送授業と印刷教材の内容が異なる	1	3	4
テレビ科目にして欲しい		3	3
もっと生活や実務に即したものにして欲しい	1	2	3
質問や相談がしたい	1	2	3
説明が分かりにくい	1	2	3
現場や講師以外の人の話も聞きたい	1	1	2
資料・データが古い、改定版を出してほしい	1	1	2
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	1	1	2
面接授業を実施して欲しい	2		2
面白くない	1	1	2
易すぎる	1	1	2
他の科目と内容が重複する		2	2
期待する内容、科目案内とは違っていた	1		1
分量を多くして欲しい		1	1
放送授業と印刷教材の内容が同じである		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業と印刷教材の内容が異なる	5	2	7
テレビ科目なのに映像を生かした内容になっていない	3	3	6
印刷教材を読んでいるだけである	1	4	5
講義のテンポが良くない	3	2	5
講師の話方が早口すぎる	5		5
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい		5	5
テレビ科目にして欲しい		4	4
講義のスピードが速すぎる	3	1	4
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	4	4	4
説明が分かりにくい	4	4	4
分かりにくい、解説が不十分	3	1	4
難しかった	2	1	3
講師の話方がよくない	1	2	3
放送授業の資料やデータを載せてほしい	3		3
放送授業と印刷教材の内容が同じである	2		2
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい		2	2
期待する内容、科目案内とは違っていた	1		1
面接授業を実施して欲しい	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
図表や写真を掲載して欲しい	4	6	10
もっと見やすくしてほしい		3	3
CDの内容が不十分		2	2
もっと詳しい説明・解説をしてほしい		2	2
教材の量が多い		2	2
内容がばらついている、まとまりがない	2		2
難しかった	2		2
分かりにくい、解説が不十分	1	1	2
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	1	1	2
放送授業と印刷教材の内容が異なる	1	1	2
具体例・事例を増やしてほしい	1	1	2
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった		2	2
内容に偏りがある		2	2
内容を分割すべき	1	1	2
図表や写真が見にくく不鮮明		2	2
放送授業の資料やデータを載せてほしい	2		2
DVDが欲しい		1	1
資料・データが古い、改定版を出してほしい		1	1
放送授業と印刷教材の内容が同じである		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導の内容とかけ離れている	1		1
分かりにくい、解説が不十分	1		1
分量を多くして欲しい		1	1
問題数が少ない		1	1
練習問題の解答例・解説が欲しい		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
問題数が多い、時間が足りない	1	6	7
問題文の文章表現が悪い		3	3
理解度や学習度合いを図る内容になっていない		3	3
判定結果だけでなく採点内容を知りたい		2	2
練習問題の解答例・解説が欲しい		2	2
記述の字数制限に幅を持たせてほしい	1		1
記述式にして欲しい		1	1
教材等持ち込み可にして欲しい		1	1
通信指導の内容とかけ離れている		1	1
内容に偏りがある		1	1
難しかった		1	1
物足りない、簡単すぎて試験として不適格	1		1
分かりにくい、解説が不十分	1		1
文章表現が分かりにくい、まわりくどい		1	1
問題数が少ない	1		1

## 【学部】「基礎科目」

### よかった点

- テレビや新聞でしか知らなかった知識とは別の見方や考え方に触れ、自分の社会的視野を広げるきっかけとなった。
- 人と人とのコミュニケーションを様々な方角から理解でき興味深かった。また、近世・近代の歴史や文化を併せて考えさせてくれる内容であった点に満足している。
- これからの社会において、健康についての考え方、サポートの仕方や知識を学ぶことができました。
- 文化、言語、表現について、言語学に片寄らず、コミュニケーションを始め様々な視点から学ぶことができ大変勉強になった。
- 健康福祉指導プラン（エキスパートコース）も履修しているので、より広く知識を深めることができた。
- 日常の人間関係について、社会科学を知ることで社会との関わりを考えるきっかけになりました。これからも教科書を読みかえして身に付けていきたいです。
- 文学が書かれた時代背景や思想などがわかり、興味が広がった。
- 「健康社会」が今までに異った新しい視点で学べたことが良かったと思います。講師の先生方の熱意が感じられました。
- 世の中の事象や事柄が持つ本質に対し、どうアプローチすれば正しく理解できるのか。この点を学べたことは今後の仕事や学習で大いに役立つと感じた。
- CDの利用が良かった。移動時などでも学ぶことができた。読書はほとんどが日本のもので、歴史のものであったが、久々に外国の作品を読むことができた。朗読者が工夫して読まれていて大変楽しく学ぶことができた。
- 母語である日本語をいろいろな視点から考えることができ、コミュニケーションという分野を楽しく学習できました。どの視点もとても興味深い内容でした。

### 気になった点

- 科学系の論文記載には十分であるが、文系の論文に対しやや理解しにくい点もみられ、レポート例や、過去の論文、例えば、卒業論文の良い例と悪い例の比較等、具体例があると最判りやすいと感じた。
- 範囲が広すぎると感じた。放送授業と印刷教材だけでは理解するのに難しく感じたので範囲をもう少ししぼる等工夫できたらよいと感じた。
- 回ごとに難易度の差があるように感じました。2回目の内容が少し難しかったです。
- 全体が広がりすぎてポイントがつかみにくい点は改善してほしい。個々の項目との関連がよくわからなく分散しているように思う。項目により表現は悪いが深度がまちまちで同じレベルに逢わせることが必要ではないか。
- やはり科目名がテーマが大きすぎて、深さが無いのが少々物足りない考えでした。然しながら、これ以上深くは難しいと思うのでこの科目の内容はいくつかに分けた方が良いでしょう。
- もりだくさんであり、自分に時間の余裕がなかったのですべて読むことができず残念だった。1ヶ月に1冊ぐらいもっと掘りさげてもよいのではと思った。
- 印刷教材と放送授業とが、マッチしていないと思うことが多々感じられた。
- TVには講師の先生の講義画面だけでなく、できるだけ沢山の画像を紹介してもらいたい。また、先生の講義を立って行うのは、視聴する側が疲れる感じで、椅子に座ってしていただいた方が落ち着く。
- ラジオ科目なので、視覚が閉ざされているため、音から想像力をかきたてて学習意欲を持続するには印刷教材の棒読みはやめた方がよい。この科目だけではなく、一般にラジオ科目は同じような欠点がある。

【学部】「共通科目：人文系」

よかった点

(単位;人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
今まで知らなかった知識が身に付いた	65	54	119
視野が広がった、視点が変わった	37	38	75
内容が良い、分かりやすい	26	41	67
勉強になった、役に立った	15	25	40
これまで持っていた知識の整理・深耕に役立った	15	14	29
楽しく学べた	9	12	21
現在の課題や問題点を学べた	6	6	12
テーマについての興味が深まった	9	2	11
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった	3	7	10
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	6	2	8
今後の人生・生活に役立つ	3	5	8
仕事・社会活動に役立つ	3	5	8
知りたかったことを学ぶことができた	6	2	8
受講してよかった	4	2	6
理論的に学ぶことができた		5	5
これまで興味のあった分野を学べた	2	2	4
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	3	1	4
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	2	2	4
今後の学習・研究に役に立つ	1	2	3
資格取得に役立った	2	1	3
理解しやすい内容だった		3	3
講師が熱心だった、熱意が伝わった	1	1	2
講師の私見・考え方も聞けた		2	2
最新の情報や研究が学べた	2		2
単位がとれた	1	1	2
楽しく受講できた	1		1
具体例・事例があった		1	1
図表があり理解しやすかった		1	1
他の科目の学習に役立つ	1		1
丁寧な指導だった	1		1
内容が充実していて、幅広い内容だった	1		1
複数の専門家の講義を聞けた	1		1
理解しやすい授業だった		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	4	1	5
映像で理解しやすかった	2		2
勉強になった、役に立った	1	1	2
楽しく学べた	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	5	5	10
CDが役立つ		1	1
楽しく学べた		1	1
講師が熱心だった、熱意が伝わった	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい		1	1
勉強になった、役に立った	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
試験内容が適切であった		1	1
単位がとれた		1	1

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 具体例や事例を増やす
- 科目案内で授業内容を誤解のないよう、分かりやすく説明する
- 現在の課題や問題点、最新の情報についても取り入れる
- 内容の偏りや分量に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する
- 難解な部分の説明を工夫し、学習ポイントを明確にする
- 放送授業はテレビ科目ならではの映像を生かした内容にする
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する
- 単位認定試験は試験として、的確な難易度や内容になるよう工夫する

【学部】「共通科目：人文系」

気になった点

(単位：人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
具体例・事例を増やしてほしい	10	2	12
期待する内容、科目案内とは違っていた		7	7
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	5	2	7
内容に偏りがある	2	5	7
分かりにくい、解説が不十分	1	5	6
難しかった	2	3	5
分量が多すぎる	3	2	5
用語が分からない、解説をして欲しい	1	4	5
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	2	1	3
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	1	1	2
文章表現が分かりにくい、まわりくどい	1	1	2
テレビ科目にして欲しい		1	1
現場や講師以外の人の話も聞きたい	1		1
講義のスピードが速すぎる	1		1
資料・データが古い、改定版を出してほしい	1		1
上級または関連する科目を開設して欲しい		1	1
放送授業と印刷教材の内容が同じである	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目にして欲しい		8	8
放送授業と印刷教材の内容が異なる	3	5	8
分かりにくい、解説が不十分	3	5	8
印刷教材を読んでいるだけである	1	4	5
講師の話しが聞きづらい		4	4
放送授業と印刷教材の内容が同じである	2	2	4
具体例・事例を増やしてほしい	3	1	4
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	1	3	4
講義のテンポが良くない	2	1	3
期待する内容、科目案内とは違っていた		2	2
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	2		2
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい		2	2
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	1		1
講義のスピードが速すぎる		1	1
講師の話し方がよくない		1	1
図表や写真を掲載して欲しい	1		1
難しかった		1	1
放送授業の資料やデータを載せてほしい		1	1
面白みがない	1		1
用語が分からない、解説をして欲しい		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
説明が分かりにくい		5	5
放送授業の資料やデータを載せてほしい	2	2	4
量が多い	3	1	4
内容に偏りがある	1	2	3
まとめや学習のポイントが欲しい	1	1	2
もっと見やすくしてほしい		2	2
具体例・事例を増やしてほしい	1	1	2
図表や写真を掲載して欲しい	1	1	2
分かりにくい、解説が不十分	1	1	2
文章表現が分かりにくい、まわりくどい	1	1	2
カラー印刷にして欲しい	1		1
解答と解説が欲しい		1	1
記述式にして欲しい		1	1
参考文献を紹介してほしい	1		1
資料・データが古い、改定版を出してほしい		1	1
図表や写真が見にくく不鮮明		1	1
複数の筆者による執筆で統一性に欠ける、重複がある	1		1
分量が多すぎる	1		1
分量を多くして欲しい	1		1
放送授業と印刷教材の内容が異なる		1	1
用語が分からない、解説をして欲しい	1		1
練習問題を入れてほしい、増やしてほしい		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
文章表現が分かりにくい、まわりくどい		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
物足りない、簡単すぎて試験として不適格	6	1	7
理解度や学習度合いを図る内容になっていない	1	2	3
記述式にして欲しい	1	1	2
問題数が少ない	2		2
通信指導の内容とかけ離れている		1	1

## 【学部】「共通科目：人文系」科目

### よかった点

- 中学～短大までの英語授業では得られなかった概念を知ることができたこと。
- 外国語に対する際、発想の違いの根本からを見つめて考察するという視点を与えてもらったことが有難い。更に復習して学習したい。
- 単純な文法の解説にとどまらない深掘りした本講義の内容は、満足のいくものであった。また、印刷教材で詳細に説明し、放送授業では本質的な部分に絞って説明を行い、両者のバランスもよかった。
- 社会的基盤という切り口が初めてだったのでとても勉強になりました！
- 博物館関連の他科目と合わせて受講したので理解が深まった。
- コーチの立場で、英語ネイティブの発想の考え方を説明するという姿勢がユニークかつ適切で、今まで気付かなかった点が判った部分もあり、楽しく学習できた。
- 現代社会の問題点であるニート、フリーターの事が詳しくなされて良かったと思う。「貧困と学力」論は身につまされる点が多々有った。
- 今迄受け身で見ていた博物館展示について、展示する側の人について学べ関心がより高まった。
- 心理学に対する興味がより一層増した。もっと発達心理学を深く勉強したいと思った。
- 印刷教材：豊富な内容の説明が詳細かつ丁寧で分かりやすい。また文章が明快な断定的会話調で表現されていて、内容への興味を増し、くり返し読む気にさせる。

### 気になった点

- 他言語（ドイツ語、フランス語等）の特徴的な文法的側面を参考事項として印刷教材に取りあげて欲しかった。
- 入門という科目名があわない。社会学・社会システムの中の教育インフラ、というかんじがして、5章目ぐらいまでは「教育」という自己のイメージをこわすのが大変だったように思えた。
- 教育が社会に与える影響や、社会が教育に与える連関についてももう少し詳しく知りたかった。言葉と発想の題目から、もっと一般的な話だと思っていたが、英文法の再解説に終始していたと感じた。
- 教授内容は適切だったと思いますが、内容がむずかしかったです。教科書を放送教材だけでは理解出来ない内容でした。
- 映像がないので、印刷教材と違う英語の単語を話されても、すぐに書くことができなかった。
- 印刷教材と放送内容が少しずれる時があり戸惑う事があった。又、放送授業が印刷教材の最後の所に行く前に時間切れ等があり、時間に追われている様な時は“気分的消化不良”の時が多々あったと思う。
- 放送授業の内容の時間配分を工夫とて、その章の内容をもれなく説明してほしかった。
- 印刷教材に書いてある内容を忠実に読み上げるだけで、決してそれを逸脱しようとしな。これでは放送授業を視聴する意味がないように感じる。
- 試験が簡単過ぎる。その上、テキスト持込可なので、せめて筆記試験にするなど勉強した者が納得できる試験にしてほしい。

【学部】「共通科目:社会系」

よかった点

(単位;人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
今まで知らなかった知識が身に付いた		32	32
内容が良い、分かりやすい		24	24
現在の課題や問題点を学べた		20	20
視野が広がった、視点が変わった		9	9
勉強になった、役に立った		9	9
これまで持っていた知識の整理・深耕に役立った		5	5
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた		5	5
基礎的な知識を得られた、概要がわかった		4	4
仕事・社会活動に役立つ		3	3
今後の人生・生活に役立つ		2	2
資格取得に役立った		2	2
受講してよかった		2	2
内容が充実していた		2	2
これまで興味があった分野を学べた		1	1
テーマについての興味が深まった		1	1
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった		1	1
楽しく学べた		1	1
講師の話し方がよかった、分かりやすかった		1	1
最新の情報や研究が学べた		1	1
社会に対する理解が深まった		1	1
他の科目の学習に役立つ		1	1
理論的に学ぶことができた		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい		2	2
現在の課題や問題点を学べた		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった、役に立った		1	1

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 具体例や事例を増やす
- 現在の課題や問題点、最新の情報についても取り入れる
- 今後に向けた解決策についても取り入れる
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない
- 放送授業では印刷教材の内容だけでなく、教材以外も取り入れる
- 放送授業はテレビ科目にする
- 放送授業は話し方を工夫し、聞き取りやすいようにする
- 印刷教材はより分かりやすく、より詳しい説明や解説をする

【学部】「共通科目:社会系」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
具体例・事例を増やしてほしい		9	9
現在の課題・問題点も取り入れてほしい		8	8
テレビ科目にして欲しい	5	5	5
今後に向けた解決策なども入れてほしい	4	4	4
難しかった	3	3	3
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	2	2	2
分かりにくい、解説が不十分	2	2	2
分量が多すぎる	2	2	2
文章表現が分かりにくい、まわりくどい	2	2	2
印刷教材を読んでいるだけである	1	1	1
資料・データが古い、改定版を出してほしい	1	1	1
内容に偏りがある	1	1	1
不要に感じる部分がある	1	1	1
放送授業と印刷教材の内容が同じである	1	1	1
用語が分からない、解説をして欲しい	1	1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材を読んでいるだけである		8	8
放送授業と印刷教材の内容が同じである	6	6	6
テレビ科目にして欲しい	4	4	4
講師の話が聞きづらい	4	4	4
面白みがない	3	3	3
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	2	2	2
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	1	1	1
講師の話し方がよくない	1	1	1
図表や写真を掲載して欲しい	1	1	1
複数の筆者による執筆で統一性に欠ける、重複がある	1	1	1
用語が分からない、解説をして欲しい	1	1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
分かりにくい、解説が不十分		4	4
図表や写真を掲載して欲しい		2	2
カラー印刷にして欲しい	1	1	1
まとめや学習のポイントが欲しい	1	1	1
図表や写真が見にくく不鮮明	1	1	1
説明が分かりにくい		1	1
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい		1	1
難しかった		1	1
分量が多すぎる		1	1
文字や図表が小さい		1	1
用語が分からない、解説をして欲しい		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式にして欲しい		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式にして欲しい		2	2
難しかった		2	2
理解度や学習度合いを図る内容になっていない		2	2
物足りない、簡単すぎて試験として不適格		1	1

## 【学部】「共通科目：社会系」科目

### よかった点

- 教材を読んでいくと今まで知らなかった知識に出会い、大変興味深かった。特にこの科目は今現在につながる実事だと感じますのでとても身近な科目に感じることが出来ました。
- 近代から現代に至るまで、生活課題（貧困、出生、若者の生きにくさ、家族機能、高齢化）についてよく整理され、考える題材やヒントを与えてくれている。
- 貧困問題について今迄これ程深く掘り下げて考えたことは無かったことでもあり、現在直面している各種社会問題、生活問題を見つめる基礎となった。
- 昔が良いというイメージを持っていましたが、私達が生まれるもっと前から今の現代に向かっていたんだなと感じました。少し考え方が変わったように思います。
- 現職会社経営陣として、単に勉強というだけでなく、実務に当てはめつつ良い勉強となった。
- 私は今まで経営学関連の科目をいくつか受講していたので、それらの復習的な感覚で学習することができたのでよかったです。
- 生活問題全般を体系的に捉えることができよかったですと思います。
- 技術経営の全体像を基本的なところから学ぶことができよかったです。実務に役立つヒントを得ることができました。
- 会社の業務に合致していた為、業務に役立てる事が出来た。
- 生活問題という観点でニュースや過去の出来事を考えるきっかけになりました。大変興味深い講義でした。又、テキストの文章は分かりやすくかつ知的なものだったので先生のレベルの高さを覗く事のできるものでした。

### 気になった点

- 実際に企業で行われた事例が、載せられていても良いのではないかと思います。
- 現在の格差社会をどのように是正していくか、もう少し具体的な提案が学びたかったと思います。
- 生活に関するテーマは映像化した方がより理解が容易と思われるのでテレビ放送の方がいいのではないかと思う。
- 難題とは思うが、「現代の生活問題」への対策について、あるいは政策としてやるべき事等についても学びたかった。
- 内容が難しく、もう少しわかりやすく教えてもらえたらよかったですと感じる。
- この科目に限りませんが、ラジオ科目では、放送授業が印刷教材の朗読になっているものが多いので、印刷教材の内容を豊かにするなど工夫をお願いします。
- 放送授業を数回聞いたが、教科書（印刷教材）に書かれている内容と全く同じようだったため、聞かなくなった。放送授業は、より学習意欲が増すような内容であれば良かった。
- ラジオ講義の声が聞きづらかった。すべて読んで頂けるので有難いが、時間が少なく、私に余裕がないため理解不足である。テレビ放映などで要点を書いたボード等で説明してもらいたい。
- 放送授業の内容が少し退屈に思える時があった。
- 教材を読んで理解するのに時間がかかった。もう少し分かりやすいようにまとめられていれば良いと思う。

【学部】「共通科目：自然系」

よかった点

(単位;人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
今まで知らなかった知識が身に付いた	55		55
内容が良い、分かりやすい	34		34
勉強になった、役に立った	28		28
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	17		17
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	11		11
視野が広がった、視点が変わった	11		11
楽しく学べた	7		7
テーマについての興味が深まった	5		5
インターネットで受講できた	3		3
受講してよかった	3		3
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	3		3
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった	2		2
今後の人生・生活に役立つ	2		2
仕事・社会活動に役立つ	2		2
資格取得に役立った	2		2
図表があり理解しやすかった	2		2
単位がとれた	2		2
学ぶ、知る楽しみを覚えた	1		1
楽しく受講できた	1		1
講義の内容がよかった	1		1
講師が熱心だった、熱意が伝わった	1		1
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	1		1
他の科目の学習に役立つ	1		1
知りたかったことを学ぶことができた	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	3		3
楽しく学べた	2		2
映像で理解しやすかった	1		1
図表があり理解しやすかった	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	3		3
内容が充実していた	2		2

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 難解な部分の説明を工夫し、学習ポイントを明確にする
- 範囲が広くなりすぎないように、ポイントを絞るよう工夫する
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する
- 放送授業と印刷教材の関連を分かりやすく説明する
- 放送授業はテレビ科目ならではの映像を生かした内容にする
- 印刷教材に誤字がないよう注意する
- 印刷教材はより分かりやすく、より詳しい説明や解説をする
- 印刷教材はカラー印刷にする

【学部】「共通科目：自然系」

気になった点

(単位;人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しかった	10		10
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	6		6
事前に必要な基礎知識・入門書等を教えてほしい	3		3
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	3		3
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	2		2
内容がばらついている、まとまりがない	2		2
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	2		2
分かりにくい、解説が不十分	2		2
教材の量が多い	1		1
教材等持ち込み可にして欲しい	1		1
具体例・事例を増やしてほしい	1		1
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	1		1
質問や相談がしたい	1		1
上級または関連する科目を開設して欲しい	1		1
説明が分かりにくい	1		1
内容に偏りがある	1		1
分量が多すぎる	1		1
面白くない	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業と印刷教材の内容が異なる	13		13
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	11		11
分かりにくい、解説が不十分	8		8
テレビ科目なのに映像を生かした内容になっていない	5		5
難しかった	3		3
具体例・事例を増やしてほしい	2		2
構成がよくない	2		2
講義のスピードが速すぎる	2		2
講義のテンポが良くない	2		2
講師の話し方が早口すぎる	2		2
面白くない	2		2
まとめや学習のポイントが欲しい	1		1
印刷教材を読んでいるだけである	1		1
講師の話しが聞きづらい	1		1
時間が不足している	1		1
他の科目と内容が重複する	1		1
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	1		1
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	1		1
内容に偏りがある	1		1
内容を分割すべき	1		1
分量が多すぎる	1		1
面接授業を実施して欲しい	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
誤字がある	7		7
難しかった	6		6
分量が多すぎる	6		6
カラー印刷にして欲しい	5		5
分量を多くして欲しい	5		5
放送授業の資料やデータを載せてほしい	4		4
説明が分かりにくい	4		4
具体例・事例を増やしてほしい	3		3
図表や写真を掲載して欲しい	3		3
用語が分からない、解説をして欲しい	3		3
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	3		3
参考資料等を掲載して欲しい	2		2
図表や写真が見にくく不鮮明	2		2
分かりにくい、解説が不十分	2		2
複数の筆者による執筆で統一性に欠ける、重複がある	2		2
もっと見やすくしてほしい	1		1
他の科目と内容が重複する	1		1
文章表現が分かりにくい、まわりくどい	1		1
補完教材を加えてほしい	1		1
放送授業と印刷教材の内容が異なる	1		1
練習問題を入れてほしい、増やしてほしい	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式にして欲しい	1		1
通信指導と同じ試験形式にして欲しい	1		1
通信指導の内容とかけ離れている	1		1
難しかった	1		1
分かりにくい、解説が不十分	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
理解度や学習度合いを図る内容になっていない	5		5
教材等持ち込み可にして欲しい	2		2
難しかった	2		2
物足りない、簡単すぎて試験として不適格	2		2
記述式にして欲しい	1		1
文章表現が分かりにくい、まわりくどい	1		1
問題数が少ない	1		1

## 【学部】「共通科目：自然系」科目

### よかった点

- 疾病に対しての基本事項を再確認出来た。全体を通して疾病に対する知識を得ることが出来た。
- 複数の講師、専門分野により身近に臨近感溢れる授業内容だった。
- 加齢と共に健康面に不安がありましたので、色々な疾病に対する理解が深められ大変勉強になりました。
- 物理についての基本概念を一通り学ぶことができました。日常生活で物理がどういった場所で活躍しているか大変分かりやすく理解が深まりました。
- 化学の基礎知識、基本的な考え方の整理に役立った。ウェブサイトで公開されているのも良かった。
- 物の見方が広がった。また化学に対する学問の深さを実感することができ、日常生活を送るうえで大変役立った。様々な研究の上に生活がなり立っていることを痛感させられた。
- 化学への理解、関心が深まった。実際の例も取り上げられており楽しく感じた。興味を持ったので、もっと化学を学んでみたいと思った。
- 身近な物理学から専門的な物理学までを学ぶことができ受講してよかったと思いました。
- 放送内容が理解しやすかったので、疾病についての基礎知識は自分自身不十分な箇所が把握できた。続けて学習していこうと言う意欲が湧いた。
- 物理学を本当に良く理解されている両先生の講義と印刷教材には感動すら覚えました。

### 気になった点

- 基礎という名前がついていたので、この科目を選択したが内容はかなり難しく感じた。記号などわからないことを調べたいと思っても、読み方さえ知らないときがあった。
- 重要なポイントが多すぎて覚えきれずもう少ししぼった範囲で覚えて、それを広げていくというような進め方があれば良いなと思いました。
- 放送授業と印刷教材の内容がばらばらだったので、一致している方がより理解できたのではないかなと思う。
- 印刷教材と放送授業の関連箇所が少しわかりづらかった。印刷教材には、もっと例が載っていると良いと感じた。
- もう少し詳しく理解出来るよう説明があつたら良いと思います。
- 放送授業は映像教材としての特性を生かし切れていない。パネルや図を用いた説明では印刷教材と大して変わらないので、動画やCGを駆使した方が理解しやすい。
- 放送と印刷教材が別々な話題が多く、復習しづらかった。印刷教材の記述がもう少しよく考えられていればよかった。誤字なども多い。
- 教科書のレベルが少し高すぎる。レベルを高くするのであれば、詳しくやさしい例をあげての説明がないとわかりにくい。
- 印刷教材、特に理科等の場合は図表、グラス実験（写生）がモノクロームであると受講者にとって見づらく理解し難いものです。コストの関係でカラーが厳しいのであれば、放送の方でその分量を増やしてほしいです。
- 式や図、表が、放送教材だけで提示されるものが多く、ビデオ録画して一時停止をさせて書き写すということが必要。放送教材をみると理解できるので、図・表・式などは印刷教材にのせていただきたい。

【学部】「共通科目:外国語」

よかった点

(単位;人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	42	33	75
今まで知らなかった知識が身に付いた	25	30	55
視野が広がった、視点が変わった	16	17	33
楽しく学べた	10	10	20
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	16	4	20
これまで持っていた知識の整理・深耕に役立った	10	9	19
テーマについての興味が深まった	6	12	18
勉強になった、役に立った	2	16	18
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	4	2	6
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった	1	4	5
受講してよかった	4	1	5
講師が熱心だった、熱意が伝わった	2	2	4
これまで興味があった分野を学べた	3		3
知りたかったことを学ぶことができた	2	1	3
楽しく受講できた	2		2
講義の内容がよかった		2	2
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	1	1	2
単位がとれた	1	1	2
インターネットで受講できた		1	1
現在の課題や問題点を学べた		1	1
今後の人生・生活に役立つ	1		1
資格取得に役立った		1	1
他の科目の学習に役立つ	1		1
添削、コメントをしてもらえた	1		1
練習問題・課題が役に立った		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	6		6
楽しく学べた	3		3
講師に親しみがもてた	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	6	5	11
CDが役立つ	1	3	4
楽しく学べた	2	1	3
勉強になった、役に立った	1	1	2

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式なのが良かった	1		1
講師が熱心だった、熱意が伝わった	1		1
丁寧な指導だった	1		1
添削、コメントをしてもらえた	1		1
内容が良い、分かりやすい	1		1

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 難解な部分の説明を工夫し、学習ポイントを明確にする
- 上級または関連する科目を開設する
- 科目案内で授業内容を誤解のないよう、分かりやすく説明する
- 放送授業の進行スピードが早くなりすぎないようにする
- 放送授業はより分かりやすく、より詳しい説明や解説をする
- 放送授業は話し方を工夫し、聞き取りやすいようにする
- 印刷教材はより分かりやすく、より詳しい説明や解説をする
- 印刷教材はレイアウトを工夫し見やすくする
- CDの内容は分かりやすいように工夫する

【学部】「共通科目:外国語」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しかった	10	9	19
上級または関連する科目を開設して欲しい	6	2	8
期待する内容、科目录内とは違っていた		7	7
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	3	3	6
内容を分割すべき	4	1	5
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった	2	3	5
分量が多すぎる	2	3	5
もっと生活や実務に即したものにして欲しい	3	1	4
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	2	2	4
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	3	1	4
練習問題を入れてほしい、増やしてほしい	3	1	4
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	2	2	4
内容に偏りがある	2	2	4
テレビ科目にして欲しい		2	2
具体例・事例を増やしてほしい	1	1	2
不要に感じる部分がある	1	1	2
面白みがない		2	2
テレビ科目なのに映像を生かした内容になっていない		1	1
参考文献を紹介してほしい	1		1
事前に必要な基礎知識・入門書を教えてほしい		1	1
質問や相談がしたい	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
講義のスピードが速すぎる	4	5	9
分かりにくい、解説が不十分	2	6	8
講師の話し方が早すぎる		6	6
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	3	3	6
講師の話し方がよくない	2	2	4
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	2	2	4
インタビュー・座談会の時間が長すぎる	3		3
テレビ科目にして欲しい		3	3
難しかった		3	3
放送授業と印刷教材の内容が同じである		3	3
面接授業を実施して欲しい	3		3
時間が不足している	1	2	3
内容に偏りがある	1	2	3
テレビ科目なのに映像を生かした内容になっていない	3		3
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい		2	2
期待する内容、科目录内とは違っていた		1	1
具体例・事例を増やしてほしい	1		1
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	5	14	19
もっと見やすくしてほしい		9	9
CDの内容が不十分		8	8
誤字がある	3	1	4
難しかった	2	2	4
カラー印刷にして欲しい	3		3
教材の量が多い		3	3
教材の量が少ない	2		2
図表や写真を掲載して欲しい	1	1	2
文字や図表が小さい	2		2
練習問題を入れてほしい、増やしてほしい	2		2
内容に偏りがある	1	1	2
補完教材を加えてほしい		2	2
DVDが欲しい		1	1
ポイントが分かりにくい		1	1
まとめや学習のポイントが欲しい	1		1
もっと実践的な内容にして欲しい	1		1
解答と解説が欲しい		1	1
参考文献を紹介してほしい	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
教材等持ち込み可にして欲しい	1	3	4
難しかった	2	2	4
問題数が少ない	2	2	4
理解度や学習度合いを図る内容になっていない	2	2	4
通信指導の内容とかけ離れている		3	3
通信指導と同じ試験形式にして欲しい		1	1
物足りない、簡単すぎて試験として不適格	1		1
練習問題が難しい、本文と関係ない		1	1
練習問題の解答例・解説が欲しい	1		1

## 【学部】「共通科目：外国語」科目

### よかった点

- 今回、英語で書かれた様々な小説に触れることで、その豊かな世界に見開かれた気がします。授業も丁寧でわかりやすかったです。
- 絵やデザインのようにしか見えなかったアラビア語の意味が分かったのが嬉しかった。また、日本人にとってアラビアの習慣は未知の世界だったので、言葉だけでなく文化を知ることができたのもよかった。
- 新しい世界が開けました。アラビア語という自分にとって未開の分野へ足を踏み入れることによって、日常ニュースを見ていても中東情勢に目がいく様になった。
- ドイツ語というと、格変化の丸暗記というイメージがありましたが、この授業では、ポイントをおさえて、まちがえやすい所、関連のある所を示してくれたので、わかりやすかったです。教材も連続ドラマ仕立てで面白かった。
- 今まで一人でドイツ語の勉強をしていましたが、諸先生方の御指導はとても適切で、特に発音の面で目が覚めた思いです。文章を書く時も、文法をよく理解した上で書けるようになり、これからは不得意な単語をもっと覚えなくてはと、自覚しました。
- ドイツ語だけでなく文化や制度なども学べ、ドイツに対し強い関心が持てた点。さらに、そこから言葉や文化の違いを通して、日常生活の上で視野が広がった点が良かった。
- 間違いやすいところ（3格目的語は受動文の主語にできないこと）などの説明があり、大変勉強になった。
- 清野先生のポイントの説明が大変わかり易くまた話し方もはっきりしていてスピードも適当であったと思う。デアナ・バイアー先生の「ドイツとドイツ人」のコーナーは、ドイツの歴史や文化・慣習などが良く理解できる内容で大変良かった。
- 教材の精選とわかりやすい構成。講師、ゲストをはじめ出演者の熱意と個性が伝わる授業でした。
- テレビの中にドイツ語で書かれたフリップがよく出来ていてわかり易かった。

### 気になった点

- とにかく上級的で難しすぎる。和訳の解説が早すぎてついていけない。時間内に納めようとしている感じが伝ってきて無理がある様に思う。内容として第15回までだが、その半分位でもう少し、ゆっくりと内容をおさえたい方がよい。
- この科目自体は素晴らしい講座であるが、本学において中国語は入門Ⅰ、入門Ⅱ、基礎というように3段階になっている。ドイツ語も入門Ⅰ、入門Ⅱの上に、読解力向上に役立つ科目をつくってほしい。
- タイトルからすると、文学作品だけでなくもっと幅の広い英語かと思っていたが文学作品に集中していて、ちょっと期待はずれがあった。
- 正味4ヶ月で全ての異った文字体系をもつアラビア語を理解・吸収するには私にとっては無理であった。基礎コースと応用コースに分けてせめて1年間で学ぶ形にして頂けると良いと考える。
- もう少し日常で使うような（旅行先で使うような）文を入れてほしかった。
- 講師の解説されるスピードがあまりにも早過ぎて、長文の所では筆記の手が追いつかなかった。また、解説と訳文をもう少しハッキリ分けて欲しい。
- 放送教材は印刷教材の内容を消化できていないと思います。
- 演習問題の解答は、次またはその次(2P後)などにレイアウトしてある方が見易いように感じた。
- ドリルのような練習問題形式のCDが、どこの発音なのか途中から聞くとわからない。
- 単位認定試験が非常に、難しかったです。印刷教材持込可としてほしいです。

【学部】「生活と福祉」

よかった点

(単位;人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	107	67	174
勉強になった、役に立った	82	40	122
今まで知らなかった知識が身に付いた	56	59	115
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	45	41	86
視野が広がった、視点が変わった	23	28	51
現在の課題や問題点を学べた	28	10	38
今後の人生・生活に役立つ	25	12	37
仕事・社会活動に役立つ	22	4	26
楽しく学べた	7	13	20
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	6	13	19
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった	9	6	15
受講してよかった	8	7	15
知りたかったことを学ぶことができた	3	8	11
テーマについての興味が深まった	6	3	9
具体例・事例があった	8	1	9
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	5	2	7
映像で理解しやすかった	5		5
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	3	2	5
身近な生活にかかわる内容だった	2	3	5
図表や写真等があり理解しやすかった	4	1	5
最新の情報や研究が学べた	3	1	4
これまで興味のあった分野を学べた	1	2	3
内容が充実していた		3	3
講師が熱心だった、熱意が伝わった	2		2
今後の学習・研究に役に立つ	1	1	2
持ち込み可がよかった	2		2
単位がとれた	1	1	2
理解しやすい内容だった	1	1	2
楽しく受講できた	1		1
講義の内容がよかった	1		1
資格取得に役立った	1		1
実際の物や場万・現場を見ることができた	1		1
他の科目の学習に役立つ		1	1
丁寧な指導だった		1	1
内容が充実していて、幅広い内容だった	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	5	1	6
映像で理解しやすかった	4		4
楽しく学べた	1		1
講師が熱心だった、熱意が伝わった	1		1
図表や写真等があり理解しやすかった	1		1
勉強になった、役に立った	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	9	4	13
勉強になった、役に立った	2	1	3
楽しく学べた	2		2
テーマについての興味が深まった	1		1
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった	1		1
講師が熱心だった、熱意が伝わった	1		1
図表があり理解しやすかった	1		1
内容が充実していた	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	1		1

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 具体例や事例を増やす
- 分かりにくい箇所について詳しい説明・解説をする
- 現在の課題や問題点、最新の情報についても取り入れる
- 科目案内で授業内容を誤解のないよう、分かりやすく説明する
- 放送授業はテレビ科目にする
- 放送授業はテレビ科目ならではの映像を生かした内容にする
- 印刷教材はより分かりやすく、より詳しい説明や解説をする
- 単位認定試験は試験として、適格な難易度や内容になるよう工夫する

【学部】「生活と福祉」

気になった点

(単位;人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目にして欲しい		18	18
具体例・事例を増やしてほしい	10	6	16
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった	9	4	13
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	9	3	12
期待する内容、科目案内とは違っていた	6	4	10
分量が多すぎる	8	1	9
難しかった	3	5	8
分かりにくい、解説が不十分	5	2	7
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	1	6	7
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	4	2	6
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	1	5	6
内容に偏りがある	3	3	6
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	3	2	5
内容がばらついている、まとまりがない	3	2	5
まとめや学習のポイントが欲しい	3		3
今後に向けた解決策なども入れてほしい	3		3
上級または関連する科目を開設して欲しい	3		3
内容を分割すべき	1	2	3
内容が面白くない	2	1	3
テレビ科目なのに映像を生かした内容になっていない	2		2
ポイントが分かりにくい	2		2
不要に感じる部分がある	2		2
インターネットで配信して欲しい		1	1
もっと専門的にしてほしい		1	1
現場や講師以外の人の話も聞きたい	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目なのに映像を生かした内容になっていない	11	1	12
放送授業と印刷教材の内容が同じである	2	8	10
印刷教材を読んでいるだけである	5	3	8
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	5	2	7
分かりにくい、解説が不十分	5	2	7
テレビ科目にして欲しい		6	6
講師の話しが聞きづらい	5	1	6
放送授業と印刷教材の内容が異なる	4	2	6
面白みがない	3	2	5
ポイントが分かりにくい	3	2	5
講義のテンポが良くない	2	1	3
講師の話し方が早すぎる	1	2	3
具体例・事例を増やしてほしい	3		3
講師の話し方がよくない	1	1	2
まとめや学習のポイントが欲しい	2		2
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	1		1
期待する内容、科目案内とは違っていた	1		1
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	1		1
現場や講師以外の人の話も聞きたい	1		1
授業や教材の内容と異なる		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	4	4	8
カラー印刷にして欲しい	5		5
図表や写真を掲載して欲しい	2	3	5
図表や写真が見にくく不鮮明	3	2	5
まとめや学習のポイントが欲しい	3	1	4
誤字がある	2	2	4
説明が分かりにくい		3	3
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	1	2	3
分かりにくい、解説が不十分	2	1	3
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	1	2	3
内容に偏りがある	1	2	3
教材の量が多い	2		2
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった	1	1	2
補完教材を加えてほしい	2		2
放送授業の資料やデータを載せてほしい	2		2
もっと見やすくしてほしい	1		1
参考資料等を掲載して欲しい	1		1
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい		1	1
内容を分割すべき		1	1
練習問題の解答例・解説が欲しい		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
もっとコメントして欲しい	2		2
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	1		1
選択式にして欲しい	1		1
文章表現が分かりにくい、まわりくどい	1		1
問題数が少ない	1		1
問題文の文章表現が悪い	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しかった	11	1	12
理解度や学習度合いを図る内容になっていない	5	3	8
通信指導の内容とかけ離れている	4	2	6
物足りない、簡単すぎて試験として不適格	4		4
問題文の文章表現が悪い	2		2
もっと見やすくしてほしい	1		1
他の科目と内容が重複する		1	1
通信指導の内容と一緒にある	1		1
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった		1	1
判定結果だけでなく採点内容を知りたい	1		1
問題の解答例・解説が欲しい		1	1
問題数が少ない		1	1
用語が分からない、解説をして欲しい	1		1
量が多い	1		1

## 【学部】「生活と福祉」科目

### よかった点

- 変りゆく時代な中で、現状と理解を深めるのに大変役立った。まえがき、目次、共に大変解り易く分類してあり、必要な所がすぐにキャッチ出来る点がよかった。
- うつ病や統合失調症、摂食障害、自殺などに関心がありましたので、詳しく載っておりとても勉強になりました。
- 従来、自分が考えていなかった面からの切り口で論じられている点、新して知識として受け入れることができた。一般市民としては仲々目にする事ができないデータが載せられていて、参考になった。
- 被服材料の性質、基本的な力学特性や熱・空気の移動特性について普段当たり前に知り得ていたと思っていたが、より深く学習することによって知らなかった知識を習得でき良かったと思う。
- 身近な衣服について理論的に学べて視野が広がった。和服が好きで布に興味がありました、布地に対する関心が広がった。
- この講義を通して、現代社会が抱えているいろいろな問題について、改めて考えることができました。特に近年問題になっている自殺、薬物依存などについては参考になりました。
- 放送大学に入り知識が人生を変えていくことを確信した科目。ストレスを緩和する方法は実生活の中でも生かされそう。
- 仕事で循環器の疾患について学ぶ必要があったのでとても役に立ちました。
- 外国の福祉の歴史や日本とは違う面を知ることができ、放送大学ならではの特徴があり、学習して楽しいです。
- 心理学の関連科目を教科目受講しましたが、メンタル関係が程よくまとまっており、基礎的知識を習得するために適していると思います。

### 気になった点

- 繊維の説明や染色など説明は印刷教材だけではすこし無理があると思う。やはり、映像があったほうが良いと思った。
- 布の特性など専門的すぎて分かりにくい。「ものとして」いろんな面からとられるとは思いますが、作り手や産業としての一面などを紹介したほうが興味は持てたと思う。
- メンタルヘルスという題から、もう少し精神的な健康へのとり組みや成果、また、社会全体のとり組み、偏見など、入っていると良いと思った。
- 一般的、学問的にまとめるのがテキストとしてはより良いと思われそうですが、今の日本の現状の課題にもする程度具体的に触れて頂けると関心が深まると思います。
- 私は看護師をしておりましてである程度の知識があつて臨みましたが、内容テスト共に想像していたよりも難しかったです。一般の方は結構、理解するのが大変だったのではと思います。もう少し平易な方がかえて全体的な理解が深まるのではないかと思います。
- 印刷教材、通信課題を一通り学んだが単位を落としてしまいました。単位認定試験の方向性を知れるような通信課題にして欲しい。(出題問題が細かすぎた)
- 全体的には良いのですが、章によってはテレビ授業の特性が生かしきれていないと感じたこともあった。印刷教材にない表などは、ノートをとる時間がほしいため少し長めに映してほしい。
- 放送授業の時、印刷教材を読むだけという感じなので、具体的な例とか、エピソードとかの話が聞けるとより興味が沸く。
- テキストの内容から言うと、専門用語の補足やわかりやすい写真の添付などで、理解しやすい工夫をしていただけると有難いです。
- それぞれの先生が熱心に指導してくださっており、それが1つの教材では入りきれないように感じました。そのため自分の知識の整理も難しく、単位認定試験も難しいと感じました。

【学部】「心理と教育」

よかった点

(単位;人)

科目全般				
意見	テレビ	ラジオ	合計	
内容が良い、分かりやすい	38	85	123	
今まで知らなかった知識が身に付いた	37	82	119	
勉強になった、役に立った	40	74	114	
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	25	76	101	
視野が広がった、視点が変わった	33	47	80	
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	13	31	44	
楽しく学べた	4	20	24	
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	3	18	21	
知りたかったことを学ぶことができた	5	10	15	
仕事・社会活動に役立つ	7	7	14	
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	5	8	13	
資格取得に役立った	4	8	12	
テーマについての興味が深まった		10	10	
講師が熱心だった、熱意が伝わった	1	9	10	
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった	2	7	9	
現在の課題や問題点を学べた	4	5	9	
今後の人生・生活に役立つ	8	1	9	
他の科目の学習に役立つ	1	7	8	
受講してよかった	3	4	7	
これまで興味のあった分野を学べた	1	5	6	
単位がとれた	2	4	6	
内容が充実していて、幅広い内容だった		6	6	
最新の情報や研究が学べた	2	3	5	
講義の内容がよかった	3	2	5	
講師の私見・考え方も聞けた	2	2	4	
実際の物や場万・現場を見ることができた	3	1	4	
理解しやすい内容だった	2	2	4	
具体例・事例があった	2	2	4	
楽しく受講できた		3	3	
丁寧な指導だった	2	1	3	
複数の専門家の講義を聞けた		2	2	
映像で理解しやすかった		1	1	
今後の学習・研究に役に立つ		1	1	
図表や写真等があり理解しやすかった		1	1	

放送授業				
意見	テレビ	ラジオ	合計	
内容が良い、分かりやすい	3	5	8	
楽しく学べた	3		3	
勉強になった、役に立った	1	2	3	
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	1	1	2	
映像で理解しやすかった	1		1	
講義の内容がよかった	1		1	
講師が熱心だった、熱意が伝わった		1	1	

印刷教材				
意見	テレビ	ラジオ	合計	
内容が良い、分かりやすい	3	9	12	
コラムが良かった	2		2	
勉強になった、役に立った	1	1	2	
具体例・事例があった	1		1	
講師が熱心だった、熱意が伝わった		1	1	
視野が広がった、視点が変わった		1	1	

通信指導				
意見	テレビ	ラジオ	合計	
丁寧な指導だった		2	2	
楽しく学べた		1	1	
添削、コメントをしてもらえた		1	1	

単位認定試験				
意見	テレビ	ラジオ	合計	
単位がとれた	1		1	

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 具体例や事例を増やす
- 分かりにくい箇所について詳しい説明・解説をする
- 放送授業はテレビ科目にする
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない
- 放送授業と印刷教材の関連を分かりやすく説明する
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する
- 印刷教材は図表や写真を増やす
- 単位認定試験は試験として、適格な難易度や内容になるよう工夫する

【学部】「心理と教育」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
具体例・事例を増やしてほしい	10	14	24
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった	4	11	15
分かりにくい、解説が不十分	7	7	14
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	7	4	11
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	7	1	8
分量が多すぎる	2	5	7
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	3	3	6
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	4	2	6
内容に偏りがある	3	3	6
難しかった	3	2	5
ポイントが分かりにくい	2	3	5
事前に必要な基礎知識・入門書等を教えてほしい	3	1	4
内容を分割すべき	2	2	4
期待する内容、科目案内とは違っていた		3	3
質問や相談がしたい		3	3
上級または関連する科目を開設して欲しい	2	1	3
他の科目と内容が重複する		3	3
易すぎる	1	1	2
まとめや学習のポイントが欲しい		2	2
参考文献を紹介してほしい		1	1
資料・データが古い、改定版を出してほしい		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目にして欲しい		38	38
印刷教材を読んでいるだけである	2	17	19
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	5	10	15
放送授業と印刷教材の内容が異なる	2	8	10
講義のスピードが速すぎる	7	1	8
講師の話し方がよくない	3	5	8
分かりにくい、解説が不十分	6	1	7
放送授業と印刷教材の内容が同じである		7	7
テレビ科目なのに映像を生かした内容になっていない	3	4	7
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	1	4	5
具体例・事例を増やしてほしい	3	2	5
ポイントが分かりにくい	1	3	4
もっと詳しい説明・解説をしてほしい		4	4
難しかった	3		3
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった	1	1	2
内容に偏りがある		2	2
放送授業の資料やデータを載せてほしい		2	2
DVDが欲しい		1	1
インターネットで配信して欲しい		1	1
インタビュー・座談会の時間が長すぎる		1	1

印刷教材				
意見	テレビ	ラジオ	合計	
図表や写真を掲載して欲しい	2	14	16	
誤字がある		7	7	
構成がよくない		1	5	6
複数の筆者による執筆で統一性に欠ける、重複がある		1	5	6
もっと詳しい説明・解説をしてほしい		3	2	5
難しかった		4		4
もっと見やすくしてほしい		1	2	3
補完教材を加えてほしい		3		3
分かりにくい、解説が不十分		1	2	3
教材の量が少ない		2	1	3
ポイントが分かりにくい			2	2
複数の講師のため統一性・連携に欠ける			2	2
まとめや学習のポイントが欲しい			1	1
参考資料等を掲載して欲しい		1		1
資料・データが古い、改定版を出してほしい		1		1
図表や写真が見にくく不鮮明			1	1
分量が多すぎる			1	1
練習問題を入れてほしい、増やしてほしい			1	1

通信指導				
意見	テレビ	ラジオ	合計	
もっとコメントして欲しい			5	5
もっと詳しい説明・解説をしてほしい		1	2	3
ポイントが分かりにくい			1	1
記述式にして欲しい			1	1
難しかった			1	1
分量を多くして欲しい			1	1

単位認定試験				
意見	テレビ	ラジオ	合計	
難しかった			12	12
理解度や学習度合いを図る内容になっていない		4	5	9
通信指導の内容とかけ離れている			6	6
物足りない、簡単すぎて試験として不適格		4	1	5
問題文の文章表現が悪い			5	5
教材等持ち込み可にして欲しい			4	4
通信指導と同じ試験形式にして欲しい			3	3
記述式にして欲しい			2	2
内容に偏りがある			1	1
面白みがない		1		1
問題数が多い、時間が足りない			1	1

## 【学部】「心理と教育」科目

### よかった点

- 事実（統計資料や事例など）から提起される分析が適切であると思いました。
- 統計的なデータが多く、一般論でなく生の知識が得られたのがよかったです。
- 特別支援学校教諭の免許取得を目指しているので、大変勉強になりました。
- 改めて、生徒指導の大切さ等を感じた。現代の子ども達が抱えている様々な問題、生徒を理解するためのアプローチの仕方、参考になる事がたくさんあった。
- 教育者の一言によって、子供の将来を大きく左右すると思うので、指導する立場としての心構え、子供との関わり接し方が学べ、視野が広がり見方が変わった。
- 基本的な内容を詳しく正しく学ぶことができ良かったです。特別支援教育に関わっていますが、正しい知識を学び、新たな気持ちで支援していけそうです。
- 高校時代も、社会に出てからも統計学は苦手で、会社勤めでは特に苦勞しましたが、この授業では楽しく学べました。
- 統計学を全体的に把握することができた。様々なコラムや、書籍の紹介が役に立つ印象を大きくした。
- 現在看護師として小児科に勤務していますが、知識を深める事ができ、これからの仕事に役立つと思いました。
- 小学校の教員としての現職中もう一度見直してみたかった内容が網羅されていた。個別性と一般性について学び、子ども理解を深めていく糸口が見つかったように思える。

### 気になった点

- やはり一般的な内容であって、地域により学校により生徒指導の多少の差はあると思います。その辺の違いや実際の教育の場における現状（良い事・悪い事も含めて）についても触れてみたいと思いました。
- 限られた字数での説明なので仕方がないと思いますが、計算法がジャンプアップすることがあり、理解が扱ばないこともありました。計算法がもう少し細かいと助かります。
- メタ認知が良く分からないので、もっと掘り下げて説明がほしかった。色の見え方の説明が難しく良く理解できなかつた。
- 実験の方法等はテレビ放送で見ることができたら、より理解しやすかつたと思います。
- 印刷教材をほとんど読み上げている印象の授業で、プラスアルファの内容が放送授業に少ないと感じた。是非とも放送授業を聴かなければ、と思わせる内容の放送授業を期待したい。印刷教材の順に説明される時はよいのだが、講師の方によって説明があっちこちの内容であると何について話されているのかわからなくなってしまうので話す順序が変わる時はその説明も入れてほしいです。
- 放送教材と印刷教材が章ごとで一致していた方が、理解が深まると思います。
- 図表の印刷教材への記載が足りなく、テレビ画面で知ることが多かつた。テレビ以外での受講をしている方もいるかと思うので、印刷教材の充実を計ってほしい。
- 単位認定試験が難しい。もう少し難易度を下げてもいいのではないかと思った。放送授業だけの説明がわかりにくい所があつたので、印刷教材にない説明はなるべく分かりやすいようにして欲しい。
- 試験の内容は印刷教材、放送授業だけでは十分に理解できなかつた。

【学部】「社会と産業」

よかった点

(単位;人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
今まで知らなかった知識が身に付いた	45	38	83
内容が良い、分かりやすい	40	32	72
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	25	17	42
視野が広がった、視点が変わった	28	13	41
勉強になった、役に立った	22	13	35
具体例・事例があった	5	14	19
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	4	8	12
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	5	6	11
テーマについての興味が深まった	6	3	9
仕事・社会活動に役立つ	4	3	7
これまで興味があった分野を学べた	1	3	4
楽しく学べた	2	2	4
今後の人生・生活に役立つ		4	4
知りたかったことを学ぶことができた		4	4
現在の課題や問題点を学べた	3		3
対話形式の授業がよかった		3	3
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった	1	1	2
講義の内容がよかった	1	1	2
講師が熱心だった、熱意が伝わった	1	1	2
講師の話し方がよかった、分かりやすかった		2	2
最新の情報や研究が学べた	1		1
受講してよかった		1	1
単位がとれた		1	1
丁寧な指導だった		1	1
内容が充実していた		1	1
複数の専門家の講義を聞いた	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	2	2	4

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	8	5	13
今まで知らなかった知識が身に付いた		1	1
視野が広がった、視点が変わった		1	1
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
丁寧な指導だった		1	1
添削、コメントをしてもらえた		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式なのが良かった	1		1
試験内容が適切であった	1		1

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 具体例や事例を増やす
- 内容をより深く、より分かりやすく説明する
- 科目案内で授業内容を誤解のないよう、分かりやすく説明する
- 今後に向けた解決策についても取り入れる
- 放送授業と印刷教材の関連を分かりやすく説明する
- 放送授業はテレビ科目ならではの映像を生かした内容にする
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない
- 単位認定試験は試験として、適格な難易度や内容になるよう工夫する

【学部】「社会と産業」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
具体例・事例を増やしてほしい	9	9	18
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった	9	5	14
期待する内容、科目案内とは違っていた		7	7
今後に向けた解決策なども入れてほしい	7		7
内容に偏りがある	4	2	6
分かりにくい、解説が不十分	3	2	5
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	3	1	4
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	3	1	4
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい		4	4
不要に感じる部分がある		4	4
資料・データが古い、改定版を出してほしい	3		3
分量が多すぎる		3	3
難しかった		2	2
複数の講師のため統一性・連携に欠ける		2	2
ポイントが分かりにくい	1	1	2
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	1	1	2
インターネットで配信して欲しい		1	1
現場や講師以外の人の話も聞きたい	1		1
上級または関連する科目を開設して欲しい		1	1
問題の解答例・解説が欲しい		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	2	14	16
テレビ科目なのに映像を生かした内容になっていない	11	1	12
印刷教材を読んでいるだけである	3	5	8
テレビ科目にして欲しい		6	6
放送授業と印刷教材の内容が異なる	2	3	5
講師の話が聞きづらい	2	2	4
構成がよくない	2	1	3
講義のスピードが速すぎる	1	2	3
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	2		2
講師の話方がよくない	2		2
放送授業と印刷教材の内容が同じである	1	1	2
講義のテンポが良くない	1	1	2
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	1	1	2
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった		2	2
インターネットで配信して欲しい		1	1
現場や講師以外の人の話も聞きたい	1		1
面接授業を実施して欲しい		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	2	2	4
補完教材を加えてほしい	1	2	3
もっと見やすくしてほしい	1	1	2
図表や写真を掲載して欲しい		2	2
不要に感じる部分がある		2	2
分かりにくい、解説が不十分		2	2
問題の解答例・解説が欲しい	2		2
まとめや学習のポイントが欲しい		1	1
易しすぎる		1	1
教材の量が少ない	1		1
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	1		1
文章表現が分かりにくい、まわりくどい		1	1
用語が分からない、解説をして欲しい	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しかった		2	2
もっと詳しい説明・解説をしてほしい		1	1
構成がよくない		1	1
質問や相談がしたい		1	1
通信指導の内容とかけ離れている		1	1
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい		1	1
内容に偏りがある	1		1
問題の解答例・解説が欲しい	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導の内容とかけ離れている		8	8
難しかった	3	4	7
通信指導と同じ試験形式にして欲しい	4		4
問題文の文章表現が悪い		3	3
教材等持ち込み可にして欲しい	2		2
理解度や学習度合いを図る内容になっていない	1	1	2
記述式にして欲しい	1		1
通信指導の内容と一緒に		1	1
物足りない、簡単すぎて試験として不適格	1		1

## 【学部】「社会と産業」科目

### よかった点

- 今までNPOについてほとんど何をしているのか知らなかったが、この科目を受講し、NPOがどのように活動しているのかよくわかりよかった。
- ものづくり、市場状況・戦略など非常に整理された内容であった。・放送教材でもインタビューが適宜入り理解しやすい。
- 他の公益法人、任意団体も含めて、NPO（広い意味での）のあり方や、位置づけがよく整理出来たと思います。
- 企業の海外進出は人件費の問題と単に考えていたが、今回授業を受けてものづくりの概念から始まって、生産地、消費地ドル、人口問題との関係など幅広く教えていただき大変視野が広がった。
- 現在自分が参加しているNPO活動の意義さらには法的根拠をより深く学べた事は非常に役に立った。
- 担当教授の主観や自論の押し付けではなく、極めて客観的な視点から政治を扱っており、受講者にとっても身近な時代の政治事例を題材としているので取り扱いきやすい講義であった。
- さまざまな世界の法律学的理解の基礎概念を印刷教材に懇切ていねいに教えていただいたこと。
- 最近の社会状況を反映したNPO組織運営の課題と可能性を、幅広い領域における具体的な事例を通して、総合的に学習できるカリキュラムが組まれていたこと。
- NPO設立の社会的背景や、実際に活動している具体的なレポートが教材に丁寧に織り込まれているところが、この分野への興味をより深くさせるものでした。
- 法律というと、とかく難解で学習しにくいものと考えていたが、印刷教材、放送授業とも、そのむずかしい部分をわかりやすく説明していたので、十分に理解できよかった。

### 気になった点

- 実際にNPO法人を運営するノウハウを学ぶ科目ではないとのことだったが、やはりお金の流れや事務手続きの実際など実務の実態も知りたいと思った。
- 既存の非常利団体とのちがいについてもっとくわしい説明がほしかった。
- 受講する前までは、登場人物中心の物語的なイメージで受講したが少々ちがっていた。シラバスの内容をもう少し検討が必要では？講師の（テキストの）棒読みが気になった。
- ものづくりには、人財育成が大きな課題の一つです。今後の特に国内の若者の人財育成をどの様に考え、進めるかについても触れてもらえると学生や若者の展望も継がると思います。
- 放送授業と印刷教材の内容が違うのでとまどう。印刷教材の理解の助けに放送授業がならない。印刷教材は専門的な内容なのに放送授業はくだけた感じなので重要なポイントがよくわからない。もう少し内容がリンクしているとよい
- 議義自体は不満はないが、他の科目と比較するとテレビメディアの利点を十分に活用できていないように感じた。過去の事例を扱うときは、その時のメディアを活用してもらえると、内容にもっと興味を持てるようになるのではないか。
- 放送授業がテキストの棒読みで残念だった。（聞きとりづらい）印刷教材に+αするのが放送授業の役割と思う。文章だけでは分かりにくいのをラジオ・テレビ（インターネット配信）で補足して欲しい。
- テキストと放送授業で説明がなく、さらにあいまいな表現である様な内容を、問題に出さないで欲しい。
- 学習課題の解答例も示していただきたかった。印刷教材はもう少し内容が詳細の方がいいと感じた。単位認定試験は難易度が高いと思う。
- 特定の法人の事例を理解の為に取りあげるのは良いが、その事例を中心にしすぎでは、他の応用にならない。

【学部】「人間と文化」

よかった点

(単位;人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	129	21	150
視野が広がった、視点が変わった	91	13	104
今まで知らなかった知識が身に付いた	77	11	88
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	54	12	66
勉強になった、役に立った	54	5	59
現在の課題や問題点を学べた	16	4	20
テーマについての興味が深まった	18	1	19
楽しく学べた	14	1	15
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	9	6	15
講師が熱心だった、熱意が伝わった	12	1	13
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	8	2	10
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった	7	2	9
受講してよかった	6	1	7
知りたかったことを学ぶことができた	6	1	7
これまで興味があった分野を学べた	5		5
講師の私見・考え方も聞けた	3	2	5
最新の情報や研究が学べた	4	1	5
楽しく受講できた	3		3
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	3		3
具体例・事例があった	2		2
今後の人生・生活に役立つ	1	1	2
内容が充実していた	2		2
インターネットで受講できた	1		1
引用・参考文献がありよかった	1		1
講義の内容がよかった	1		1
今後の学習・研究に役に立つ		1	1
社会に対する理解が深まった	1		1
図表や写真等があり理解しやすかった	1		1
他の科目の学習に役立つ	1		1
丁寧な指導だった	1		1
添削、コメントをしてもらえた		1	1
内容が充実していて、幅広い内容だった	1		1
複数の専門家の講義を聞けた	1		1
理論的に学ぶことができた	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	15		15
楽しく学べた	8		8
映像で理解しやすかった	5		5
講師が熱心だった、熱意が伝わった	2		2
講師の私見・考え方も聞けた	1		1
最新の情報や研究が学べた	1		1
図表や写真等があり理解しやすかった	1		1
勉強になった、役に立った		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	6	4	10
楽しく学べた	4		4
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	1		1
図表があり理解しやすかった	1		1
内容が充実していた	1		1
勉強になった、役に立った		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	1	1	2

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
試験内容が適切であった	1		1

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 内容の偏りや分量に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する
- 上級または関連する科目を開設する
- 内容をより深く、より分かりやすく説明する
- 分かりにくい箇所について詳しい説明・解説をする
- 放送授業はテレビ科目ならではの映像を生かした内容にする
- 放送授業は話し方を工夫し、聞き取りやすいようにする
- 印刷教材は図表や写真を増やす
- 印刷教材は参考資料を掲載する

【学部】「人間と文化」

気になった点

(単位;人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容に偏りがある	16	3	19
内容を分割すべき	16	3	19
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった	17	1	18
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	12	1	13
分量が多すぎる	9	3	12
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	11	1	12
難しかった	4	7	11
具体例・事例を増やしてほしい	10		10
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	5	4	9
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	7	1	8
上級または関連する科目を開設してほしい	5	2	7
分かりにくい、解説が不十分	2	5	7
ポイントが分かりにくい	5	1	6
期待する内容、科目案内とは違っていた	3	1	4
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	3	1	4
不要に感じる部分がある	3	1	4
まとめや学習のポイントが欲しい	3		3
内容が面白くない	3		3
図表や写真を掲載してほしい		2	2
他の科目と内容が重複する	2		2
資料・データが古い、改定版を出してほしい	1		1
質問や相談がしたい		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目なのに映像を生かした内容になっていない	37		37
講師の話し方が早口すぎる	3	13	16
分かりにくい、解説が不十分	6	4	10
放送授業と印刷教材の内容が異なる	9		9
講義のスピードが速すぎる	2	6	8
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	6	2	8
放送授業と印刷教材の内容が同じである	7	1	8
構成がよくない	7	1	8
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	7		7
講師の話し方がよくない	7		7
印刷教材を読んでいるだけである	4	1	5
内容に偏りがある	3	2	5
現場や講師以外の人の話も聞きたい	3	1	4
分量が多すぎる	2	2	4
ポイントが分かりにくい	3	1	4
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	3	1	4
テレビ科目にして欲しい		3	3
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	2		2
まとめや学習のポイントが欲しい	2		2
DVDが欲しい	1		1
カラー印刷にして欲しい	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
図表や写真を掲載してほしい	12	1	13
補完教材を加えてほしい	12		12
もっと見やすくしてほしい	5	1	6
放送授業の資料やデータを載せてほしい	5		5
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	4		4
教材の量が多い	3	1	4
教材の量が少ない	2	1	3
ポイントが分かりにくい	1	1	2
難しい漢字にふりがなが欲しい	2		2
複数の筆者による執筆で統一性に欠ける、重複がある	2		2
文章表現が分かりにくい、まわりくどい	2		2
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい		2	2
カラー印刷にして欲しい	1		1
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	1		1
誤字がある	1		1
参考文献を紹介してほしい		1	1
文字や図表が小さい	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
もっと見やすくしてほしい		2	2
記述式にして欲しい	1		1
誤字がある	1		1
問題数が少ない	1		1
問題文の文章表現が悪い	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
理解度や学習度合いを図る内容になっていない	5	2	7
難しかった	3	2	5
通信指導の内容と一緒にある	3		3
記述式にして欲しい	2		2
教材等持ち込み可にして欲しい	1	1	2
誤字がある	2		2
通信指導の内容とかけ離れている	1	1	2
判定結果だけでなく採点内容を知りたい	1	1	2
物足りない、簡単すぎて試験として不適格	2		2
問題数が少ない	1	1	2
通信指導と同じ試験形式にして欲しい		1	1
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	1		1
問題文の文章表現が悪い	1		1

## 【学部】「人間と文化」科目

### よかった点

- 舞台芸術全搬という幅広いジャンルを講義するというので、かけ足になったり概略のみになるのではと危惧していたが、章ごとにポイントを押さえたわかりやすいものになっていた。
- イスラーム世界の事を知っていないと、テロのことや、パレスチナなどの問題を深く知ることができないので、今回は非常に勉強になり、今までと違う視点でニュースを見ることができるようになりました。
- 今の情勢では、イスラーム世界をぬきには考えられない。むつかしかったが世界をみる上でとても必要な知識を得たと思っています。
- 芸術、中でも舞台芸術に内容をしぼり、それらに対する理解が深まったことがとても良かったです。
- 論理的に芸術を解説されているところが大変勉強になった。
- 現在グローバル化している世界での人としての問題点を知ることができた。又、グローバル化による格差の問題やそれによる内戦等が起っていることがよく理解でき今後の世界ニュースに理解が深まったと思う。
- とてもおもしろく文化人類学に興味を感じた。人と人とのつながりを意識する機会となった。「あっ」と云う間に読み、見終えた感じです。
- 哲学的考え方の基礎の基礎を知ることができた。考えることの楽しさを味わうことができた。この授業をさらに発展させた授業を受けてみたい。
- 舞台芸術について専門的な立場からわかりやすく基本的な知識や歴史、内容などの講義で、豊かな奥深さをそれぞれの芸術に感じ、興味が深まった。
- イスラームについての基礎知識を身につけたことで視野が広がり、今まで読まなかった本を読んだりできました。Eメールでの質問にもていねいに応じていただき恐縮しました。
- 放送授業のメリットを生かして、青山教授と蜷川幸雄氏の対談は、他の大学では考えられない企画が盛り込まれ感動して、勉学に励む気持ちになった。

### 気になった点

- 無理に具体化するとして地方、地域の歴史を探るとしているが、内容に唐突感がある。繋がりが理解できない。全体の流れとの関連性が分かり難いように感じました。
- 哲学の授業そのものが、言葉の難解さを含んでいるので、もっとわかりやすくしてほしいというのは無理のように感じます。この一冊を2部位に分けて前期・後期と一年かけて学ぶ位の内容だと思います。
- 1単元1時間(45分)の内容だが、内容によっては一部分しかふれられずもの足りなさが残った。
- もう少し「平易な言葉」での説明があれば、更に理解が深められたかなと思います。また哲学、非哲学の各系列を系統を線図的に表現して頂けたら解り易いと思われました。
- 量的には今の授業時間の倍が必要な感じがする。もっとゆっくり、印刷教材を全て話すのではなく、重要なポイントをしぼってもらえたら、もっと良い放送教材になると思う。
- 日本の古典演劇まで範囲を広げる必要はないと思う。この分野は既に講座が幾つか設けられている。このスペースを日本の現代演劇にもっと割いたらどうだろうか。
- 画面が暗く、重い感じがした。画面に表示される人物名や新しい言葉などメモしきれないうちに消えてしまうことがあった。
- 講義の内容が一部原稿を読んでいるようで早口すぎて分りにくい。(もう少し、メリハリと云うか抑揚をつけて頂いた方が、軽重が判別できること)
- 放送授業がラジオだからか、やや単調に感じた。印刷教材には哲学史を体系化した図などを参考に付けて頂けると資料として役に立つと思う。
- イスラーム教専門用語が多々あり、私は自分で用語と定義を書き出しました(後半になって気づいた方法)が、表のように整理してまとめられていると楽なのになぁと思いました。

## 【学部】「自然と環境」

### よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	72		72
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	40		40
勉強になった、役に立った	30		30
テーマについての興味が深まった	26		26
視野が広がった、視点が変わった	25		25
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	23		23
今まで知らなかった知識が身に付いた	22		22
最新の情報や研究が学べた	20		20
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	13		13
楽しく学べた	11		11
これまで興味のあった分野を学べた	6		6
具体例・事例があった	5		5
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった	4		4
丁寧な指導だった	4		4
楽しく受講できた	3		3
講師が熱心だった、熱意が伝わった	3		3
図表があり理解しやすかった	3		3
練習問題・課題が役に立った	3		3
講義の内容がよかった	2		2
図表や写真等があり理解しやすかった	2		2
内容が充実していた	2		2
複数の専門家の講義を聞いた	2		2
コラムが良かった	1		1
現在の課題や問題点を学べた	1		1
今後の学習・研究に役に立つ	1		1
仕事・社会活動に役立つ	1		1
受講してよかった	1		1
単位がとれた	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	6		6
映像で理解しやすかった	5		5
インターネットで受講できた	2		2
最新の情報や研究が学べた	2		2
図表や写真等があり理解しやすかった	2		2
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	1		1
楽しく学べた	1		1
楽しく受講できた	1		1
勉強になった、役に立った	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	2		2
図表や写真等があり理解しやすかった	1		1

### 主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 分かりにくい箇所について詳しい説明・解説をする
- 難解な部分の説明を工夫し、学習ポイントを明確にする
- 内容の偏りや分量に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する
- 印刷教材は図表や写真を増やす
- 印刷教材は参考資料を掲載する
- 印刷教材はより分かりやすく、より詳しい説明や解説をする
- 印刷教材の演習問題はより詳しい解答例、解説をする

【学部】「自然と環境」

気になった点

(単位;人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	15		15
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった	10		10
難しかった	9		9
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	7		7
分かりにくい、解説が不十分	5		5
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	5		5
ポイントが分かりにくい	4		4
具体例・事例を増やしてほしい	4		4
内容に偏りがある	4		4
内容を分割すべき	4		4
事前に必要な基礎知識・入門書等を教えてほしい	3		3
インターネットで配信して欲しい	2		2
もっと見やすくしてほしい	2		2
不要に感じる部分がある	2		2
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	2		2
分量が多すぎる	2		2
問題の解答例・解説が欲しい	2		2
今後に向けた解決策なども入れてほしい	1		1
質問や相談がしたい	1		1
上級または関連する科目を開設して欲しい	1		1
面接授業を実施して欲しい	1		1
練習問題を入れてほしい、増やしてほしい	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	14		14
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	6		6
テレビ科目なのに映像を生かした内容になっていない	5		5
講義のスピードが速すぎる	4		4
放送授業と印刷教材の内容が異なる	4		4
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	4		4
時間が不足している	3		3
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	3		3
印刷教材を読んでいるだけである	2		2
講師の話し方がよくない	2		2
講師の話し方が早口すぎる	2		2
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	2		2
分かりにくい、解説が不十分	2		2
具体例・事例を増やしてほしい	2		2
参考文献を紹介してほしい	1		1
事前に必要な基礎知識・入門書等を教えてほしい	1		1
難しかった	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
図表や写真を掲載して欲しい	8		8
放送授業の資料やデータを載せてほしい	8		8
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	6		6
練習問題の解答例・解説が欲しい	6		6
補完教材を加えてほしい	6		6
もっと見やすくしてほしい	5		5
誤字がある	5		5
教材の量が少ない	4		4
ポイントが分かりにくい	4		4
カラー印刷にして欲しい	3		3
練習問題を入れてほしい、増やしてほしい	3		3
分かりにくい、解説が不十分	3		3
まとめや学習のポイントが欲しい	2		2
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	2		2
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった	2		2
内容を分割すべき	2		2
DVDが欲しい	1		1
教材の量が多い	1		1
参考資料等を掲載して欲しい	1		1
放送授業と印刷教材の内容が異なる	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
易しすぎる	2		2
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	2		2
コメントに不満がある	1		1
もっとコメントして欲しい	1		1
解答と解説が欲しい	1		1
記述式にして欲しい	1		1
分かりにくい、解説が不十分	1		1
問題数が少ない	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
理解度や学習度合いを図る内容になっていない	3		3
易しすぎる	2		2
難しかった	2		2
物足りない、簡単すぎて試験として不適格	2		2
記述式にして欲しい	1		1
教材等持ち込み可にして欲しい	1		1
通信指導と同じ試験形式にして欲しい	1		1
通信指導の内容とかけ離れている	1		1
判定結果だけでなく採点内容を知りたい	1		1

## 【学部】「自然と環境」科目

### よかった点

- 地球の歴史と生物の進化について良く分かりました。分子レベルの進化について、くわしく説明されていました。
- 近年の宇宙観測によって発見された新しい事実が、宇宙の構造や歴史の中にどう位置付けられるかがよくわかり、知識の理解と整理にとっても役立ちました。
- 「生物界の変遷」の時代区分に沿った内容に理解が進んだと考えています。
- 生物の進化について知識を得ることができた。より一層生物について知りたいと思うようになり、関心が広がったことが良かった。
- 私達の生命の源が宇宙の物質であったなど、考えた事もないような内容を勉強でき視野が広がった。
- 宇宙に関する一般基礎知識に、多少深みのある理解をつけ加える事が出来た。今後もさらなる学習を続けたい。
- 生物の進化の過程から、最新のゲノムまで幅広く理解でき良かったです。内容としては、奥が深く難しかったですが、勉強になりました。
- 地球の成立から人類出現までの体系的な理解ができる。進化を知るには分子生物学、ゲノムの理解が必要で、テレビ放送の授業はテキストをおぎなっており知識が深まった。
- 生物界の全体を学べる授業であった点が良かったと思う。テキストが見やすかった（字の大きさが大きい、重要な言葉が太点）ので、目が疲れやすくこまっていた私でも、何度も復習する（テキストに目を通す）気持ちになれた。
- 宇宙について、体系的に説明がなされており理解を促せた。また宇宙について知識の無い私も理解でき楽しめた。今後この知識が生涯をより良いものにすると思う。
- 希望していた科目が履修でき、受講内容に満足している。
- 生物の発生、進化の過程、生物の分類、構造などに興味があり受講した。内容は理解し易く、かつ写真や映像を通して楽しく講義を受けることができたこと。

### 気になった点

- 各生命体の変遷は理解しやすいですが、地球の歴史と各生物の相互作用、影響については難しかった。
- 各章の内容が断片的で、形態学的記述、分子生物学術記述など記述される観点が必ずしも整合性を持っていない。超大陸の形成・分離が地球環境と生物界の変遷に与えた影響に関する記述がほとんどない。
- 内容が豊富で、レベルが高く、特に数学的専養に欠けると一層難しさを感じる。
- 第1講から15講までの難易度の変化が激しい。10章後半から急に難度が上がり、理解するために他のテキストを代わりに使うほど苦労しました。
- ①解の存在定理を詳しく解説して頂きたいと思います。②連立線形微分方程式の解説がやっぱりわかりにくいと思いました。
- 印刷教材と受講内容にズレがある。もう少し、教材を中心に進めていただきたい。教材に記号の読み方や説明があれば、より学習が進むように思いました。（忘れているものもあるのです）
- 縮退圧や放射圏、対流圏など理論的な内容が把握しきれなかった。イメージをつかむのを助ける実例やイラストなどがもう少し欲しい。
- 系統図がテキストにのっていないものがあり、ビデオをとめて書きうつしたことがあったので、図・表をテレビとテキストで一致させてほしい。
- テレビ解説がとても理解しにくかった。テキスト（放送教材）の問題の解説をもっとくわしく書いて欲しい。以前の数学の放送は、問題の解説を放送の終りにしていた。
- 演習問題の解答がもっと詳しいと良いと思う。

【学部】「総合科目」

よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
今まで知らなかった知識が身に付いた	116		116
勉強になった、役に立った	90		90
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	81		81
視野が広がった、視点が変わった	55		55
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	46		46
最新の情報や研究が学べた	40		40
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	36		36
テーマについての興味が深まった	27		27
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった	25		25
現在の課題や問題点を学べた	25		25
これまで興味があった分野を学べた	22		22
内容が良い、分かりやすい	17		17
具体例・事例があった	13		13
今後の人生・生活に役立つ	12		12
身近な生活にかかわる内容だった	11		11
仕事・社会活動に役立つ	8		8
知りたかったことを学ぶことができた	8		8
楽しく学べた	5		5
受講してよかった	5		5
内容が充実していた	4		4
引用・参考文献がありよかった	2		2
今後の学習・研究に役に立つ	2		2
内容が充実していて、幅広い内容だった	2		2
インターネットで受講できた	1		1
学ぶ、知る楽しさを覚えた	1		1
講師が熱心だった、熱意が伝わった	1		1
講師の私見・考え方も聞けた	1		1
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	1		1
図表があり理解しやすかった	1		1
他の科目の学習に役立つ	1		1
丁寧な指導だった	1		1
複数の専門家の講義を聞けた	1		1
理解しやすい内容だった	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
映像で理解しやすかった	15		15
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	10		10
講義の内容がよかった	9		9
講師が熱心だった、熱意が伝わった	9		9
講師以外の人の話も聞けた	8		8
複数の専門家の講義を聞けた	7		7
内容が良い、分かりやすい	4		4
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	3		3
楽しく受講できた	3		3
講師に親しみもてた	2		2
対話形式の授業がよかった	2		2
今まで知らなかった知識が身に付いた	1		1
今後の人生・生活に役立つ	1		1
丁寧な指導だった	1		1
内容が充実していた	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	7		7
図表があり理解しやすかった	3		3
勉強になった、役に立った	2		2
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	1		1
図表や写真等があり理解しやすかった	1		1
内容が充実していた	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
丁寧な指導だった	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
試験内容が適切であった	1		1
持ち込み可がよかった	1		1

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 具体例や事例を増やす
- 内容をより深く、より分かりやすく説明する
- 分かりにくい箇所について詳しい説明・解説をする
- 現在の課題や問題点、最新の情報についても取り入れる
- 内容の偏りや分量に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する
- 放送授業はテレビ科目ならではの映像を生かした内容にする
- 放送授業では印刷教材の内容だけでなく、教材以外も取り入れる
- 印刷教材はより分かりやすく、より詳しい説明や解説をする

【学部】「総合科目」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
具体例・事例を増やしてほしい	25		25
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった	19		19
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	16		16
資料・データが古い、改定版を出してほしい	16		16
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	16		16
内容に偏りがある	14		14
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	12		12
難しかった	12		12
今後に向けた解決策なども入れてほしい	11		11
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	9		9
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	8		8
易すぎる	6		6
分量が多すぎる	6		6
上級または関連する科目を開設して欲しい	5		5
もっと実践的な内容にして欲しい	3		3
期待する内容、科目案内とは違っていた	3		3
事前に必要な基礎知識・入門書等を教えてほしい	3		3
内容を分割すべき	3		3
参考文献を紹介してほしい	2		2
質問や相談がしたい	1		1
練習問題を入れてほしい、増やしてほしい	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目なのに映像を生かした内容になっていない	19		19
印刷教材を読んでいるだけである	13		13
放送授業と印刷教材の内容が同じである	12		12
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	9		9
現場や講師以外の人の話も聞きたい	7		7
講師の話し方がよくない	7		7
講義のテンポが良くない	6		6
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	6		6
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	5		5
内容が面白くない	4		4
放送授業と印刷教材の内容が異なる	4		4
まとめや学習のポイントが欲しい	4		4
具体例・事例を増やしてほしい	4		4
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	4		4
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	3		3
講師の話しが聞きづらい	3		3
講義のスピードが速すぎる	2		2
講師の話し方が早すぎる	2		2
資料・データが古い、改定版を出してほしい	1		1
図表や写真が見にくく不鮮明	1		1
面接授業を実施して欲しい	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	20		20
誤字がある	7		7
放送授業の資料やデータを載せてほしい	6		6
もっと見やすくしてほしい	6		6
カラー印刷にして欲しい	5		5
教材の量が少ない	5		5
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	5		5
教材の量が多い	4		4
図表や写真を掲載して欲しい	4		4
図表や写真が見にくく不鮮明	4		4
具体例・事例を増やしてほしい	3		3
文字や図表が小さい	3		3
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった	3		3
内容に偏りがある	2		2
分量を多くして欲しい	2		2
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	2		2
問題の解答例・解説が欲しい	2		2
現場や講師以外の人の話も聞きたい	1		1
参考資料等を掲載して欲しい	1		1
複数の筆者による執筆で統一性に欠ける、重複がある	1		1
補完教材を加えてほしい	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
もっとコメントして欲しい	6		6
もっと見やすくしてほしい	2		2
記述式にして欲しい	1		1
通信指導と同じ試験形式にして欲しい	1		1
通信指導の内容とかけ離れている	1		1
通信指導の内容と一緒にある	1		1
問題の解答例・解説が欲しい	1		1
理解度や学習度合いを図る内容になっていない	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
理解度や学習度合いを図る内容になっていない	4		4
通信指導の内容とかけ離れている	3		3
難しかった	3		3
物足りない、簡単すぎて試験として不適格	3		3
記述式にして欲しい	2		2
判定結果だけでなく採点内容を知りたい	2		2
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	1		1
通信指導の内容と一緒にある	1		1
問題文の文章表現が悪い	1		1

## 【学部】「総合科目」科目

### よかった点

- 私の思い考えている情報と違う方向からの内容でしたので、新しい知識を得る事が出来て新鮮でした。
- 現在の日本でおきている事がらを、理解するのに大変役立った。講義として、放送授業の進め方（二人の先生がいる）がわかりやすく、また面白かった。
- クラウドコンピューティング、デジタルコンテンツと著作権、情報倫理と知的財産、この3つのあいまいであった知識が少し整理できた。
- 観光は遊びだと思っていたが、観光学という学問であるという事を認識した。今までと違った視野で観光学の基礎知識を学ぶ事が出来た。
- 情報社会の最新情報を適切に説明されており、ICTと社会のあり方について、どのように考えていくか、基本的な知識を得ることができた。
- 情報社会についての、最先端の内容に接することができた。ゲスト出演された方のお話も、刺激的でよかった。
- エネルギーに関する情報を現在・過去・未来を含めて見渡すことができ、全体を見られたと思います。現場の話や、最前線で活躍されている先生の講義なので大変理解しやすかったです。
- 今まででは世界のエネルギー事情のことはまるで分からなかったけれど、この科目をとり、勉強したおかげで世界のエネルギー事情が今後どうなるのかと、興味を持ってよかった。
- 今回この授業を通じて、自分が経験したことを体系立てて考えることができとても良かったです。地域の活性化について、私なりに考えるきっかけになりました。
- 今日の世界情勢の理解に大変役立ったと評価しています。現代のテーマに挑戦されている姿勢が立派です。更なる充実を期待します。

### 気になった点

- 多くの具体的な事例を説明するようにした方が、理解が深まると思う。また、実践的な力が養成されると思う。
- 観光経済学分野も期待していたので、もう少し経済学的な観点からの突っ込みを望みたい。
- 国の施策の妥当性の評価（施策の紹介が多すぎる気がした）技術的に夢よりも、社会的影響についての内容をもう少し厚目にしてもらいたい。
- 放送授業で、07を使い回している回が多かった。今、世の中の経済状況は早いスピードで動いているのだから、もっと新しい情報をたくさん入れて欲しかった。
- 電気にたよったオール家電、電気自動車が本当に省エネになるのか？日本で風力発電がコア電源になれるのか？もっとエネルギー源の良い点、悪い点を掘り下げるべきと思う。
- 印刷教材は、内容・分量共に不十分である。特に、原子力等の具体的なエネルギー状況の部分は、極めて不十分である。事柄によって、記述の濃淡がある。
- IT関連の内容でありながら、ロケや画像などが皆無。これだとラジオで良いのでは？この点で期待が裏切られた感じ。
- 担当講師によっては、教材をただ読んでいるだけの講師もいた。印刷教材の専門用語の説明がほしい。
- 印刷教材の二番せんじ的なイメージの放送授業であり、印刷教材に記載されていない内容を放送授業で流して欲しい。今のままなら印刷教材だけで十分に間に合う。
- 印刷教材が全文英文であったが、自分の解釈が正しいのか最後までわからなかった。要約文でも良いので日本語訳のものもあれば良いと思った。

### Ⅲ－3. 大学院

#### 【大学院】「生活健康科学」

##### よかった点

(単位:人)

意見	科目全般	
	テレビ	ラジオ
今まで知らなかった知識が身に付いた	36	36
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	25	25
身近な生活にかかわる内容だった	19	19
仕事・社会活動に役立つ	16	16
今後の人生・生活に役立つ	13	13
勉強になった、役に立った	11	11
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった	10	10
視野が広がった、視点が変わった	8	8
テーマについての興味が深まった	6	6
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	6	6
最新の情報や研究が学べた	6	6
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	6	6
これまで興味があった分野を学べた	4	4
今後の学習・研究に役に立つ	4	4
他の科目の学習に役立つ	3	3
内容が良い、分かりやすい	3	3
具体例・事例があった	2	2
現在の課題や問題点を学べた	2	2
受講してよかった	2	2
知りたかったことを学ぶことができた	2	2
内容が充実していた	2	2
内容が充実していて、幅広い内容だった	1	1
理解しやすい授業だった	1	1
理論的に学ぶことができた	1	1

意見	放送授業	
	テレビ	ラジオ
講師の話し方がよかった、分かりやすかった		2
楽しく受講できた		1
講師が熱心だった、熱意が伝わった		1
内容が良い、分かりやすい		1

意見	印刷教材	
	テレビ	ラジオ
内容が良い、分かりやすい	3	3
コラムが良かった	1	1
引用・参考文献がありよかった		1
楽しく学べた		1
現在の課題や問題点を学べた		1
仕事・社会活動に役立つ		1

意見	単位認定試験	
	テレビ	ラジオ
試験内容が適切であった		2

##### 主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 具体例や事例を増やす
- 現在の課題や問題点、最新の情報についても取り入れる
- 分かりにくい箇所について詳しい説明・解説をする
- 難解な部分の説明を工夫し、学習ポイントを明確にする
- 実践的な内容になるよう工夫する
- 放送授業はテレビ科目にする
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない
- 印刷教材は図表や写真を増やす

【大学院】「生活健康科学」

気になった点

(単位;人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
具体例・事例を増やしてほしい			6 6
資料・データが古い、改定版を出してほしい			5 5
もっと詳しい説明・解説をしてほしい			3 3
難しかった			3 3
もっと実践的な内容にして欲しい			2 2
易すぎる			2 2
現在の課題・問題点も取り入れてほしい			2 2
図表や写真を掲載して欲しい			2 2
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい			2 2
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった			2 2
ポイントが分かりにくい			1 1
まとめや学習のポイントが欲しい			1 1
上級または関連する科目を開設して欲しい			1 1
他の科目と内容が重複する			1 1
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい			1 1
内容に偏りがある			1 1
内容を分割すべき			1 1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目にして欲しい			17 17
印刷教材を読んでいるだけである			3 3
インターネットで配信して欲しい			2 2
まとめや学習のポイントが欲しい			2 2
具体例・事例を増やしてほしい			1 1
講師の話し方がよくない			1 1
講師の話し方が早口すぎる			1 1
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった			1 1
複数の講師のため統一性・連携に欠ける			1 1
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい			1 1
放送授業と印刷教材の内容が同じである			1 1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
図表や写真を掲載して欲しい			2 2
もっと見やすくしてほしい			1 1
もっと詳しい説明・解説をしてほしい			1 1
具体例・事例を増やしてほしい			1 1
誤字がある			1 1
資料・データが古い、改定版を出してほしい			1 1
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい			1 1
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった			1 1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式にして欲しい			1 1
問題数が少ない			1 1
問題文の文章表現が悪い			1 1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式にして欲しい			1 1
教材等持ち込み可にして欲しい			1 1
物足りない、簡単すぎて試験として不適格			1 1

## 【大学院】「生活健康科学」科目

### よかった点

- 中高年齢期の体力（体）の変化が教材の半分を占めており、中高年齢期の体力回復、健康維持の重要性を理解できたことが貴重な点であった。
- 知識が整理された。文献が自分の研究テーマに応用できそうなものがあり、役立った。
- 知らなかった事、忘れていた事、多くの事を目にし、聞く事ができた。実生活に関連のあるものが多く、今後の生活に生かしていけると思われる。
- 身体活動・運動の習慣化に取り組んでいるので参考になりよかった。仕事で高齢者に運動指導するのに役立っています。
- 中高年齢層に係る充実した内容資料等、それ以外の項目でも非常に参考と成り得るので、今後の生活に活用して行きます。
- 人の発達に伴う、運動機能の進化のプロセスが詳細に学習できて非常に有意義であった。
- 説明が丁寧で理解することが出来たと思います。文章も整然としていてよい勉強になりました。自分自身のリスクを発見し、リスクマネジメントを考えてみようという考えにいたりしました。
- 地震をはじめ、通常意識しないリスクについて理解を深められたこと。本年度開設科目だが、内容が新鮮に感じた。
- リスクについて正しい理解が深まったこと、リスクへの対応について認識できたこと。
- 生活の視点でリスクマネジメントを学ぶことで、自分の生活のリスクについて考えることができた。また、リスクマネジメントの概要を学ぶことができたので、仕事におけるリスクマネジメントをマクロで捉えることができた。

### 気になった点

- 事例の紹介を本文中に挿入していただければより理解できるし、実践的になると思う。
- 生活とリスク（'07）の複製本であり大学院科目としての発展性がない。新リスク定義J S O 3 1 0 0 0を採用していない。
- 身体的部位の名称が頻繁にでてくるが、図解等理解しやすく改善すべきと考える。
- 体育の実技が、理論のように優れて行いづらいので、もう少し難易度を下げると、ちょうどいい程度だと思います。
- 東北大震災で福島原子力発電の事故をきっかけに放射能等のリスクマネジメントの項目がほしいと思います。
- リスクの映像ドキュメンタリーも入っているとより分かる。
- 放送内容に不満がある。殆んど教科書を読んでいるだけであった。（印刷教材）→ポイントとなる内容を補足する解説が欲しい。
- ラジオ（音声のみ）は今の時代、伝達手段としてあり得ないぐらい古い伝達手段だと思う。TV（ネット配信）にして欲しい。
- 印刷教材は読みやすかったのに、放送を聞いたらよく分からなくなったので残念。何が言いたかったのかまとめて頂けると助かる。
- 内容が曖昧なことを対象としているため、意味理解が大変である。具体例、イメージ図などを多用してもらいたい。

## 【大学院】「人間発達科学」

### よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
視野が広がった、視点が変わった	22	7	29
今まで知らなかった知識が身に付いた	9	18	27
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	8	15	23
テーマについての興味が深まった	9	4	13
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた		11	11
具体例・事例があった	1	8	9
仕事・社会活動に役立つ	2	7	9
現在の課題や問題点を学べた	1	7	8
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	1	5	6
今後の人生・生活に役立つ		6	6
最新の情報や研究が学べた	1	4	5
内容が充実していた	2	2	4
楽しく学べた	2	1	3
受講してよかった	3		3
内容が良い、分かりやすい		3	3
勉強になった、役に立った	2	1	3
これまで興味があった分野を学べた		2	2
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった	1	1	2
丁寧な指導だった	2		2
内容が充実していて、幅広い内容だった	1	1	2
引用・参考文献がありよかった	1		1
講師の私見・考え方も聞けた	1		1
今後の学習・研究に役に立つ	1		1
他の科目の学習に役立つ		1	1
知りたかったことを学ぶことができた		1	1
理解しやすい内容だった	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
講師が熱心だった、熱意が伝わった	4		4
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	1	2	3
講義の内容がよかった	1		1
講師の私見・考え方も聞けた		1	1
対話形式の授業がよかった		1	1
勉強になった、役に立った	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい		3	3
勉強になった、役に立った		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	1		1

### 主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 具体例や事例を増やす
- 範囲が広く、浅くなりすぎないようにポイントを絞るよう工夫する
- 内容に不足がないように、より詳しい説明をする
- 現在の課題や問題点、最新の情報についても取り入れる
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する
- 印刷教材の内容を工夫し見やすくする
- 単位認定試験は試験として、適格な難易度や内容になるよう工夫する

【大学院】「人間発達科学」

気になった点

(単位;人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
具体例・事例を増やしてほしい	1	8	9
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	4	3	7
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	1	5	6
現在の課題・問題点も取り入れてほしい		3	3
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	2	1	3
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった	1	2	3
難しかった		3	3
内容がばらついている、まとまりがない	1	1	2
内容に偏りがある		2	2
まとめや学習のポイントが欲しい		1	1
もっと実践的な内容にして欲しい		1	1
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	1		1
もっと専門的にしてほしい		1	1
期待する内容、科目案内とは違っていた	1		1
質問や相談がしたい	1		1
上級または関連する科目を開設して欲しい	1		1
図表や写真を掲載して欲しい	1		1
他の科目と内容が重複する		1	1
内容を分割すべき		1	1
不要に感じる部分がある		1	1
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材を読んでいるだけである		4	4
放送授業と印刷教材の内容が異なる	2	2	4
テレビ科目なのに映像を生かした内容になっていない	1	2	3
テレビ科目にして欲しい		3	3
具体例・事例を増やしてほしい		2	2
ポイントが分かりにくい	1		1
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	1		1
内容が面白くない	1		1
複数の筆者による執筆で統一性に欠ける、重複がある		1	1
放送授業と印刷教材の内容が同じである		1	1
面接授業を実施して欲しい		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
もっと見やすくしてほしい	1	2	3
もっと詳しい説明・解説をしてほしい		1	1
教材の量が多い	1		1
内容がばらついている、まとまりがない	1		1
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	1		1
分量を多くして欲しい		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
理解度や学習度合いを図る内容になっていない		2	2
ポイントが分かりにくい	1		1
もっと見やすくしてほしい		1	1
もっと詳しい説明・解説をしてほしい		1	1
通信指導の内容とかけ離れている		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
理解度や学習度合いを図る内容になっていない	1	5	6
記述式にして欲しい		2	2
物足りない、簡単すぎて試験として不適格		2	2
問題文の文章表現が悪い		2	2
教材等持ち込み可にして欲しい		1	1
通信指導の内容とかけ離れている		1	1
通信指導の内容と一緒にある	1		1
難しかった		1	1

## 【大学院】「人間発達科学」科目

### よかった点

- 教育文化論という新しい研究分野を知ることができ、ものの見方や考え方に幅がもてるようになった。
- 仕事をする上ですでに学んでいる知識も多かったが、体系的に復習できた。
- 教員としての実践や研修だけでは得られない新しい視点や理論を知ることができた。すぐに実践に役立つことはないが自分の考えを深めることができ、実践をする上での礎になると思う。
- 教員として、新たな視点を与えてもらった気がする。教育文化論というとても興味深い内容であった。
- 現代の教育全般についての課題について内外の比較検討することで、総括的な理解が進んだ。
- 印刷教材と放送授業の内容が同じではなく、放送授業は印刷教材にプラスして語られている。特に例も印刷教材とは異なる身近な事例を取り上げておられるのでとても理解しやすい。
- 教育改革の世界的動向が理解できたので、現場での実践の裏付けとなった。先生方の幅広い研究の成果をまとめたものを学習できることは大変有意義で知の世界が広がった。
- 他国の教育改革について知ることができたこと、市民性教育が少し具体的になったこと、現代の教育問題について考えられたこと等。
- 大人になって発達が終わりなのではなく、老人期になっても喪失も含めて発達していくという考え方を知り、これからの人生に希望をもつことができた。
- 今まで自分が携わってきた分野の最新の知見が盛り込まれている点がよくかった。TVスタイルでなければ理解しづらい実験の場面は特にわかりやすかった。

### 気になった点

- 他の教育学との差異を比較した形の説明があれば、更に理解し易くなる。研究の具体例がもう少し挙げられると良いと感じた。
- 研究が状大なためか教材におさまらないような印象を受け、学習の際にこの研究に関して、焦点がしぼりづらかったです。
- 改革論ならではの切り方がやや弱く物足りなく思う。教育関係者にとって、学力問題、PISA、TIMSSは当然の問題。巾広く薄くといった点でより踏み込んだ内容がほしかった。
- 専門的な用語や人物名でなじみのないものがありやや難しく感じることもありましたが、解説等があるとうれしかった。
- 動向の理解に止まることなく、世界で行なわれている教育動向の課題を紹介してほしい。競争原理による教育論の問題点を整理し、一人ひとりの発達を支援する教育展望を提示してほしい。
- 放送授業は読み上げ中心であり、もっとインタビューなど印刷教材にない情報の提供をしてほしい。
- テキストと放送授業の内容とをもっと対照的にしていくべきである。テキスト教材を改善すべきだと思う。
- わが国の制度や施築などについてその年次を元号で認識している場合が多いのですが、印刷教材や講義では西暦で表わされるため戸惑うことが多々あります。
- 試験内容が普段の授業の学習がなかなか生かせるものではなかった。もう少し教材から試験問題を出してほしい。
- 放送では完結しないような終わり方もあったり、教材に記入がなく聴いていなくてはレポートが書けない箇所もありました。

## 【大学院】「臨床心理学」

### よかった点

(単位;人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
視野が広がった、視点が変わった	8	35	43
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	1	33	34
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	8	24	32
今まで知らなかった知識が身に付いた	13	19	32
テーマについての興味が深まった	7	15	22
最新の情報や研究が学べた	5	11	16
仕事・社会活動に役立つ	4	12	16
今後の人生・生活に役立つ	7	7	14
内容が充実していて、幅広い内容だった	2	11	13
他の科目の学習に役立つ	3	8	11
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	3	8	11
内容が良い、分かりやすい	5	5	10
勉強になった、役に立った	4	6	10
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった	3	5	8
身近な生活にかかわる内容だった	3	4	7
内容が充実していた	1	4	5
受講してよかった	1	3	4
知りたかったことを学ぶことができた	2	2	4
これまで興味のあった分野を学べた		3	3
現在の課題や問題点を学べた		3	3
映像で理解しやすかった	2		2
楽しく学べた	1	1	2
具体例・事例があった		2	2
今後の学習・研究に役に立つ		2	2
理論的に学ぶことができた		2	2
引用・参考文献がありよかった		1	1
講義の内容がよかった		1	1
社会に対する理解が深まった		1	1
丁寧な指導だった	1		1
複数の専門家の講義を聞いた		1	1
理解しやすい授業だった	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
講師以外の人の話も聞いた		6	6
映像で理解しやすかった	4		4
講義の内容がよかった		4	4
講師が熱心だった、熱意が伝わった	2	1	3
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	3		3
複数の専門家の講義を聞いた		3	3
講師の私見・考え方も聞いた		2	2
内容が良い、分かりやすい	1	1	2
具体例・事例があった		1	1
今まで知らなかった知識が身に付いた		1	1
試験内容が適切であった		1	1
図表があり理解しやすかった	1		1
内容が充実していた		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	1	3	4
引用・参考文献がありよかった		1	1
最新の情報や研究が学べた		1	1
図表や写真等があり理解しやすかった	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい		1	1
勉強になった、役に立った		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
試験内容が適切であった		1	1
持ち込み可がよかった		1	1
通信指導の内容から出題されてよかった	1		1

### 主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 上級または関連する科目を開設する
- 内容の偏りや分量に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する
- 具体例や事例を増やす
- 難解な部分の説明を工夫し、学習ポイントを明確にする
- 放送授業はテレビ科目ならではの映像を生かした内容にする
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない
- 印刷教材は図表や写真を増やす
- 印刷教材の内容を工夫し見やすくする

【大学院】「臨床心理学」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容を分割すべき	1	6	7
具体例・事例を増やしてほしい		6	6
分量が多すぎる		6	6
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい		6	6
難しかった		5	5
もっと詳しい説明・解説をしてほしい		5	5
時間が不足している		4	4
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	2	2	4
まとめや学習のポイントが欲しい		3	3
参考文献を紹介してほしい		3	3
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった		3	3
期待する内容、科目案内とは違っていた		2	2
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい		2	2
内容がばらついている、まとまりがない		2	2
インターネットで配信してほしい	1		1
テレビ科目にして欲しい		1	1
資料・データが古い、改定版を出してほしい	1		1
図表や写真を掲載してほしい		1	1
他の科目と内容が重複する	1		1
文字や図表が小さい	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目にして欲しい		14	14
印刷教材を読んでいるだけである	2	11	13
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	5	5	10
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	1	3	4
講義のテンポが良くない	2	2	4
テレビ科目なのに映像を生かした内容になっていない	3		3
放送授業と印刷教材の内容が異なる	1	2	3
講師の話し方がよくない	1	2	3
ポイントが分かりにくい	1	2	3
インタビュー・座談会の時間が長すぎる		2	2
構成がよくない	1	1	2
講師の話しが聞きづらい	1	1	2
内容がばらついている、まとまりがない		2	2
内容が面白くない		2	2
具体例・事例を増やしてほしい	1		1
講義のスピードが速すぎる	1		1
面接授業を実施してほしい	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
図表や写真を掲載してほしい		6	6
もっと見やすくしてほしい	1	3	4
教材の量が多い	1	2	3
放送授業の資料やデータを載せてほしい	1	1	2
DVDが欲しい		1	1
具体例・事例を増やしてほしい		1	1
講義のテンポが良くない		1	1
参考文献を紹介してほしい		1	1
通信指導の内容とかけ離れている		1	1
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい		1	1
内容を分割すべき		1	1
複数の筆者による執筆で統一性に欠ける、重複がある		1	1
分量が多すぎる		1	1
補完教材を加えてほしい	1		1
練習問題を入れてほしい、増やしてほしい		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	1	1	2
記述式にして欲しい	1	1	2
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	1	1	2
内容に偏りがある		1	1
難しかった	1		1
問題の解答例・解説が欲しい		1	1
問題数が少ない	1		1
問題文の文章表現が悪い	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
物足りない、簡単すぎて試験として不適格	1	2	3
難しかった	1	1	2
問題数が少ない	1	1	2
理解度や学習度合いを図る内容になっていない		2	2
記述式にして欲しい		1	1
通信指導と同じ試験形式にして欲しい		1	1
問題数が多い、時間が足りない	1		1
問題文の文章表現が悪い	1		1

## 【大学院】「臨床心理学」科目

### よかった点

- 人の一生を理論的に流れとしてとらえることができた。今まで学んだそれぞれのライフステージをつながりをもって学びなおすことができよかった。
- 複数の専門家の研究課題について最新の知見を混じえて、学ぶことができた。実験研究が心理学の基礎として重要であることが多くの映像から体感することができ、とても興味深かった。
- 何より通信指導の問題が分かりやすく答えやすかったので、やりがいにつながっていった。自分を見つめ直すことができましたし、分析的にそのような結果がでていているということに驚きました。
- 興味深い授業構成でした。幅広い分野と関連させて社会心理学で論じられており、更に学習を深めたいと思いました。
- 現代的な問題を取り上げ、社会心理学がどういうものか、応用的な知識を得ることができた。またバイアスやヒューリスティックなど日常生活の中での心の動きを文章で意識的に理解できた。
- 心理学以外の分野との関係が説明されていて、分かり易かった。また社会学的な認知に関して興味があるので、講義の内容の傾向と一致していた。
- 臨床心理学の概論として、全般的に臨床心理の学習をすることができた。とても分かりやすく楽しく勉強できました。
- 臨床心理地域援助とは何か。予防の概念について特に勉強になった。とても幅広く感じた。
- 自分の経験したことのないフィールドの雰囲気を感じるすることができた。ゲストも多彩であることはなかった。試験でケースへの対応がでていたのはよかった。
- 新しい考え方を提示してあるので、今現在の臨床心理学の在り方がよくわかった。いろんな場面で実践してみえる先生方の話が添えられているのがよいと思った。

### 気になった点

- 心理学において、重要な科目だからこそ1つの単限の量を理解、学習しやすいように少し減らしてほしいと思いました。またラジオ放送で印刷教材を丸読みするだけでなく、テレビ放送で分かりやすく授業を行ってほしいです。
- 印刷教材のボリュームがやや多いと感じた。様々な理論があることは理解したが、やや詰め込みすぎの印象を受けた。
- 心理学は実践科学だと思いますので、事例による学習や設問を多くしてもらいたいと思います。
- 2単位の科目にしては、印刷教材の分量が多すぎるように思う。読み込むだけでも大変だった。ページ数からすると半分～3分の1くらいは、減らしていただければ受講者としても負担が減ると思う。
- ビデオ内容の説明が多く、章の多くが説明不足となる時があった。あらかじめ、残す章がないように時間配分していただけると、聴く側としてありがたいです。
- 通信指導がかなり難易度が高かったが、択一式だとどうしても細かな正誤問題となり、指導の意味がかなり薄れてしまうのではないかという印象を持った。受講生としては負担が大きいが、論述式の方が良い気がした。
- いくつかの章で放送内容と印刷内容が同じでないものがあり、重層的な理解をとという意図はわかるのだが「聴く」と「読み」が倍の負担に感じられるところもあった。対象関係論や人間性心理学についても触れて欲しかった。
- 色々な回に今まで臨床心理に関わる人達が出てきて、焦点が分かりずらかった。人名をあげ、その人の行ってきた事を人名別に取り上げた方が分かりやすいと感じた。
- 研究や効果等の結果が図説としてあるが、その説明はテレビの方がより解ると思う。内容が良かっただけに、単位テスト5択はとても薄っぺらく感じ評価となるのか疑問である。
- 放送授業の内容が印刷教材の通読にかたよりがちだった点が多かったように思える。印刷教材に書いてないことなどを放送授業で付加してほしい。

## 【大学院】「社会経営科学」

### よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
視野が広がった、視点が変わった		28	28
今まで知らなかった知識が身に付いた		22	22
これまで持っていた知識の整理・深耕に役立った		19	19
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった		18	18
テーマについての興味が深まった		14	14
具体例・事例があった		14	14
仕事・社会活動に役立つ		13	13
勉強になった、役に立った		13	13
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた		11	11
身近な生活にかかわる内容だった		10	10
基礎的な知識を得られた、概要がわかった		8	8
内容が良い、分かりやすい		8	8
最新の情報や研究が学べた		6	6
今後の人生・生活に役立つ		5	5
知りたかったことを学ぶことができた		5	5
楽しく学べた		4	4
今後の学習・研究に役に立つ		4	4
社会に対する理解が深まった		4	4
内容が充実していた		4	4
現在の課題や問題点を学べた		3	3
これまで興味があった分野を学べた		2	2
引用・参考文献がありよかった		2	2
理解しやすい内容だった		2	2
記述式なのが良かった		1	1
受講してよかった		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
講義の内容がよかった		3	3
具体例・事例があった		1	1
講師が熱心だった、熱意が伝わった		1	1
講師に親しみもてた		1	1
講師以外の人の話も聞いた		1	1
勉強になった、役に立った		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が充実していた		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
社会に対する理解が深まった		2	2
丁寧な指導だった		2	2
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった		1	1
楽しく学べた		1	1
視野が広がった、視点が変わった		1	1
勉強になった、役に立った		1	1

### 主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 具体例や事例を増やす
- 内容の偏りや分量に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する
- 範囲が広くなりすぎないように、ポイントを絞るよう工夫する
- 放送授業はテレビ科目にする
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない
- 放送授業と印刷教材の関連を分かりやすく説明する
- 単位認定試験は試験として、的確な難易度や内容になるよう工夫する
- 印刷教材の内容を工夫し見やすくする

【大学院】「社会経営科学」

気になった点

(単位;人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
具体例・事例を増やしてほしい		15	15
内容がばらついている、まとまりがない		9	9
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった		8	8
内容に偏りがある		7	7
内容を分割すべき		4	4
もっと詳しい説明・解説をしてほしい		3	3
期待する内容、科目前内とは違っていた		3	3
現在の課題・問題点も取り入れてほしい		3	3
上級または関連する科目を開設して欲しい		2	2
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい		2	2
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい		2	2
内容が面白くない		2	2
用語が分からない、解説をして欲しい		2	2
現場や講師以外の人の話も聞きたい		1	1
今後に向けた解決策なども入れてほしい		1	1
参考資料等を掲載して欲しい		1	1
参考文献を紹介してほしい		1	1
事前に必要な基礎知識・入門書を教えてほしい		1	1
図表や写真を掲載して欲しい		1	1
説明が分かりにくい		1	1
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい		1	1
難しい漢字にふりがなが欲しい		1	1
不要に感じる部分がある		1	1
複数の講師のため統一性・連携に欠ける		1	1
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目にして欲しい		17	17
印刷教材を読んでいるだけである		7	7
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい		4	4
もっと詳しい説明・解説をしてほしい		2	2
具体例・事例を増やしてほしい		2	2
構成がよくない		2	2
講師の話しが聞きづらい		2	2
図表や写真を掲載して欲しい		2	2
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい		2	2
講師の話し方がよくない		1	1
講師の話し方が早口すぎる		1	1
時間が不足している		1	1
内容がばらついている、まとまりがない		1	1
不要に感じる部分がある		1	1
複数の講師のため統一性・連携に欠ける		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
もっと見やすくしてほしい		4	4
図表や写真を掲載して欲しい		4	4
教材の量が多い		3	3
ポイントが分かりにくい		1	1
教材の量が少ない		1	1
誤字がある		1	1
参考資料等を掲載して欲しい		1	1
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい		1	1
文字や図表が小さい		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式にして欲しい		1	1
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい		1	1
問題の解答例・解説が欲しい		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
通信指導の内容と一緒にである		5	5
判定結果だけでなく採点内容を知りたい		2	2
問題数が多い、時間が足りない		2	2
通信指導の内容とかけ離れている		1	1
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい		1	1
理解度や学習度合いを図る内容になっていない		1	1

## 【大学院】「社会経営科学」科目

### よかった点

- 自分の知識の幅を広げることができた。特に、地域の特性も含めどのように研究することが望ましいのか考えるか機会が得られた。
- これまで日本の歴史を一般的な教科書で学んできました。民俗史の視点で日本国の成り立ちをみると、全く違ったものになってきます。参考文献の紹介はありがたく視野が広がりました。
- 自分に住んでいる地域のことを初めて考えることが出来ました。どうしたらもっと良くなるのかを考える様になり、良い考えがあったら協力したいと思いました。
- 中国政治史を支配の正統性の継続という、新たな観点で捉えられるようになり、中国史全体に対する見方が変わった。
- バングラデシュ等外国の経済・開発と国際協力の関わり方、地域の産業発展（過疎地域）への関わり方について、大変参考になった。
- 行政裁量を考えていくうえで、内容の合理性は重要であるが、手続の適正さの重要性を考えることができて大変参考になった。
- シラバスを読んで受講を決めました。学びたい内容と合っており、テキストや放送教材も具体的事例が詳しく紹介されておりよかったです。
- 地域に対してどんな知識が必要かつどのように行動すれば良いか理解出来た。町の改革委員で知識を活かしたく思っている。
- 通信課題の作成にあたり、現地での見聞、資料収集等の実施が課され、身近な地域発展の事例の研究を行うことができ、実感を伴った学習となったこと。

### 気になった点

- フィールドを対象とするシーンが多いので、ラジオよりテレビの方が向いていると思った。
- テレビとちがって、ラジオの場合はどうしてもテキストを即して読むことが多かった。女子アナのナレーターの採用は工夫として評価できる。もう一工夫あってもよいと考えている。
- 放送授業が印刷教材の内容を読んでいるに等しく、重複感を受けた。文章が難解な部分があり、理解できないことがあった。通信指導と単位認定試験の問題が同じで、試験のときにとまどいました。
- 内容があまりにもバラバラすぎると感じた。日本の農村や都市とブータン、バングラデシュの農村・都市は歴史や文化も異っているのだから、同一の課目の中で論じるのはいかがなものかと思う。日本における地方都市・農村の発展と産業を深くほり下げて論じる課目とブータン・バングラデシュ等発展途上国の農村の問題は分離して論ずるべきではないかと感じた。
- 対象範囲がやや広すぎているのではないかと思う。今後重要となる分野の学問であり「基礎」と「実践」に分け詳細に学べたらよいと考える。
- 今回は「行政立法」がメイン・テーマでしたが、現場ではむしろ「行政指導」の裁量に苦勞しております。是非「行政指導」に焦点を当てた続編を期待しております。
- 各章ごとにテーマが独立して構成されているので全章を通じて「地域」が提起されていることは、各章の内容が分かりやすい半面重複している感もある。
- 放送で示された図の番号がテキストと異なっていたり、テキストの写真が小さく、放送で伝えることが見えないなどの対応が悪いと思われる。また、放送が聞きづらく、もっと工夫してほしい。
- 日本の地域史、地元等に関心が高いので、日本の都市地域の発展と産業が少なく、残念だった。別講義でもよいので、あれば受講したい。
- 研究報告についてに色濃い部分が多過ぎると感じました。

【大学院】「文化情報学」

よかった点

(単位;人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
今まで知らなかった知識が身に付いた	11	6	17
視野が広がった、視点が変わった	13	2	15
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	11	2	13
テーマについての興味が深まった	6	7	13
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった	7	3	10
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	3	4	7
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	6	1	7
これまで興味があった分野を学べた	4	2	6
現在の課題や問題点を学べた	5		5
今後の学習・研究に役に立つ	5		5
最新の情報や研究が学べた	5		5
内容が充実していた	2	1	3
内容が良い、分かりやすい	1	2	3
学ぶ、知る楽しみを覚えた	1	1	2
楽しく学べた		2	2
具体例・事例があった	1	1	2
今後の人生・生活に役立つ	2		2
受講してよかった	2		2
内容が充実していて、幅広い内容だった	1	1	2
他の科目の学習に役立つ	1		1
理解しやすい内容だった		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
講師が熱心だった、熱意が伝わった	4	2	6
テーマについての興味が深まった	1	1	2
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	2		2
楽しく学べた	1		1
楽しく受講できた	1		1
基礎的な知識を得られた、概要がわかった		1	1
具体例・事例があった	1		1
講義の内容がよかった	1		1
講師の私見・考え方も聞けた	1		1
講師以外の人の話も聞けた	1		1
視野が広がった、視点が変わった	1		1
実際の物や場万・現場を見ることができた	1		1
内容が良い、分かりやすい		1	1
理解しやすい授業だった	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	2		2
テーマについての興味が深まった		1	1
図表や写真等があり理解しやすかった		1	1
図表があり理解しやすかった		1	1
知りたかったことを学ぶことができた		1	1

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 最新の文献や具体例を増やし教材に活用する
- 内容の偏りや分量に注意しながら、ポイントを絞るよう工夫する
- 放送授業と印刷教材の関連を分かりやすく説明する
- 放送授業はインターネット配信をする
- 印刷教材は分量に注意する
- 印刷教材は難解な部分の説明をわかりやすく工夫する
- 単位認定試験は試験として、的確な難易度や内容になるよう工夫する

## 【大学院】「文化情報学」

### 気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
具体例・事例を増やしてほしい	4		4
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	4		4
内容がばらついている、まとまりがない	3		3
内容に偏りがある	2	1	3
資料・データが古い、改定版を出してほしい	2		2
上級または関連する科目を開設して欲しい	1	1	2
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	1	1	2
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	2		2
内容に不足な点がある、もっと知りたいことがあった	2		2
分かりにくい、解説が不十分	2		2
用語が分からない、解説をして欲しい	2		2
ポイントが分かりにくい	1		1
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	1		1
易すぎる	1		1
期待する内容、科目案内とは違っていた	1		1
今後に向けた解決策なども入れてほしい	1		1
参考資料等を掲載して欲しい		1	1
時間が不足している	1		1
質問や相談がしたい	1		1
難しい漢字にふりがなが欲しい		1	1
不要に感じる部分がある	1		1
分量が多すぎる		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
インターネットで配信してほしい	2		2
テレビ科目にして欲しい		2	2
不要に感じる部分がある	2		2
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	2		2
現場や講師以外の人の話も聞きたい	1		1
構成がよくない	1		1
講義のテンポが良くない	1		1
他の科目と内容が重複する	1		1
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	1		1
放送授業と印刷教材の内容が同じである		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
教材の量が多い	2		2
内容に偏りがある		1	1
難しかった	1		1
複数の筆者による執筆で統一性に欠ける、重複がある	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しかった		1	1
理解度や学習度合いを図る内容になっていない	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式にして欲しい	4		4
難しかった	3		3
物足りない、簡単すぎて試験として不適格	2		2
理解度や学習度合いを図る内容になっていない		2	2
通信指導の内容とかけ離れている	1		1
問題文の文章表現が悪い	1		1

## 【大学院】「文化情報学」科目

### よかった点

- メディアの技術開発が、人間の生活様式、価値感、文化等を変えてしまうほどの影響を与えていることを、改めて、体系的に知ることができた。
- メディアの概念の拡がりを感じざるを得ない現代において、本科目の受講により、結果的に整理ができた気がする。
- 奥が深いと思う。半年ではこの科目は学べない。レベルが高すぎる。ただ授業はとても高度な事がらをわかりやすく教えていただけ興味深く、おもしろかった。
- 教科書に索引がついており、わからない単語がすぐ引け非常に便利であった。
- 日頃ケータイをはじめとするメディアに関して受動的な立場でしか接していなかったが、受講後は自ら情報を発信してみたくなり、現在はミニコミ紙などやWebページで地域の情報を伝えることに興味を持つようになりました。
- 今迄メディアというとマス・メディアかIT情報技術かといった片寄った見方をしていたが、メディアを包括的にとらえられて受講してよかった。
- メディア全般についていけなくなっているもので、この講座によってメディアの全体像がわかり、何となくメディアに自信ができました。
- 市民メディアの現状や胎動がわかったことが良かった。また、授業をケータイを利用しておこなうことや、ワークショップなども、その目的と手法を詳細に解説されており理解が進んだ。
- 自然環境科学指向なので、このような社会的文化情報の科目の受講は少ないが、新鮮な発見があった。コスプレなどの言葉は初めて知った。
- 国語国文学が近代の学問として成立してくる過程がよく分かり、今後の学習の基礎となる視点ができたこと。
- 幕末から明治初期の短期間に日本人がどう生きていくべきか、模索している様子が1つ1つ例を上げて論じられているので大変興味深く拝聴して学んだ。

### 気になった点

- アカデミックな当事者と実践者の隔りが大きい分野（メディア論）であるが、そのバランスがよくとれたもの、教材づくりがされていた。海外の実践者をもう少しとり上げてほしい。
- ワークショップの活動が、人間の感性やメディアの進歩にどのように直接的、間接的に影響を与えているかが、もうひとつよく理解できなかつたので、そのあたりの説明が必要かと思う。
- メディア遊び、プロジェクト、いろいろな実践の映像があり、興味深かったが、もう少し短い時間で良い気がした。ノートもマインドマップで作り学習したが、単位試験は細かな点が出題されて難かしかった。
- 今後のメディアへの関わり方としてミクロな事例が多かったので、社会全体を大局的にとらえた場合の関わり方というものについて、自分自身の指針となるようなものにたどりつきたかったと思う。そんなトピックがあればよかった。
- 講師か専門家同士で議論していることが多かったが、もう少し一般人、学生を交えてもよかったのではないか。
- 試験問題が否定文ばかりで分かりずらかつた。もう少し授業内容にそったテストにすべきである。
- 放送内容と教材の内容において、教材内容から多く試験問題が出題され、あまり放送授業で触れていない内容が多く出ていた。かなり難しく感じた。
- 放送（DVD）教材も印刷教材も互いに良くできていたと感じましたが、相対する部分が分かり難かつたように思います。独立した教材の特性を生かした授業方式とも考えられますが、印刷教材だけで復習することが難しくなるので、ポイントを絞って接点を落とし込んで欲しいと思います。
- 15回で正直ボリュームがありすぎだと思います。改正時はもう少し内容をしぼりこんだ方が良いと思います。特に最後の方の章は内容が少々つめこみすぎ感がありました。

## 【大学院】「自然環境科学」

### よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
最新の情報や研究が学べた	23		23
今まで知らなかった知識が身に付いた	13		13
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だった	11		11
視野が広がった、視点が変わった	11		11
これまで興味があった分野を学べた	7		7
テーマについての興味が深まった	6		6
テーマについて考える、さらに勉強するきっかけとなった	6		6
具体例・事例があった	6		6
現在の課題や問題点を学べた	6		6
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	5		5
内容が充実していて、幅広い内容だった	5		5
内容が充実していた	4		4
理解しやすい内容だった	3		3
楽しく学べた	2		2
今後の人生・生活に役立つ	2		2
知りたかったことを学ぶことができた	2		2
内容が良い、分かりやすい	2		2
引用・参考文献がありよかった	1		1
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	1		1
他の科目の学習に役立つ	1		1
勉強になった、役に立った	1		1
理解しやすい授業だった	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
映像で理解しやすかった	3		3
楽しく受講できた	2		2
内容が充実していた	2		2
これまで興味があった分野を学べた	1		1
講師に親しみがもてた	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	1		1

### 主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 範囲が広くなりすぎないように、ポイントを絞るよう工夫する
- 分かりにくい箇所について詳しい説明・解説をする
- 放送授業はテレビ科目ならではの映像を生かした内容にする
- 印刷教材は参考資料を掲載する
- 印刷教材は具体例や事例を増やす
- 印刷教材は適切な分量にする
- 通信指導、単位認定試験は択一式より記述式にする
- 単位認定試験は試験として、的確な難易度や内容になるよう工夫する

【大学院】「自然環境科学」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	3		3
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	3		3
上級または関連する科目を開設して欲しい	2		2
具体例・事例を増やしてほしい	1		1
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	1		1
時間が不足している	1		1
他の科目と内容が重複する	1		1
内容がばらついている、まとまりがない	1		1
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	1		1
内容を分割すべき	1		1
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	1		1
複数の筆者による執筆で統一性に欠ける、重複がある	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目なのに映像を生かした内容になっていない	2		2
具体例・事例を増やしてほしい	2		2
インターネットで配信して欲しい	1		1
ポイントが分かりにくい	1		1
まとめや学習のポイントが欲しい	1		1
講義のテンポが良くない	1		1
講師の話し方がよくない	1		1
講師の話し方が早口すぎる	1		1
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	1		1
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	1		1
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	1		1
放送授業と印刷教材の内容が異なる	1		1
面白みがない	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業の資料やデータを載せてほしい	3		3
教材の量が少ない	2		2
内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい	2		2
カラー印刷にして欲しい	1		1
ポイントが分かりにくい	1		1
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	1		1
具体例・事例を増やしてほしい	1		1
現在の課題・問題点も取り入れてほしい	1		1
資料・データが古い、改定版を出してほしい	1		1
図表や写真を掲載して欲しい	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式にして欲しい	3		3
問題の解答例・解説が欲しい	1		1
理解度や学習度合いを図る内容になっていない	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
理解度や学習度合いを図る内容になっていない	6		6
記述式にして欲しい	4		4
通信指導の内容とかけ離れている	2		2
難しかった	2		2
教材等持ち込み可にして欲しい	1		1
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	1		1
物足りない、簡単すぎて試験として不適格	1		1
問題の解答例・解説が欲しい	1		1
問題文の文章表現が悪い	1		1

## 【大学院】「自然環境科学」科目

### よかった点

- 現在の地球に暮す生物は地球誕生以来様々な環境変化に適応して、その姿、形を変え、現在の姿になった事を学ぶ事ができた。
- 地球の歴史、と進化、内部構造、物質、環境、生物の進化気候変動、地震と火山等、地球科学を総合的に考える内容であり理解しやすかった。
- 新しいテーマで新鮮な内容だった。一番勉強したい分野だった。
- 地球やその周りの環境についてくわしく理解できたと思う。地球もより深く解析されていて理解できた。
- 普段の生活では知る機会があまりない地球のことがわかってよかった。作業仮説のことなど研究の進め方についても学べてよかった。
- 宇宙科学、地質学、岩石学、無機結晶比学、気象学、化石学、生物進化論、同位体放射科学などがこの30～50年間に急速に発展・融合して、この地球というものなりたちが統一的に見えるようになってきたことが具体的に理解できた。
- 視野が広がり、今日の研究の最先端がどの位置にあるのか理解が深った。
- 第11章「地球気候におけるアジアモンスーン」で地球気候が講義されており、初めて知った新しい内容であった。
- 最近4～5年前までの新しい研究内容や成果を知ることが出来た。地球の内部構造が近年急速に解明されていることに驚き、技術と研究の進歩が素晴らしいと思った。生命の進化も最近の発見を取り入れて解説してある。気候変動には興味があるが新しい考え方を示されている。
- 今後の地球環境を保全するための対策を考える上で知っておくべき地球の歴史が紹介された点。

### 気になった点

- 内容が広範囲すぎ、また4人の先生方があまりにも専門的な内容で、理解するのが困難でした。内容をしぼるとか、大学で学んだこともない人でも理解できるようにすべきではないでしょうか。
- やや難解な部分があると思う。放送よりも印刷教材にそういった面があると思うので解説を充実させてほしい。
- 放送授業の中でとてもわかりやすい図、表等が教材の方には、まったく違うものになっていてわかりづらかった。
- 細かな内容まで覚え切れず、勉強不足を痛感したが、通信指導も試験も4択問題であったため、せめて通信指導は記述時の方が良いと思った。
- 単位認定試験の内容が微細な記述・記憶を求める内容であった。もっと地球物理の全体メカニズムや、地球物理のテーマに沿った試験であるべきと思う。
- 総合的な科目から専門的な科目たとえば、岩石学、地震学、気象学などの学科の開設があれば興味のあるそれらの科目をより深く学習できる。
- 科目の特性、地球の構造をできるだけ多く観察した現地レポート報告を取り入れた内容にしていたければ理解も早いと思います。
- 地球科学として地殻のこと、衛星のこと、多細胞動物の進化のこと、気候変動のこと、宇宙からの地球観測技術などテーマが盛沢山であり、説明不足のところがある。もっとページ数を増やすか、別の科目に分けるのが良いかも知れない。
- 地球科学全体を捉えるものだったので、幅が広く全体にわたり理解することができなかった。生物系の人間には難解だった。
- 授業の要点がわかりにくい回があった。最後にまとめをして下さると頭の整理になると思います。

## 平成23年度学生による授業評価集計結果の概要について

## 1. 調査の概要

(1) 調査目的 自己点検・評価の一環として、本学学生の授業に関する理解の状況等を把握することにより、本学における教育内容及び方法の改善に資すること

(2) 調査方法 郵送法による質問紙調査

## (3) 調査対象

## ① 対象科目

## 【学部】

	基礎科目	共通科目： 人文系	共通科目： 社会系	共通科目： 自然系	共通科目： 外国語	生活と福祉	心理と教育	社会と産業	人間と文化	
H23(2011)	5	5	2	3	4	8	9	4	5	
	自然と環境	総合科目	計							
	3	6	54							

## 【大学院】

	生活健康科学	人間発達科学	臨床心理学	社会経営科学	文化情報学	自然環境科学	計
H23(2011)	2	3	4	3	2	1	15

## ② 対象者

平成23年度第1学期履修登録者

※対象科目の全登録者から学部科目250人、大学院科目200人を無作為抽出

※登録者数が上記の人数未満の科目は全数

※1人当たり最大3科目まで

(4) 調査時期 質問紙配付： 8月19日(平成23年度第1学期単位認定試験終了後)

質問紙締切： 9月16日

調査結果の集計： 12月

## 2. 集計結果

## (1) 回収状況

	標本数(人)			有効回答数(人)			回収率		
	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
H23(2011)	15,047	13,031	2,016	6,544	5,641	903	43.5%	43.3%	44.8%

付録) 平成23年度学生による授業評価集計結果の概要等について

(2)回答者の属性

【学部】

	新コース所属全科履修生					全科履修生 (計)	選科履修生	科目履修生
	生活と福祉	心理と教育	社会と産業	人間と文化	自然と環境			
H21(2009)	8.4%	6.9%	9.2%	11.7%	5.5%	66.7%	19.5%	12.1%
	旧専攻所属全科履修生							
	生活と福祉	発達と教育	社会と経済	産業と技術	人間の探究	自然の理解		
	5.0%	4.2%	3.1%	2.9%	6.9%	3.1%		
H22(2010)	新コース所属全科履修生					全科履修生 (計)	選科履修生	科目履修生
	生活と福祉	心理と教育	社会と産業	人間と文化	自然と環境			
	10.3%	9.8%	12.9%	9.6%	5.8%	63.8%	21.8%	9.7%
旧専攻所属全科履修生								
	生活と福祉	発達と教育	社会と経済	産業と技術	人間の探究	自然の理解		
	3.1%	3.1%	2.8%	1.3%	3.5%	1.7%		
H23(2011)	新コース所属全科履修生					全科履修生 (計)	選科履修生	科目履修生
	生活と福祉	心理と教育	社会と産業	人間と文化	自然と環境			
	13.1%	15.6%	11.5%	12.6%	6.0%	69.6%	18.8%	6.9%
旧専攻所属全科履修生								
	生活と福祉	発達と教育	社会と経済	産業と技術	人間の探究	自然の理解		
	3.1%	1.7%	1.2%	0.8%	2.7%	0.9%		

	性別		年齢別						
	男	女	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
H21(2009)	47.6%	49.0%	0.4%	8.2%	16.0%	20.6%	18.5%	24.3%	11.5%
H22(2010)	47.3%	50.1%	0.4%	8.4%	17.6%	21.9%	18.4%	22.5%	10.2%
H23(2011)	44.5%	53.5%	0.6%	8.0%	16.0%	19.8%	17.6%	25.8%	11.7%

※無記入のものがあるため内訳の合計は100%にはならない

(2)回答者の属性

【大学院】

	新プログラム所属修士全科生						修士全科生 (計)	修士選科生	修士科目生
	生活健康科学	人間発達科学	臨床心理学	社会経営科学	文化情報学	自然環境科学			
H21(2009)	6.0%	2.2%	1.0%	4.2%	4.3%	2.2%	30.7%	59.0%	8.9%
	総合文化		政策経営	教育開発	臨床心理				
	文化情報	環境システム							
	2.3%	3.5%	3.4%	1.1%	0.4%				
H22(2010)	新プログラム所属修士全科生						修士全科生 (計)	修士選科生	修士科目生
	生活健康科学	人間発達科学	臨床心理学	社会経営科学	文化情報学	自然環境科学			
	6.8%	2.7%	0.7%	7.4%	5.6%	2.7%	28.0%	59.1%	8.8%
旧プログラム所属修士全科生									
	総合文化		政策経営	教育開発	臨床心理				
	文化情報	環境システム							
	0.5%	0.7%	0.7%	0.1%	0.0%				
H23(2011)	新プログラム所属修士全科生						修士全科生 (計)	修士選科生	修士科目生
	生活健康科学	人間発達科学	臨床心理学	社会経営科学	文化情報学	自然環境科学			
	3.3%	3.4%	2.7%	6.3%	4.2%	2.7%	22.9%	60.4%	8.2%
旧プログラム所属修士全科生									
	総合文化		政策経営	教育開発	臨床心理				
	文化情報	環境システム							
	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%				

	性別		年齢別					
	男	女	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
H21(2009)	60.8%	35.4%	3.0%	13.8%	25.2%	26.9%	22.1%	8.4%
H22(2010)	60.1%	36.9%	4.3%	13.8%	23.9%	23.9%	23.6%	9.5%
H23(2011)	53.3%	39.4%	4.3%	13.8%	23.3%	22.8%	20.8%	9.1%

※無記入のものがあるため内訳の合計は100%にはならない

付録) 平成23年度学生による授業評価集計結果の概要等について

(3) 評価結果(4段階評価における評点平均)

【学部】

① 項目別の状況

	取組姿勢			授業評価全体			難易度・分量			放送授業			印刷教材			通信指導・単位認定試験			全体評価		
	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R
H21(2009)	3.22	3.21	3.22	3.22	3.20	3.24	3.20	3.18	3.22	3.20	3.22	3.18	3.18	3.17	3.20	3.25	3.19	3.31	3.25	3.22	3.28
H22(2010)	3.15	3.22	3.06	3.24	3.30	3.15	3.22	3.27	3.14	3.22	3.32	3.08	3.18	3.25	3.08	3.30	3.33	3.25	3.29	3.35	3.21
H23(2011)	3.12	3.16	3.05	3.24	3.27	3.19	3.23	3.24	3.19	3.21	3.28	3.10	3.20	3.23	3.14	3.27	3.27	3.28	3.28	3.31	3.23

②【B-20】満足度の専攻別等の状況

	全体	メディア別		コース別						
	全対象科目	TV	R	基礎科目	共通科目: 人文系	共通科目: 社会系	共通科目: 自然系	共通科目: 外国語	生活と福祉	心理と教育
H21(2009)	3.23(3.72~2.57)	3.18	3.27	3.34	-	-	-	-	3.22	3.31
H22(2010)	3.26(3.63~2.41)	3.32	3.17	3.31	-	-	-	-	3.26	3.32
H23(2011)	3.24(3.56~2.63)	3.28	3.18	3.35	3.34	3.18	2.82	3.18	3.21	3.24

※( )内の値は「最高値～最低値」

コース別				
社会と産業	人間と文化	自然と環境	総合科目	夏季集中
3.16	3.27	3.13	-	3.19
3.24	3.28	3.19	-	3.22
3.22	3.25	3.30	3.33	-

	性別		年齢別						
	男	女	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上
H21(2009)	3.18	3.27	2.94	3.13	3.25	3.18	3.23	3.24	3.33
H22(2010)	3.26	3.26	3.15	3.20	3.21	3.26	3.21	3.35	3.30
H23(2011)	3.24	3.25	3.12	3.19	3.20	3.21	3.28	3.29	3.28

【大学院】

① 項目別の状況

	取組姿勢			授業評価全体			難易度・分量			放送授業			印刷教材			通信指導・単位認定試験			全体評価		
	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R
H21(2009)	3.30	3.31	3.29	3.32	3.34	3.31	3.33	3.33	3.32	3.29	3.39	3.23	3.28	3.29	3.27	3.31	3.30	3.32	3.37	3.35	3.39
H22(2010)	3.25	3.26	3.24	3.37	3.42	3.32	3.40	3.44	3.35	3.37	3.43	3.30	3.33	3.40	3.25	3.35	3.34	3.36	3.40	3.45	3.35
H23(2011)	3.19	3.20	3.19	3.32	3.33	3.31	3.35	3.35	3.35	3.27	3.40	3.21	3.28	3.30	3.28	3.30	3.21	3.35	3.37	3.37	3.37

②【B-20】満足度の専攻別等の状況

	全体	メディア別		プログラム別					
	全対象科目	TV	R	生活健康科学	人間発達科学	臨床心理学	社会経営科学	文化情報学	自然環境科学
H21(2009)	3.37(3.56~3.02)	3.34	3.38	3.37	3.28	3.02	3.47	3.44	3.25
H22(2010)	3.38(3.70~3.03)	3.44	3.32	3.44	3.46	3.11	3.39	3.37	3.33
H23(2011)	3.33(3.71~3.02)	3.33	3.33	3.46	3.20	3.41	3.31	3.33	3.13

※( )内の値は「最高値～最低値」

	性別		年齢別						
	男	女	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	
H21(2009)	3.38	3.34	3.44	3.41	3.40	3.32	3.36	3.34	
H22(2010)	3.37	3.42	3.39	3.34	3.43	3.42	3.34	3.38	
H23(2011)	3.32	3.33	3.28	3.35	3.32	3.41	3.30	3.21	

(参考) 集計方法について

各質問項目について、「あてはまる」、「ややあてはまる」、「あまりあてはまらない」、「あてはまらない」の回答をそれぞれ4、3、2、1の4段階の数値をあて、平均値を出して集計している。

付録) 平成23年度学生による授業評価集計結果の概要等について

平成23年度学生による授業評価の調査結果一覧【2011年度新規開設科目】(単純集計) コース・プログラム別

学部	調査対象 科目 回数	回収状況 回収率	取組の姿勢			理解度・分量			放送授業			印刷教材			通信指導・単位認定試験			全体評価			授業にか かる評価 (B1-E20) の平均	全体A1- E20の 平均												
			A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12	B-13	B-14	B-15			B-16	B-17	B-18	B-19	B-20							
			項目 平均	項目 平均	項目 平均	項目 平均	項目 平均	項目 平均			項目 平均	項目 平均	項目 平均	項目 平均	項目 平均																			
	13,031	5,641	43.3%	3.26	2.78	3.32	3.12	3.20	3.20	3.24	3.26	3.23	3.20	3.34	3.16	3.14	3.21	3.25	3.21	3.08	3.25	3.20	3.30	3.35	3.17	3.27	3.24	3.45	3.14	3.24	3.28	3.24	3.22	
				3.55	3.27	3.50	3.39	3.56	3.57	3.53	3.54	3.52	3.61	3.77	3.54	3.55	3.60	3.58	3.54	3.44	3.52	3.45	3.63	3.57	3.45	3.49	3.46	3.56	3.69	3.52	3.56	3.52	3.46	3.47
				2.96	2.19	3.00	2.83	2.67	2.54	2.41	2.54	2.54	2.71	2.83	2.72	2.68	2.77	2.48	2.54	2.07	2.81	2.73	2.64	2.87	2.71	2.91	2.83	2.89	3.12	2.36	2.63	2.80	2.80	2.83
	7,840	3,471	44.3%	3.30	2.88	3.31	3.16	3.23	3.23	3.24	3.27	3.24	3.27	3.39	3.23	3.22	3.28	3.28	3.21	3.17	3.26	3.23	3.29	3.35	3.17	3.27	3.28	3.36	3.46	3.17	3.28	3.31	3.27	3.25
	5,191	2,170	41.8%	3.20	2.63	3.33	3.05	3.14	3.14	3.23	3.26	3.19	3.09	3.25	3.04	3.02	3.10	3.20	3.20	2.93	3.23	3.14	3.33	3.36	3.15	3.28	3.18	3.25	3.43	3.09	3.18	3.23	3.19	3.17
	1,250	562	45.0%	3.28	2.86	3.32	3.15	3.35	3.34	3.37	3.39	3.36	3.33	3.50	3.27	3.25	3.34	3.27	3.32	3.03	3.32	3.24	3.38	3.40	3.33	3.37	3.27	3.41	3.50	3.30	3.35	3.37	3.33	3.31
	1,201	470	39.1%	3.22	2.70	3.32	3.08	3.24	3.24	3.34	3.32	3.29	3.33	3.38	3.24	3.22	3.29	3.31	3.36	3.29	3.40	3.34	3.44	3.46	3.33	3.41	3.28	3.39	3.55	3.23	3.34	3.36	3.33	3.30
	380	160	41.0%	3.20	2.54	3.40	3.05	3.06	3.05	3.12	3.20	3.11	2.89	3.03	2.90	2.93	2.94	3.17	3.15	3.01	3.22	3.14	3.37	3.41	3.12	3.30	3.10	3.15	3.40	3.11	3.18	3.19	3.13	3.12
	717	275	38.4%	3.11	2.63	3.14	2.96	2.85	2.85	2.84	2.86	2.85	2.88	3.19	2.85	3.00	3.01	2.83	2.75	2.89	2.96	2.86	3.12	3.25	2.91	3.09	3.04	3.03	3.22	2.64	2.82	2.85	2.94	2.95
	773	339	43.9%	3.20	2.99	3.22	3.14	3.12	3.17	3.05	3.13	3.12	3.40	3.48	3.29	3.27	3.36	3.40	3.15	2.97	3.24	3.19	3.43	3.35	3.09	3.29	3.13	3.32	3.37	2.91	3.18	3.18	3.22	3.21
	2,000	886	44.3%	3.22	2.51	3.35	3.03	3.11	3.12	3.25	3.28	3.19	3.09	3.19	3.08	3.03	3.10	3.19	3.21	3.13	3.23	3.19	3.31	3.37	3.11	3.26	3.25	3.39	3.15	3.21	3.25	3.20	3.20	3.18
	2,250	860	38.2%	3.26	2.71	3.40	3.12	3.23	3.21	3.28	3.32	3.26	3.17	3.28	3.11	3.07	3.16	3.27	3.23	3.00	3.25	3.19	3.23	3.36	3.15	3.25	3.29	3.30	3.47	3.14	3.24	3.29	3.23	3.22
	1,000	439	43.9%	3.24	2.71	3.36	3.10	3.21	3.24	3.34	3.36	3.29	3.17	3.28	3.10	3.06	3.15	3.19	3.24	3.03	3.26	3.18	3.28	3.32	3.17	3.26	3.22	3.29	3.41	3.19	3.22	3.27	3.23	3.21
	1,250	642	51.4%	3.34	2.98	3.32	3.21	3.18	3.14	3.22	3.21	3.19	3.14	3.39	3.14	3.16	3.21	3.22	3.15	2.93	3.18	3.12	3.31	3.34	3.12	3.26	3.24	3.33	3.49	3.13	3.25	3.29	3.21	3.21
	750	337	44.9%	3.37	3.14	3.26	3.26	3.22	3.28	3.11	3.21	3.21	3.24	3.44	3.26	3.31	3.31	3.27	3.33	3.09	3.23	3.18	3.27	3.33	3.09	3.23	3.23	3.40	3.51	3.08	3.30	3.30	3.25	3.25
	1,450	671	46.3%	3.32	2.92	3.26	3.17	3.30	3.31	3.29	3.30	3.30	3.33	3.40	3.27	3.24	3.31	3.40	3.30	3.28	3.32	3.33	3.23	3.28	3.24	3.25	3.31	3.41	3.49	3.26	3.33	3.36	3.31	3.30

大学	調査対象 科目 回数	回収状況 回収率	取組の姿勢			理解度・分量			放送授業			印刷教材			通信指導・単位認定試験			全体評価			授業にか かる評価 (B1-E20) の平均	全体A1- E20の 平均													
			A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12	B-13	B-14	B-15			B-16	B-17	B-18	B-19	B-20								
			項目 平均	項目 平均	項目 平均	項目 平均	項目 平均	項目 平均			項目 平均	項目 平均	項目 平均	項目 平均	項目 平均	項目 平均																			
	2,016	903	44.8%	3.36	2.84	3.38	3.19	3.35	3.32	3.37	3.35	3.28	3.40	3.26	3.13	3.27	3.31	3.33	3.15	3.34	3.28	3.33	3.37	3.21	3.30	3.32	3.44	3.55	3.23	3.33	3.37	3.32	3.30		
				3.65	3.12	3.65	3.47	3.49	3.53	3.59	3.71	3.58	3.49	3.71	3.53	3.53	3.53	3.72	3.65	3.48	3.65	3.56	3.80	3.81	3.61	3.74	3.59	3.65	3.77	3.59	3.71	3.58	3.53		
				3.07	2.58	3.15	2.99	3.25	3.07	3.11	3.06	3.19	3.07	3.16	2.91	2.78	3.07	3.05	3.10	2.31	3.18	2.98	3.00	3.09	2.76	2.95	3.12	3.28	3.28	2.84	3.02	3.16	3.18	3.15	
	661	290	43.9%	3.35	2.92	3.32	3.20	3.36	3.37	3.36	3.30	3.35	3.35	3.50	3.38	3.38	3.40	3.28	3.28	3.29	3.32	3.30	3.32	3.42	3.26	3.14	3.21	3.28	3.45	3.58	3.22	3.33	3.37	3.33	3.32
	1,355	613	45.2%	3.37	2.80	3.41	3.19	3.34	3.30	3.37	3.37	3.35	3.25	3.36	3.20	3.01	3.21	3.32	3.35	3.08	3.35	3.28	3.38	3.42	3.25	3.35	3.33	3.43	3.54	3.24	3.33	3.37	3.31	3.30	
	248	118	47.6%	3.45	2.69	3.46	3.20	3.33	3.32	3.38	3.42	3.36	3.37	3.38	3.29	2.98	3.26	3.38	3.48	3.27	3.43	3.39	3.45	3.39	3.40	3.41	3.38	3.57	3.60	3.39	3.46	3.48	3.38	3.36	
	351	161	45.9%	3.22	2.70	3.42	3.11	3.29	3.28	3.35	3.36	3.33	3.21	3.29	3.14	3.07	3.18	3.30	3.27	3.08	3.27	3.23	3.39	3.44	3.14	3.32	3.23	3.33	3.45	3.14	3.20	3.27	3.26	3.24	
	703	280	39.8%	3.35	2.83	3.41	3.20	3.43	3.36	3.50	3.42	3.43	3.32	3.41	3.32	3.13	3.30	3.33	3.44	3.22	3.42	3.35	3.35	3.42	3.33	3.37	3.48	3.50	3.65	3.28	3.41	3.46	3.39	3.36	
	299	160	53.5%	3.48	2.83	3.41	3.27	3.28	3.29	3.28	3.29	3.29	3.13	3.40	3.11	2.95	3.15	3.28	3.22	2.80	3.27	3.17	3.38	3.38	3.16	3.31	3.24	3.40	3.53	3.21	3.31	3.34	3.25	3.25	
	248	111	44.8%	3.39	3.05	3.30	3.25	3.34	3.38	3.34	3.28	3.34	3.48	3.67	3.41	3.51	3.52	3.28	3.21	3.21	3.31	3.25	3.19	3.25	3.18	3.21	3.21	3.43	3.51	3.27	3.33	3.35	3.34	3.33	
	167	79	47.3%	3.30	2.89	3.15	3.11	3.29	3.29	3.11	3.15	3.21	3.21	3.27	3.33	3.30	3.28	3.25	3.17	3.25	3.20	3.22	3.00	3.09	2.76	2.95	3.12	3.35	3.44	3.00	3.13	3.21	3.19	3.18	

(注) 平均得点は、調査票の選択肢「あてはまる:4点」「ややあてはまる:3点」「あまりあてはまる:2点」「あてはまらない:1点」として算出した。

2011年度学生による授業評価調査票 (学部)

次の科目についてお答えください。

科目名	
科目コード	

- I. この授業科目を学習して、あなたはどのような印象や感想をお持ちになりましたか。次の①～④及び(1)～(20)の項目について、あてはまる程度を4段階で評価し、4～1の番号にそれぞれ1つだけ○を付けてください。(この面が済みましたら、裏面にもお答えください。)

(注) 通信指導を提出していない方、単位認定試験を受験していない方についても、回答できる範囲でお答えください。

A. 授業評価をしていただく前に、あなたの授業への取組みについてお尋ねします。

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
①	全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ。	4	3	2	1
②	放送授業を十分に視聴した。	4	3	2	1
③	印刷教材を熱心に学習した。	4	3	2	1
④	単位認定のための学習方法について、次の1～3の該当する番号に○をつけてください。 1. ほとんど放送教材の学習だけで臨んだ。 2. ほとんど印刷教材の学習だけで臨んだ。 3. 放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ。				

B. 以下のアンケートにお答えください。

<授業の難易度・分量>					
(1)	放送授業の難易度は適切だった。	4	3	2	1
(2)	放送授業の内容は適切な分量であった。	4	3	2	1
(3)	印刷教材の難易度は適切だった。	4	3	2	1
(4)	印刷教材の内容は適切な分量であった。	4	3	2	1
<放送授業>					
(5)	講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった。	4	3	2	1
(6)	講師の熱意が十分に伝わった。	4	3	2	1
(7)	放送授業は教材としてよくできていると感じた。	4	3	2	1
(8)	(テレビ科目についてのみお答えください) テレビの特性が十分に生かされていると感じた。	4	3	2	1
	(ラジオ科目についてのみお答えください) 映像がなくても十分理解できる内容だと感じた。				
<印刷教材>					
(9)	印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった。	4	3	2	1
(10)	印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった。	4	3	2	1
(11)	図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った。	4	3	2	1
(12)	印刷教材は教材としてよくできていると感じた。	4	3	2	1
<通信指導・単位認定試験>					
(13)	通信指導のコメントは、納得のいくものだった。	4	3	2	1
(14)	通信指導は学習内容の理解に役立った。	4	3	2	1
(15)	単位認定試験の問題は、科目内容の理解度ををはかるのにふさわしい内容だった。	4	3	2	1
<全体評価>					
(16)	授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った。	4	3	2	1
(17)	学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった。	4	3	2	1
(18)	新しい知識が身につく視野が広がった。	4	3	2	1
(19)	この科目の内容を全体としてよく理解できた。	4	3	2	1
(20)	この科目の内容には全体として満足している。	4	3	2	1

裏面に続きます。

Ⅱ. 次の点について、ご自由にお書きください。

(1) この科目を受講してよかったと思う点をお書きください。

(2) この科目を受講して改善すべきだと感じた点をお書きください。

(3) この科目に限らず、本学の教育内容や教育方法等についてご意見や感想があれば、どんなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

Ⅲ. この科目の通信指導と単位認定試験についてお答えください。(該当する番号に○を付けてください。)

1. 通信指導を提出し、単位認定試験を受験した。
2. 通信指導を提出したが、単位認定試験は受験しなかった。
3. 通信指導を提出しなかった。

Ⅳ. あなたご自身についてお答えください。(該当する番号にそれぞれ○を付けてください。)

(1) 学生種別	[全科履修生 新コース所属の方] 1. 生活と福祉 2. 心理と教育 3. 社会と産業 4. 人間と文化 5. 自然と環境 [全科履修生 旧専攻所属の方] 6. 生活と福祉 7. 発達と教育 8. 社会と経済 9. 産業と技術 10. 人間の探究 11. 自然の理解 [選科履修生・科目履修生] 12. 選科履修生 13. 科目履修生
(2) 性別	1. 男性 2. 女性
(3) 年齢	1. 19歳以下 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上
(4) 職業	1. 公務員等 2. 教員 3. 会社員 4. 個人営業・自営業 5. 農業等 6. 看護師等 7. 家事専業 8. パート・アルバイト 9. 他大学等の学生 10. 無職 11. その他 ( )

どうもありがとうございました。

